

**地方自治法第 243 条の 3 第 2 項  
の規定に基づき議会に提出する  
法人の経営状況説明書**

**平成 26 年 9 月**

**盛 岡 市**

# 目 次

盛岡地区広域土地開発公社	1
公益財団法人盛岡国際交流協会	11
社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団	27
一般財団法人盛岡地区勤労者共同福祉センター	75
一般財団法人盛岡市勤労者福祉サービスセンター	83
盛岡まちづくり株式会社	97
盛岡中央市場冷蔵株式会社	107
公益財団法人盛岡市都南自治振興公社	115
一般財団法人盛岡市駐車場公社	143
公益財団法人盛岡市動物公園公社	167
公益財団法人岩手育英会	197
公益財団法人盛岡市体育協会	209
公益財団法人盛岡市文化振興事業団	223
たまやま振興株式会社	235
株式会社盛岡地域交流センター	245
公益財団法人盛岡地域地場産業振興センター	265
公益財団法人盛岡観光コンベンション協会	275

# 盛岡地区広域土地開発公社

## 1 総括事項

(1) 名称	盛岡地区広域土地開発公社
(2) 設立年月日	昭和48年 3月 5日
(3) 基本財産	金 11,000,000円
(4) 市の出資額	金 6,500,000円
(5) 役員の氏名	理事長 谷藤裕明 副理事長 佐藤光彦 常務理事 菊地昭夫 理事 深谷政光 理事 民部田幾夫 理事 熊谷泉 理事 遠藤政幸 理事 宮川寿 理事 細川光正 理事 庄子春治 理事 兼平孝信 理事 高橋重幸 理事 青山良一郎 理事 川口節雄 理事 獅子内建二 監事 藤田克弘 監事 武田路可

## (6) 事業の概要

公共用地(公園, 道路, 学校用地等), 公用地(庁舎等公用に使用する土地)等の取得, 管理, 処分等を行うため, 盛岡地区広域圏8市町の出資により「公有地の拡大の推進に関する法律」に基づく特別法人として設立されたものである。

主な業務として構成市町からの依頼に基づく公共用地先行取得・処分を行っている。

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

#### ア 用地取得・処分の状況

新たな用地取得はなく、用地処分については、平成11年度に盛岡地区広域消防組合からの依頼により取得した盛岡中央消防署山岸出張書庁舎建設事業用地の全部を同組合に、平成12年度及び14年度に盛岡市からの依頼により取得した旧盛岡競馬場跡地用地の一部を同市へ売却処分した。

この結果平成26年度へ繰り越される事業用地は、次の3件となった。

- ① 盛岡市史跡志波城跡整備用地（盛岡市中太田方八丁）
- ② 旧盛岡競馬場跡地用地（盛岡市高松三丁目他）
- ③ 旧盛岡競馬場跡地用地（盛岡市上田字堤頭他）

#### イ 収益的収入及び支出

平成25年度の収益的収入は、事業収益については316,000,366円、事業外収益については受取利息と雑収益を合わせ31,998円となり、合計316,032,364円となった。

また、収益的支出は、事業原価については313,141,474円、販売費及び一般管理費については2,989,647円となり、合計316,131,121円となった。

この結果、収益的収支で98,757円の当期純損失が生じた。

#### ウ 資本的収入及び支出

平成25年度の資本的収入は、0円であった。

また、資本的支出は、公有地取得事業費については22,374,211円、借入金償還金については290,668,856円の合計313,043,067円となった。

この結果、資本的収入額が資本的支出額に対する不足額313,043,067円については、当年度分損益勘定留保資金313,042,717円及び過年度分損益勘定留保資金350円で補填措置を行った。

#### エ その他

予算・決算等に関する理事会の開催及び役員の変更に伴う登記事務を行った。

## (2) 決算の状況

## 平成25年度盛岡地区広域土地開発公社収支決算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

## 収益的収入

(単位：円)

款	項	目	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減
1 事業収益			316,000,000	316,000,366	366
	1 公有地取得		316,000,000	316,000,366	366
	事業収益	1 公有用地売却収益	316,000,000	316,000,366	366
2 事業外収益			28,000	31,998	3,998
	1 受取利息		21,000	24,498	3,498
		1 受取利息	21,000	24,498	3,498
	2 雑収益		7,000	7,500	500
		1 雑収益	7,000	7,500	500
合 計			316,028,000	316,032,364	4,364

## 収益的支出

(単位：円)

款	項	目	予 算 額	決 算 額	不 用 額
1 事業原価			313,142,000	313,141,474	526
	1 公有地取得		313,142,000	313,141,474	526
	事業原価	1 公有用地売却原価	313,142,000	313,141,474	526
2 販売費及び 一般管理費			3,147,000	2,989,647	157,353
	1 販売費及び 一般管理費		3,147,000	2,989,647	157,353
		1 経 費	3,147,000	2,989,647	157,353
		( 賃 金 )	( 1,746,040 )	( 1,746,040 )	( 0 )
		( 社 会 保 険 料 )	( 259,000 )	( 258,149 )	( 851 )
		( 旅 費 )	( 298,000 )	( 249,360 )	( 48,640 )
		( 交 際 費 )	( 20,000 )	( 0 )	( 20,000 )
		( 需 用 費 )	( 5,960 )	( 5,540 )	( 420 )
		( 役 務 費 )	( 70,000 )	( 63,945 )	( 6,055 )
		(使用料及び賃借料)	( 637,000 )	( 561,013 )	( 75,987 )
		(負担金補助及び交付金)	( 39,000 )	( 33,600 )	( 5,400 )
		( 公 租 ・ 公 課 )	( 72,000 )	( 72,000 )	( 0 )
合 計			316,289,000	316,131,121	157,879

資本的収入

(単位：円)

款	項	目	予 算 額	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減
1 資本的収入			1,000	0	△1,000
	1 長期借入金		1,000	0	△1,000
		1 長期借入金	1,000	0	△1,000
	合 計		1,000	0	△1,000

資本的支出

(単位：円)

款	項	目	予 算 額	決 算 額	不 用 額
1 資本的支出			313,046,000	313,043,067	2,933
	1 公有地取得		22,377,000	22,374,211	2,789
	事業費	1 用地費	1,000	0	1,000
		2 支払利息	21,689,000	21,688,148	852
		3 諸経費	687,000	686,063	937
	3 借入金償還		290,669,000	290,668,856	144
	金	1 長期借入金償還金	290,669,000	290,668,856	144
	合 計		313,046,000	313,043,067	2,933

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額313,043,067円については、当該年度分損益勘定留保資金313,042,717円及び過年度分損益勘定留保資金350円で補填するものである。

平成25年度盛岡地区広域土地開発公社貸借対照表  
(平成26年3月31日)

(単位：円)

科 目	金	額
<b>資産の部</b>		
1. 流動資産		
(1) 現金及び預金	63,372,958	
(2) 公有用地	722,977,107	
流動資産合計	<u>786,350,065</u>	
資産合計		<u>786,350,065</u>
<b>負債の部</b>		
1. 流動負債		
(1) 未払金	191,349	
(2) 預り金	<u>12,041</u>	
流動負債合計		203,390
2. 固定負債		
(1) 長期借入金	<u>734,345,304</u>	
固定負債合計	<u>734,345,304</u>	
負債合計		<u>734,548,694</u>
<b>資本の部</b>		
1. 資本金		
(1) 基本財産	<u>11,000,000</u>	
資本金合計		11,000,000
2. 準備金		
(1) 前期繰越準備金	40,900,128	
(2) 当期純損失	<u>98,757</u>	
準備金合計		<u>40,801,371</u>
資本合計		<u>51,801,371</u>
負債及び資本合計		<u>786,350,065</u>

平成25年度盛岡地区広域土地開発公社損益計算書  
(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：円)

1. 事業収益

(1) 公有地取得事業収益 316,000,366 316,000,366

2. 事業原価

(1) 公有地取得事業原価 313,141,474 313,141,474

事業総利益 2,858,892

3. 販売費及び一般管理費

(1) 販売費及び一般管理費 2,989,647 2,989,647

事業損失 130,755

4. 事業外収益

(1) 受取利息 24,498

(2) 雑収益 7,500 31,998

5. 事業外費用

(1) 支払利息 0

(2) 雑損失 0 0

経常損失 98,757

当期純損失 98,757



財 産 目 録

平成26年3月31日現在

(単位：円)

資 産		の	部
流 動 資 産	金 額	備	考
現金及び預金	63,372,958		
普通預金	3,372,958	岩手銀行	3,372,958
定期預金	60,000,000	岩手銀行	10,000,000
		北日本銀行	10,000,000
		東北銀行	30,000,000
		盛岡信用金庫	10,000,000
公有用地	722,977,107	盛岡市史跡志波城跡整備用地 (盛岡市中太田方八丁)	58,587,650
		旧盛岡競馬場跡地用地 (盛岡市高松三丁目他)	194,241,206
		旧盛岡競馬場跡地用地 (盛岡市上田字堤頭他)	470,148,251
資 産 合 計	786,350,065		

負 債		の	部
流 動 負 債	金 額	備	考
未 払 金	191,349	臨時事務補助員貸金	141,000
		振込手数料	5,040
		複写機使用料	21,159
		〇A機器賃借料	24,150
預り金	12,041	雇用保険料(個人負担分)	8,021
		源泉徴収所得税	4,020
固 定 負 債			
長期借入金	734,345,304	盛岡市	252,767,456
		東北銀行	481,577,848
負 債 合 計	734,548,694		
差 引 正 味 財 産	51,801,371		

### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

##### ア 事業計画

公有地の拡大の推進に関する法律の目的に従い、地域の秩序ある整備と地域住民の福祉の増進に寄与するため設立団体との密接な連携のもとに、次の事業を行うものとする。

- ・ 公有用地の処分（旧競馬場跡地用地）
- ・ 保有土地の管理
- ・ 事業資金の借入及び償還

##### イ 収益的収入及び支出

本年度の収益的収入は、事業収益については公有用地売却収益として249,996千円、また、事業外収益については受取利息と雑収益を合わせ19千円であり、合計250,015千円である。

また、収益的支出は、事業原価については公有用地売却原価として247,838千円、販売費及び一般管理費として3,984千円であり、合計251,822千円である。

##### ウ 資本的収入及び支出

本年度の資本的収入は、長期借入金として1千円を見込んでいる。

資本的支出は、公有地取得事業費については22,631千円、借入金償還金については225,179千円であり、合計247,810千円である。

## (2) 収支予算の概要

## 平成26年度盛岡地区広域土地開発公社収支予算書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

## 収益的収入

(単位：千円)

款	項	目	当年度予算額	前年度予算額	比較
1 事業収益			249,996	316,105	△66,109
	1 公有地取得		249,996	316,105	△66,109
	事業収益	1 公有用地売却収益	249,996	316,105	△66,109
2 事業外収益			19	18	1
	1 受取利息		12	12	0
		1 受取利息	12	12	0
	2 雑収益		7	6	1
		1 雑収益	7	6	1
合 計			250,015	316,123	△66,108

## 収益的支出

(単位：千円)

款	項	目	当年度予算額	前年度予算額	比較
1 事業原価			247,838	313,247	△65,409
	1 公有地取得		247,838	313,247	△65,409
	事業原価	1 公有用地売却原価	247,838	313,247	△65,409
2 販売費及び一般管理費			3,984	3,970	14
	1 販売費及び一般管理費		3,984	3,970	14
		1 経 費	3,984	3,970	14
		( 賃 金 )	( 1,820 )	( 1,820 )	( 0 )
		( 社 会 保 険 料 )	( 282 )	( 268 )	( 14 )
		( 旅 費 )	( 554 )	( 554 )	( 0 )
		( 交 際 費 )	( 20 )	( 20 )	( 0 )
		( 需 用 費 )	( 179 )	( 179 )	( 0 )
		( 役 務 費 )	( 40 )	( 40 )	( 0 )
		(使用料及び賃借料)	( 978 )	( 978 )	( 0 )
		(負担金補助及び交付金)	( 39 )	( 39 )	( 0 )
		( 公 租 ・ 公 課 )	( 72 )	( 72 )	( 0 )
合 計			251,822	317,217	△65,395

## 資本的収入

(単位：千円)

款	項	目	当年度予算額	前年度予算額	比 較
1 資本的収入			1	1	0
	1 長期借入金		1	1	0
		1 長期借入金		1	1
合 計			1	1	0

## 資本的支出

(単位：千円)

款	項	目	当年度予算額	前年度予算額	比 較	
1 資本的支出			247,810	313,151	△65,341	
	1 公有地取得 事業費		22,631	22,482	149	
		1 用地費		1	1	0
		2 支払利息		22,218	21,794	424
		3 諸経費		412	687	△275
	3 借入金償還金		225,179	290,669	△65,490	
1 長期借入金償還金			225,179	290,669	△65,490	
合 計			247,810	313,151	△65,341	

資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額247,809千円については、当年度分損益勘定留保資金246,031千円及び過年度分損益勘定留保資金1,778千円で補填するものとする。

# 公益財団法人盛岡国際交流協会

## 1 総括事項

- (1) 名称 公益財団法人 盛岡国際交流協会
- (2) 設立年月日 平成4年11月17日  
(平成26年4月1日公益財団法人に移行)
- (3) 資本金又は基本財産 金 100,000,000円
- (4) 市の出資額 金 100,000,000円
- (5) 役員氏名(平成26年4月1日現在)
- |      |     |    |
|------|-----|----|
| 理事長  | 三浦  | 宏  |
| 常務理事 | 細川  | 恒  |
| 理事   | 上杉  | 明  |
| 理事   | 大泉  | 勝嗣 |
| 理事   | 川村  | 宗生 |
| 理事   | 今野  | 庄  |
| 理事   | 佐藤  | 誠司 |
| 理事   | 龍澤  | 正美 |
| 理事   | 林   | 道郎 |
| 理事   | 山田  | 佳奈 |
| 監事   | 伊藤  | 則生 |
| 監事   | 津軽石 | 芳昭 |

## (6) 事業の概要

当協会の設立目的である盛岡市の歴史や文化、その他の特性を生かしながら幅広い分野における国際交流活動を展開することにより、市民の国際相互理解と国際友好親善の促進を図り、もって「世界に開かれた魅力あるまち・盛岡」の創造に寄与するため、次の事業を行う。

- (ア) 国際交流・協力に関する情報の収集及び提供
- (イ) 国際交流(理解)・協力に関する啓発普及の推進
- (ウ) 国際交流団体等の連携及び国際交流ボランティアの育成
- (エ) 交流事業の計画の策定及び実施
- (オ) 姉妹都市交流の推進
- (カ) その他本協会の目的を達成するために必要な事業

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

当協会の設立目的である盛岡市の歴史や文化、その他の特性を生かしながら幅広い分野における国際交流活動を展開することにより、市民の国際相互理解と国際友好親善の促進がより図られるよう努めた。

また、市内の国際交流団体と連携しながら事業を行うとともに、東日本大震災で被災された方の支援事業を実施したほか、主要事業である「中学生ビクトリア市研修」が20回目を迎えたことを期に、これまでの参加者を対象に、その後の国際交流活動の状況や学習意欲に関するアンケート調査を実施し、平成26年度の事業計画に活かした。

#### (ア) 情報収集提供・啓発普及事業

国際交流に関する図書やビデオの管理及び貸出のほか、機関紙による情報提供、国際交流への理解を深めるための講座等を実施した。

- i 機関紙「国際交流もりおか」の発行。(年3回発行、各700部)
- ii 英語、中国語及び日本語(漢字にルビ)の3カ国語情報紙「もりおか」の発行。(年3回発行各500部)
- iii 次代を担う中学生の国際交流に対する関心を高めるために「中学生による国際交流スピーチコンテスト」を開催した。なお、最優秀賞、優秀賞及び入賞の生徒12人は「第20回中学生ビクトリア市研修」に参加した。
- iv 観光案内や外交の場、国際的な催し等の公式な場における通訳のレベルアップを図ることを目的に、プロトコール(国際儀礼)英語を学ぶ講座を実施した。
- v 外国人の講師が市内の幼稚園や保育園を訪問し、各国の簡単なあいさつや遊びを紹介する「キッズ・レッツ・プレイ」を年8回実施した。

#### (イ) 団体等育成事業

##### i ボランティア登録者の斡旋

民間団体が実施する国際交流活動に通訳、ホームステイ及びホームビジット登録者を紹介し、ボランティア登録者の活動の拡大を図った。

##### 【登録者数】

- |                |      |
|----------------|------|
| ・ボランティア通訳の登録者数 | 82人  |
| ・ホームステイの登録者    | 26家庭 |
| ・ホームビジットの登録者数  | 30家庭 |
| ・国際交流推進員       | 25人  |

##### 【活動内容】

- |           |     |
|-----------|-----|
| ・ボランティア通訳 | 2人  |
| ・ホームステイ   | 5家族 |

ii 国際交流事業補助金の交付

民間国際交流活動の一層の促進を図るため、補助金交付要綱に基づき2団体に補助金を交付した。

(ウ) 国際交流事業

i 料理講座の開催（インド料理、スペイン料理の2回開催。33人参加）

ii 国際理解講座を開催（220人参加）

盛岡市との共催により「国際リニアコライダー（ILC）市民講演会」を開催した。

iii アジアの屋台村の開催（7月6日：おでって広場 約250人参加）

岩手大学及び盛岡情報ビジネス専門学校の留学生が自国の料理の提供や民族舞踊を披露し、市民との交流を深めた。

iv 外国籍市民支援講座（生活オリエンテーション）の開催

岩手大学及び盛岡情報ビジネス専門学校の留学生を対象とするオリエンテーションの中で、基本的な生活習慣のひとつであるごみの分別について市の担当の職員から説明した。

v 日本文化体験講座

外国籍市民を対象に、日本の民族衣装である「ゆかた」について、歴史を学び着付けを体験した。

(エ) 姉妹都市交流促進事業

i 中学生ビクトリア市研修

姉妹都市であるカナダ・ビクトリア市へ中学生12人及び事務局員3名を「第20回中学生ビクトリア市研修団」として派遣し、ホームステイによる生活体験及びホスト校のゴードンヘッドミドルスクールでの授業を通し、国際理解と姉妹都市交流を図った。

(オ) 被災者支援事業

i 被災地での「世界の屋台村」の開催

岩手大学及び盛岡情報ビジネス専門学校の留学生が宮古市を訪問し、自国の料理の提供や民族舞踊を披露し、市民との交流を深めた。

## (2)決算の状況

## 平成25年度収支計算書(内部管理事項)

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	平成25年度 予算額	平成25年度 決算額	差異	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	891,000	891,065	△ 65	
1 基本財産有価証券利息収入	891,000	891,000	0	
2 基本財産定期預金等利息収入	0	65	△ 65	
(2) 会費収入	340,000	353,000	△ 13,000	
1 賛助会員個人会費収入	150,000	153,000	△ 3,000	
2 賛助会員団体会費収入	190,000	200,000	△ 10,000	
(3) 事業収入	1,358,000	1,357,420	580	
1 啓発普及事業収入	38,000	38,000	0	
2 団体等育成事業収入	0	0	0	
3 国際交流事業収入	47,000	47,000	0	
4 姉妹都市交流促進事業収入	1,273,000	1,272,420	580	
(4) 補助金等収入	5,000,000	5,000,000	0	
1 補助金収入	5,000,000	5,000,000	0	
(5) 雑収入	1,000	954	46	
1 雑収入	1,000	954	46	
事業活動収入計 (a)	7,590,000	7,602,439	△ 12,439	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	5,065,000	4,878,612	186,388	
旅費交通費支出	3,518,000	3,517,471	529	
通信運搬費支出	250,000	294,744	△ 44,744	
手数料支出	12,000	11,465	535	
筆耕翻訳料支出	86,000	79,600	6,400	
消耗品費支出	235,000	139,703	95,297	
食糧費支出	28,000	27,500	500	
印刷製本費支出	200,000	183,048	16,952	
賄材料費支出	131,000	130,274	726	
賃借料支出	80,000	69,050	10,950	
保険料支出	5,000	2,772	2,228	
諸謝金支出	400,000	304,380	95,620	
負担金支出	0	0	0	
助成金支出	120,000	118,605	1,395	
(2) 管理費支出	2,771,000	2,642,424	128,576	
1 人件費	1,931,000	1,835,651	95,349	
諸手当支出	80,000	57,098	22,902	
賃金支出	1,597,000	1,530,450	66,550	
福利厚生費支出	254,000	248,103	5,897	
2 事務費	840,000	806,773	33,227	
会議費支出	207,000	168,000	39,000	
交際費支出	21,000	21,000	0	
通信運搬費支出	40,000	35,100	4,900	



手数料支出	5,000	4,660	340
消耗什器備品費支出	59,000	58,800	200
消耗品費支出	165,000	241,443	△ 76,443
印刷製本費支出	105,000	84,525	20,475
賃借料支出	160,000	145,745	14,255
諸謝金支出	30,000	0	30,000
租税公課支出	22,000	22,000	0
負担金支出	26,000	25,500	500
事業活動支出計 (b)	7,836,000	7,521,036	314,964
事業活動収支差額(a-b)=c	△ 246,000	81,403	△ 327,403
<b>II 投資活動収支の部</b>			
1 投資活動収入			
(1) 基本財産取崩収入	534,000	534,800	△ 800
1 基本財産定期預金取崩収入	534,000	534,800	△ 800
2 基本財産普通預金取崩収入	0	0	0
(2) 固定資産売却収入	0	0	0
1 什器備品売却収入	0	0	0
投資活動収入計 (d)	534,000	534,800	△ 800
2 投資活動支出			
(1) 基本財産取得(定期預金)支出	614,000	614,000	0
1 基本財産取得(定期預金)支	614,000	614,000	0
(2) 投資有価証券取得支出	0	0	0
1 投資有価証券取得支出	0	0	0
投資活動支出計 (e)	614,000	614,000	0
投資活動収支差額 (d-e)=f	△ 80,000	△ 79,200	△ 800
<b>III 財務活動収支の部</b>			
1 財務活動収入	0	0	0
(1) 借入金収入			
財務活動収入計(g)	0	0	0
2 財務活動支出	0	0	0
(1) 借入金返済支出			
財務活動支出計(h)	0	0	0
財務活動収支差額(g-h)=i	0	0	0
<b>IV 予備費支出</b>	100,000	0	100,000
1 予備費支出 (j)	100,000	0	100,000
当期収支差額 c+f+i-j=k	△ 426,000	2,203	△ 428,203
前期繰越収支差額 (L)	2,221,000	2,221,277	△ 277
次期繰越収支差額 (k)+(L)	1,795,000	2,223,480	△ 428,480

科 目	前期末残高	当期末残高
現金預金	2,605,632	2,527,830
什器備品	11,765	11,765
未払金	340,547	280,384
短期預り金	43,808	21,966
前受金	0	2,000
次期繰越収支差額	2,221,277	2,223,480

# 正味財産増減計算書

平成25年 4月 1日 から平成26年 3月31日まで

(単位:円)

科 目	平成25年度	平成24年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
1 基本財産運用益			
基本財産有価証券利息	811,800	1,166,900	△ 355,100
基本財産定期預金等利息	65	26	39
2 受取会費			
賛助会員受取会費(個人)	153,000	161,000	△ 8,000
賛助会員受取会費(団体)	200,000	190,000	10,000
3 事業収益			
啓発普及事業収益	38,000	46,500	△ 8,500
団体等育成事業収益	0	0	0
国際交流事業収益	47,000	361,500	△ 314,500
姉妹都市交流促進事業収益	1,272,420	1,198,860	73,560
4 受取補助金等			
受取補助金等	5,000,000	7,000,000	△ 2,000,000
5 雑収益			
受取利息	954	1,364	△ 410
経常収益合計 (a)	7,523,239	10,126,150	△ 2,602,911
(2) 経常費用			
1 事業費	4,878,612	6,269,317	△ 1,390,705
5 会議費支出	0	106,470	△ 106,470
6 旅費交通費支出	3,517,471	3,384,910	132,561
8 通信運搬費支出	294,744	409,010	△ 114,266
9 手数料支出	11,465	11,990	△ 525
11 筆耕翻訳料支出	79,600	100,000	△ 20,400
13 消耗品費支出	139,703	411,677	△ 271,974
14 食料費支出	27,500	440,438	△ 412,938
16 印刷製本費支出	183,048	749,380	△ 566,332
17 賄材料費支出	130,274	107,908	22,366
18 賃借料支出	69,050	64,050	5,000
19 保険料支出	2,772	9,484	△ 6,712
20 諸謝金支出	304,380	474,000	△ 169,620
23 助成金支出	118,605	0	118,605
2 管理費	2,642,424	2,633,067	9,357
人件費	1,835,651	2,059,276	△ 223,625
1 諸手当支出	57,098	124,699	△ 67,601
2 賃金支出	1,530,450	1,658,650	△ 128,200
3 福利厚生費支出	248,103	275,927	△ 27,824
事務費	806,773	573,791	232,982
5 会議費支出	168,000	171,000	△ 3,000
7 交際費支出	21,000	12,000	9,000
8 通信運搬費支出	35,100	34,000	1,100
9 手数料支出	4,660	7,110	△ 2,450
12 消耗什器備品費支出	58,800	0	58,800
13 消耗品費支出	241,443	32,534	208,909

16	印刷製本費支出	84,525	44,100	40,425
18	賃借料支出	145,745	62,931	82,814
20	諸謝金支出	0	126,000	△ 126,000
21	租税公課支出	22,000	22,000	0
22	負担金支出	25,500	25,500	0
27	雑費支出	0	36,616	△ 36,616
3	減価償却費			0
	什器備品減価償却費			
	経常費用合計 (b)	7,521,036	8,902,384	△ 1,381,348
	当期経常増減額 (a-b)	2,203	1,223,766	△ 1,221,563
2	経常外増減の部			
(1)	経常外収益			
	経常外収益合計			
(2)	経常外費用			
	2 基本財産投資有価証券評価損			
	基本財産投資有価証券評価損			
	5 固定資産除去損			
	什器備品除去損			
	経常外費用合計			
	当期経常外増減額			
	税引前当期一般正味財産増減額	2,203	1,223,766	△ 1,221,563
	当期一般正味財産増減額	2,203	1,223,766	△ 1,221,563
	一般正味財産期首残高	102,233,042	101,009,276	1,223,766
	一般正味財産期末残高	102,235,245	102,233,042	2,203
II	指定正味財産増減の部			
	当期指定正味財産増減額	0	0	0
	指定正味財産期首残高	0	0	0
	指定正味財産期末残高	0	0	0
III	正味財産期末残高	102,235,245	102,233,042	2,203

# 貸借対照表

平成26年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	平成25年度	平成24年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金預金	2,527,830	2,605,632	△ 77,802
普通預金	2,527,830	2,605,632	△ 77,802
岩手銀行A	967,651	900,698	66,953
岩手銀行B(基本財産)	1,218,247	406,235	812,012
東北銀行	127,124	464,998	△ 337,874
北日本銀行	159,212	589,145	△ 429,933
盛岡信用金庫	55,596	244,556	△ 188,960
流動資産合計	2,527,830	2,605,632	△ 77,802
2 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	99,673,200	99,752,400	△ 79,200
投資有価証券(一般)	99,673,200	99,752,400	△ 79,200
定期預金	326,800	247,600	79,200
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2)特定資産			
(3)その他固定資産			
什器備品	11,765	11,765	0
その他固定資産合計	11,765	11,765	0
固定資産合計	100,011,765	100,011,765	0
資産の部合計	102,539,595	102,617,397	△ 77,802
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	280,384	340,547	△ 60,163
短期預り金	21,966	43,808	△ 21,842
前受金	2,000	0	2,000
流動負債合計	304,350	384,355	△ 80,005
2 固定負債			
負債の部合計	304,350	384,355	△ 80,005
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産			
2 一般正味財産	102,235,245	102,233,042	2,203
(うち基本財産への充当額)	( 100,000,000)	( 100,000,000)	0
正味財産の部合計	102,235,245	102,233,042	2,203
負債及び正味財産合計	102,539,595	102,617,397	△ 77,802

# 財 産 目 録

平成26年 3 月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
<b>I 資産の部</b>			
<b>1 流動資産</b>			
<b>現金預金</b>			
普通預金 岩手銀行A	967,651		
普通預金 岩手銀行B	1,218,247		
普通預金 東北銀行	127,124		
普通預金 北日本銀行	159,212		
普通預金 盛岡信用金庫	55,596		
流動資産合計		2,527,830	
<b>2 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
投資有価証券	99,673,200		
定期預金	326,800		
基本財産合計	100,000,000		
<b>(2) 特定資産</b>			
特定資産合計	0		
<b>(3) その他固定資産</b>			
什器備品	11,765		
その他固定資産合計	11,765		
固定資産合計		100,011,765	
資産合計			102,539,595
<b>II 負債の部</b>			
<b>1 流動負債</b>			
未払金	280,384		
短期預り金	21,966		
前受金	2,000		
流動負債合計		304,350	
<b>2 負債合計</b>			
固定負債合計			
負債合計			304,350
正味財産			102,235,245

### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

## 平成 26 年度公益財団法人盛岡国際交流協会 事業計画

### I 基本方針

当協会の設立目的である盛岡市の歴史や文化、その他の特性を生かしながら幅広い分野における国際交流・協力活動の推進について、岩手県国際交流協会をはじめとする関係団体と協力し市民の国際相互理解と国際友好親善の促進を図り、もって世界に開かれた魅力あるまち・盛岡の創造に寄与するため事業を展開し、新規事業に積極的に取り組む。

### II 事業計画

#### 1 情報収集提供・啓発普及事業

##### (1) 協会ホームページ

情報を広く市民に提供するため、協会のホームページを充実するとともに各団体のイベント情報や国際交流団体の活動の様子を発信する。

##### (2) 機関紙「国際交流もりおか」の発行

①内容：協会で実施するイベントの情報、市内で営業している外国料理店を取材、自国お勧め観光地や流行、文化紹介などを掲載し発行する。

②発行回数：3回/年

##### (3) 3カ国語生活情報紙「もりおか」の発行

①内容：生活情報のほか、イベント等の紹介を英語、中国語版及びルビを付した日本語版で作成し発行する。

②発行回数：3回/年

##### (4) 「キッズ・レッツ・プレイ」の開催

①内容：音楽や絵などの教材を使って楽しく他言語であいさつを交したり数字や色について学ぶ機会をもつとともに、外国籍市民と触れあう機会を提供する。

②開催場所：市内の幼稚園・保育園

③開催回数：6回/年

##### (5) 中学生による国際交流スピーチコンテストの実施

①内容：次代を担う中学生に国際交流への関心を高めてもらうことを目的に開催。スピーチコンテストの成績上位者は「姉妹都市交流促進事業」での中学生ピクトリア市研修に参加させることとする。

②開催時期：8月24日（日）

##### (6) 語学入門・文化講座の開催

①内容：二国間友好協会や外国語講座を行っている諸団体と連携し、語学入門講座や文化講座を開催する。

②開催回数：3～4回/年

③開催時期：語学講座 7月，文化体験 9月

## 2 団体等育成事業

### (1) 国際交流事業補助

①内容：補助金交付要綱に基づき，予算の範囲内で民間の国際交流団体が行う国際交流・協力の活動が活発に行われるようにするため，経費の一部を補助する。

②補助額：補助対象経費の 1/2 以内の額 上限 100,000 円

### (2) 通訳ボランティア研修会の開催

①内容：国際交流活動の推進を広く支える通訳ボランティアの資質向上を図るため，ボランティア通訳研修会を開催する。平成 26 年度は，災害時の外国籍市民の避難についての研修会を行う予定。

②開催回数：1 回

③開催時期：9 月

### (3) 英語通訳講座の開催

①内容：ビジネス，観光，行政機関（各種手続き窓口）など，内容に特化した通訳講座を，関係団体と協力して開催する。

②開催時期：7 月～8 月，12 月～平成 27 年 1 月，各 6 回

### (4) ボランティア登録者の活用

#### ①内容

通訳・翻訳ボランティア：通訳・翻訳派遣の依頼，相談等があった場合は，登録者を調整し活動の機会を提供する。

ホームステイ・ホームビジット：岩手県国際交流協会等と協力し，ホームステイ・ホームビジット登録者の活用に努める。

国際交流推進ボランティア：屋台村等のイベント，姉妹都市 30 周年記念事業などに積極的な参加を促す。

②活動時期：随時

### (5) 学生国際交流推進ボランティアの活用

①内容：中学生ビクトリア市研修団員の OB・OG や，他の海外研修 OB・OG 等による学生の国際交流ボランティアが，協会事業や姉妹都市交流事業に企画・運営に関わる。

②活動時期：随時

### (6) 外国籍市民国際交流推進ボランティアの募集

①内容：外国籍市民の方に講師としてイベント等に参加していただくため盛岡市の住民登録の窓口，また市内大学，専門学校，企業などに外国人ボランティア協力申込書を配布し募集する。

②活動時期：随時

(7) 国際交流団体のネットワーク

- ①内容：市内及び市内近郊で活動している国際交流団体とネットワークをつくり、情報の共有や事業を実施する際の協力体制を構築する。
- ②開催時期：7月，11月，平成27年2月

3 国際交流・国際協力事業

(1) 地域活動推進講座の開催

- ①内容：地区活動センター等において地域在住の外国籍市民を講師に，料理講座や文化講座などを開催する。
- ②開催回数：3回
- ③開催時期：8月，12月，平成27年3月

(2) 国際理解講座の開催

- ①内容：外国籍市民のスポーツ選手，海外生活経験者による講演会を開催するほか，国際リニアコライダーに関連した講演会を関係団体と協力して開催する。また，JICA 岩手デスクと共催し，JICA 帰国者報告会を開催する。
- ②開催回数：2～3回
- ③開催時期：未定

(3) 外国籍市民対象支援講座「生活オリエンテーション」

- ①内容：留学生や外国籍市民が盛岡市で生活する上で必要な情報を提供するため，盛岡市と協力し大学，専門学校，企業で，説明会を開催する。また，町内会へアンケートを行い，避難体験など地域の外国籍市民が必要とする事項についての説明会を開催する。
- ②開催時期：4月，10月
- ③開催回数：5回

(4) 日本文化体験講座の開催

- ①内容：市内で活動している日本語教室を主催する団体と協力し日本文化を体験する機会の場を設ける。
- ②開催時期：未定
- ③開催回数：1回

(5) 世界の屋台村

- ①内容：市内在住外国籍市民が，各国のブースで自国の料理を提供し，民族舞踊や楽器など，自国の文化を併せて紹介する。
- ②開催時期：6月22日（日）
- ③開催場所：プラザおでって「おでって広場」



#### 4 姉妹都市交流促進事業

##### (1) 中学生ビクトリア市研修

①内容：姉妹都市であるカナダ・ビクトリア市に市内中学生を派遣し、ホームステイによる生活体験と現地中学校での授業参加による学校体験等を通し、国際理解と姉妹都市交流の促進を図る。

②海外派遣：平成 26 年 10 月下旬

##### (2) 姉妹都市提携 30 周年記念

①内容：平成 27 年 5 月 23 日にビクトリア市との姉妹都市交流 30 周年を迎えることから関係団体と実行委員会を組織し、記念事業を進める。

②実施時期：平成 26 年 6 月実行委員会開催

#### 5 被災者支援事業

①内容：市内在住外国籍市民と協力して被災地を訪問し、開催地の国際交流団体と協力し「世界の屋台村」を開催する。

②実施時期：未定

③実施会場：釜石市

## (2)収支予算の概要

## 平成26年度収支予算書

平成 26年 4月 1日 から平成 27年 3月 31日まで

(単位:千円)

科 目	26年度 予算額	25年度 予算額	増 減	備 考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1 事業活動収入				
(1) 基本財産運用収入	892	892	0	
1 基本財産有価証券利息収入	891	891	0	基本財産1億円の運用益
2 基本財産定期預金等利息収入	1	1	0	
(2) 会費収入	340	350	△ 10	
1 賛助会員個人会費収入	150	160	△ 10	個人会員1口 1,000円
2 賛助会員団体会費収入	190	190	0	団体会員1口10,000円
(3) 事業収入	1,500	1,545	△ 45	
1 啓発普及事業収入	80	90	△ 10	
2 団体等育成事業収入	0	0	0	
3 国際交流事業収入	40	75	△ 35	
4 姉妹都市交流促進事業収入	1,380	1,380	0	中学生ビクトリア市研修参加者負担旅費
(4) 補助金等収入	5,000	5,000	0	
1 補助金収入	5,000	5,000	0	盛岡市からの補助金
(5) 雑収入	1	1	0	
1 雑収入	1	1	0	
事業活動収入計 (a)	7,733	7,788	△ 55	
2 事業活動支出				
(1) 事業費支出	6,372	6,765	△ 393	
5 会議費	0	0	0	
6 旅費交通費支出	3,911	3,896	15	中学生ビクトリア市研修
7 交際費支出	0	0	0	
8 通信運搬費支出	278	274	4	
9 手数料支出	38	30	8	
11 筆耕翻訳料支出	145	105	40	生活情報紙, 中学生ビクトリア市研修 翻訳料等
13 消耗品費支出	303	235	68	
14 食糧費支出	84	54	30	事業従事者への昼食
16 印刷製本費支出	403	590	△ 187	
17 賄材料費支出	203	240	△ 37	
18 賃借料支出	120	80	40	国際交流事業での物品の借用
19 保険料支出	15	10	5	
20 諸謝金支出	572	651	△ 79	語学講座回数減等
22 負担金支出	0	300	△ 300	
23 助成金支出	300	300	0	国際交流団体への補助

(2) 管理費支出	3,216	2,776	440	
1 人件費	2,067	2,098	△ 31	・臨時職員1人分
1 諸手当支出	70	110	△ 40	
2 賃金支出	1,707	1,707	0	
3 福利厚生費支出	290	281	9	
2 事務費	1,149	678	471	
5 会議費支出	156	270	△ 114	・理事・評議員の員数減
7 交際費支出	30	20	10	
8 通信運搬費支出	40	40	0	
9 手数料支出	5	5	0	
12 消耗什器備品費支出	190	0	190	パソコン・プリンタの更新, 既存のPCのバージョンアップ
13 消耗品費支出	100	100	0	
14 食糧費支出	0	0	0	
16 印刷製本費支出	10	5	5	
18 賃借料支出	170	160	10	・会計ソフトの賃借料, 複写機使用料
20 諸謝金支出	100	30	70	・法人会計経理相談謝金等
21 租税公課支出	22	22	0	
22 負担金支出	26	26	0	
25 委託料支出	300	0	300	・設立当初からの写真等資料の保存
事業活動支出計 (b)	9,588	9,541	47	
事業活動収支差額(a-b)=c	△ 1,855	△ 1,753	△ 102	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
(1) 基本財産取崩収入	614	534	80	定期取崩
1 基本財産定期預金取崩収入	614	534	80	6/20 287,200円 12/20 326,800円
(2) 投資有価証券売却収入	0	0	0	
1 投資有価証券売却収入	0	0	0	
投資活動収入計(d)	614	534	80	
2 投資活動支出				
(1) 基本財産取得(定期預金)支出	694	614	80	定期積立
1 基本財産取得(定期預金)支出	694	614	80	6/20 326,800円 12/20 366,400円
(2) 投資有価証券取得支出	0	0	0	
1 投資有価証券取得支出	0	0	0	
投資活動支出計(e)	694	614	80	
投資活動収支差額(d-e)=f	△ 80	△ 80	0	
IV 予備費支出	100	100	0	
1 予備費支出(j)	100	100	0	
当期収支差額(c+f-j)=k	△ 2,035	△ 1,933	△ 102	
前期繰越収支差額(L)	2,035	1,933	102	
次期繰越収支差額(k)+(L)	0	0	0	

# 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団

## 1 総括事項

(1) 名称 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団

(2) 設立年月日 昭和 49 年 3 月 29 日

(3) 基本財産 3,000,000 円

(4) 市の出資額 3,000,000 円

(5) 役員の名  
理事長 瀧野 常 實  
副理事長 三浦 哲 夫  
常務理事 下長根 正 則  
理 事 熊谷 俊 彦  
理 事 細川 恒  
理 事 菊田 隆  
理 事 伊達 康 子  
理 事 大志田 和 彦  
理 事 藤本 美 智  
理 事 晴山 貞 美  
理 事 石杜 尚  
監 事 浅沼 信 一  
監 事 工藤 重 信

(平成 26 年 4 月 1 日現在)

## (6) 事業の概要

多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身とも健やかに育成され、又はその有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的として、次の事業を行う。

(ア) 社会福祉事業

(イ) 公益を目的とする事業

## 2 平成 25 年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

#### ア 理事会の開催

3 回開催した。

#### イ 法務局登記

##### (ア) 法人資産総額の変更登記

平成 25 年 3 月 31 日現在、資産総額 792,710,316 円の登記を平成 25 年 5 月 30 日完了。

##### (イ) 役員の就任登記

平成 25 年 7 月 8 日登記完了。

##### (ウ) 事業の変更登記

平成 25 年 10 月 24 日登記完了。

#### ウ 監事会の開催

(ア) 定款第 18 条第 1 項による監査を平成 25 年 5 月 21 日に実施した。

(イ) 出納調査を 4 回実施した。

#### エ 指定管理者指定申請に係る取り組み

(ア) 公募施設の指定管理者申請予定者説明会へ 10 回参加した。

(イ) 公募施設の指定管理者候補者選定に係る聴き取り審査へ 10 回参加した。

(ウ) 非公募施設の指定管理者候補者選定に係る聴き取り審査へ 2 回参加した。

#### オ 中・長期計画見直しに係る取り組み

(ア) 社会福祉法人経営に係る先進事業団視察研修を 5 回実施した。

(イ) 中・長期計画見直し検討委員会を平成 26 年 3 月 24 日に実施した。

#### カ 苦情解決に係る取り組み

苦情解決委員会を平成 26 年 3 月 24 日に実施した。

#### キ 施設の管理運営

(ア) 平成 25 年度は、事業団立保育所、児童発達支援事業所 2 施設をはじめ、老人福祉センター 26 施設、児童（館）センター 33 施設、軽費老人ホーム、障害者支援施設、児童発達支援センター、老人デイサービスセンター、身体障害者福祉センター、地域福祉センター、母子生活支援施設各 1 施設のほか、公益事業施設として地区活動センター 13 施設、老人憩いの家 4 施設、世代交流センター 1 施設及び勤労青少年ホーム 1 施設合わせて 88 施設 3 付帯事業の管理運営。更には、生涯現役・全員参加・世代継承型雇用創出事業の業務委託、盛岡市図書館窓口業務及び移動図書館車運行業務、松園地区公民館児童健全育成事業の業務委託を委託者の指導のもと、地域住民及び施設利用者の理解と協力を得ながら施設設置目的を達成するため努力してきたところである。

(イ) 施設との連絡調整

けやき荘，かつら荘，ひまわり学園，しらたき工房，身体障害者福祉センター，仙北老人デイサービスセンター，地域福祉センター，中央通勤労青少年ホーム，津志田つばさ園，津志田老人福祉センターについては，毎月 16 日を，その他の施設については，毎月 25 日を定例日として施設長会議を開催し，連絡調整にあたっている。

#### キ 職員研修

職員の資質の向上を図るため，事業団職員研修計画を策定し，計画的な研修を実施するとともに，全国社会福祉事業団協議会主催等の研修会に積極的に派遣した。

#### ク 職員の福利厚生

職員の健康管理については，健康診断を実施し，健康の保持に努めた。

#### ケ 災害事故防止対策

##### (ア)避難訓練の実施

管理施設の利用者の主体は，高齢者，障害者（児），児童等であり災害時には機敏に避難できない者が多いので，避難訓練を定期的の実施するとともに，火災等の災害対策として消防法の定めるところにより，各施設ごとに防火管理者を定め，消防計画書を作成し所轄消防署に届け出た。

##### (イ)事故補償対策

a 入所者（児）及び利用者の施設における事故補償の対応は，社会福祉施設賠償責任保険（補償金額 身体賠償 1 人 1 億円，1 事故 10 億円，財物賠償 1 事故 2 千万円）に加入している。

b 児童館等における体育教室等の実施に際しては，保護者負担のスポーツ安全保険に加入するよう奨励してきた。

##### (ウ)専門業者による維持点検

a 消防法に基づき消防設備等点検は，業者により年 2 回実施し，その結果については所轄消防署に報告している。

b 施設の夜間警備については，業者委託を行い万全を期しているほか，入所施設のけやき荘，かつら荘においては，職員等の宿直方式をとっている。

c 児童館においては，専門業者による遊具点検を年 1 回実施し，利用児童の安全に万全を期している。

#### コ 施設設備等の整備

各施設設備の整備については，委託者と協議し盛岡市において実施しているが，維持管理上緊急を要する 20 万円未満の修理等については，事業団各会計予算の緊急修理費の枠内で応急的な処理を実施した。

#### サ 付帯事業

##### (ア)リフト付福祉バス運行事業

身体障害者福祉センターの付帯事業として，在宅の身体障がい者で一般の交通

手段を利用することが困難な方々の社会参加と自立を促進するため、リフト付福祉バスを運行した。

(イ)ひまわり学園付帯事業の母子通園事業は、ひまわり学園内の「わらしっこ教室」と、平成 14 年 4 月に開所された盛岡市立地域福祉センター内の「わらしっこ都南教室」と、平成 18 年 4 月に開所された玉山総合福祉センター内の「わらしっこ玉山教室」の 3 教室で実施された。心身に障がいがあると思われる乳幼児をその初期において、保護者と共に療育指導し、健やかな成長への療育相談を目的とする事業を行った。

(ウ)ひまわり学園付帯事業のおもちゃ図書館事業は、心身に障がいのある児童の健やかな成長を助長するため、おもちゃを備え、遊びの場の提供及び貸し出しを行う事業として、平成 25 年度の利用者数は 114 人、おもちゃの貸し出しは 84 件であった。

## (2)決算の状況

事業団会計は、盛岡市からの補助金、指定管理料、委託料及び利用者からの利用料等で運営されている。平成 25 年度決算における収入全体（法人内の繰入金収入及び積立取崩収入を除く）の中の補助金、指定管理料、委託料の割合は、69.1%であり、前年度の 72.7%から 3.6 ポイント低下している。

また、支出総額（法人内の繰入金支出及び積立支出を除く）は、1,581,478,744 円となっている。前年度と比較してみると、自主事業である保育所「津志田つばさ園」の年間運営費 57,264,121 円の増額があったものの、反面、児童発達支援事業所「いるか教室つしだ」の完成による固定資産取得支出の減額 56,602,134 円が大きかったため、全体で見ると前年度に比べ 3,708,760 円、0.2%の減となっている。

事業団は、市の施設の管理運営を目的として設立された社会福祉法人であり、指定管理者として市と一体になった施設管理が必要であり、効率的な運営を推進していくものである。更には、自主事業である保育所及び児童発達支援事業所の安定経営を図りながら、市民ニーズに合った特性ある自主事業の展開をより一層進め、安定的・持続的に事業展開できる自立した事業団を目指すものである。

# 資金収支計算書

第1号様式

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考	
就労支援活動による収支	収入					
	就労支援事業収入	8,914,000	8,388,443	525,557		
	就労支援事業収入計(1)	8,914,000	8,388,443	525,557		
	支出					
	就労支援事業支出	8,914,000	8,388,443	525,557		
	就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0		
經常活動による収支	収入	介護保険収入	54,744,000	55,555,211	△ 811,211	
		自立支援費等収入	275,450,000	279,769,420	△ 4,319,420	
		利用料収入	61,772,000	65,340,006	△ 3,568,006	
		運営費収入	85,299,000	86,246,240	△ 947,240	
		私的契約利用料収入	517,000	539,300	△ 22,300	
		補助事業等収入	619,000	618,197	803	
		經常経費補助金収入	1,149,340,000	1,171,627,888	△ 22,287,888	
		寄付金収入	11,000	11,000	0	
		雑収入	4,454,000	4,646,872	△ 192,872	
		受取利息配当金収入	169,000	171,783	△ 2,783	
		会計単位間繰入金収入	29,052,000	29,044,887	7,113	
		経理区分間繰入金収入	91,791,000	91,781,564	9,436	
		經常収入計(4)	1,753,218,000	1,785,352,368	△ 32,134,368	
	支出	人件費支出	1,266,587,000	1,247,492,883	19,094,117	
		事務費支出	264,316,000	247,002,102	17,313,898	
		事業費支出	83,583,000	76,974,651	6,608,349	
		経理区分間繰入金支出	91,791,000	91,781,564	9,436	
		会計単位間繰入金支出	29,052,000	29,044,887	7,113	
		經常支出計(5)	1,735,329,000	1,692,296,087	43,032,913	
	經常活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	17,889,000	93,056,281	△ 75,167,281		
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	0	0	
		施設整備等寄附金収入	0	0	0	
		施設整備等収入計(7)	0	0	0	
	支出	固定資産取得支出	1,633,000	1,620,665	12,335	
		施設整備等支出計(8)	1,633,000	1,620,665	12,335	
	施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 1,633,000	△ 1,620,665	△ 12,335		
財務活動による収支	収入	積立預金取崩収入	8,254,000	8,253,374	626	
		財務収入計(10)	8,254,000	8,253,374	626	
	支出	積立預金積立支出	108,037,000	92,810,451	15,226,549	
		財務支出計(11)	108,037,000	92,810,451	15,226,549	
		財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	△ 99,783,000	△ 84,557,077	△ 15,225,923	
	予備費(13)	0	0	0		
	当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	△ 83,527,000	6,878,539	△ 90,405,539		
	前期末支払資金残高(15)	126,407,000	126,393,602	13,398		
	当期末支払資金残高(14)+(15)	42,880,000	133,272,141	△ 90,392,141		



# 事業活動収支計算書

第3号様式

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増 減
就労支援事業活動の部	収入			
	就労支援事業収入	8,388,443	8,734,629	△ 346,186
	就労支援事業活動収入計(1)	8,388,443	8,734,629	△ 346,186
	支出			
	就労支援事業支出	8,388,443	8,740,839	△ 352,396
	たな卸資産増減額	0	△ 6,210	6,210
	就労支援事業活動支出計(2)	8,388,443	8,734,629	△ 346,186
	就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
事業活動収支の部	収入			
	介護保険収入	55,555,211	59,234,382	△ 3,679,171
	自立支援費等収入	279,769,420	277,056,903	2,712,517
	利用料収入	65,340,006	68,300,549	△ 2,960,543
	運営費収入	86,246,240	19,107,020	67,139,220
	私的契約利用料収入	539,300	112,100	427,200
	補助事業等収入	618,197	6,563,047	△ 5,944,850
	経常経費補助金収入	1,171,627,888	1,159,837,205	11,790,683
	寄付金収入	11,000	0	11,000
	雑収入	4,646,872	3,987,246	659,626
	国庫補助金等特別積立金取崩額	6,619,236	0	6,619,236
	事業活動収入計(4)	1,670,973,370	1,594,198,452	76,774,918
	支出			
	人件費支出	1,247,492,883	1,197,833,259	49,659,624
	事務費支出	247,002,102	244,002,865	2,999,237
事業費支出	76,974,651	76,387,742	586,909	
減価償却費	15,046,456	8,328,908	6,717,550	
事業活動支出計(5)	1,586,516,092	1,526,552,772	59,963,320	
事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	84,457,278	67,645,680	16,811,598	
事業活動外収支の部	収入			
	受取利息配当金収入	171,783	181,019	△ 9,236
	会計単位間繰入金収入	29,044,887	42,205,864	△ 13,160,977
	経理区分間繰入金収入	91,781,564	106,674,794	△ 14,893,230
	事業活動外収入計(7)	120,998,234	149,061,677	△ 28,063,443
	支出			
	経理区分間繰入金支出	91,781,564	106,674,794	△ 14,893,230
会計単位間繰入金支出	29,044,887	42,205,864	△ 13,160,977	
事業活動外支出計(8)	120,826,451	148,880,658	△ 28,054,207	
	事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	171,783	181,019	△ 9,236
経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)		84,629,061	67,826,699	16,802,362
特別収支の部	収入			
	均等割増等補助金収入	0	17,781,000	△ 17,781,000
	均等割増等寄附金収入	0	4,011,000	△ 4,011,000
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	3,098,880	△ 3,098,880
	その他の特別収入	527,519,021	9,765,000	517,754,021
	特別収入計(11)	527,519,021	34,655,880	492,863,141
	支出			
固定資産売却損・処分損	0	6,572	△ 6,572	
国庫補助金等特別積立金積立額	0	17,781,000	△ 17,781,000	
その他の特別損失	527,519,021	0	527,519,021	
特別支出計(12)	527,519,021	17,787,572	509,731,449	
	特別収支差額(13)=(11)-(12)	0	16,868,308	△ 16,868,308
当期活動収支差額(14)=(10)+(13)		84,629,061	84,695,007	△ 65,946
繰越活動収支差額の部	繰越活動収支差額			
	前期繰越活動収支差額(15)	391,132,128	326,419,602	64,712,526
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	475,761,189	411,114,609	64,646,580
	基本金取崩額(17)	0	0	0
	基本金租入額(18)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(19)	8,253,374	83,942,914	△ 75,689,540
その他の積立金積立額(20)	92,810,451	103,925,395	△ 11,114,944	
次期繰越活動収支差額(21)=(16)-(17)-(18)-(19)-(20)	391,204,112	391,132,128	71,984	

貸借対照表

平成26年 3月31日現在

第5号様式

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	250,019,567	243,108,291	6,911,276	流動負債	115,952,826	115,920,089	32,737
現金	85,000	0	85,000	短期運営資金借入金			
預金	117,996,759	103,445,812	14,550,947	未払金	111,583,878	112,266,575	△ 682,697
商品・製品	794,600	794,600	0	預り金	4,368,948	3,653,514	715,434
未収金	131,143,208	138,857,879	△ 7,714,671	前受金			
貯蔵品				借入金			
立替金				その他の引当金			
前払金				その他の流動負債			
短期貸付金							
仮払金	0	10,000	△ 10,000				
その他の流動資産							
固定資産	736,653,400	665,522,114	71,131,286	固定負債	0	0	0
固定資産(基本財産)	354,414,667	365,200,951	△ 10,786,284	設備資金借入金			
建物	221,492,667	232,278,951	△ 10,786,284	長期運営資金借入金			
土地	129,922,000	129,922,000	0	退職給与引当金			
基本財産特定預金	3,000,000	3,000,000	0	その他の引当金			
固定資産(その他の固定資産)	382,238,733	300,321,163	81,917,570	負債の部合計	115,952,826	115,920,089	32,737
建物				純 資 産 の 部			
構築物	24,963,431	27,341,141	△ 2,377,710	基本金	3,000,000	3,000,000	0
機械及び装置				基本金	3,000,000	3,000,000	0
車両運搬具	105,003	525,003	△ 420,000	国庫補助金等特別積立金	127,450,884	134,070,120	△ 6,619,236
器具及び備品	7,344,154	7,916,951	△ 602,797	国庫補助金等特別積立金	127,450,884	134,070,120	△ 6,619,236
土地				その他の積立金	349,065,145	264,508,066	84,557,077
権利	761,000	0	761,000	第1運用積立金	175,702,907	145,702,907	30,000,000
投資有価証券				第2運用積立金	28,697,541	24,650,915	4,046,626
公益事業会計元入金				第3運用積立金	97,053,389	58,353,389	38,700,000
積置資産繰越特定預金				退職給与積立金	37,811,308	35,800,857	2,010,451
第1運用積立預金	175,702,907	145,702,907	30,000,000	貸付資産・設備資金借入金	9,800,000	0	9,800,000
第2運用積立預金	28,697,541	24,650,915	4,046,626	次期繰越活動収支差額	391,204,112	391,132,128	71,984
第3運用積立預金	97,053,389	58,353,389	38,700,000	(うち当期活動収支差額)	84,629,061	84,695,007	△ 65,946
退職給与積立預金	37,811,308	35,800,857	2,010,451				
貸付資産・設備資金借入金	9,800,000	0	9,800,000	純資産の部合計	870,720,141	792,710,316	78,009,825
その他の固定資産	0	0	0	資産の部合計	986,672,967	908,630,405	78,042,562
建設仮勘定	0	0	0	負債及び純資産の部合計	986,672,967	908,630,405	78,042,562

脚注 減価償却費の累計額 注記に記載

注記

1 重要な会計方針

(1) 採用した会計処理方式 社会福祉法人会計基準及び就労支援事業の会計処理の基準を適用

(2) 減価償却 定額法

(3) 消費税の算出 本則課税を適用

(4) 棚卸資産の評価方法 最終仕入原価法

(5) 退職給与引当金の計上基準 職員の退職金は、当該年度の所要額について盛岡市に予算積戻を協議することから、引当金の計上を行っていない。ただし、中長期計画に基づき収支差額の中から積立を行い、法人の自立経営に向け取り組んでいる。

2 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地(津志田つばき園並びにいろか教室つした敷地)	129,922,000	0	0	129,922,000
建物(津志田つばき園)	199,879,663	0	9,296,700	190,582,963
建物(いろか教室つした)	32,399,288	0	1,489,584	30,909,704
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合計	365,200,951	0	10,786,284	354,414,667

3 基本金及び国庫補助金等特別積立金の取り崩し

津志田つばき園及びいろか教室つしたの減価償却に伴い、国庫補助金等特別積立金6,619,236円を取り崩した。

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産 土地(津志田つばき園並びにいろか教室つした敷地)	129,922,000	0	129,922,000
基本財産 建物(津志田つばき園)	204,528,013	13,945,050	190,582,963
基本財産 建物(いろか教室つした)	32,771,684	1,861,980	30,909,704
その他の固定資産 構築物	28,409,119	3,445,688	24,963,431
その他の固定資産 車両運搬具	5,114,000	5,009,997	105,003
その他の固定資産 器具及び備品	19,562,340	12,218,186	7,344,154
その他の固定資産 無形固定資産	101,850	101,850	0
合計	420,409,096	36,581,751	383,827,255

# 財 産 目 録

第6号様式

平成26年3月31日現在

法人名 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団

(単位:円)

資産・負債の内訳		金額
<b>I 資産の部</b>		
<b>1 流動資産</b>		
<b>現金</b>		85,000
けやき荘	両替用現金	30,000
仙北老人デイサービスセンター	両替用現金	10,000
地域福祉センター	両替用現金	30,000
しらたき工房	両替用現金	15,000
<b>普通預金</b>		117,996,759
本部	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	28,367,905
けやき荘	(株) 岩手銀行城西支店	5,661,466
ひまわり学園	(株) 岩手銀行天昌寺支店	10,740,434
老人福祉センター	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	8,686,313
仙北老人デイサービスセンター	(株) 岩手銀行仙北町支店	3,191,423
児童館・児童センター	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	13,912,061
身体障害者福祉センター	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	1,045,261
地域福祉センター	(株) 岩手銀行手代森支店	9,230,690
かつら荘	(株) 岩手銀行天昌寺支店	754,290
児童発達支援事業	(株) 岩手銀行天昌寺支店	3,656,978
津志田つばさ園	(株) 岩手銀行津志田支店	8,519,840
しらたき工房	(株) 岩手銀行茶畑支店	4,646,153
地区活動センター	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	5,401,568
老人憩いの家	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	1,355,274
世代交流センター	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	497,425
図書館窓口業務	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	7,287,082
中央通勤労育少年ホーム	(株) 岩手銀行材木町支店	1,207,883
地域生活支援事業 ひまわり学園	(株) 岩手銀行天昌寺支店	2,019,839
地域生活支援事業 地域福祉センター	(株) 岩手銀行手代森支店	1,486,704
地域生活支援事業 しらたき工房	(株) 岩手銀行茶畑支店	328,170
<b>商品・製品</b>		794,600
しらたき工房	木工・手芸製品	794,600
<b>未収金</b>		131,143,208
本部	身体障害者福祉センター 25年度収支差額 1,481,000円	55,660,011
	事務局(図書館窓口業務会計) 銀行手数料振替 12,285円	
	ひまわり学園 25年度収支差額 19,409,000円	
	児童発達支援(前九年) 24年度繰越金 2,000,000円	
	児童発達支援(前九年) 25年度収支差額 643,000円	
	しらたき工房 24年度繰越金 6,832,381円	
	しらたき工房 25年度収支差額 6,619,000円	
	しらたき工房(公益事業) 24年度繰越金 162,921円	
	しらたき工房(公益事業) 25年度収支差額 218,000円	
	地域福祉センター(公益事業) 24年度繰越金 927,424円	
	地域福祉センター(公益事業) 25年度収支差額 1,039,000円	
	ひまわり学園(公益事業) 25年度収支差額 1,374,000円	
	仙北老人デイサービスセンター 25年度貸付金 4,900,000円	
	地域福祉センター 25年度貸付金 10,000,000円	
	御川徳 第11回もりおか福祉ブランドフェア冷蔵ショーケース賃借料 42,000円	

資産・負債の内訳		金額
けやき荘	3月分利用者負担金収入 589,280円	2,565,008
	25年度指定管理料燃料費調整金 1,975,728円	
ひまわり学園	2,3月分利用料収入 16,820,819円	17,489,515
	2,3月分利用者負担金収入 376,276円	
	2,3月分保育所等訪問支援利用料収入 37,012円	
	25年度指定管理料燃料費調整金 255,408円	
老人福祉センター	25年度指定管理料燃料費調整金 2,428,297円	2,439,054
	自動販売機電気料 9,217円	
	3月分臨時職員賃金戻入 1,540円	
仙北老人デイサービスセンター	2,3月分介護給付費 4,440,707円	4,586,718
	3月分利用者負担金 106,331円	
	2,3月分生きがい活動支援通所事業委託料 39,680円	
児童館・児童センター	25年度指定管理料燃料費調整金 1,320,771円	1,323,041
	3月分臨時職員賃金戻入 2,250円	
	電話使用料 20円	
身体障害者福祉センター	12,1,2,3月分利用料	1,591,787
地域福祉センター	2,3月分障害者自立支援給付費 6,917,735円	12,458,412
	2,3月分生活介護利用者負担分(利用料・給食費) 48,565円	
	2,3月分介護給付費 4,171,131円	
	3月分介護保険通所介護・介護予防通所介護(利用料・給食費) 102,720円	
	3月分二次予防対象者介護予防事業業務委託料 243,810円	
	3月分生きがい活動支援通所事業委託料 9,920円	
	2,3月分相談支援給付費 45,000円	
	25年度指定管理料燃料費調整金 919,531円	
かつら荘	25年度指定管理料燃料費調整金	182,604
児童発達支援事業	2,3月分利用料収入 2,577,450円	3,192,027
	12~3月分利用者負担金収入 179,665円	
	2,3月分保育所等訪問支援利用料収入 61,220円	
	4~11月分給与減額に係る返金 365,187円	
	法定福利費(労働保険料精算) 8,505円	
津志田つばさ園	盛岡市私立保育所運営事業補助金精算 4,224,000円	6,432,558
	盛岡市私立延長保育事業補助金精算 1,934,400円	
	施設機能強化推進費加算精算 150,360円	
	いるか教室つした2,3月分水道・電気料 123,798円	
しらたき工房	2,3月分訓練給付費・介護給付費収入 16,156,050円	19,364,634
	2,3月分利用料収入 2,073,710円	
	25年度指定管理料燃料費調整金 690,574円	
	3月分利用者負担金収入 444,300円	
地区活動センター	25年度指定管理料燃料費調整金 1,392,473円	1,396,301
	自動販売機電気料 3,828円	
老人憩いの家	25年度指定管理料燃料費調整金 330,317円	337,829
	自動販売機電気料 7,512円	
世代交流センター	25年度指定管理料燃料費調整金	47,865
中央通勤労青少年ホーム	25年度指定管理料燃料費調整金	263,482
地域生活支援事業 ひまわり学園	2,3月分日中一時支援利用料収入	668,009
地域生活支援事業 地域福祉センター	2,3月分日中一時支援利用料収入 970,114円	1,057,873
	3月分利用者負担金収入 87,759円	
地域生活支援事業 しらたき工房	2,3月分日中一時支援利用料収入 80,480円	86,480
	3月分利用者負担金収入 6,000円	
流動資産合計		250,019,567

資産・負債の内訳		金額
2	固定資産	
	(1) 基本財産	
	土地	
	津志田つばさ園	129,922,000
	岩手県盛岡市津志田西二丁目15番17 宅地 津志田つばさ園及びいるか教室つしだ敷地 (3,000.51平方メートル)	129,922,000
	建物	
	児童発達支援事業	221,492,667
	岩手県盛岡市津志田西二丁目15番地17所在の木造合金材+鋼板ぶき平屋建 いるか教室つしだ 事業所棟1棟 (80.26平方メートル)	30,909,704
	津志田つばさ園	190,582,963
	岩手県盛岡市津志田西二丁目15番地17所在の木造合金材+鋼板ぶき2階建 津志田つばさ園園舎 園棟1棟 (838.51平方メートル)	
	基本財産特定預金	
	本部 定期預金	3,000,000
	岩手銀行盛岡市役所出張所	3,000,000
	基本財産合計	354,414,667
	(2) その他の固定資産	
	構築物	
	児童発達支援事業	24,963,431
	いるか教室つしだ 外構工事	1,505,806
	津志田つばさ園	23,457,625
	外構工事等	
	車輛運搬具	105,003
	けやき荘	1
	送迎用ワゴン車	
	仙北老人デイサービスセンター	1
	マイクロバス	
	地域福祉センター	1
	マイクロバス	
	しらたき工房	105,000
	中古トラクター	
	器具・備品	7,344,154
	本部	2
	事務用備品等	
	けやき荘	4,004
	厨房器具及び指導用機器等	
	ひまわり学園	1,244,742
	固定遊具及び指導用機器等	
	老人福祉センター	2
	ビデオカセットデッキ等	
	仙北老人デイサービスセンター	149,779
	ガス湯沸器	
	児童館・児童センター	131,456
	FF式ストーブ、物置等	
	身体障害者福祉センター	1
	応接3点セット	
	児童発達支援事業	870,195
	ピアノ等	
	津志田つばさ園	4,943,968
	キッチンケース等	
	しらたき工房	4
	指導用機器等	
	地区活動センター	1
	物置	
	その他の固定資産	0
	けやき荘	0
	栄養給食管理システム	
	権利	761,000
	児童発達支援事業	156,000
	いるかデイ中屋敷 借家借上敷金	
	津志田つばさ園	605,000
	東日本旅客鉄道(株) 駐車場借上敷金	

資産・負債の内訳		金額
定期預金		349,065,145
第1運用積立預金	(株) 東北銀行本店	175,702,907
第2運用積立預金	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	28,697,541
第3運用積立預金	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	3,256,000
第3運用積立預金	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	5,040,000
第3運用積立預金	(株) 東北銀行本店	70,114,108
第3運用積立預金	(株) 北日本銀行本店営業部	18,643,281
退職給与積立預金	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	37,811,308
保育所施設・設備整備積立預金	(株) 東北銀行本店	9,800,000
その他の固定資産合計		382,238,733
固定資産合計		736,653,400
資産合計		986,672,967
II 負債の部		
1 流動負債		
未払金		111,583,878
本部	3月分事業主負担社会保険料等	11,501,679
けやき荘	3月分事業主負担社会保険料等	3,732,113
ひまわり学園	3月分事業主負担社会保険料等	22,694,572
老人福祉センター	3月分事業主負担社会保険料等	3,943,362
仙北老人デイサービスセンター	25年度運転資金返還等	6,385,184
児童館・児童センター	3月分事業主負担社会保険料等	6,112,504
身体障害者福祉センター	3月分事業主負担社会保険料等	2,183,489
地域福祉センター	25年度運転資金返還等	15,291,647
かつら荘	3月分事業主負担社会保険料等	482,601
児童発達支援事業	3月分事業主負担社会保険料等	4,498,350
津志田つばさ園	3月分事業主負担社会保険料等	4,058,264
しらたき工房	3月分事業主負担社会保険料等	16,991,311
地区活動センター	3月分事業主負担社会保険料等	2,658,956
老人憩いの家	3月分事業主負担社会保険料等	637,092
世代交流センター	3月分事業主負担社会保険料等	192,020
中央通勤労青少年ホーム	3月分事業主負担社会保険料等	964,993
図書館窓口業務	3月分事業主負担社会保険料等	5,365,485
地域生活支援事業 ひまわり学園	3月分非常勤職員給与等	1,489,004
地域生活支援事業 地域福祉センター	3月分非常勤職員給与等	2,015,484
地域生活支援事業 しらたき工房	給食材料費等	385,768
預り金		4,368,948
本部	源泉所得税, 住民税, 社会保険料	3,290,841
老人福祉センター	源泉所得税, 住民税, 社会保険料	286,383
児童館・児童センター	源泉所得税, 住民税	489,780
仙北老人デイサービスセンター	3月分生きがい活動支援通所事業利用料(自己負担分)	1,984
津志田つばさ園	年度途中入園児分共済掛金	2,160
地区活動センター	源泉所得税, 住民税	191,580
老人憩いの家	源泉所得税, 住民税	11,490
世代交流センター	源泉所得税, 住民税	24,680
図書館窓口業務	源泉所得税, 住民税	70,050
流動負債合計		115,952,826
負債合計		115,952,826
差引純財産		870,720,141

# 資金収支計算書

第1号様式

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

会計単位 一般会計

(単位:円)

勘定科目		予算	決算	差異	備考
經常活動による収支	収入				
	介護保険収入	54,744,000	55,555,211	△ 811,211	
	自立支援費等収入	171,378,000	174,433,760	△ 3,055,760	
	利用料収入	47,306,000	48,099,236	△ 793,236	
	運営費収入	85,299,000	86,246,240	△ 947,240	
	私的契約利用料収入	517,000	539,300	△ 22,300	
	補助事業等収入	619,000	618,197	803	
	經常経費補助金収入	864,301,000	883,866,324	△ 19,565,324	
	寄付金収入	11,000	11,000	0	
	雑収入	3,351,000	3,580,615	△ 229,615	
	受取利息配当金収入	152,000	158,429	△ 6,429	
	会計単位間繰入金収入	27,902,000	27,897,691	4,309	
	経理区分間繰入金収入	91,791,000	91,781,564	9,436	
	經常収入計(1)	1,347,371,000	1,372,787,567	△ 25,416,567	
	支出				
	人件費支出	965,913,000	950,758,065	15,154,935	
	事務費支出	186,871,000	174,193,625	12,677,375	
	事業費支出	69,275,000	63,842,803	5,432,197	
経理区分間繰入金支出	91,791,000	91,781,564	9,436		
会計単位間繰入金支出	1,150,000	1,147,196	2,804		
經常支出計(2)	1,315,000,000	1,281,723,253	33,276,747		
經常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	32,371,000	91,064,314	△ 58,693,314		
に施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	0	0	0	
	施設整備等寄附金収入	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
固定資産取得支出	1,633,000	1,620,665	12,335		
施設整備等支出計(5)	1,633,000	1,620,665	12,335		
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 1,633,000	△ 1,620,665	△ 12,335		
財務活動による収支	収入				
	積立預金積立取崩収入	8,254,000	8,253,374	626	
	財務収入計(7)	8,254,000	8,253,374	626	
	支出				
積立預金積立支出	108,037,000	92,810,451	15,226,549		
財務支出計(8)	108,037,000	92,810,451	15,226,549		
財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△ 99,783,000	△ 84,557,077	△ 15,225,923		
予備費(10)	0	0			
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 69,045,000	4,886,572	△ 73,931,572		
前期末支払資金残高(12)	111,925,000	111,915,911	9,089		
当期末支払資金残高(11)+(12)	42,880,000	116,802,483	△ 73,922,483		

資金収支決算内訳表

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団
会計単位 一般会計

(単位:円)

Table with 13 columns: 種目, 合計, 本部, けやき荘, ひまわり学園, 老人福祉センター, 独立老人デイサービスセンター, 児童館-児童センター, 身体障害者福祉センター, 地域福祉センター, かっら荘, 児童発達支援事業, 湯田つばき園. Rows include 収入 (Intake) and 支出 (Expenditure) items like 介護保険収入, 雑収入, 経常収入計(1), 人件費支出, etc.





# 資金収支決算内訳表

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

第2号-2様式

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 一般会計

(単位:円)

勘定科目	合計	本部	けやき荘	ひまわり学園	老人福祉センター	仙北老人ケア・サービスセンター	児童館・児童センター	身体障害者福祉センター	地域福祉センター	かつら荘	児童発達支援事業	厚志田つばき園
<b>經常活動による収支</b>												
<b>支出</b>												
会計単位間繰入金支出	1,147,196	1,147,196	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
しごと工房 特別会計繰入金支出	60,060	60,060	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域活動・地域交流活性化 特別会計繰入金支出	704,001	704,001	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
老人福祉 センター特別会計繰入金支出	149,260	149,260	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
児童館・児童センター 特別会計繰入金支出	234,875	234,875	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中央通商労働少年ホーム 特別会計繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地域生活支援事業 特別会計繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
障害福祉 特別会計繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>経常支出計(2)</b>	<b>1,281,223,253</b>	<b>1,251,210,429</b>	<b>100,643,729</b>	<b>189,249,147</b>	<b>185,935,763</b>	<b>35,315,567</b>	<b>362,980,689</b>	<b>27,774,504</b>	<b>114,678,333</b>	<b>31,635,056</b>	<b>24,690,978</b>	<b>83,498,949</b>
経常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	91,064,314	65,831,996	2,980,172	△1,532,111	1,219,366	1,104,064	789,773	△356,132	2,433,601	169,020	△1,211,115	19,613,450
<b>収入</b>												
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>支出</b>												
固定資産取得支出	1,620,665	0	0	0	0	0	137,130	0	0	0	463,335	1,020,200
建物取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
車輛運搬具取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
構築物取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
器具及び備品取得支出	659,665	0	0	0	0	0	137,130	0	0	0	307,335	415,200
土地取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
権利取得支出	761,000	0	0	0	0	0	0	0	0	156,000	605,000	
その他の固定資産取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等支出計(5)	1,620,665	0	0	0	0	0	137,130	0	0	0	463,335	1,020,200
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△1,620,665	0	0	0	0	0	△137,130	0	0	0	△463,335	△1,020,200
<b>収入</b>												
積立預金取崩収入	8,253,374	8,253,374	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第1運用積立預金取崩収入	2,300,000	2,300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2運用積立預金取崩収入	5,953,374	5,953,374	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3運用積立預金取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付積立預金取崩収入 保育所施設・設備整備積立 預金取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
財源収入計(7)	8,253,374	8,253,374	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
<b>支出</b>												
積立預金積立支出	92,810,451	83,010,451	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,800,000
第1運用積立預金積立支出	32,300,000	32,300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2運用積立預金積立支出	10,000,000	10,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3運用積立預金積立支出	38,700,000	38,700,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付積立預金積立支出 保育所施設・設備整備 積立預金積立支出	2,010,451	2,010,451	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,800,000
財源支出計(8)	92,810,451	83,010,451	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,800,000
財源活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	△84,557,077	△74,757,077	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△9,800,000
予備費(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期資金収支総額合計 (11)=(3)+(6)+(9)+(10)	4,886,572	△8,922,081	2,980,172	△1,532,111	1,219,366	1,104,064	652,643	△356,132	2,433,601	169,020	△1,674,450	8,793,280

前期末支払資金残高(12)	111,915,911	75,157,477	1,544,189	7,067,488	5,676,256	296,909	7,980,175	609,691	3,993,654	266,273	4,025,105	2,098,694
当期末支払資金残高(11)+(12)	116,802,483	69,235,396	4,524,361	5,535,377	6,895,622	1,400,973	8,632,818	453,559	6,427,455	454,293	2,350,655	10,891,974

# 事業活動収支計算書

第3号様式

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 一般会計

(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
事業活動収支の部	収入			
	介護保険収入	55,555,211	59,234,382	△ 3,679,171
	自立支援費等収入	174,433,760	169,722,103	4,711,657
	利用料収入	48,099,236	49,819,649	△ 1,720,413
	運営費収入	86,246,240	19,107,020	67,139,220
	私的契約利用料収入	539,300	112,100	427,200
	補助事業等収入	618,197	6,563,047	△ 5,944,850
	経常経費補助金収入	883,866,324	873,391,855	10,474,469
	寄付金収入	11,000	0	11,000
	雑収入	3,580,615	2,864,166	716,449
	国庫補助金等特別積立金取崩額	6,619,236	0	6,619,236
	事業活動収入計(1)	1,259,569,119	1,180,814,322	78,754,797
	支出			
	人件費支出	950,758,065	910,052,776	40,705,289
事務費支出	174,193,625	174,768,873	△ 575,248	
事業費支出	63,842,803	63,692,968	149,835	
減価償却費	14,626,456	8,004,141	6,622,315	
事業活動支出計(2)	1,203,420,949	1,156,518,758	46,902,191	
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	56,148,170	24,295,564	31,852,606	
事業活動外収支の部	収入			
	受取利息配当金収入	158,429	169,549	△ 11,120
	会計単位間繰入金収入	27,897,691	40,768,314	△ 12,870,623
	経理区分間繰入金収入	91,781,564	106,674,794	△ 14,893,230
	事業活動外収入計(4)	119,837,684	147,612,657	△ 27,774,973
	支出			
	経理区分間繰入金支出	91,781,564	106,674,794	△ 14,893,230
会計単位間繰入金支出	1,147,196	1,437,550	△ 290,354	
事業活動外支出計(5)	92,928,760	108,112,344	△ 15,183,584	
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)	26,908,924	39,500,313	△ 12,591,389	
経常収支差額(7)=(3)+(6)	83,057,094	63,795,877	19,261,217	
特別収支の部	収入			
	施設整備等補助金収入	0	17,781,000	△ 17,781,000
	施設整備等寄附金収入	0	4,011,000	△ 4,011,000
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	3,098,880	△ 3,098,880
	その他の特別収入	527,519,021	9,765,000	517,754,021
	特別収入計(8)	527,519,021	34,655,880	492,863,141
	支出			
	固定資産売却損・処分損	0	6,572	△ 6,572
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	17,781,000	△ 17,781,000
その他の特別損失	527,519,021	0	527,519,021	
特別支出計(9)	527,519,021	17,787,572	509,731,449	
特別収支差額(10)=(8)-(9)	0	16,868,308	△ 16,868,308	
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	83,057,094	80,664,185	2,392,909	
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(12)	375,334,832	314,653,128	60,681,704
	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	458,391,926	395,317,313	63,074,613
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基本金組入額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	8,253,374	83,942,914	△ 75,689,540
	その他の積立金積立額(17)	92,810,451	103,925,395	△ 11,114,944
	次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	373,834,849	375,334,832	△ 1,499,983





事業活動収支内訳表

第4号様式

(口)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 一般会計

(単位:円)

勘定科目	合計	本 団	けやき荘	ひまわり学園	老人福祉センター	認定老人ケア・サービスセンター	児童館・児童センター	身体障害者福祉センター	地域福祉センター	かつら荘	児童発達支援事業	障害児つばき会
収入												
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備等寄附金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金等特別独立基金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金等特別独立基金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の特別収入	527,319,021	134,079,120	0	0	0	0	0	0	0	0	34,035,102	353,413,799
過年度修正債	527,319,021	134,079,120	0	0	0	0	0	0	0	0	34,035,102	353,413,799
特別収入計(8)	527,319,021	134,079,120	0	0	0	0	0	0	0	0	34,035,102	353,413,799
支出												
固定資産売却損・処分損 器具及び備品売却損・処分損 (累計原価)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金等特別独立基金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金等特別独立基金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の特別損失	527,319,021	333,448,901	0	0	0	0	0	0	0	0	17,570,252	116,499,839
過年度修正損	527,319,021	333,448,901	0	0	0	0	0	0	0	0	17,570,252	116,499,839
特別支出計(9)	527,319,021	333,448,901	0	0	0	0	0	0	0	0	17,570,252	116,499,839
特別収支差額(10)=(8)-(9)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16,464,849	242,013,941
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)	83,057,024	△ 193,543,785	2,971,043	△ 1,872,731	1,219,366	1,073,628	784,001	△ 356,132	2,433,021	168,020	14,317,181	255,642,663
前期繰越活動収支差額(12)	375,334,832	337,538,260	1,557,323	8,452,850	5,676,252	417,143	7,050,213	609,692	3,922,655	266,273	4,747,862	3,637,724
前期繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	458,391,856	143,994,475	4,528,366	6,780,119	6,895,621	1,550,783	8,704,274	453,560	6,427,456	454,793	19,065,050	259,479,956
基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
基本金組入額(15)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第1運用積立金取崩額	2,300,000	2,300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2運用積立金取崩額	5,933,374	5,933,374	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3運用積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付積立金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金等特別独立基金取崩額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他の積立金取崩額(17)	92,810,431	83,010,451	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,800,000
第1運用積立金取崩額	32,300,000	32,300,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第2運用積立金取崩額	10,000,000	10,000,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
第3運用積立金取崩額	38,700,000	38,700,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
退職給付積立金取崩額	2,010,431	2,010,451	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
国庫補助金等特別独立基金取崩額	9,800,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9,800,000
当期繰越活動収支差額 (18)=(13)-(14)-(15)-(16)-(17)	373,834,849	62,235,328	4,528,366	6,780,119	6,655,621	1,550,783	8,784,274	453,560	6,427,456	454,793	19,065,050	249,679,956

貸借対照表

第5号様式

平成26年 3月31日現在

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 一般会計

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	201,757,396	193,163,891	8,593,505	流動負債	84,954,913	81,247,980	3,706,933
現金	70,000	0	70,000	短期運営資金借入金			0
預金	93,766,661	75,832,334	17,934,327	未払金	80,883,765	77,854,516	3,029,249
有価証券				預り金	4,071,148	3,393,464	677,684
未収金	107,920,735	117,321,557	△ 9,400,822	前受金			
貯蔵品				借入金			
立替金				その他の引当金			
前払金				その他の流動負債			
短期貸付金							
仮払金	0	10,000	△ 10,000				
その他の流動資産							
固定資産	736,548,395	684,997,109	71,551,286	固定負債	0	0	0
固定資産(基本財産)	354,414,667	365,200,951	△ 10,786,284	設備資金借入金			
建物	221,492,667	232,278,951	△ 10,786,284	長期運営資金借入金			
土地	129,922,000	129,922,000	0	退職給与引当金			
基本財産特定預金	3,000,000	3,000,000	0	その他の引当金			
固定資産(その他の固定資産)	382,133,728	299,786,158	82,337,570	負債の部合計	84,954,913	81,247,980	3,706,933
建物				純 資 産 の 部			
構築物	24,963,431	27,341,141	△ 2,377,710	基本金	3,000,000	3,000,000	0
機械及び装置				基本金	3,000,000	3,000,000	0
車輛運搬具	3	3	0	国庫補助金等特別積立金	127,450,884	134,070,120	△ 6,619,236
器具及び備品	7,344,149	7,946,946	△ 602,797	国庫補助金等特別積立金	127,450,884	134,070,120	△ 6,619,236
土地				その他の積立金	349,065,145	284,508,088	84,557,077
建設仮勘定				第1運用積立金	175,702,907	145,702,907	30,000,000
権利	761,000	0	761,000	第2運用積立金	28,697,541	24,650,915	4,046,626
投資有価証券				第3運用積立金	97,053,389	58,353,389	38,700,000
公益事業会計元入金				退職給与積立金	37,811,308	35,800,857	2,010,451
増価施設繰越特定預金				保育所施設・設備整備積立金	9,800,000	0	9,800,000
第1運用積立預金	175,702,907	145,702,907	30,000,000	その他の積立金			
第2運用積立預金	28,697,541	24,650,915	4,046,626	本期繰越活動収支差額	373,834,849	375,334,832	△ 1,499,983
第3運用積立預金	97,053,389	58,353,389	38,700,000	(うち当期活動収支差額)	83,057,094	80,664,185	2,392,909
退職給与積立預金	37,811,308	35,800,857	2,010,451				
保育所施設・設備整備積立預金	9,800,000	0	9,800,000				
その他の積立預金							
その他の固定資産							
資産の部合計	938,305,791	858,161,000	80,144,791	負債及び純資産の部合計	938,305,791	858,161,000	80,144,791

印注 減価償却費の累計額 注記に記載

注記

1 重要な会計方針

- (1) 採用した会計処理方式 社会福祉法人会計基準及び就労支援事業の会計処理の基準を適用
- (2) 減価償却 定額法
- (3) 消費税の算出 本期課税を適用
- (4) 棚卸資産の評価方法 最終仕入原価法
- (5) 退職給与引当金の計上基準 職員の退職金は、当該年度の所要額について盛岡市に予算措置を協議することから、引当金の計上を行っていません。ただし、中長期計画に基づき収支差額の中から積立を行い、法人の自立経営に向け取り組んでいます。

2 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
土地(指定用途に該当しているか数値つした数値)	129,922,000	0	0	129,922,000
建物(指定用途に該当しているか数値つした数値)	199,879,663	0	9,298,700	190,582,963
建物(指定用途に該当しているか数値つした数値)	32,399,288	0	1,489,584	30,909,704
定期預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合計	365,200,951	0	10,786,284	354,414,667

3 基本金及び国庫補助金等特別積立金の取り崩し

津志田つばさ園及びびいるか数値つしたの減価償却に伴い、国庫補助金等特別積立金6,619,236円を取り崩した。

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産 土地(指定用途に該当しているか数値つした数値)	129,922,000	0	129,922,000
基本財産 建物(指定用途に該当しているか数値つした数値)	204,528,013	13,945,050	190,582,963
基本財産 建物(指定用途に該当しているか数値つした数値)	32,771,684	1,861,980	30,909,704
その他の固定資産 構築物	28,409,119	3,445,688	24,963,431
その他の固定資産 車輛運搬具	4,274,000	4,273,997	3
その他の固定資産 器具及び備品	18,585,340	11,241,191	7,344,149
その他の固定資産 有形固定資産	101,850	101,850	0
合計	418,592,006	34,869,756	383,722,250

# 財 産 目 録

第6号様式

平成26年3月31日現在

法人名 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 一般会計

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳	金 額
<b>I 資産の部</b>	
<b>1 流動資産</b>	
<b>現金</b>	70,000
けやき荘                                両替用現金	30,000
仙北老人デイサービスセンター        両替用現金	10,000
地域福祉センター                      両替用現金	30,000
<b>普通預金</b>	93,766,661
本部                                  (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	28,367,905
けやき荘                             (株) 岩手銀行城西支店	5,661,466
ひまわり学園                         (株) 岩手銀行天昌寺支店	10,740,434
老人福祉センター                    (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	8,686,313
仙北老人デイサービスセンター      (株) 岩手銀行仙北町支店	3,191,423
児童館・児童センター              (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	13,912,061
身体障害者福祉センター            (株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	1,045,261
地域福祉センター                    (株) 岩手銀行手代森支店	9,230,690
かつら荘                             (株) 岩手銀行天昌寺支店	754,290
児童発達支援事業                    (株) 岩手銀行天昌寺支店	3,656,978
津志田つばさ園                     (株) 岩手銀行津志田支店	8,519,840
<b>未収金</b>	107,920,735
本部	55,660,011
身体障害者福祉センター 25年度収支差額	1,481,000円
事務局(図書館窓口業務会計) 銀行手数料振替	12,285円
ひまわり学園 25年度収支差額	19,409,000円
児童発達支援(前九年) 24年度繰越金	2,000,000円
児童発達支援(前九年) 25年度収支差額	643,000円
しらたき工房 24年度繰越金	6,832,381円
しらたき工房 25年度収支差額	6,619,000円
しらたき工房(公益事業) 24年度繰越金	162,921円
しらたき工房(公益事業) 25年度収支差額	218,000円
地域福祉センター(公益事業) 24年度繰越金	927,424円
地域福祉センター(公益事業) 25年度収支差額	1,039,000円
ひまわり学園(公益事業) 25年度収支差額	1,374,000円
仙北老人デイサービスセンター 25年度貸付金	4,900,000円
地域福祉センター 25年度貸付金	10,000,000円
柳川徳 第11回もりおか福祉プラントフェア冷蔵ショーケース賃借料	42,000円
けやき荘	2,565,008
3月分利用者負担金収入	589,280円
25年度指定管理料燃料費調整金	1,975,728円
ひまわり学園	17,489,515
2,3月分利用料収入	16,820,819円
2,3月分利用者負担金収入	376,276円
2,3月分保育所等訪問支援利用料収入	37,012円
25年度指定管理料燃料費調整金	255,408円
老人福祉センター	2,439,054
25年度指定管理料燃料費調整金	2,428,297円
自動販売機電気料	9,217円
3月分臨時職員賃金戻入	1,540円



資産・負債の内訳		金額
仙北老人デイサービスセンター	2,3月分介護給付費 4,440,707円 3月分利用者負担金 106,331円	4,586,718
児童館・児童センター	2,3月分生きがい活動支援通所事業委託料 39,680円 25年度指定管理料燃料費調整金 1,320,771円 3月分臨時職員賃金戻入 2,250円 電話使用料 20円	1,323,041
身体障害者福祉センター 地域福祉センター	12,1,2,3月分利用料 2,3月分障害者自立支援給付費 6,917,735円 2,3月分生活介護利用者負担分(利用料・給食費) 48,565円 2,3月分介護給付費 4,171,131円 3月分介護保険通所介護・介護予防通所介護(利用料・給食費) 102,720円 3月分二次予防対象者介護予防事業業務委託料 243,810円 3月分生きがい活動支援通所事業委託料 9,920円 2,3月分相談支援給付費 45,000円 25年度指定管理料燃料費調整金 919,531円	1,591,787 12,458,412
かつら荘 児童発達支援事業	25年度指定管理料燃料費調整金 2,3月分利用料収入 2,577,450円 12~3月分利用者負担金収入 179,665円 2,3月分保育所等訪問支援利用料収入 61,220円 4~11月分給与減額に係る返金 365,187円 法定福利費(労働保険料精算) 8,505円	182,604 3,192,027
津志田つばさ園	盛岡市私立保育所運営事業補助金精算 4,224,000円 盛岡市私立延長保育事業補助金精算 1,934,400円 施設機能強化推進費加算精算 150,360円 いるか教室つしだ2,3月分水道・電気料 123,798円	6,432,558
流動資産合計		201,757,396
2 固定資産		
(1) 基本財産		
土地		129,922,000
津志田つばさ園	岩手県盛岡市津志田西二丁目15番17 宅地 津志田つばさ園及びいるか教室つしだ敷地(3,000.51平方メートル)	129,922,000
建物		221,492,667
児童発達支援事業	岩手県盛岡市津志田西二丁目15番地17所在の木造合金メッキ鋼板ぶき平屋建 いるか教室つしだ 事業所棟1棟(80.26平方メートル)	30,909,704
津志田つばさ園	岩手県盛岡市津志田西二丁目15番地17所在の木造合金メッキ鋼板ぶき2階建 津志田つばさ園園舎 園棟1棟(838.51平方メートル)	190,582,963
基本財産特定預金		3,000,000
本部 定期預金	㈱岩手銀行盛岡市役所出張所	3,000,000
基本財産合計		354,414,667

資産・負債の内訳		金額
(2) その他の固定資産		
構築物		24,963,431
児童発達支援事業	いるか教室つしだ 外構工事	1,505,806
津志田つばさ園	外構工事等	23,457,625
車輛運搬具		3
けやき荘	送迎用ワゴン車	1
仙北老人デイサービスセンター	マイクロバス	1
地域福祉センター	マイクロバス	1
器具・備品		7,344,149
本部	事務用備品等	2
けやき荘	厨房器具及び指導用機器等	4,004
ひまわり学園	固定遊具及び指導用機器等	1,244,742
老人福祉センター	ビデオカセットデッキ等	2
仙北老人デイサービスセンター	ガス湯沸器	149,779
児童館・児童センター	FF式ストーブ、物置等	131,456
身体障害者福祉センター	応接3点セット	1
児童発達支援事業	ピアノ等	870,195
津志田つばさ園	キッチンケース等	4,943,968
その他の固定資産		0
けやき荘	栄養給食管理システム	0
権利		761,000
児童発達支援事業	いるかデイ中屋敷 借家借上敷金	156,000
津志田つばさ園	東日本旅客鉄道(株) 駐車場借上敷金	605,000
定期預金		349,065,145
第1運用積立預金	(株) 東北銀行本店	175,702,907
第2運用積立預金	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	28,697,541
第3運用積立預金	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	3,256,000
第3運用積立預金	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	5,040,000
第3運用積立預金	(株) 東北銀行本店	70,114,108
第3運用積立預金	(株) 北日本銀行本店営業部	18,643,281
退職給与積立預金	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	37,811,308
保育所施設・設備整備積立預金	(株) 東北銀行本店	9,800,000
その他の固定資産合計		382,133,728
固定資産合計		736,548,395
資産合計		938,305,791

資産・負債の内訳

		金額
II	負債の部	
1	流動負債	
	未払金	80,883,765
	本部 3月分事業主負担社会保険料等	11,501,679
	けやき荘 3月分事業主負担社会保険料等	3,732,113
	ひまわり学園 3月分事業主負担社会保険料等	22,694,572
	老人福祉センター 3月分事業主負担社会保険料等	3,943,362
	仙北老人デイサービスセンター 25年度運転資金返還等	6,385,184
	児童館・児童センター 3月分事業主負担社会保険料等	6,112,504
	身体障害者福祉センター 3月分事業主負担社会保険料等	2,183,489
	地域福祉センター 25年度運転資金返還等	15,291,647
	かつら荘 3月分事業主負担社会保険料等	482,601
	児童発達支援事業 3月分事業主負担社会保険料等	4,498,350
	津志田つばさ園 3月分事業主負担社会保険料等	4,058,264
	預り金	4,071,148
	本部 源泉所得税, 住民税, 社会保険料	3,290,841
	老人福祉センター 源泉所得税, 住民税, 社会保険料	286,383
	児童館・児童センター 源泉所得税, 住民税	489,78
	仙北老人デイサービスセンター 3月分生きがい活動支援通所事業利用料(自己負担分)	1,984
	津志田つばさ園 年度途中入園児分共済掛金	2,160
	流動負債合計	84,954,913
	負債合計	84,954,913
	差引純財産	853,350,878

# 資金収支計算書

第1号様式

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(しらたき工房)

(単位:円)

		勘定科目	予 算	決 算	差 異	備 考	
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	8,914,000	8,388,443	525,557		
		就労支援事業収入計(1)	8,914,000	8,388,443	525,557		
	支出	就労支援事業支出	8,914,000	8,388,443	525,557		
		就労支援事業支出計(2)	8,914,000	8,388,443	525,557		
			就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0	
福祉事業活動による収支	収入	自立支援費等収入	104,072,000	105,335,660	△ 1,263,660		
		利用料収入	4,598,000	6,035,700	△ 1,437,700		
		補助事業収入	0	0	0		
		経常経費補助金収入	27,979,000	28,669,574	△ 690,574		
		雑収入	122,000	116,073	5,927		
		受取利息配当金収入	4,000	4,822	△ 822		
		会計単位間繰入金収入	61,000	60,060	940		
			福祉事業収入計(4)	136,836,000	140,221,889	△ 3,385,889	
	支出	人件費支出	105,080,000	103,720,114	1,359,886		
		事務費支出	12,628,000	11,224,159	1,403,841		
		事業費支出	12,509,000	11,624,140	884,860		
		会計単位間繰入金支出	13,453,000	13,451,381	1,619		
				福祉事業支出計(5)	143,670,000	140,019,794	3,650,206
			福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 6,834,000	202,095	△ 7,036,095	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(7)	0	0	0		
		支出	0	0	0		
			施設整備等支出計(8)	0	0	0	
		施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0		
財務活動による収支	収入	財務収入計(10)	0	0	0		
		支出	0	0	0		
			財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	0	0	0	
		予備費(13)					
		当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	△ 6,834,000	202,095	△ 7,036,095		
		前期末支払資金残高(15)	6,834,000	6,832,381	1,619		
		当期末支払資金残高(14)+(15)	0	7,034,476	△ 7,034,476		

# 資金収支決算内訳表

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

第2号-2様式

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(しらたき工房)

(単位:円)

		勘定科目	しらたき工房	
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	8,388,443	
		就労支援事業収入	8,388,443	
		就労支援事業収入計(1)	8,388,443	
	支出	就労支援事業支出	8,388,443	
		利用者工賃	6,577,492	
		原材料費	1,810,951	
		就労支援事業支出計(2)	8,388,443	
		就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	
福祉事業活動による収支	収入	自立支援費等収入	105,335,660	
		介護給付費収入	23,196,960	
		訓練等給付費収入	77,144,600	
		利用者負担金収入	4,994,100	
		利用料収入	6,035,700	
		利用料収入	5,756,400	
		利用者負担金収入	279,300	
		補助事業等収入	0	
		補助事業収入	0	
		経常経費補助金収入	28,669,574	
		盛岡市指定管理料・委託料	28,669,574	
		雑収入	116,073	
		雑収入	116,073	
		受取利息配当金収入	4,822	
		受取利息配当金収入	4,822	
		会計単位間繰入金収入	60,060	
		一般会計繰入金収入	60,060	
			福祉事業収入計(4)	140,221,889
	支出	人件費支出	103,720,114	
		職員俸給	42,097,200	
		職員諸手当	19,307,807	
		非常勤職員給与	23,821,840	
		非常勤職員諸手当	3,472,581	
		退職共済掛金	625,800	
		法定福利費	14,394,886	
		事務費支出	11,224,159	
		福利厚生費	117,500	
		旅費交通費	399,550	
		研修費	38,960	
		消耗品費	353,903	
		印刷製本費	140,810	
		水道光熱費	2,823,761	

(単位:円)

		勘定科目	しらたき工房
福祉事業活動による収支	支出	燃料費	2,332,608
		修繕費	503,060
		通信運搬費	293,471
		広報費	367,800
		業務委託費	151,200
		手数料	1,328,042
		損害保険料	41,530
		賃借料	1,660,068
		租税公課	402,306
		食糧費	10,000
	負担金	221,750	
	雑費	37,840	
	事業費支出	11,624,140	
	給食費	5,427,600	
	保健衛生費	433,871	
	教養娯楽費	612,966	
	日用品費	595,654	
	燃料費	2,295,841	
	消耗品費	803,718	
	器具什器費	585,650	
指導訓練費	868,840		
会計単位間繰入金支出	13,451,381		
一般会計繰入金支出	13,451,381		
		福祉事業支出計(5)	140,019,794
		福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	202,095
に施設による整備収支等	収入	施設整備等収入計(7)	0
			0
	支出	施設整備等支出計(8)	0
		施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	0
に財務活動による収支	収入	財務収入計(10)	0
			0
	支出	財務支出計(11)	0
		財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	0
		予備費(13)	
		当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	202,095

前期末支払資金残高(15)	6,832,381
当期末支払資金残高(14)+(15)	7,034,476

# 事業活動収支計算書

第3号様式

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(しらたき工房)

(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
就労支援事業活動の部	収入			
	就労支援事業収入	8,388,443	8,734,629	△ 346,186
	就労支援事業活動収入計(1)	8,388,443	8,734,629	△ 346,186
	支出			
	就労支援事業支出	8,388,443	8,740,839	△ 352,396
	たな卸資産増減額	0	△ 6,210	6,210
	就労支援事業活動支出計(2)	8,388,443	8,734,629	△ 346,186
	就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0	0	0
福祉事業活動収支の部	収入			
	自立支援費等収入	105,335,660	107,334,800	△ 1,999,140
	利用料収入	6,035,700	6,240,650	△ 204,950
	補助事業収入	0	0	0
	経常経費補助金収入	28,669,574	28,432,846	236,728
	雑収入	116,073	143,945	△ 27,872
	福祉事業活動収入計(4)	140,157,007	142,152,241	△ 1,995,234
	支出			
	人件費支出	103,720,114	95,289,387	8,430,727
	事務費支出	11,224,159	11,332,144	△ 107,985
事業費支出	11,624,140	11,355,554	268,586	
減価償却費	420,000	323,366	96,634	
福祉事業活動支出計(5)	126,988,413	118,300,451	8,687,962	
	福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	13,168,594	23,851,790	△ 10,683,196
事業活動外の部	収入			
	受取利息配当金収入	4,822	3,435	1,387
	会計単位間繰入金収入	60,060	0	60,060
	事業活動外収入計(7)	64,882	3,435	61,447
	支出			
会計単位間繰入金支出	13,451,381	21,318,553	△ 7,867,172	
事業活動外支出計(8)	13,451,381	21,318,553	△ 7,867,172	
	事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	△ 13,386,499	△ 21,315,118	7,928,619
	経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	△ 217,905	2,536,672	△ 2,754,577
特別収支の部	収入			
	特別収入計(11)	0	0	0
	支出			
特別支出計(12)	0	0	0	
	特別収支差額(13)=(11)-(12)	0	0	0
	当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	△ 217,905	2,536,672	△ 2,754,577
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(15)	8,151,985	5,615,313	2,536,672
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	7,934,080	8,151,985	△ 217,905
	基本金取崩額(17)	0	0	0
	基本金組入額(18)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(19)	0	0	0
	その他の積立金積立額(20)	0	0	0
	次期繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	7,934,080	8,151,985	△ 217,905

# 事業活動収支内訳表

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

第4号様式

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(しらたき工房)

(単位:円)

		勘定科目	しらたき工房
就労支援事業活動収支の部	収 入	就労支援事業収入	8,388,443
		就労支援事業収入	8,388,443
		就労支援事業活動収入計(1)	8,388,443
	支 出	就労支援事業支出	8,388,443
		利用者工賃	6,577,492
		原材料費	1,810,951
		たな卸資産増減額	0
		たな卸資産増減額	0
		就労支援事業活動支出計(2)	8,388,443
		就労支援事業活動収支差額(3)=(1)-(2)	0
福祉事業活動収支の部	収 入	自立支援費等収入	105,335,660
		介護給付費収入	23,196,960
		訓練等給付費収入	77,144,600
		利用者負担金収入	4,994,100
		利用料収入	6,035,700
		利用料収入	5,756,400
		利用者負担金収入	279,300
		補助事業収入	0
		補助事業収入	0
		経常経費補助金収入	28,669,574
	支 出	盛岡市指定管理料・委託料	28,669,574
		雑収入	116,073
		雑収入	116,073
		福祉事業活動収入計(4)	140,157,007
		人件費支出	103,720,114
		職員俸給	42,097,200
		職員諸手当	19,307,807
		非常勤職員給与	23,821,840
		非常勤職員諸手当	3,472,581
		退職共済掛金	625,800
法定福利費	14,394,886		
事務費支出	11,224,159		
福利厚生費	117,500		
旅費交通費	399,550		
研修費	38,960		
消耗品費	353,903		
印刷製本費	140,810		
水道光熱費	2,823,761		
燃料費	2,332,608		
修繕費	503,060		
通信運搬費	293,471		
広報費	367,800		
業務委託費	151,200		

(単位:円)

		勘定科目	しらたき工房
福祉事業活動収支の部	支 出	手数料	1,328,042
		損害保険料	41,530
		賃借料	1,660,068
		租税公課	402,306
		食糧費	10,000
		負担金	221,750
		雑費	37,840
		事業費支出	11,624,140
		給食費	5,427,600
		保健衛生費	433,871
		娯楽娛樂費	612,966
		日用品費	595,654
		燃料費	2,295,841
		消耗品費	803,718
		器具什器費	585,650
指導訓練費	868,840		
減価償却費	420,000		
減価償却費	420,000		
福祉事業活動支出計(5)	126,988,413		
福祉事業活動収支差額(6)=(4)-(5)	13,168,594		
事業活動外収支の部	収 入	受取利息配当金収入	4,822
		受取利息配当金収入	4,822
		会計単位間繰入金収入	60,060
		一般会計繰入金収入	60,060
		事業活動外収入計(7)	64,882
	支 出	会計単位間繰入金支出	13,451,381
		一般会計繰入金支出	13,451,381
		事業活動外支出計(8)	13,451,381
		事業活動外収支差額(9)=(7)-(8)	△ 13,386,499
		経常収支差額(10)=(3)+(6)+(9)	△ 217,905
特別収支の部	収 入	特別収入計(11)	0
		特別収入計(11)	0
	支 出	特別支出計(12)	0
特別支出計(12)		0	
特別収支差額(13)=(11)-(12)	0		
当期活動収支差額(14)=(10)+(13)	△ 217,905		
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(15)	8,151,985	
	当期末繰越活動収支差額(16)=(14)+(15)	7,934,080	
	基本金取崩額(17)	0	
	基本金組入額(18)	0	
	その他の積立金取崩額(19)	0	
	その他の積立金積立額(20)	0	
次期繰越活動収支差額(21)=(16)+(17)-(18)+(19)-(20)	7,934,080		

貸借対照表

第5号様式

平成26年 3月31日現在

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(しらたき工房)

(単位:円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	24,820,387	29,566,052	△ 4,745,665	流動負債	16,991,311	21,939,071	△ 4,947,760
現金	15,000	0	15,000	支払手形			
預金	4,646,153	10,022,851	△ 5,376,698	買掛金			
受取手形				短期運営資金借入金			
売掛金				未払金	16,991,311	21,939,071	△ 4,947,760
有価証券				預り金			
商品・製品	794,600	791,600	0	前受金			
仕掛品				仮受金			
原材料				その他の引当金			
未収金	19,364,634	18,748,601	616,033	その他の流動負債			
貯蔵品							
立替金							
前払金							
短期貸付金							
仮払金							
その他の流動資産							
固定資産	105,004	525,004	△ 420,000	固定負債	0	0	0
固定資産(基本財産)	0	0	0	設備資金借入金			
建物				長期運営資金借入金			
土地				退職給与引当金			
基本財産特定預金				その他の引当金			
固定資産(その他の固定資産)	105,004	525,004	△ 420,000	負債の部合計	16,991,311	21,939,071	△ 4,947,760
建物				純資産の部			
構築物				基本金	0	0	0
機械及び装置				基本金			
車両運搬具	105,000	525,000	△ 420,000	国庫補助金等特別積立金	0	0	0
器具及び備品	4	4	0	国庫補助金等特別積立金			
土地				その他の積立金	0	0	0
建設仮勘定				第1運用積立金			
権利				第2運用積立金			
投資有価証券				第3運用積立金			
公益事業会計元入金				退職給与積立金			
繰越特定預金				保育施設等・設備整備積立金			
第1運用積立預金				その他の積立金			
第2運用積立預金				次期繰越活動収支差額	7,934,080	8,151,985	△ 217,905
第3運用積立預金				(うち当期活動収支差額)	△ 217,905	2,536,672	△ 2,754,577
退職給与積立預金				純資産の部合計	7,934,080	8,151,985	△ 217,905
保育施設等・設備整備積立預金				資産の部合計	24,925,391	30,091,056	△ 5,165,665
その他の積立預金				負債及び純資産の部合計	24,925,391	30,091,056	△ 5,165,665
その他の固定資産							

脚注 減価償却費の累計額 注記に記載

注記

1 重要な会計方針

- (1) 採用した会計処理方式 社会福祉法人会計基準及び就労支援事業の会計処理の基準を適用
- (2) 減価償却 定額法
- (3) 消費税の算出 本則課税を適用
- (4) 棚卸資産の評価方法 最終仕入原価法
- (5) 退職給与引当金の計上基準 職員の退職金は、当該年度の所要額について盛岡市に予算措置を協議することから、引当金の計上を行って  
いない。ただし、中長期計画に基づき収支差額の中から積立を行い、法人の自立経営に向け取り組んでいる。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産 車両運搬具	840,000	735,000	105,000
その他の固定資産 器具及び備品	837,000	836,996	4
合計	1,677,000	1,571,996	105,004



# 財 産 目 録

第6号様式

平成26年3月31日現在

法人名 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団

会計単位 特別会計（しらたき工房）

(単位：円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳		金 額
<b>I 資産の部</b>		
<b>1 流動資産</b>		
<b>現金</b>		
しらたき工房	両替用現金	15,000
		15,000
<b>普通預金</b>		
しらたき工房	(株) 岩手銀行茶畑支店	4,646,153
		4,646,153
<b>商品・製品</b>		
しらたき工房	木工・手芸製品	794,600
		794,600
<b>未収金</b>		
しらたき工房	2,3月分副線給付費・介保給付費収入 16,156,050円 2,3月分利用料収入 2,73,710円 25年度指定管理料燃料費調整金 690,574円 3月分利用者負担金収入 444,300円	19,364,634
		19,364,634
<b>流動資産合計</b>		<b>24,820,387</b>
<b>2 固定資産</b>		
<b>その他の固定資産</b>		
<b>車輛運搬具</b>		
しらたき工房	中古トラクター	105,000
		105,000
<b>器具・備品</b>		
しらたき工房	指導用標等	4
		4
<b>その他の固定資産合計</b>		<b>105,004</b>
<b>固定資産合計</b>		<b>105,004</b>
<b>資 産 合 計</b>		<b>24,925,391</b>
<b>II 負債の部</b>		
<b>1 流動負債</b>		
<b>未払金</b>		
しらたき工房	3月分事業主負担社会保険料等	16,991,311
		16,991,311
<b>流動負債合計</b>		<b>16,991,311</b>
<b>負 債 合 計</b>		<b>16,991,311</b>
<b>差 引 純 財 産</b>		<b>7,934,080</b>

# 資金収支計算書

第1号様式

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団

会計単位 特別会計(公益事業)

(単位:円)

勘定科目		予 算	決 算	差 異	備 考
經常活動による収支	収 入				
	利用料収入	9,868,000	11,205,070	△ 1,337,070	
	經常経費補助金収入	257,060,000	259,091,990	△ 2,031,990	
	雑収入	981,000	950,184	30,816	
	受取利息配当金収入	13,000	8,532	4,468	
	会計単位間繰入金収入	1,089,000	1,087,136	1,864	
	經常収入計(1)	269,011,000	272,342,912	△ 3,331,912	
	支 出				
	人件費支出	195,594,000	193,014,704	2,579,296	
	事務費支出	64,817,000	61,584,318	3,232,682	
事業費支出	1,799,000	1,507,708	291,292		
会計単位間繰入金支出	14,449,000	14,446,310	2,690		
經常支出計(2)	276,659,000	270,553,040	6,105,960		
經常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 7,648,000	1,789,872	△ 9,437,872		
施設整備等による収支	収 入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支 出				
施設整備等支出計(5)	0	0	0		
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	0	0	0		
財務活動による収支	収 入				
	財務収入計(7)	0	0	0	
	支 出				
財務支出計(8)	0	0	0		
財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	0	0	0		
予備費(10)	0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△ 7,648,000	1,789,872	△ 9,437,872		
前期末支払資金残高(12)	7,648,000	7,645,310	2,690		
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	9,435,182	△ 9,435,182		

資金収支決算内訳表

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

第2号-2様式

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(公益事業)

(単位:円)

取入	取支	取入	取支	取入	取支	取入	取支
利用料収入	利用料収入	利用料収入	利用料収入	利用料収入	利用料収入	利用料収入	利用料収入
11,205,070	0	0	0	0	0	11,205,070	0
10,049,943	0	0	0	0	0	10,049,943	0
1,155,127	0	0	0	0	0	1,155,127	0
259,091,996	139,531,010	23,855,529	6,430,329	29,920,122	0	59,325,000	0
0	0	0	0	0	0	0	0
269,091,996	139,531,010	23,855,529	6,430,329	29,920,122	0	59,325,000	0
950,184	605,960	81,919	360	61,945	0	0	0
950,184	605,960	81,919	360	61,945	0	0	0
8,532	3,916	609	190	607	547	2,283	2,283
8,532	3,916	609	190	607	547	2,283	2,283
1,087,136	704,001	148,260	234,875	0	0	0	0
1,087,136	704,001	148,260	234,875	0	0	0	0
272,342,912	141,044,837	24,116,517	6,655,754	29,920,974	11,205,617	59,327,283	0
183,014,704	65,180,498	16,959,266	4,856,889	19,844,565	5,458,213	50,715,774	0
9,294,000	0	0	0	9,294,000	0	0	0
3,984,501	0	0	0	3,984,501	0	0	0
137,004,875	71,101,485	13,195,760	3,568,900	3,568,450	5,106,850	40,463,420	0
19,760,570	13,262,858	2,091,332	724,358	0	0	3,692,022	0
268,200	0	0	0	268,200	0	0	0
22,702,558	10,816,155	1,682,174	563,630	2,729,414	351,353	6,559,832	0
61,584,319	40,894,056	5,903,730	1,480,276	8,452,134	31,660	4,822,442	0
385,865	0	0	0	0	0	385,865	0
620,040	307,620	110,820	21,600	31,000	0	149,000	0
15,500	15,500	0	0	0	0	0	0
2,747,997	1,683,000	336,493	190,000	282,000	0	256,504	0
0	0	0	0	0	0	0	0
699,381	199,237	0	2,144	493,000	0	0	0
19,426,525	16,061,593	1,613,531	504,192	1,247,209	0	0	0
6,266,814	3,487,444	1,206,165	188,425	838,626	0	566,154	0
2,102,560	1,124,001	262,260	100,875	300,000	0	309,424	0
1,933,747	1,343,793	202,747	31,330	146,609	0	209,268	0
2,040	0	0	0	2,040	0	0	0
193,673	0	0	0	193,673	0	0	0
7,565,882	5,617,935	569,118	32,550	1,106,904	0	239,375	0
2,610,502	2,105,132	281,400	49,600	162,885	0	12,285	0
187,820	122,130	9,020	10,180	8,010	0	38,460	0
1,837,860	877,293	224,679	39,576	557,732	0	138,600	0
12,098,510	7,041,986	965,337	268,604	1,284,698	0	2,537,687	0
1,652,800	100,000	0	20,000	1,732,800	0	0	0
36,750	0	0	0	36,750	0	0	0
280,392	235,392	0	2,000	43,000	0	0	0
719,840	572,000	115,160	0	0	31,650	0	0
1,507,703	0	0	0	179,803	1,327,903	0	0
385,000	0	0	0	0	385,000	0	0
102,876	0	0	0	0	102,876	0	0
129,943	0	0	0	60,000	69,943	0	0
113,837	0	0	0	0	113,837	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
42,757	0	0	0	0	42,757	0	0
431,669	0	0	0	69,693	361,866	0	0
50,000	0	0	0	50,000	0	0	0
72,997	0	0	0	0	72,997	0	0
177,629	0	0	0	0	177,629	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
14,446,310	4,034,584	854,444	202,213	1,225,859	4,829,039	3,299,771	0
14,446,310	4,034,584	854,444	202,213	1,225,859	4,829,039	3,299,771	0
270,553,040	140,109,538	23,711,440	6,639,377	29,702,361	11,646,837	58,837,497	0
1,789,872	935,349	399,077	126,377	280,513	△ 441,220	489,778	0
収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0
1,789,872	935,349	399,077	126,377	280,513	△ 441,220	489,778	0
7,645,310	3,011,984	645,444	202,213	225,859	2,198,039	1,361,771	0
9,435,182	3,947,333	1,044,521	328,590	506,372	1,756,819	1,851,547	0

# 事業活動収支計算書

第3号様式

(自)平成25年 4月 1日 (至)平成26年 3月31日

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(公益事業)

(単位:円)

勘定科目		本年度決算	前年度決算	増減
事業活動収支の部	収入			
	利用料収入	11,205,070	12,240,250	△ 1,035,180
	経常経費補助金収入	259,091,990	258,012,504	1,079,486
	雑収入	950,184	979,135	△ 28,951
	事業活動収入計(1)	271,247,244	271,231,889	15,355
	支出			
	人件費支出	193,014,704	192,491,096	523,608
	事務費支出	61,584,318	57,901,848	3,682,470
	事業費支出	1,507,708	1,339,220	168,488
	減価償却費	0	1,399	△ 1,399
事業活動支出計(2)	256,106,730	251,733,563	4,373,167	
事業活動収支差額(3)=(1)-(2)		15,140,514	19,498,326	△ 4,357,812
事業活動外収支の部	収入			
	受取利息配当金収入	8,532	8,035	497
	会計単位間繰入金収入	1,087,136	1,437,550	△ 350,414
	事業活動外収入計(4)	1,095,668	1,445,585	△ 349,917
	支出			
	会計単位間繰入金支出	14,446,310	19,449,761	△ 5,003,451
事業活動外支出計(5)	14,446,310	19,449,761	△ 5,003,451	
事業活動外収支差額(6)=(4)-(5)		△ 13,350,642	△ 18,004,176	4,653,534
経常収支差額(7)=(3)+(6)		1,789,872	1,494,150	295,722
特別収支の部	収入			
	特別収入計(8)	0	0	0
	支出			
	特別支出計(9)	0	0	0
特別収支差額(10)=(8)-(9)		0	0	0
当期活動収支差額(11)=(7)+(10)		1,789,872	1,494,150	295,722
繰越活動収支差額の部	前期繰越活動収支差額(12)	7,645,311	6,151,161	1,494,150
	当期末繰越活動収支差額(13)=(11)+(12)	9,435,183	7,645,311	1,789,872
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基本金組入額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0
	次期繰越活動収支差額(18)=(13)+(14)-(15)+(16)-(17)	9,435,183	7,645,311	1,789,872



# 貸借対照表

第5号様式

平成26年 3月31日現在

法人名 社会福祉法人盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計(公益事業)

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
<b>流動資産</b>	23,441,784	20,378,348	3,063,436	<b>流動負債</b>	14,006,602	12,733,038	1,273,564
現金				短期運営資金借入金			
預金	19,583,945	17,590,627	1,993,318	未払金	13,708,802	12,472,988	1,235,814
有価証券				預り金	297,800	260,050	37,750
未収金	3,857,839	2,787,721	1,070,118	前受金			
貯蔵品				借入金			
立替金				その他の引当金			
前払金				その他の流動負債			
短期貸付金							
仮払金							
その他の流動資産							
<b>固定資産</b>	1	1	0	<b>固定負債</b>	0	0	0
固定資産(基本財産)	0	0	0	設備資金借入金			
建物				長期運営資金借入金			
土地				退職給与引当金			
基本財産特定預金				その他の引当金			
固定資産(その他の固定資産)	1	1	0	<b>負債の部合計</b>	14,006,602	12,733,038	1,273,564
建物				<b>純 資 産 の 部</b>			
構築物				基本金	0	0	0
機械及び装置				基本金			
車両運搬具				国庫補助金等特別積立金	0	0	0
器具及び備品	1	1	0	国庫補助金等特別積立金			
土地				その他の積立金	0	0	0
権利				第1運用積立金			
投資有価証券				第2運用積立金			
公益事業会計元入金				けやき荘特別積立金			
措置施設繰越特定預金				その他の積立金			
第1運用積立預金				次期繰越活動収支差額	9,435,183	7,645,311	1,789,872
第2運用積立預金				(うち当期活動収支差額)	1,789,872	1,494,150	295,722
けやき荘特別積立預金							
その他の積立預金				<b>純資産の部合計</b>	9,435,183	7,645,311	1,789,872
その他の固定資産				<b>負債及び純資産の部合計</b>	23,441,785	20,378,349	3,063,436
<b>資産の部合計</b>	23,441,785	20,378,349	3,063,436				

脚注 減価償却費の累計額 注記に記載  
 注記

1 重要な会計方針

- (1) 採用した会計処理方式 社会福祉法人会計基準及び就労支援事業の会計処理の基準を適用
- (2) 減価償却 定額法
- (3) 消費税の算出 本則課税を適用
- (4) 棚卸資産の評価方法 最終仕入原価法
- (5) 退職給与引当金の計上基準 職員の退職金は、当該年度の所要額について盛岡市に予算措置を協議することから、引当金の計上を行っていない。ただし、中長期計画に基づき収支差額の中から積立を行い、法人の自立経営に向け取り組んでいる。

2 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他の固定資産 器具及び備品	140,000	139,999	1
合計	140,000	139,999	1

# 財 産 目 録

第6号様式

平成26年3月31日現在

法人名 社会福祉法人 盛岡市社会福祉事業団  
 会計単位 特別会計 (公益事業)

(単位: 円)

資 産 ・ 負 債 の 内 訳		金 額
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
普通預金		19,583,945
地区活動センター	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	5,401,568
老人憩いの家	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	1,355,274
世代交流センター	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	497,425
図書館窓口業務	(株) 岩手銀行盛岡市役所出張所	7,287,082
中央通勤労青少年ホーム	(株) 岩手銀行材木町支店	1,207,883
地域生活支援事業 ひまわり学園	(株) 岩手銀行天昌寺支店	2,019,839
地域生活支援事業 地域福祉センター	(株) 岩手銀行手代森支店	1,486,704
地域生活支援事業 しらたき工房	(株) 岩手銀行茶畑支店	328,170
未収金		3,857,839
地区活動センター	25年度指定管理料燃料費調整金 1,392,473円 自動販売機電気料 3,828円	1,396,301
老人憩いの家	25年度指定管理料燃料費調整金 330,317円 自動販売機電気料 7,512円	337,829
世代交流センター	25年度指定管理料燃料費調整金	47,865
中央通勤労青少年ホーム	25年度指定管理料燃料費調整金	263,482
地域生活支援事業 ひまわり学園	2.3月分日中一時支援利用料収入	668,009
地域生活支援事業 地域福祉センター	2.3月分日中一時支援利用料収入 970,114円 3月分利用者負担金収入 87,759円	1,057,873
地域生活支援事業 しらたき工房	2.3月分日中一時支援利用料収入 80,480円 3月分利用者負担金収入 6,000円	86,480
流動資産合計		23,441,784
2 固定資産		
その他の固定資産		
器具・備品		1
地区活動センター	物置	1
その他の固定資産合計		1
固定資産合計		1
<b>資 産 合 計</b>		<b>23,441,785</b>
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
未払金		13,708,802
地区活動センター	3月分事業主負担社会保険料等	2,658,956
老人憩いの家	3月分事業主負担社会保険料等	637,092
世代交流センター	3月分事業主負担社会保険料等	192,020
中央通勤労青少年ホーム	3月分事業主負担社会保険料等	964,993
図書館窓口業務	3月分事業主負担社会保険料等	5,365,485
地域生活支援事業 ひまわり学園	3月分非常勤職員給与等	1,489,004
地域生活支援事業 地域福祉センター	3月分非常勤職員給与等	2,015,484
地域生活支援事業 しらたき工房	給食材料費等	385,768
預り金		297,800
地区活動センター	源泉所得税, 住民税	191,580
老人憩いの家	源泉所得税, 住民税	11,490
世代交流センター	源泉所得税, 住民税	24,680
図書館窓口業務	源泉所得税, 住民税	70,050
流動負債合計		14,006,602
<b>負 債 合 計</b>		<b>14,006,602</b>
<b>差 引 純 財 産</b>		<b>9,435,183</b>

### 3 平成 26 年度事業計画および収支予算の概要

#### (1) 事業計画

##### ア 運営方針

盛岡市社会福祉事業団は、昭和 49 年に盛岡市により設立されて以来、40 年間にわたり盛岡市が設置した福祉施設等の管理運営を行い、施設間の人事交流や、事務の集中などによる効率化を図るとともに、盛岡市における児童、高齢者及び障害児（者）の福祉等の向上に努めてきた。

わが国の社会福祉をめぐる動きは、地域社会における共生の実現に向けて、障害者総合支援法が施行され福祉に関するシステムが大きく変化し、厳しい状況におかれている。規制緩和による多様な事業主体の参入による競争原理は続き、経営の原則はより重要視され、事業団を取り巻く環境は一段と厳しく、今後も更なる改革の取組みが求められている。事業団は、盛岡市における社会福祉の重要な一翼を担い、先駆的、先導的な役割を果たしてきたが、今後は、地域性・公共性の更なる充実を目指し、利用者本位の視点に立った地域福祉への積極的な取組みが求められ、行政と事業団、住民と協働のもと、人的資源と施設機能を活かしつつより質の高いサービスを提供し貢献していかなければならない。

平成 26 年度は、多くの施設が第三期指定管理期間を迎え、より発展的な事業展開を図ることはもちろん、放課後等デイサービス事業や指定障害児・指定特定相談支援事業等を積極的に展開し、障害を有する市民の方々の身近な施設として責任と使命を果たそうとするものである。また、施設運営については、新に地域交流活性化センターを加え児童発達支援センター、障害者支援施設、母子生活支援施設、老人福祉施設、介護保険施設、児童厚生施設のほか、事業団立保育所「津志田つばさ園」を合わせて 90 施設 3 付帯事業と盛岡市からの委託を受け盛岡市図書館窓口業務事業を含め管理運営を行うほか、当団設立 40 周年の節目を迎え記念事業・記念誌の作成等に取り組むものである。

その運営にあたっては、平成 22 年度策定した「盛岡市社会福祉事業団中長期計画」の進捗を分析・検討し、事業種別や施設の種別に関わらず法人が運営する全施設、全職員が一体感を持ち、乳幼児から高齢者までの『ふだんの 暮らしの しあわせ』をサポートする福祉の専門家集団となるべく、中長期計画見直し検討委員会を設け経営、組織を含めた法人運営の見直しを図るものである。事業団立の保育所「津志田つばさ園」及び児童発達支援事業の安定経営、事業団の特性ある独自事業の展開をより一層取り進め、安定的・持続的に事業展開できる自立した社会福祉事業団を目指し、市民の平等利用を確保しながらサービスの向上に努めるものである。また、地域センターとしての特性を踏まえ、利用者（児）に対する支援の充実を図るとともに「盛岡市社会福祉事業団」の知名度の向上をより一層高め、地域福祉活動の拠点として市民から等しく受け入れられるよう、適正かつ効率的な運営に努めるもの



とする。

イ 重点項目

- (ア) 利用者のニーズに応じた柔軟なサービスの提供。
- (イ) 専門性の強化と地域への専門性の貢献。
- (ウ) 自立した法人運営を目指した中長期計画の見直し。
- (エ) 組織的な仕組みの整備とそれを支える本部機能の再構築。
- (オ) 財源の確保と戦略的な資源の活用。

ウ 事業計画

(ア) 法人運営

a 理事会

事業計画、予算、決算その他重要な事項等を審議決定するため、理事会を随時開催する。

b 監事監査

業務の執行状況、会計経理事務等の適正を期するため、監事監査を実施するほか、年4回の出納調査を実施する。

c 登記

定款変更に伴う認可登記、資産総額の変更登記等の実施。

d 委託者側との連携

盛岡市が設置した法人としての成果を期するため、盛岡市保健福祉部及び市民部その他関係機関と相互の意思疎通に努める。

e 施設長会議等の開催

定期的に施設長会議を開催し、有機的な連携を図り、相互理解のもとに事業の推進に努める。また、盛岡市社会福祉施設連絡協議会との連携を図り相互協調に努める。

f 関係団体との連携

全国社会福祉事業団協議会、北海道・東北ブロック社会福祉事業団連絡協議会及び県社会福祉事業団並びに県・市社会福祉協議会その他関係団体等との連携を図る。

g 経営会議等の開催

経営戦略的な施設長会議の開催と「盛岡市社会福祉事業団中長期計画」の進捗を分析し、本計画の見直しを含め運営基盤の安定を目指し、中長期計画見直し検討委員会を設け経営改革に取り組む

h 指定管理について

第三期の指定管理期間を迎え、事業計画に則った事務事業の遂行に努め、質の高いサービス、地域への貢献、経費節減等自己評価を行い、事業計画等の調整を図りながら取り組む。

i 委託事業の実施について

21年度から受託してきたふるさと雇用再生特別基金事業の福祉事業所等の販路拡大事業を基盤として、「もりおか福祉ブランド推進事業」を受託し、事業目的の推進を図るとともに、市内児童センターの管理運営の実績から学校教育、社会教育が一体となった盛岡市松園地区公民館児童健全育成事業の受託、更には「盛岡市図書館窓口業務及び移動図書館車運行業務」の公益的サービス事業の積極的な展開を行う。

j 盛岡市社会福祉事業団独自の新たな事業展開に向けた研究

障害者総合支援法の施行に伴い既存事業に加え相談事業の充実を図るべく指定障害児・指定特定相談支援事業に取り組み、障害者ニーズを的確にとらえ、更には発達障害児等のニーズに応えるべく必要な支援体制を研修し、推進のための新たな事業展開を計画していく。

また、各児童センターを利用する発達障害児等の対応や支援、児童厚生員への助言指導等、事業団事務局に発達障害児支援専門員を配置し、利用児童の支援の向上に努める。

k 社会福祉法人新会計基準への移行

社会福祉法人新会計基準が適用され平成27年度からの完全移行を求められていることから、今年度中に社会福祉法人新会計基準に準拠した会計システムを構築し、ソフトの導入を図るほか会計規則の改定に向け取り組み、平成27年度からの運用を図る。

(イ)施設の管理運営

平成26年度は、90施設（保育所、児童発達支援事業、放課後等デイサービス事業含む）の管理運営を行う。

a 施設の効率的な運営

(a)施設業務の適正かつ効率的な運営を図るため、職員の自主性、独創性の高揚に努める。

(b)施設の円滑な運営に資するため、職員間の責任及び協力体制を確立し、事務事業の計画的な見直し等を通じ、事務処理の適正化及び事業経営の効率化に努める。

(c)施設監査要領に基づく監査を実施し、不正防止に努めるほか、適正な事務処理の確保のための指導を行う。

(d)予算執行にあたっては、経費の節減と効率的な執行に努める。

(e)施設の運営にあたっては、指定管理者として適切な運営体制を確立しながら、事業展開について盛岡市と密接な連携のもと一体となり社会福祉事業等の目的の実現に努める。

b 職員の資質の向上と健康管理の充実

(a) 社会福祉制度の新しいシステムづくりが本格的に進められている中で、盛岡市社会福祉事業団としても、福祉を取り巻く諸情勢の変化と方向性を十分見据え、研修ニーズを的確に把握するとともに、関係機関、団体等と連携を図り、研修目標の達成を目指し各種研修を実施し、当団職員としての資質の向上に努めるものとする。

(b) 健康診断を実施し、健康の保持に努めるとともに、職員の福利増進に努める。

c 災害事故の未然防止及び災害時の対応

(a) 火災その他の事故防止対策として、各施設において防火管理規程を定め、所轄消防機関との連携を密にし、非常通報、避難訓練及び消火訓練を実施し利用者の安全確保に万全を期する。

(b) 大規模災害が発生した際など、盛岡市の指示のもと「盛岡市指定管理者災害対応の手引き」に則り、迅速に避難所の開設等連携を強化し、災害弱者の方々をはじめ市民の生活と安全の確保に努める。

(c) 消火設備及び避難設備等は、定期点検の他随時点検を実施する。また、利用者の施設内での事故防止のため、設備・備品等の巡回点検を行い、万全を期する。

(d) 夜間等の施設事故防止のため、夜間警備を業者委託する(入所施設を除く)。

(e) 感染症の予防対策の徹底に努めるよう、各種研修会に出席し対応を習得するとともに各施設への手指消毒用アルコールや嘔吐物の処理セットを配備し感染予防に万全を期す。

d 広報活動の推進

(a) 事業団概要、施設概要等を作成し、関係機関・団体等及び職員に配布するとともに、ホームページにより広く市民に事業団及び施設についての周知を図る。

(b) 広報・販促委員会を中心とした事業団のパフレットを作成するなど知名度の向上を図る。

(c) 盛岡市広報を活用し、事業団関係事業の周知及び理解を深める。

1 平成26年度一般会計資金収支予算書

(単位:千円)

区分	区 分													
	合 計	本 部	けやき荘	ひまわり 学 園	老人福祉 センター	仙北老人 デイサービ スセンター	児 童 館・ 児童センター	身体障害者 福祉センター	地域福祉 センター	かつら荘	児童発達 支援事業	津 志 田 つばき園		
勘定科目														
収 入	介護保険収入	61,933	0	0	0	0	28,521	0	0	33,412	0	0		
	自立支援費等収入	199,867	0	0	104,044	0	0	0	0	54,060	0	41,763		
	利用料収入	51,053	0	34,842	0	0	5,131	0	4,845	6,235	0	0		
	運営費収入	86,041	0	0	0	0	0	0	0	0	0	86,041		
	私的契約利用料収入	420	0	0	0	0	0	0	0	0	0	420		
	補助事業等収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	経常経費補助金収入	851,014	104,538	67,778	56,419	181,420	0	358,742	18,809	24,136	31,682	0	7,490	
	雑収入	4,015	8	31	1,756	192	50	158	0	0	0	0	1,820	
	受取利息配当金収入	111	100	1	1	1	1	1	1	1	1	2	1	
	会計単位間繰入金収入	3,154	3,154	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	経理区分間繰入金収入	25,801	9,713	0	0	1,633	4,408	4,845	1,023	1,638	0	2,541	0	
	経常収入計(1)	1,283,409	117,513	102,652	162,220	183,246	38,111	363,746	24,678	119,482	31,683	44,306	95,772	
	支 出	人件費支出	1,012,022	97,735	63,969	139,205	151,595	24,559	300,620	20,799	86,458	23,066	35,947	68,069
		事務費支出	187,886	27,411	7,645	7,305	29,971	9,784	63,126	2,798	23,787	5,141	5,692	5,226
事業費支出		73,909	0	31,038	11,723	1,680	3,056	0	566	7,151	351	2,667	15,677	
経理区分間繰入金支出		25,801	16,088	0	3,987	0	0	0	515	2,086	3,125	0	0	
会計単位間繰入金支出		15,831	15,831	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
経常支出計(2)		1,315,449	157,065	102,652	162,220	183,246	37,399	363,746	24,678	119,482	31,683	44,306	88,972	
経常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)	△ 32,040	△ 39,552	0	0	0	712	0	0	0	0	0	6,800		
財 務 活 動 資 金 収 支	収入													
	施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	支出													
固定資産取得支出	712	0	0	0	0	712	0	0	0	0	0	0		
施設整備等支出計(5)	712	0	0	0	0	712	0	0	0	0	0	0		
施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)	△ 712	0	0	0	0	△ 712	0	0	0	0	0	0		
財 務 活 動 資 金 収 支	収入													
	積立預金取崩収入	39,561	39,561	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	財務収入計(7)	39,561	39,561	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	支出													
積立預金積立支出	6,809	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,800		
財務支出計(8)	6,809	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,800		
財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)	32,752	39,552	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 6,800		
予備費(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
期末支払資金残高(12)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期末支払資金残高 (11)+(12)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		



区分	普通	特別	特別	特別	特別	特別	特別	特別	特別	特別	特別	特別	
種別	収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出	収入	支出	
經常活動による収支	受取利息	73,909	0	31,039	11,723	1,680	3,956	0	566	7,151	351	2,667	15,672
	預金費	42,360	0	18,538	6,193	0	2,318	0	0	5,153	57	0	9,801
	保険衛生費	2,010	0	618	618	0	131	0	0	259	0	176	216
	福利費	340	0	340	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	教養娯楽費	2,174	0	1,646	0	231	0	0	0	0	231	0	0
	月用給費	2,739	0	1,235	628	0	155	0	0	545	0	176	0
	保育付給費	303	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	303
	水道光熱費	3,273	0	0	106	157	0	0	0	135	0	408	2,467
	燃料費	14,050	0	7,497	2,371	294	0	461	155	0	1,087	2,296	0
	消耗品費	2,442	0	669	337	197	0	59	19	315	0	272	542
	器具什器費	1,176	0	321	152	0	290	0	193	0	258	52	0
	旅費交通費	1,416	0	0	0	796	0	80	83	487	0	0	0
	教育指導費	1,352	0	0	1,042	0	0	0	0	0	0	290	0
	雑費	261	0	261	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	経理区分間繰入金支出	25,801	16,989	0	3,937	0	0	515	2,086	3,125	0	0	0
	本部経理区分繰入金支出	2,712	0	0	3,937	0	0	515	2,086	3,125	0	0	0
	老人福祉センター繰入金支出	1,633	1,633	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	社会老人センター及び老人福祉センター経理区分繰入金支出	4,108	4,108	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童センター繰入金支出	4,845	4,845	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	青年センター繰入金支出	1,023	1,023	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	地域福祉センター繰入金支出	1,638	1,638	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	児童福祉センター経理区分繰入金支出	2,541	2,541	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	会社単位間繰入金支出	15,831	15,831	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特別会計繰入金支出	15,831	15,831	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	經常活動収支差額(3)=(1)-(2)	1,315,449	157,065	102,652	162,220	183,246	37,329	383,246	24,678	119,182	31,693	44,206	88,972
經常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△ 32,010	△ 39,552	0	0	0	712	0	0	0	0	0	6,800	
施設整備等による収支	収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	施設整備等補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出	712	0	0	0	0	712	0	0	0	0	0	
	建設費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	車庫建設費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	構築物取得支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	器具及び備品取得支出	712	0	0	0	0	712	0	0	0	0	0	
	雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	施設整備等支出計(5)	712	0	0	0	0	712	0	0	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 712	0	0	0	0	△ 712	0	0	0	0	0		
財務活動による収支	収入	39,561	39,561	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	積立預金取崩収入	39,561	39,561	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	第1運用積立預金取崩収入	33,830	33,830	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	第2運用積立預金取崩収入	5,731	5,731	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	第3運用積立預金取崩収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	財務収入計(7)	39,561	39,561	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出	6,800	9	0	0	0	0	0	0	0	0	6,800	
積立預金積立支出	6,800	9	0	0	0	0	0	0	0	0	6,800		
退職給付積立預金積立支出	9	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
教育費控除-積立預金積立支出	6,800	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,800		
財務支出計(8)	6,809	9	0	0	0	0	0	0	0	0	6,800		
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	32,752	39,552	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 6,800		
予備費(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)+(10)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
前期未支払資金繰上(12)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
当期未支払資金繰上(11)+(12)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		

69

### 3 平成26年度特別会計(しらたき工房)資金収支予算書

(単位:千円)

勘定科目		区 分	しらたき工房
就労支援事業活動 による収支	収入	就労支援事業収入	7,662
		就労支援事業収入計(1)	7,662
	支出	就労支援事業支出	7,662
		就労支援事業支出計(2)	7,662
	就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0
福祉事業活動 による収支	収入	自立支援費等収入	106,378
		利用料収入	8,647
		補助事業等収入	0
		経常経費補助金収入	13,041
		雑収入	50
		受取利息配当金収入	3
		会計単位間繰入金収入	5,451
	福祉事業収入計(4)		133,570
	支出	人件費支出	105,668
		事務費支出	11,657
		事業費支出	13,091
会計単位間繰入金支出		3,154	
福祉事業支出計(5)		133,570	
福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	
施設整備等 による収支	収入		
		施設整備等収入計(7)	0
	支出		
施設整備等支出計(8)		0	
施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	
財務活動 による収支	収入		
		財務収入計(10)	0
	支出		
財務支出計(11)		0	
財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)		0	
予備費(13)		0	
当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)		0	
前期末支払資金残高(15)		0	
当期末支払資金残高(14)+(15)		0	

4 平成26年度特別会計(しらたき工房)資金収支予算内訳表

(単位:千円)

区分		しらたき工房	
勘定科目			
就労支援事業活動による収支	収入	就労支援事業収入	7,662
		就労支援事業収入	7,662
		就労支援事業収入計(1)	7,662
	支出	就労支援事業支出	7,662
		利用者工賃	5,514
原材料費		2,148	
	就労支援事業支出計(2)	7,662	
	就労支援事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	0	
福祉事業活動による収支	収入	自立支援費等収入	106,378
		介護給付費収入	25,106
		訓練等給付費収入	76,122
		利用者負担金収入	5,150
		利用料収入	8,647
		利用料収入	8,426
		利用者負担金収入	221
		補助事業等収入	0
		補助事業収入	0
		経常経費補助金収入	13,041
	盛岡市指定管理料・委託料	13,041	
	雑収入	50	
	雑収入	50	
	受取利息配当金収入	3	
	受取利息配当金収入	3	
	会計単位間繰入金収入	5,451	
	一般会計繰入金収入	5,451	
		福祉事業収入計(4)	133,570
	支出	人件費支出	105,668
		職員俸給	42,410
職員諸手当		19,339	
非常勤職員給与		25,201	
非常勤職員諸手当		3,637	
退職共済掛金		627	
法定福利費		14,454	
事務費支出		11,657	
福利厚生費		109	
旅費交通費		585	
研修費	40		
消耗品費	321		
印刷製本費	145		
水道光熱費	2,825		
燃料費	2,415		

(単位:千円)

区分		しらたき工房	
勘定科目			
福祉事業活動による収支	支出	修繕費	443
		通信運搬費	351
		広報費	292
		業務委託費	156
		手数料	1,398
		損害保険料	43
		貸借料	1,789
		租税公課	445
		食糧費	11
		負担金	234
		雑費	55
		事業費支出	13,091
		給食費	6,501
		保健衛生費	700
		教養娯楽費	628
日用品費	614		
燃料費	2,322		
消耗品費	828		
器具什器費	603		
指導訓練費	895		
会計単位間繰入金支出	3,154		
一般会計繰入金支出	3,154		
	福祉事業支出計(5)	133,570	
	福祉事業活動資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	
に施設整備等	収入		
	施設整備等収入計(7)	0	
に施設整備等	支出		
	施設整備等支出計(8)	0	
	施設整備等資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	
に財務活動	収入		
	財務収入計(10)	0	
に財務活動	支出		
	財務支出計(11)	0	
	財務活動資金収支差額(12)=(10)-(11)	0	
	予備費(13)		
	当期資金収支差額合計(14)=(3)+(6)+(9)+(12)-(13)	0	
	前期末支払資金残高(15)	0	
	当期末支払資金残高(14)+(15)	0	



5 平成26年度特別会計(公益事業)資金収支予算書

(単位:千円)

勘定科目		区分	合計	地区活動・ 地域交流 活性化センター	老人憩いの家	世代交流センター	中央通勤労 青少年ホーム	地域生活 支援事業	図書館 窓口業務
經常活動による収支	収入	利用料収入	8,450	0	0	0	0	8,450	0
		經常経費補助金収入	253,035	140,540	23,755	6,363	23,052	0	59,325
		雑収入	994	891	26	2	75	0	0
		受取利息配当金収入	9	1	1	1	1	4	1
		会計単位間繰入金収入	10,380	4,878	0	0	5,351	0	151
		經常収入計(1)	272,868	146,310	23,782	6,366	28,479	8,454	59,477
	支出	人件費支出	207,788	105,682	17,862	4,997	20,060	6,043	53,144
		事務費支出	58,274	40,628	5,920	1,369	3,992	32	6,333
		事業費支出	6,806	0	0	0	4,427	2,379	0
		会計単位間繰入金支出	0	0	0	0	0	0	0
經常支出計(2)	272,868	146,310	23,782	6,366	28,479	8,454	59,477		
經常活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		0	0	0	0	0	0	0	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0
		支出	施設整備等支出計(5)	0	0	0	0	0	0
	施設整備等資金収支差額 (6)=(4)-(5)		0	0	0	0	0	0	0
財務活動による収支	収入	財務収入計(7)	0	0	0	0	0	0	0
		支出	財務支出計(8)	0	0	0	0	0	0
	財務活動資金収支差額 (9)=(7)-(8)		0	0	0	0	0	0	0
予備費(10)		0	0	0	0	0	0	0	
当期資金収支差額合計 (11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	0	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	0	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	0	0	0	0	

6 平成26年度特別会計(公益事業)資金収支予算内訳表

(単位:千円)

勘定科目		区分	合計	地区活動・ 地域交流 活性化センター	老人憩いの家	世代交流センター	中央通勤労 青少年ホーム	地域生活 支援事業	図書館 窓口業務
収入	利用料収入		8,450	0	0	0	0	8,450	0
	利用料収入		7,542	0	0	0	0	7,542	0
	利用者負担金収入		908	0	0	0	0	908	0
	経常経費補助金収入		253,035	140,540	23,755	6,363	23,052	0	59,325
	盛岡市指定管理料・委託料		253,035	140,540	23,755	6,363	23,052	0	59,325
	雑収入		994	891	26	2	75	0	0
	雑収入		994	891	26	2	75	0	0
	受取利息配当金収入		9	1	1	1	1	4	1
	受取利息配当金収入		9	1	1	1	1	4	1
	会計単位間繰入金収入		10,380	4,878	0	0	5,351	0	151
	一般会計繰入金収入		10,380	4,878	0	0	5,351	0	151
	経常収入計(1)		272,868	146,310	23,782	6,366	28,479	8,454	59,477
	支出	人件費支出		207,788	105,682	17,862	4,997	20,060	6,043
職員俸給			9,323	0	0	0	9,323	0	0
職員諸手当			4,108	0	0	0	4,108	0	0
非常勤職員給与			146,631	77,515	13,423	3,672	3,582	5,679	42,760
非常勤職員諸手当			22,054	15,342	2,443	725	0	0	3,544
退職共済掛金			269	0	0	0	269	0	0
法定福利費			25,403	12,825	1,996	600	2,778	364	6,840
事務費支出			58,274	40,628	5,920	1,369	3,992	32	6,333
福利厚生費			792	0	0	0	0	0	792
旅費交通費			852	413	123	27	46	0	243
研修費			171	72	21	6	0	0	72
消耗品費			3,466	2,031	329	183	247	0	676
印刷製本費			4	0	0	4	0	0	0
水道光熱費			18,003	15,685	1,717	464	137	0	0
燃料費			5,741	3,523	1,260	173	77	0	708
修繕費			1,342	450	120	30	300	0	442
通信運搬費			1,883	1,367	186	32	80	0	218
会議費			4	0	0	0	4	0	0
広報費			117	0	0	0	117	0	0
業務委託費			7,695	5,654	564	26	1,139	0	312
手数料			2,709	2,228	238	51	176	0	16
損害保険料			207	137	10	11	9	0	40
賃借料			1,696	953	235	41	323	0	144
租税公課			12,150	6,980	974	280	1,254	0	2,662
報償費			198	140	0	20	38	0	0
食糧費			0	0	0	0	0	0	0
負担金			298	243	0	3	45	0	7
雑費			946	752	143	18	0	32	1
事業費支出			6,806	0	0	0	4,427	2,379	0
給食費			639	0	0	0	0	639	0
保健衛生費			223	0	0	0	0	223	0
教養娯楽費			349	0	0	0	277	72	0
日用品費			223	0	0	0	0	223	0
水道光熱費			1,354	0	0	0	1,226	128	0
燃料費			902	0	0	0	695	207	0
消耗品費			534	0	0	0	83	451	0
器具什器費			52	0	0	0	52	0	0
賃借料			384	0	0	0	384	0	0
指導訓練費			1,835	0	0	0	1,710	125	0
教育指導費			309	0	0	0	0	309	0
雑費			2	0	0	0	0	2	0
会計単位間繰入金支出			0	0	0	0	0	0	0
一般会計繰入金支出		0	0	0	0	0	0	0	
経常支出計(2)		272,868	146,310	23,782	6,366	28,479	8,454	59,477	
経常活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0	0	0	0	0	
に よ る 収 支	収入		0						
	施設整備等収入計(4)		0	0	0	0	0	0	0
	支出		0						
施設整備等支出計(5)		0	0	0	0	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		0	0	0	0	0	0	0	
に よ る 財 務 活 動	収入		0						
	財務収入計(7)		0	0	0	0	0	0	0
	支出		0						
財務支出計(8)		0	0	0	0	0	0	0	
財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		0	0	0	0	0	0	0	
予備費(10)		0	0	0	0	0	0	0	
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0	0	0	0	0	
前期末支払資金残高(12)		0	0	0	0	0	0	0	
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0	0	0	0	0	

# 一般財団法人 盛岡地区勤労者共同福祉センター

## 1 総括事項

(1) 名称 一般財団法人 盛岡地区勤労者共同福祉センター

(2) 設立年月日 昭和55年8月28日 (昭和55年9月2日登記)  
新法人移行年月日 平成25年4月1日

(3) 資本金又は基本財産金 1,000,000円

(4) 市の出資額 金 800,000円

(5) 役員の名 (平成26年4月1日現在)

理事長	谷 藤 裕 明
副理事長	川 村 光 朗
理 事	村 井 淳 一
理 事	秋 篠 孝 一
理 事	松 田 博 之
理 事	大 森 幹 雄
幹 事	吉 田 耕 栄
幹 事	中 村 滋

## (6) 事業の概要

一般財団法人盛岡地区勤労者共同福祉センターは、中小企業に働く従業員とその家族の福祉を増進し、労働力の確保と雇用の安定に資することを目的として設置された施設の管理運営を行う。

### (ア) 施設賃貸事業

- ・ 福祉会館施設
- ・ 催事場 (大ホール) 施設
- ・ 体育館施設

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

### (1)事業実績

平成25年度の一般財団法人盛岡地区勤労者共同福祉センターの事業概要について報告いたします。

当財団は、本年度も岩手流通センター内事業所の研修会・展示会等への利用、および盛岡・矢巾地区で働く勤労者並びに同地域住民の福利の向上を支援し、延いては地域の産業振興にも寄与すべく、施設の利用促進と健全な管理運営に努めてまいりました。

施設利用の状況は、福祉会館、大ホールとも、利用が落ち込み前年より約258万円少ない20,497,695円となりました。

施設別に利用状況を見ると、矢巾町から管理委託を受けている共同福祉施設は団地内事業所等の研修会、会議および勤労者を対象としたカルチャー教室などに利用されており、利用件数は1件減の569件、利用料収入は前年比8.6%減の4,726,320円でありました。

大ホールは、主に事業所の展示会に利用されておりますが、利用件数は13件減の101件、利用収入は前年比13.9%減の14,049,670円となりました。

体育館では、利用件数は37件増の571件、利用料収入は前年比8.5%増の1,721,705円となりました。

支出につきましては、昨年度末に大きな修繕があり大きな修繕を控えたこと、冬場降雪量が少なかったことなどにより支出が減少しました。

岩手県からの借地料が前年と同額であったこと、運営積み立てを200万円行なったことにより、全体としての支出は26,336,832円となり、次年度への繰越額は、前年度と比較して約137万円減の4,165,088円となりました。

今後も引き続き利用者のニーズに合わせ、利用増加を図るとともに、費用の節減に努め、共同福祉センターの健全な管理運営に努めてまいります。

## (2) 決算の状況

## 収 支 計 算 書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	0	0	0	
2 事業収入	20,300,000	20,497,695	197,695	
3 補助金収入	4,400,000	4,208,859	△ 191,141	
4 雑収入	320,000	260,017	△ 59,983	
当期収入合計 (A)	25,020,000	24,966,571	△ 53,429	
前期繰越収支差額	3,000,000	5,535,349	2,535,349	
収入合計 (B)	28,020,000	30,501,920	2,481,920	
II 支出の部				
1 事業費	25,651,800	22,571,610	△ 3,080,190	
2 管理費	2,068,200	1,765,222	△ 302,978	
3 予備費	300,000	0	△ 300,000	
4 その他	0	2,000,000	2,000,000	
当期支出合計 (C)	28,020,000	26,336,832	△ 1,683,168	
当期収支差額 (A) - (C)	△ 3,000,000	△ 1,370,261	1,629,739	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	4,165,088	4,165,088	

## 正味財産増減表

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
I 増加の部		
1 資産増加額		
当期収支差額	△ 1,370,261	
積立金増加額	2,000,000	
退職給与引当金増加額	—	
2 負債減少額	0	
退職給与引当金取崩額	—	
増加額合計		629,739
II 減少の部		
1 資産減少額	4,141,078	
2 負債増加額	0	
退職給与引当金繰入額	—	
減少額合計		4,141,078
当期正味財産増加額		△ 3,511,339
前期繰越正味財産額		98,239,008
期末正味財産合計額		94,727,669

# 貸借対照表

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	4,684,955	
未収金	0	
有価証券	0	
その他	0	
流動資産合計		4,684,955
2 固定資産		
基本財産		
土地	0	
建物	71,909,431	
定期預金	1,000,000	
その他	0	
基本財産合計	72,909,431	
その他の固定資産		
積立金(定期預金)	17,000,000	
出資金(火災共済)	25,240	
構築物	442,951	
什器備品	184,959	
その他	0	
その他の固定資産合計	17,653,150	
固定資産合計		90,562,581
<b>資産合計</b>		<b>95,247,536</b>
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
支払手形	0	
未払金	519,867	
その他	0	
流動負債合計		519,867
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
その他	0	
固定負債合計		0
<b>負債合計</b>		<b>519,867</b>
<b>III 正味財産の部</b>		
正味財産		94,727,669
(うち基本金)		( 1,000,000 )
(うち当期正味財産増加額)		( △ 3,511,339 )
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>95,247,536</b>

# 財 産 目 録

平成 2 6 年 3 月 3 1 日 現 在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	4,684,955		
未収金	0		
有価証券	0		
その他	0		
流動資産合計		4,684,955	
2 固定資産			
基本財産			
土地	0		
建物	71,909,431		
定期預金	1,000,000		
その他	0		
基本財産合計	72,909,431		
その他の固定資産			
積立金(定期預金)	17,000,000		
出資金(火災共済)	25,240		
構築物	442,951		
什器備品	184,959		
その他	0		
その他の固定資産合計	17,653,150		
固定資産合計		90,562,581	
資産合計			95,247,536



### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1)事業計画

盛岡・矢巾地区に働く勤労者の福利向上と地域中小企業の雇用安定に資する目的をもって設置された「盛岡地区勤労者共同福祉センター大ホール・体育館」の利用促進を図るとともに、施設の効率的な運用に努めます。

また、矢巾町が町民並びに勤労者の総合的な生活向上推進を目的とした「矢巾勤労者共同福祉センター」の指定管理者としても引き続き、鋭意管理運営にあたってまいります。

これら三施設の管理運営するにあたっては、施設利用者等からの要望・意見等を反映して、サービスの向上に努めるとともに、利用拡大のために当地区住民はもとより、広く一般勤労者等へ周知し、利用の促進を図ってまいります。

## (2) 収支予算の概要

## 平成26年度収支予算書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	0	0	0	
2 事業収入	20,900,000	20,300,000	600,000	
3 補助金収入	4,400,000	4,400,000	0	
4 雑収入	320,000	320,000	0	
当期収入合計 (A)	25,620,000	25,020,000	600,000	
前期繰越収支差額	3,000,000	3,000,000	0	
収入合計 (B)	28,620,000	28,020,000	600,000	
II 支出の部				
1 事業費	26,358,920	25,611,800	747,120	
2 管理費	2,061,080	2,108,200	△ 47,120	
3 予備費	200,000	300,000	△ 100,000	
4 その他	0	0	0	
当期支出合計 (C)	28,620,000	28,020,000	600,000	
当期収支差額 (A) - (C)	△ 3,000,000	△ 3,000,000	0	
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	0	0	

# 一般財団法人盛岡市勤労者福祉サービスセンター

## 1 総括事項

(1) 名称 一般財団法人盛岡市勤労者福祉サービスセンター

(2) 財団設立年月日 平成8年3月5日

新法人移行年月日 平成25年4月1日

(3) 資本金又は基本財産 金 100,000,000円

(4) 市の出資額 金 100,000,000円

(5) 役員の名簿(平成25年6月20日現在)

理事長 吉田 弘 躬

副理事長 水戸谷 完 爾

専務理事 高橋 輝 夫

常務理事 菊池 伸 輔

理事 小山 克 也

理事 高橋 政 利

理事 津軽石 芳 昭

理事 菊池 正 敏

理事 小枝指 博

理事 小野 務

理事 今野 庄

理事 長澤 寿 八

理事 佐々木 信 一

監事 遠藤 良 吉

監事 大志田 和 彦

## (6) 事業の概要

当法人は、盛岡市内及び近郊市町村の中小企業に勤務する勤労者、事業主及びその家族並びに市民に対し、総合的かつ効果的に勤労者福祉事業を実施し、中小企業の振興及び地域社会の活性化・発展に寄与する。

(ア) 中小企業勤労者等の在職中の生活安定に関する事業

(イ) 中小企業勤労者等の健康の増進に関する事業

(ウ) 中小企業勤労者等の老後生活の安定に関する事業

(エ) 中小企業勤労者等の自己啓発及び余暇活動に関する事業

(オ) 会員拡大に関する事業

(カ) ニュースの発行等情報提供に関する事業

(キ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## I 平成 25 年度事業報告

(平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

### 1 事業報告

平成 25 年度の経済動向は、各月の国の月例経済報告を概観すれば、景気は「緩やかに回復している」が「消費税率引上げに伴う駆け込み需要が強まっている」とし、個人消費もこれと軌を一にして「増加している」としている。しかし、本年 4 月の同報告では「駆け込み需要の反動によりこのところ弱い動きとなっている」としているほか、盛岡財務事務所の法人企業景気予測調査（平成 26 年 1-3 月期）の「岩手県の概要」では、現状の景況判断は前回調査から「下降」超に転じ、先行きも「下降」超で推移するとしている。

このような中、平成 25 年度は、新公益法人制度改革への対応、勤労者の福利厚生事業、及び会員拡大に向けた加入促進活動に積極的に取り組んだところです。

新公益法人制度改革への対応については、平成 25 年 3 月に一般財団法人移行認可書の交付を経て、4 月 1 日付で特例民法法人の解散登記及び名称変更後の一般財団法人の設立登記を完了しました。

また、一般財団法人移行後の法定手続きである公益目的財産額の確定及び公益目的支出計画の実施期間については、それぞれ 151,571,518 円、21 年間とする決定通知を 8 月に受けました。

勤労者の福利厚生事業のうち、在職中の生活安定に関する事業については、「全福ネット慶弔共済」により、会員とその家族等を対象に 1,033 件、10,685,000 円の祝金、見舞金等の給付を行いました。

健康の増進に関する事業については、人間ドックの助成として、75 事業所、会員 237 人に 1,263,548 円を助成するとともに、制度の周知を図り、自発的な健康管理や負担軽減の支援に努めました。

自己啓発に関する事業については、パソコン研修や通信講座受講料の助成として、3 事業所、14 人に 74,000 円を助成し、自己啓発の支援に努めました。

余暇活動に関する事業については、自主的な企画事業として、一般市民も対象にして「家庭菜園用畑貸出し」、地域まちづくり協賛の「八幡はしご酒祭り」利用券の割引提供、会員事業所の協力による「ホテルニューウイングの料理チケット」などの事業を行うとともに、余暇活動援助事業として、日帰り保養施設や宿泊保養施設、スポーツ施設等の利用、映画・コンサート等鑑賞、動物公園等のチケット割引助成を行うなど、勤労者の充実した余暇や元気回復の支援を行いました。

また、より公益性を高めるため、一般市民も対象にした観劇・鑑賞チケット販売等をセンターニュースや H・P で周知を図りながら実施するとともに、勤労者団体主催の講演会等を後援するなど、サービスセンターの総合的な福祉事業の効果が広い範囲に及ぶよう取り組みを推進しました。

情報提供に関する事業については、年 6 回センターニュースやガイドブック等の発行、H・P、モバイル等により、各種福利厚生事業についての情報提供を行いました。

会員拡大に向けた加入促進活動については、上記の勤労者福祉事業を展開しながら、充実した福利厚生サービスの提供や、会員拡大によるスケールメリットを活かして安定的な事業を推進するため、加入促進員や役員による未加入事業所の訪問、関係団体総会での事業紹介をはじめ、「新聞等折り込みチラシ」や「ご紹介・ご入会キャンペーン」、「ラジオ CM」等による加入促進活動を積極的に行いました。

この結果、25年度末現在の会員数は、前年度末に比べ23人減少の4,055人となっています。

また、一般財団法人の移行により新たな出発となったことを機会に、更なる会員拡大に資するため、サービスセンターの愛称を会員・一般市民はもとより広くHPで全国から募集し、愛称を「アスピーク」とすることを決定したほか、会員制度の見直しを行い、平成26年度から新たに個人会員である特別会員及び賛助会員制度を設定し、一般会員を退会後にも会員として留まり、センターの福利厚生の支援を受けることができるようにしました。

本年5月1日現在での総会員数は4,103人で、うち一般会員4,098人、特別会員4人、賛助会員1人となっております。

収支関係につきましては、事務事業の効率的運営に努め、次年度に1,907,895円（損益勘定ベース）を繰り越すこととしたところです。

今後とも、役員皆様のご協力を戴きながら、加入促進員を初め事務局職員による未加入事業所の訪問や加入事業所の未加入従業員の加入を促進し、会員5,000人の達成に向けて引き続き取り組んで参ります。

# 収支計算書

平成 25年 4月 1日 から平成 26年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予算額	実績額	予算残高
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	38,000	42,076	△ 4,076
基本財産運用益計	38,000	42,076	△ 4,076
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	17,000	14,392	2,608
特定資産運用益計	17,000	14,392	2,608
③ 受取入金			
受取入金	100,000	92,600	7,400
受取入金計	100,000	92,600	7,400
④ 受取会費			
正会員受取会費	34,380,000	34,295,300	84,700
受取会費計	34,380,000	34,295,300	84,700
⑤ 事業収益			
共済手数料収益	618,000	618,964	△ 964
共済精算掛金収益	2,812,000	2,811,683	317
給付金収益	11,350,000	10,685,000	665,000
企画・事業負担金収益	1,700,000	1,695,850	4,150
助成事業負担金収益	21,450,000	19,494,210	1,955,790
事業収益計	37,930,000	35,305,707	2,624,293
⑥ 受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	10,800,000	10,800,000	0
受取補助金計	10,800,000	10,800,000	0
⑦ 雑収益			
受取利息	5,000	3,075	1,925
手数料収益	220,000	211,362	8,638
広告料収益	650,000	622,500	27,500
雑収益	0	0	0
雑収益計	875,000	836,937	38,063
経常収益計	84,140,000	81,387,012	2,752,988
(2) 経常費用			
① 事業費			
役員報酬	1,607,000	0	1,607,000
給料	3,924,000	5,469,039	△ 1,545,039
諸手当	822,000	848,007	△ 26,007
賃金	1,857,000	1,540,303	316,697
賞与	1,200,000	1,629,048	△ 429,048
報償費	0	34,150	△ 34,150
報酬	1,493,000	1,512,000	△ 19,000
福利厚生費	1,679,000	1,676,467	2,533
旅費交通費	15,000	9,129	5,871

科 目	予算額	実績額	予算残高
通信運搬費	1,780,000	1,505,495	274,505
減価償却費	173,000	236,605	△ 63,605
消耗品費	16,000	12,217	3,783
物品修繕費	88,000	7,620	80,380
印刷製本費	3,145,000	2,706,804	438,196
燃料費	210,000	152,027	57,973
光熱水料費	161,000	153,831	7,169
賃借料	1,278,000	1,310,470	△ 32,470
保険料	82,000	81,330	670
租税公課	9,000	2,208	6,792
雑益務費	960,000	130,725	829,275
共済掛金	15,145,000	15,303,843	△ 158,843
共済給付金	11,350,000	10,685,000	665,000
企画事業費	1,927,000	1,891,104	35,896
助成事業費	25,488,000	22,303,512	3,184,488
渉外費	21,000	3,216	17,784
備品費	47,000	0	47,000
支払手数料	301,000	314,610	△ 13,610
広告費	1,671,000	1,513,200	157,800
事業費計	76,449,000	71,031,960	5,417,040
②管理費			
役員報酬	2,411,000	0	2,411,000
給与	981,000	2,622,760	△ 1,641,760
諸手当	206,000	212,002	△ 6,002
賞与	300,000	897,282	△ 597,282
報償費	225,000	80,000	145,000
福利厚生費	827,000	825,723	1,277
会議費	222,000	212,368	9,632
渉外費	10,000	10,584	△ 584
旅費交通費	270,000	292,371	△ 22,371
通信運搬費	502,000	444,442	57,558
減価償却費	20,000	26,289	△ 6,289
消耗品費	209,000	209,176	△ 176
印刷製本費	645,000	554,406	90,594
光熱水料費	80,000	75,768	4,232
賃借料	574,000	592,962	△ 18,962
租税公課	28,000	41,457	△ 13,457
支払負担金	121,000	120,500	500
雑益務費	320,000	868,295	△ 548,295
支払手数料	340,000	354,774	△ 14,774
食糧費	30,000	5,998	24,002
備品費	24,000	0	24,000
管理費計	8,345,000	8,447,157	△ 102,157
經常費用計	84,794,000	79,479,117	5,314,883
当期經常増減額	△ 654,000	1,907,895	△ 2,561,895

科 目	予算額	実績額	予算残高
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	0	1	△ 1
経常外費用計	0	1	△ 1
当期経常外増減額	0	△ 1	1
税引前当期一般正味財産増減額	△ 654,000	1,907,894	△ 2,561,894
当期一般正味財産増減額	△ 654,000	1,907,894	△ 2,561,894
一般正味財産期首残高	54,522,946	54,522,946	0
一般正味財産期末残高	53,868,946	56,430,840	△ 2,561,894
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	0	42,076	△ 42,076
②一般正味財産への振替額	0		
一般正味財産への振替額	0	42,076	△ 42,076
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	153,868,946	156,430,840	△ 2,561,894



# 正味財産増減計算書

平成 25年 4月 1日 から平成 26年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	42,076	0	42,076
基本財産運用益計	42,076	0	42,076
② 特定資産運用益			
特定資産受取利息	14,392	0	14,392
特定資産運用益計	14,392	0	14,392
③ 受取入会金			
受取入会金	92,600	0	92,600
受取入会金計	92,600	0	92,600
④ 受取会費			
正会員受取会費	34,295,300	0	34,295,300
受取会費計	34,295,300	0	34,295,300
⑤ 事業収益			
共済手数料収益	618,964	0	618,964
共済精算掛金収益	2,811,683	0	2,811,683
給付金収益	10,685,000	0	10,685,000
企画・事業負担金収益	1,695,850	0	1,695,850
助成事業負担金収益	19,494,210	0	19,494,210
事業収益計	35,305,707	0	35,305,707
⑥ 受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	10,800,000	0	10,800,000
受取補助金計	10,800,000	0	10,800,000
⑦ 雑収益			
受取利息	3,075	0	3,075
手数料収益	211,362	0	211,362
広告料収益	622,500	0	622,500
雑収益	0	0	0
雑収益計	836,937	0	836,937
経常収益計	81,387,012	0	81,387,012
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料	5,469,039		5,469,039
諸手当	848,007		848,007
貸金	1,540,303		1,540,303
賞与	1,629,048		1,629,048
報償費	34,150		34,150
報酬	1,512,000		1,512,000
福利厚生費	1,676,467		1,676,467
旅費交通費	9,129		9,129
通信運搬費	1,505,495		1,505,495
減価償却費	236,605		236,605

科 目	当 年 度	前 年 度	增 減
消耗品費	12,217		12,217
物品修繕費	7,620		7,620
印刷製本費	2,706,804		2,706,804
燃料費	152,027		152,027
光熱水料費	153,831		153,831
賃借料	1,310,470		1,310,470
保険料	81,330		81,330
租税公課	2,208		2,208
雑益務費	130,725		130,725
共済掛金	15,303,843		15,303,843
共済給付金	10,685,000		10,685,000
企画事業費	1,891,104		1,891,104
助成事業費	22,303,512		22,303,512
渉外費	3,216		3,216
支払手数料	314,610		314,610
広告費	1,513,200		1,513,200
事業費計	71,031,960	0	71,031,960
②管理費			
給与	2,622,760	0	2,622,760
諸手当	212,002	0	212,002
賞与	897,282	0	897,282
報償費	80,000	0	80,000
福利厚生費	825,723	0	825,723
会議費	212,368	0	212,368
渉外費	10,584	0	10,584
旅費交通費	292,371	0	292,371
通信運搬費	444,442	0	444,442
減価償却費	26,289	0	26,289
消耗品費	209,176	0	209,176
印刷製本費	554,406	0	554,406
光熱水料費	75,768	0	75,768
賃借料	592,962	0	592,962
租税公課	41,457	0	41,457
支払負担金	120,500	0	120,500
雑益務費	868,295	0	868,295
支払手数料	354,774	0	354,774
食糧費	5,998	0	5,998
管理費計	8,447,157	0	8,447,157
經常費用計	79,479,117	0	79,479,117
当期經常増減額	1,907,895	0	1,907,895

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
固定資産除却損	1	0	1
経常外費用計	1	0	1
当期経常外増減額	△ 1	0	△ 1
税引前当期一般正味財産増減額	1,907,894	0	1,907,894
当期一般正味財産増減額	1,907,894	0	1,907,894
一般正味財産期首残高	54,522,946	54,522,946	0
一般正味財産期末残高	56,430,840	54,522,946	1,907,894
II 指定正味財産増減の部			
①基本財産運用益			
基本財産受取利息	42,076	0	42,076
②一般正味財産への振替額			
一般正味財産への振替額	42,076	0	42,076
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	156,430,840	154,522,946	1,907,894

# 貸借対照表

平成 26年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	14,397,788	13,600,803	796,985
未収金	0	0	0
立替金	2,871,610	2,091,037	780,573
流動資産合計	17,269,398	15,691,840	1,577,558
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	100,000,000	100,000,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
事業準備積立金	39,798,000	39,798,000	0
特定資産合計	39,798,000	39,798,000	0
(3) その他固定資産			
車両運搬具	114,887	306,364	△ 191,477
什器備品	130,813	1	130,812
リース資産	3,878,070	0	3,878,070
電話加入権	224,952	224,952	0
保証金	7,420	7,420	0
その他固定資産合計	4,356,142	538,737	3,817,405
固定資産合計	144,154,142	140,336,737	3,817,405
資産合計	161,423,540	156,028,577	5,394,963
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	800,170	899,421	△ 99,251
前受金	270,250	578,800	△ 308,550
預り金	44,210	27,410	16,800
流動負債合計	1,114,630	1,505,631	△ 391,001
2. 固定負債			
長期未払金	3,878,070	0	3,878,070
固定負債合計	3,878,070	0	3,878,070
負債合計	4,992,700	1,505,631	3,487,069
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	0
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(39,798,000)	(39,798,000)	0
正味財産合計	156,430,840	154,522,946	1,907,894
負債及び正味財産合計	161,423,540	156,028,577	5,394,963

# 財産目録

平成 26年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1. 流動資産		
現金預金		
普通預金 岩手銀行0008657	11,400,874	
普通預金 岩手銀行0069694	2,854,600	
普通預金 岩手銀行1002723	44,210	
普通預金 岩手銀行1007731	74,498	
普通預金 岩手銀行2014628	20,000	
普通預金 東北労働金庫5200221	3,606	
立替金 (別紙)	2,871,610	
流動資産合計		17,269,398
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金 岩手銀行 2003877	20,000,000	
定期預金 東北労働金庫 5284746	20,000,000	
定期預金 盛岡信用金庫 0575118	20,000,000	
定期預金 東北銀行 1130731	20,000,000	
定期預金 北日本銀行 3734350	20,000,000	
基本財産合計	100,000,000	
(2) 特定資産		
事業準備積立金		
普通預金 岩手銀行 1047246	2,798,000	
定期預金 岩手銀行 2008837	1,000,000	
定期預金 東北労働金庫 7987907	10,000,000	
定期預金 東北労働金庫 7989035	10,000,000	
定期預金 盛岡信用金庫 0596063	10,000,000	
定期預金 東北銀行 1130731	6,000,000	
特定資産合計	39,798,000	
(3) その他固定資産		
車両運搬具	114,887	
什器備品	130,813	
リース資産	3,878,070	
電話加入権 (653-1910他2本)	224,952	
保証金 (リサイクル預託金)	7,420	
その他固定資産合計	4,356,142	
固定資産合計		144,154,142
資産合計		161,423,540
<b>II 負債の部</b>		
1. 流動負債		
未払金 (別紙)	800,170	
前受金 (別紙)	270,250	
預り金 (別紙)	44,210	
流動負債合計		1,114,630
2. 固定負債		
長期末払金	3,878,070	
固定負債合計		3,878,070
負債合計		4,992,700
正味財産		156,430,840

## 普通預金

(単位：円)

銀行名及び口座番号		金額	備考
岩手銀行	盛岡市役所出張所 普通預金 0008657	11,400,874	
	” 普通預金	2,854,600	
	” 普通預金	44,210	
	” 普通預金	74,498	
	” 普通預金	20,000	
東北労働金庫	盛岡支店 普通預金 5200221	3,606	
計		14,397,788	

## 立替金

(単位：円)

件名	金額	備考
3月分日帰り温泉チケット等立替金	2,871,610	3月分
計	2,871,610	

## 基本財産

(単位：円)

銀行名及び口座番号		金額	備考
岩手銀行	盛岡市役所出張所 定期預金 2003877	20,000,000	
東北労働金庫	盛岡支店 定期預金 5284746	20,000,000	
盛岡信用金庫	本店 定期預金 05751	20,000,000	
東北銀行	本店営業部 定期預金 113073	20,000,000	
北日本銀行	肴町支店 定期預金 373435	20,000,000	
計		100,000,000	

## 事業準備積立金

(単位：円)

銀行名及び口座番号		金額	備考
岩手銀行	盛岡市役所出張所 普通預金 1047246	2,798,000	
岩手銀行	盛岡市役所出張所 定期預金 2008837	1,000,000	
東北労働金庫	盛岡支店 定期預金 7987907	10,000,000	
東北労働金庫	盛岡支店 定期預金 7989035	10,000,000	
盛岡信用金庫	本店 定期預金 05960	10,000,000	
東北銀行	本店営業部 定期預金 113073	6,000,000	
計		39,798,000	

## 電話加入権

(単位：円)

件名	金額	備考
653-1910他2本	224,952	

## 保証金

(単位：円)

件名	金額	備考
車両リサイクル預託金	7,420	リサイクル料

## 未払金

(単位：円)

件名	金額	備考
加入促進員	67,000	3月分給与
センター職員	44,205	3月分時間外手当
加入者	20,000	共済給付金
加入促進員	5,000	燃料費
協栄印刷	260,400	新聞折込料
I B C開発センター	210,000	3月分ラジオCM料
盛岡年金事務所	193,565	3月社会保険料
計	800,170	

## 前受金

(単位：円)

件名	金額	備考
助成事業負担金預かり金	270,250	26年4月分
計	270,250	

## 預り金

(単位：円)

件名	金額	備考
源泉所得税	44,210	1~3月分
計	44,210	

## 長期未払金

(単位：円)

件名	金額	備考
きたぎんリースシステム(株)	3,878,070	会員管理システムリース債務
計	3,878,070	

## 雑収益

(単位：円)

件名	金額	備考
丸大食品 他	211,362	販売手数料収入
全労済 他	622,500	広告掲載収入
計	833,862	

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

定率法による減価償却を採用している。

リース資産は期間定額法を採用している。

(2) リース取引の会計処理

平成20年4月以降契約のファイナンスリース取引は売買処理を採用している。

(3) 消費税等の会計処理

税込方式を採用している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	100,000,000	0	0	100,000,000
小計	100,000,000	0	0	100,000,000
特定資産				
事業準備積立金	39,798,000	0	0	39,798,000
小計	39,798,000	0	0	39,798,000
合計	139,798,000	0	0	139,798,000

### 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	100,000,000	100,000,000	0	—
小計	100,000,000	100,000,000	0	—
特定資産				
事業準備積立金	39,798,000	0	39,798,000	0
小計	39,798,000	0	39,798,000	0
合計	139,798,000	100,000,000	39,798,000	0

### 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
車両運搬具	1,031,960	917,073	114,887
什器備品	136,500	5,687	130,813
リース資産	3,943,800	65,730	3,878,070
合計	5,112,260	988,490	4,123,770

### 5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	42,076



# 盛岡まちづくり株式会社

## 1 総括事項

(1) 名称 盛岡まちづくり 株式会社

(2) 設立年月日 平成13年5月24日

(3) 資本金又は基本財産 金 20,000,000円

(4) 市の出資額 金 10,000,000円

(5) 役員の名

代表取締役社長	玉山	哲
代表取締役副社長	吉田	堯爾
専務取締役	廣田	淳
取締役	川村	宗生
取締役	豊岡	卓司
取締役	宮沼	孝輔
取締役	石田	和徳
取締役	松本	静毅
監査役	村井	淳
監査役	穀田	有一

## (6) 事業の概要

会社の事業として、以下の業務に取り組んでいる。

(ア) タウンマネジメント構想に基づくアーケード、駐車場等の整備、賃貸事業

(イ) 街づくり事業に関する調査研究事業

(ウ) 商店街の街づくりに係る経営コンサルタント業務

(エ) 商店街、特定非営利活動法人等の財務管理・労務管理・運営計画に係る事務代行業務

(オ) 空店舗仲介斡旋業務

(カ) 商店街等のイベントの計画立案並びに運営業務

(キ) 不動産賃貸業務

(ク) 漆器、陶磁器、ガラス器、鉄器、木・竹・籐細工、家具、各種染織物、装身具、美術工品、民芸品、出版物の卸売り及び小売、菓子類、酒類、農・林・畜・水産物加工飲食料品の卸売り及び小売

(ケ) 前各号に付帯する一切の業務

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

平成25年度は、「第2期盛岡市中心市街地活性化基本計画」が内閣総理大臣の認定を受けることへの全面的な支援を行うことになった。東日本大震災の被災地の本格復興が期待される中で、盛岡市の商業環境は、盛南地区の開発が進み、さらに岩手医科大学附属病院の矢巾町への移転構想が示されるなど中心市街地が大きな転換点を迎えてつある年度となった。

#### 1. 河南地域整備・開発推進事業

第2期盛岡市中心市街地活性化基本計画の主要事業である「盛岡バスセンター再整備事業」及び(仮称)河南地区駐車場活用事業に取り組んだ。盛岡バスセンター再整備計画は、事業者である国際興業管理(株)(旧国際興業(株))内部に「盛岡バスターミナル建替えプロジェクト」が動きつつあり、事業の進展が見込まれ、盛岡市、盛岡商工会議所と共に計画推進について意見交換を行った。(仮称)河南地区駐車場活用事業については、ななっく東側スペースでの立体駐車場の建設に向け、盛岡市担当セクションと協議を重ねた。

#### 2. もりおかの小売業連携促進及び中心市街地創業支援事業

中心市街地の各商店街等団体が協力体制を取りながら、商店街活動を市民にPRし、商店街への回遊を誘発し、商店街の活性化に結びつくイベント事業を実施するとともに、新規の起業と中心市街地の空き店舗の活用と促進を目的とした事業を盛岡市から業務委託を受け、事業推進員1名を雇用して事業を実施した。

①中心市街地商店街等団体が行うイベント等活動を紹介する情報提供事業

②中心市街地協同イベントの実施

③中心市街地創業支援事業

#### 3. 平成25年度盛岡市内通行量調査事業

平成26年3月23日(日)と平成26年3月24日(月)の2日間で、市内主要31地点での人、自転車、バイク、自動車の通行量を、9:00から18:00まで1時間ごとに測定した。

#### 4. 中心市街地サービス提供システム調査事業

中心市街地商店街来街者の利便性を高めることを目的に、実現可能なカードシステムについて、システムの機能を理解するためポイントやプリペイド、クレジット等々について、盛岡市、盛岡商工会議所とともにシステム開発者から説明を受けた。

#### 5. 商店街イベント集客推進事業

商店街の賑わいと、商店街に訪れるきっかけづくりを目的に中心市街地商店街のイベント等を集約して当社ブログに掲載するとともに、市民に周知するイベントポスターを作製し、市内循環バス「でんでんむし」への社内掲示や株主事業所に送付するほか、広く市民団体にも配布し、商店街の活動をPRした。

#### 6. タウンマネジメント人材育成事業

第2期盛岡市中心市街地活性化基本計画の概要と、河南地区におけるプロジェクトについて、河南地区5商店街に参加を呼びかけ研究会を開催した。

#### 7. 中心市街地活性化連携事業

盛岡市中心市街地活性化協議会参画組織として、第2期盛岡市中心市街地活性化基本計画の内閣府からの認定に向けて協力し、盛岡市中心市街地活性化協議会、同幹事会、商工会議所のまちづくり委員会、同まちなか懇親会にて意見を述べた。

#### 8. 中期経営計画作成事業

盛岡市からの委託事業等々平成26年度に実施する内容を検討した。

#### 9. その他

岩手大学が地域社会に貢献することと学生が積極的に地域社会への参画を促すことを目的に、地域社会の抱える問題を学生の研究テーマとして取り上げる地域課題解決プログラムに「河南地区における商店街活動の方向性」と「商店街集客力向上の研究」をテーマにエントリーし、採択され、肴町4S会とともに取組んだ。

損益計算書(会社法に基づく株式会社等)

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額		
1 売上高			
肴町アーケード賃貸料	8,340,762		
売上高	98,939		
受託料	5,878,000		
			14,317,701
2 売上原価			
販売費及び一般管理費	14,436,227		
			14,436,227
売上純利益(損益)			△ 118,526
3 営業外収益			
受取利息	17,135		
補助金	1,800,000		
雑収入	56,423		
			1,873,558
4 営業外費用	0		
			0
経常利益(損益)			1,755,032
5 特別利益	0		
			0
6 特別損失	0		
			0
税引前当期純利益			1,755,032
法人税等			602,300
当期純利益			1,152,732

貸借対照表(会社法に基づく株式会社等)

平成 2 5 年 4 月 1 日 ~ 平成 2 6 年 3 月 31 日

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	72,887,072	
売掛金	8,257,800	
未収金		
有価証券		
その他	1,148	
流動資産合計		81,146,020
2 固定資産		
基本財産		
土地		
建物		
有価証券		
その他		
基本財産合計	0	
その他の固定資産		
土地		
建物		
構築物	12,587,160	
車両運搬具		
その他		
その他の固定資産合計	12,587,160	
固定資産合計		12,587,160
資産合計		93,733,180
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
建設保証金	67,805,000	
未払金	45,928	
未払費用	1,079,701	
流動負債合計		68,930,629
2 固定負債		
長期借入金		
退職給与引当金		
その他		
固定負債合計		0
負債合計		68,930,629
<b>III 純資産の部</b>		
株主資本		24,802,551
(資本金)		20,000,000
(資本剰余金)		4,802,551
負債及び純資産合計		93,733,180

株主資本等変動計算書（会社法に基づく株式会社等）  
平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日

株主資本				
資本金	前期末残高			20,000,000
	当期変動額	新株の発行		
	当期末残高			20,000,000
資本剰余金				
資本準備金	前期末残高			
	当期変動額	新株の発行		
	当期末残高			0
その他資本剰余金	前期案津残高及び当期末残高			0
資本剰余金合計	前期末残高			
	当期変動額			
	当期末残高			0
利益剰余金				
利益準備金	前期末残高			
	当期変動額	剰余金の配当に伴う積立て		
	当期末残高			0
その他利益剰余金	前期末残高			3,649,819
繰越利益剰余金	当期変動額	剰余金の配当 準備金の積立て 当期純利益		
	当期末残高			1,152,732
				4,802,551
利益剰余金合計	前期末残高			3,649,819
	当期変動額			1,152,732
	当期末残高			4,802,551
自己株式	前期末残高			
	当期変動額	自己株式の処分		
	当期末残高			0
株式資本合計	前期末残高			23,649,819
	当期変動額			1,152,732
	当期末残高			24,802,551
評価・換算差額等				
その他有価証券評価差額金	前期末残高			
	当期変動額			
	当期末残高			0
純資産合計	前期末残高			23,649,819
	当期変動額			1,152,732
	当期末残高			24,802,551

個別注記表(会社法に基づく株式会社等)  
平成25年4月1日～平成26年3月31日

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
  - (1) 固定資産の減価償却の方法  
有形固定資産…定率法
  - (2) 消費税等の会計処理  
税抜き方法で計上している
2. 貸借対照表に関する注記
  - (1) 有形固定資産の減価償却累計額  
41,437,839
3. 株主資本等変動計算書に関する注記
  - (1) 当該事業年度の末日における発行済み株式の数  
400株
4. 一株当たり情報に関する注記
  - (1) 一株当たりの当期純利益  
2881.8円
  - (2) 一株当たりの純資産額  
62006.3円

### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

平成26年度の事業は、第2期盛岡市中心市街地活性化基本計画に沿い、河南地域整備・開発推進事業の「盛岡バスセンター再整備事業」と「(仮称)河南地区駐車場活用事業」を中心に事業を進める。

#### 1. 河南地域整備・開発推進事業

第2期盛岡市中心市街地活性化基本計画の主要事業である「盛岡バスセンター再整備事業」並びに「(仮称)河南地区駐車場活用事業」の実現を目指す。

#### 2. もりおかの小売業連携促進並びに中心市街地創業支援事業

盛岡市からの委託を受け、中心市街地各商店街の協力を得ながら、商店街情報を市民に提供し、なおかつ三陸被災地復興と商店街の賑わいに結び付くイベントを開催する。

また、新規の起業と中心市街地の空き店舗活用のための情報収集と提供を行う。

#### 3. 通行量調査事業

中心市街地の集客力の変化並びに消費者の購買同行の変化等を把握するため、平成26年度末の最終の週の日・月曜日の2日間、市内31地点の通行量調査を実施する。

#### 4. 中心市街地共通サービス提供システム調査事業

盛岡商工会議所が推進している、地域集約ポータルサイト構築を支援し、中心市街地来街者や商店街双方の利便性を高めることを目的とした共用可能なカードサービスシステムを調査する。

#### 5. 中心市街地活性化連携事業

第2期盛岡市中心市街地活性化基本計画の円滑な実現に向けて、盛岡市中心市街地活性化協議会構成員として積極的に活動し、盛岡商工会議所主催の「まちなか懇談会」等を通じて、商店街等が行う活性化への取組を支援する。

#### 6. 岩手医科大学附属病院移転に伴う対応調査事業

中心市街地商店街に転機をもたらすと思われる岩手医科大学の移転後の地域の姿について調査研究を行う。



7. タウンマネージメント支援事業

まちづくりに係る各種助成制度やイベント事例等に関する情報を商店街・事業者等に対して提供し、盛岡市、商工会議所、商店街連合会と共同しタウンマネージメントに資するセミナー等を実施する。

8. 商店街イベント集客推進事業

市民が商店街を訪れるきっかけ作りや商店街の賑わい作りを目的として、自らイベントを企画して実施するとともに、中心市街地商店街のイベント等の情報発信に努め、来街者の増加に努める。

9. その他

その他、当市まちづくりに必要と思われる事業を実施する。

## (2) 収支予算の概要

## 平成26年度収支予算書

平成26年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	17,265,000	13,135,800	4,129,200	売掛金8,257,800円
2 事業収入	6,855,000	6,270,100	584,900	
3 補助金収入	1,800,000	1,800,000	0	
4 雑収入	20,000	20,000	0	預金利息等
当期収入合計(A)	25,940,000	21,225,900	4,714,100	
前期繰越収支差額			0	
収入合計(B)	25,940,000	21,225,900	4,714,100	
II 支出の部				
1 事業費	8,156,000	7,421,900	734,100	
2 管理費	7,693,000	7,740,000	△ 47,000	
3 予備費	10,091,000	6,064,000	4,027,000	建設保証金9,040,000円
4 その他	0	0	0	
当期支出合計(C)	25,940,000	21,225,900	4,714,100	
当期収支差額(A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	0	0	

# 盛岡中央市場冷蔵株式会社

## 1 総括事項

(1) 名 称 盛岡中央市場冷蔵株式会社

(2) 設立年月日 昭和43年7月13日

(3) 資本金又は基本財産 金 60,000,000 円

(4) 市の出資額 金 30,000,000 円

(5) 役員の名 (平成26年5月12日現在)

代表取締役社長	菊池一裕
取締役	藤尾善一
取締役	佐賀政司
取締役	星川修一郎
取締役工場長	飯森正
監査役	白澤徹
監査役	佐々木東

## (6) 事業の概要

盛岡中央市場冷蔵株式会社は、昭和43年に水産物部関係者の出資（資本金1,500万円）により設立されました。昭和45年7月に盛岡市中央卸売市場水産物部が開業し、同年9月に盛岡市が資本参加して、その後は第三セクターの株式会社として運営されています。

当社は業務開始以来、中央卸売市場における卸売業務の機能を補完することで市民への生鮮食料品の安定供給に資するため、冷蔵倉庫（冷凍冷蔵保管）事業と凍氷販売事業を行っています。

平成13年の現市場への移転時に各事業の円滑化と食の安全安心へのニーズに対応するため、新たに冷蔵倉庫施設と製氷施設を整備しました。マグロやカツオの冷凍冷蔵に対応できるマイナス50度帯の超低温冷蔵庫設備や入出庫と在庫管理のためにコンピュータシステムを導入するなど、高度な機能を備えたことで水産物の品質保持の徹底及び供給の安定と迅速化に努めています。

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

近年の市場取扱量の減少、顧客がコスト削減のため在庫量を抑制するとともに保冷技術の進展や簡易製氷機の普及などにより、冷蔵倉庫業及び凍氷販売業ともに市場規模が縮小する傾向にあることなどから当社の経営環境も厳しい状況が続いております。

こういった情勢に対応するため平成19年度に中長期経営計画を策定し、これに基づく経営改善を進めてまいりました。23年度には、資金繰りを円滑なものとするため、金融機関との間で長期借入金の返済期限を2年延長し、毎月の返済額を915千円減らすことにより、6期連続で営業利益を確保することができました。

### (1) 事業実績

冷蔵倉庫業は、6月に卸売業者1社が廃業したこと等から市場内業者の取扱数量が減少したほか、市場外大口業者の販売不振とその後の在庫調整による減少が重なり、収入額は、前年比5,299千円(5.4%)の減少となりました。

また、凍氷販売業は、コールドチェーンの発達による場内販売の減少が継続するなかで、イベントの集中する夏期毎週末に天候不順が続いたことにより、前年比2,425千円(19.3%)の減少となりました。

(単位：円)

	顧客	25年度	24年度	増減	前年度比
冷蔵 倉庫 収入	卸売業者	65,410,679	68,513,044	△ 3,102,365	95.5%
	仲卸業者	15,814,599	14,543,485	1,271,114	108.7%
	その他	12,352,231	15,819,787	△ 3,467,556	78.1%
	小計	93,577,509	98,876,316	△ 5,298,807	94.6%
凍氷販売収入		10,170,608	12,595,258	△ 2,424,650	80.7%
合計		103,748,117	111,471,574	△ 7,723,457	93.1%

### (2) 決算の状況

冷蔵倉庫業は多額の設備投資が必要であり、現市場移転時にその資金の大部分を金融機関からの長期借入金で賄ったことから、元利金償還額がキャッシュフロー(現金収支)の大きな負担となっています。平成16年度から、出資割合に応じて交付される盛岡市補助金を借入金の償還に充当することで経営の安定化を図っています。

平成25年度は、営業損失4,227千円(前年比△206.7%)、経常利益6,866千円(同53.9%)、当期純利益4,122千円(同51.3%)を計上しております。

## 貸借対照表

平成25年12月31日現在

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
<b>【流動資産】</b>	22,875,384	<b>【流動負債】</b>	30,695,140
現金	332,336	未払金	5,077,086
普通預金	9,916,469	預り金	1,733,754
製品	39,150	未払法人税等	157,900
未収入金	12,655,811	未払消費税等	1,406,400
仮払金	0	1年以内返済長期借入金	22,320,000
貸倒引当金	△ 68,382	<b>【固定負債】</b>	68,263,524
<b>【固定資産】</b>	129,642,500	長期借入金	58,255,000
(有形固定資産)	128,785,375	退職給付引当金	10,008,524
建物	101,048,592	<b>負債合計</b>	98,958,664
建物付属設備	4,050,189	<b>純資産の部</b>	
構築物	1,925,666	<b>【株主資本】</b>	53,559,220
機械装置	21,010,468	資本金	60,000,000
什器備品	750,460	利益剰余金	△ 6,440,780
(無形固定資産)	794,636	(その他利益剰余金)	△ 6,440,780
ソフトウェア	504,040	繰越利益剰余金	△ 6,440,780
給水開発負担金	99,360		
給水工事加入権	81,600		
電話加入権	109,636		
(投資その他の資産)	62,489	<b>純資産合計</b>	53,559,220
長期前払費用	62,489		
<b>資産合計</b>	<b>152,517,884</b>	<b>負債・純資産合計</b>	<b>152,517,884</b>

# 損益計算書

平成25年1月1日～平成25年12月31日

(単位:円)

科目	金額	
<b>【売上高】</b>		
冷蔵倉庫収入	93,577,509	
凍氷販売収入	10,170,608	103,748,117
<b>【売上原価】</b>		
期首在庫	172,800	
当期凍氷仕入	1,281,900	
期末在庫	39,150	1,415,550
売上総利益		102,332,567
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		
給料手当	40,269,905	
退職給付引当金繰入	1,680,984	
法定福利費	6,209,591	
福利厚生費	855,435	
旅費交通費	57,144	
通信費	145,538	
水道光熱費	856,205	
租税公課	3,904,950	
営業消耗品費	876,665	
支払地代	4,037,400	
修繕費	58,901	
保険料	872,970	
減価償却費	15,399,304	
リース料	3,565,912	
電力費	19,902,676	
機械保守料	5,895,569	
会議費	20,278	
雑費	1,950,523	106,559,950
営業利益		△ 4,227,383
<b>【営業外収益】</b>		
受取利息	3,794	
雑収入	1,045,681	
補助金収入	12,148,000	13,197,475
<b>【営業外費用】</b>		
支払利息	2,104,552	2,104,552
經常利益		6,865,540
<b>【特別利益】</b>		
貸倒引当金戻入	4,035	4,035
<b>【特別損失】</b>		
固定資産除却損	11,538	
役員退職慰労金	1,480,000	1,491,538
税引前当期純利益		5,378,037
法人税・住民税及び事業税		1,256,467
当期純利益		4,121,570

# 株主資本等変動計算書

平成25年1月1日～平成25年12月31日

(単位:円)

株主資本			
資本金	前期末残高		60,000,000
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>60,000,000</u>
資本剰余金			
資本準備金	前期末残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
その他資本剰余金	前期末残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
資本剰余金合計	前期末残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
利益剰余金			
利益準備金	前期末残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
その他利益剰余金			
任意積立金	前期末残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
繰越利益剰余金	前期末残高		△ 10,562,350
	当期変動額	当期純利益	4,121,570
	当期末残高		<u>△ 6,440,780</u>
利益剰余金合計	前期末残高		△ 10,562,350
	当期変動額	当期純利益	4,121,570
	当期末残高		<u>△ 6,440,780</u>
自己株式	前期末残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		<u>0</u>
株主資本合計	前期末残高		49,437,650
	当期変動額	当期純利益	4,121,570
	当期末残高		<u>53,559,220</u>
純資産合計	前期末残高		49,437,650
	当期変動額	当期純利益	4,121,570
	当期末残高		<u>53,559,220</u>

## 個別注記表

平成25年1月1日～平成25年12月31日

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産の評価基準及び評価方法・・・最終仕入原価法による原価法

#### (2) 固定資産の原価償却の方法

有形固定資産・・・定率法、ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物については定額法

無形固定資産・・・定額法

#### (3) 引当金の計上基準

貸倒引当金・・・法人税法の規定による法定繰入率により計上

退職給付引当金・・・従業員の退職金の支給に備えるため、自己都合期末要支給額の全額を計上

#### (4) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理

#### (5) 消費税等の会計処理

税抜方式

### 2 貸借対照表に関する注記

有形固定資産の減価償却累計額 268,378,679 円

### 3 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式の種類及び総数に関する事項

発行済株式

普通株式(発行済株式)

前期末株式数(発行済普通株式) 60,000 株

当期増加株式数(発行済普通株式) 0 株

当期減少株式数(発行済普通株式) 0 株

当期末株式数(発行済普通株式) 60,000 株

摘要(発行済普通株式)

### 4 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たりの純資産額 892円65銭

(2) 1株当たりの当期純利益金額 68円69銭



### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

平成26年度は、一層の事業の円滑化と効率化により市民の食に対する安全安心へのニーズに対応できるように努めてまいります。また、市場内外に対し、冷蔵倉庫（冷凍冷蔵保管）事業と凍氷販売事業の拡大に努め、収入の確保を図ります。中長期経営計画に基づく経営の改善と安定化のため、必要に応じて市との会議を開催するなど連絡調整を密にし、収入の確保やコストの削減について協議・検討を行います。

#### 《 平成26年度重点事項 》

##### ア 冷蔵倉庫収入の確保

市場内卸売業者及び仲卸業者の入出庫量の減少に歯止めをかけると共に、市場外業者の一層の利用拡大を図り、収入の確保に努めます。

##### イ 凍氷販売収入の確保

イベント実施業者等へ凍氷販売事業の周知を行うなど、需要の拡大に努めます。

##### ウ 経費の節減

業務の見直しを継続的に行い、一般管理費を中心として徹底したコストの削減に努めます。

## (2) 収支予算の概要

## 収支予算書

平成26年1月1日～平成26年12月31日

(単位:円)

科 目	26年度予算額 (a)	25年度予算額 (b)	増減 (a-b)	摘 要
I 収入の部				
1 冷蔵倉庫収入	93,620,000	101,081,000	△ 7,461,000	
2 凍氷(砕氷・角氷)販売収入	12,900,000	12,366,000	534,000	
3 市補助金	11,800,000	12,148,000	△ 348,000	
4 雑収入	600,000	650,000	△ 50,000	
当期収入合計(A)	118,920,000	126,245,000	△ 7,325,000	
前期繰越収支差額(B)	△ 6,440,780	△ 10,562,350	4,121,570	
収入合計(C=A+B)	112,479,220	115,682,650	△ 3,203,430	
II 支出の部				
1 凍氷(角氷)仕入	1,800,000	1,555,000	245,000	
2 販売費及び一般管理費	108,291,000	111,981,000	△ 3,690,000	
人件費	48,734,000	49,000,000	△ 266,000	
租税公課	3,900,000	3,900,000	0	
減価償却費	14,700,000	14,812,000	△ 112,000	
電力費	21,000,000	21,552,000	△ 552,000	
その他	19,957,000	22,717,000	△ 2,760,000	
3 支払利息	1,467,563	1,977,000	△ 509,437	
4 法人税	3,000,000	2,912,000	88,000	
当期支出合計(D)	114,558,563	118,425,000	△ 3,866,437	
当期収支差額(A-D)	4,361,437	7,820,000	△ 3,458,563	
次期繰越収支差額(C-D)	△ 2,079,343	△ 2,742,350	663,007	

# 公益財団法人 盛岡市都南自治振興公社

## 1 総括事項

(1) 名 称 公益財団法人 盛岡市都南自治振興公社

(2) 設立年月日 昭和 62 年 3 月 25 日

(3) 資本金又は基本金 5,000,000 円

(4) 市の出資額 5,000,000 円

(5) 役員の氏名

代表理事	藤村 直次郎
理事	伊藤 一治
理事	伊藤 純
理事	川村 博
理事	川村 冬子
理事	昆 邦昭
監事	浅沼 信一
監事	門前 公基

## (6) 事業の概要

盛岡市都南つどいの森を護り育むとともに、安全で豊かな自然環境の中で、スポーツ、講習、体験及び老人福祉等に関する事業を行うことにより、市民の健康の増進及び青少年の健全育成並びに地域福祉の増進に寄与するため設立したもので、定款第4条により、次の事業を行っている。

(ア) 盛岡市都南つどいの森及び盛岡市都南サイクリングターミナルにおける市民の健康の増進及び青少年の健全な育成に関する事業

(イ) 盛岡市立都南老人福祉センターにおいて行う、老人が明るい生活を営む支えとなる事業

(ウ) 施設利用者の便宜を図るサービス提供事業

(エ) 施設の管理運営に関する事業

(オ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 2 平成 25 年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

ア 盛岡市都南つどいの森及び盛岡市都南サイクリングターミナルにおける市民の健康の増進及び青少年の健全な育成に関する事業

盛岡市都南つどいの森の豊かで安全な自然環境の中で、森林浴とともに楽しむことができるスポーツや散策等の事業を行うことにより市民の健康増進を図ることと、森林公園が持つ大きな恵みを学び体験する事業を行うことにより青少年の健全な育成を図るため、次の事業を行った。

(ア) 森林から得られる大きな恵みを学ぶ事業として、あかばやし探検隊等を開催し、開催回数は 34 回、参加者は 594 人であった。

(イ) 森林から得られる大きな恵みを楽しむ事業として、木工工作体験等を開催し、利用回数は 37 回、利用者数は 3,522 人であった。

(ウ) 健康増進事業として、グラウンドゴルフ大会を開催し、開催数は 6 回、参加者は 369 人であった。

(エ) 市民の健康の増進及び青少年の健全育成のための施設貸与事業を行い、利用者数は次のとおりとなった。

- ・ 盛岡市都南つどいの森の公益利用者数は 11,907 人であった。
- ・ 盛岡市都南サイクリングターミナルの公益利用者数は 879 人であった。

イ 盛岡市立都南老人福祉センターにおいて行う、老人が明るい生活を営む支えとなる事業

盛岡市立都南老人福祉センターを利用する老人に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、地域福祉の増進を図るため、次の事業を行った。

(ア) 老人の健康の増進に寄与する事業として、盛岡市長杯グラウンドゴルフ大会を開催し、参加者は 33 人であった。

(イ) 老人の生活に役立つ事業として、陶芸教室等を開催し、開催回数は 23 回、参加者は 295 人であった。

(ウ) 老人の健康の増進及び憩いのための施設貸与事業を行い、公益利用者数は、13,735 人であった。

ウ 施設利用者の便宜を図るサービス提供事業

盛岡市都南つどいの森を訪れる利用者の便宜を図るため、森林公園や公園内にある施設を訪れる利用者が終日楽しむことが出来るように、盛岡市都南つどいの森の総合案内施設やバーベキューハウス及び盛岡市都南サイクリングターミナルにおいて飲食の提供を行った。

また、施設利用者の様々な需要に応じることができるように、各施設にある売店で食料品や土産品の販売を行ったほか、清涼飲料水等の自動販売機を設置した。

#### エ 施設の管理運営に関する事業

公益目的以外の会議、研修や宿泊等の目的で利用する一般利用者に対し、盛岡市立都南老人福祉センターの集会室等、盛岡市都南つどいの森のキャビン及びバンガローの宿泊施設や盛岡市都南サイクリングターミナルの宿泊棟及び会議室の施設や囲碁、将棋等の娯楽のための物品を貸与した。

#### オ 指定管理受託施設の管理運営事業

##### (ア) 盛岡市立都南老人福祉センター

老人に対して各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、地域福祉の増進を図るため、利用者の要望を常に把握し、各種イベントを企画し開催するとともに、盛岡市広報等を活用し利用者の促進に努めた。

また、老人クラブの利用に際しては送迎バスを運行し、利用者の利便を図るとともに、血圧測定器、エアロバイク、コンデショニングローラによる健康管理と機能回復訓練に努めた。

利用者数は前年比 6.3%増の 13,735 人であった。

##### (イ) 盛岡市都南つどいの森

森林浴、レクリエーション等の野外活動を通じて、利用者の保健及び休養に資するように努めるとともに、施設の宣伝活動として雑誌、ラジオ、テレビ等への情報提供及び取材協力を行った。また、森林の恵みや林業と生活の関わりを身近に感じることを目的とした事業を森林創作実習館において行い、森林の持つ多目的機能の一層の活用にも努めた。

利用者数は、前年比 3.3%減の 65,267 人で、利用料金収入は、前年比 1.7%増の 6,005,400 円であった。

##### (ウ) 盛岡市都南サイクリングターミナル

市民の体力の増進及び青少年の健全育成を図り、もってスポーツの振興に寄与することを目的とし、サイクリングターミナルの利用者増を図るため、合宿プランやリンゴ風呂を行なうほか、宿泊予約の窓口を広げるため、インターネットでの予約が出来るように楽天トラベル及びJTBと契約し、新規の利用者確保に努めた。

また、期間限定の宿泊コースの宣伝や、自治会、その他市の公共施設等へのパンフレットの配布、つどいの森友の会会員へ施設の宣伝及び各種イベントへの協力依頼を行うなど、施設の宣伝活動に努めたほか、利用者からの要望把握とその改善に努めた。

利用者数は、前年比7.4%増の7,729人で、利用料金収入は、前年比2.4%減の11,206,720円であった。

カ その他

- (ア) 特例財団法人から公益財団法人へ移行した。
- (イ) 人材育成の認識のもと、関係団体が開催する研修に参加し公社職員としての必要な知識の向上に努めた。
- (ウ) 職員の健康保持のため健康診断を実施した。
- (エ) 火災その他の事故防止として、消防計画書に基づき避難訓練及び消火訓練を実施し、利用客の安全確保に努めた。
- (オ) 消防法に基づく消防設備等点検を実施し、その結果を盛岡南消防署に報告した。
- (カ) 盛岡市広報や公社のホームページを活用するほか、施設のパンフレットを配布し、積極的に広報・営業活動を行った。

## (2) 収支決算の状況

## 貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金	234,000	629,930	△ 395,930
普通預金	32,440,982	37,310,377	△ 4,869,395
売掛金	14,690	45,000	△ 30,310
棚卸原材料	390,114	652,508	△ 262,394
未収金	2,612,685	1,507,610	1,105,075
貯蔵品	116,550	206,107	△ 89,557
流動資産合計	35,809,021	40,351,532	△ 4,542,511
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
基本財産定期預金	5,000,000	5,000,000	0
基本財産合計	5,000,000	5,000,000	0
<b>(2) 特定資産</b>			
退職給付引当資産	18,454,450	16,814,040	1,640,410
減価償却引当資産	3,742,768	3,157,597	585,171
特定資産合計	22,197,218	19,971,637	2,225,581
<b>(3) その他固定資産</b>			
車両運搬具	429,396	687,033	△ 257,637
什器備品	790,469	1,042,971	△ 252,502
機械及び装置	215,763	282,395	△ 66,632
リサイクル預託金	27,780	27,780	0
ソフトウェア	871,763	1,126,913	△ 255,150
その他固定資産	88,550	0	88,550
その他固定資産合計	2,423,721	3,167,092	△ 743,371
固定資産合計	29,620,939	28,138,729	1,482,210
資産合計	65,429,960	68,490,261	△ 3,060,301
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
買掛金	455,000	575,890	△ 120,890
未払金	8,397,036	11,278,195	△ 2,881,159
前受金	10,000	10,000	0
預り金	650,520	679,807	△ 29,287
未払法人税等	322,100	599,400	△ 277,300
流動負債合計	9,834,656	13,143,292	△ 3,308,636
<b>2. 固定負債</b>			
退職給付引当金	18,454,450	16,814,040	1,640,410
固定負債合計	18,454,450	16,814,040	1,640,410
負債合計	28,289,106	29,957,332	△ 1,668,226
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
定期預金	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産合計	5,000,000	5,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(5,000,000)	(5,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
<b>2. 一般正味財産</b>			
(うち基本財産への充当額)	32,140,854	33,532,929	△ 1,392,075
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定資産への充当額)	(3,742,768)	(3,157,597)	585,171
正味財産合計	37,140,854	38,532,929	△ 1,392,075
負債及び正味財産合計	65,429,960	68,490,261	△ 3,060,301

# 貸借対照表内訳表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
<b>I 資産の部</b>					
<b>1. 流動資産</b>					
現金	89,190	144,810			234,000
普通預金	19,105,065	12,220,011	1,115,906		32,440,982
売掛金	0	14,690			14,690
棚卸原材料	71,576	318,538			390,114
未収金	1,996,260	616,425			2,612,685
たな卸資産	106,061	10,489			116,550
流動資産合計	21,368,152	13,324,963	1,115,906		35,809,021
<b>2. 固定資産</b>					
<b>(1) 基本財産</b>					
基本財産定期預金	0	0	5,000,000		5,000,000
基本財産合計	0	0	5,000,000		5,000,000
<b>(2) 特定資産</b>					
退職給付引当資産	11,357,645	2,533,361	4,563,444		18,454,450
減価償却引当資産	1,511,338	1,787,788	443,642		3,742,768
特定資産合計	12,868,983	4,321,149	5,007,086		22,197,218
<b>(3) その他固定資産</b>					
車輛運搬具	213,676	68,438	147,282		429,396
什器備品	369,345	207,753	213,371		790,469
機械及び装置	76,098	139,665	0		215,763
リサイクル預託金	11,693	12,743	3,344		27,780
ソフトウェア	434,386	138,362	299,015		871,763
その他固定資産	31,347	57,203	0		88,550
他会計貸付金	0	0	6,650,000	△ 6,650,000	0
その他固定資産合計	1,136,545	624,164	7,313,012	△ 6,650,000	2,423,721
固定資産合計	14,005,528	4,945,313	17,320,098	△ 6,650,000	29,620,939
資産合計	35,373,680	18,270,276	18,436,004	△ 6,650,000	65,429,960
<b>II 負債の部</b>					
<b>1. 流動負債</b>					
買掛金	118,665	336,335			455,000
未払金	4,882,372	2,976,481	538,183		8,397,036
前受金	0	10,000			10,000
預り金	402,234	160,368	87,918		650,520
未払法人税等	0	250,100	72,000		322,100
流動負債合計	5,403,271	3,733,284	698,101		9,834,656
<b>2. 固定負債</b>					
退職給付引当金	11,357,645	2,533,361	4,563,444		18,454,450
他会計借入金	2,347,450	4,302,550	0	△ 6,650,000	0
固定負債合計	13,705,095	6,835,911	4,563,444	△ 6,650,000	18,454,450
負債合計	19,108,366	10,569,195	5,261,545	△ 6,650,000	28,289,106
<b>III 正味財産の部</b>					
<b>1. 指定正味財産</b>					
定期預金	0	0	5,000,000		5,000,000
指定正味財産合計	0	0	5,000,000		5,000,000
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(5,000,000)		(5,000,000)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	0		0
<b>2. 一般正味財産</b>					
(うち基本財産への充当額)	16,265,314	7,701,081	8,174,459		32,140,854
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)		0
(うち特定資産への充当額)	(1,511,338)	(1,787,788)	(443,642)		(3,742,768)
正味財産合計	16,265,314	7,701,081	13,174,459		37,140,854
負債及び正味財産合計	35,373,680	18,270,276	18,436,004	△ 6,650,000	65,429,960



# 正味財産増減計算書

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1. 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額	1,249	1,249	0
② 特定資産運用益			
退職給付引当資産受取利息	4,202	3,808	394
減価償却引当資産受取利息	787	619	168
③ 事業収益			
施設指定管理受託収入	86,536,248	85,269,459	1,266,789
ターミナル利用料金収入	11,206,720	11,481,310	△ 274,590
つどいの森利用料金収入	6,005,400	5,902,700	102,700
売上収入	22,151,699	23,950,055	△ 1,798,356
施設利用料収益	834,000	823,000	11,000
貸出使用料収益	415,700	404,900	10,800
販売手数料収益	110,236	114,830	△ 4,594
④ 雑収益			
受取利息	6	3	3
雑収益	274,500	963,585	△ 689,085
<b>経常収益計</b>	<b>127,540,747</b>	<b>128,915,518</b>	<b>△ 1,374,771</b>
(2) 経常費用			
① 事業費	119,090,167	106,098,094	12,992,073
期首棚卸高 (a)	652,508		
原材料仕入高(b)	10,094,069		
期末棚卸高 (c)	390,114		
(事業原価(a) + (b) - (c))	(10,356,463)		
給料手当	36,202,928		
臨時雇賃金	22,195,277		
退職給付費用	1,077,749		
福利厚生費	7,638,632		
通信運搬費	409,307		
減価償却費	637,859		
消耗品費	1,883,229		
修繕費	2,171,670		
印刷製本費	106,882		
燃料費	11,613,500		
光熱水費	8,925,000		
貸借料	2,965,065		
保険料	447,374		
報償費(諸謝金)	287,000		
租税公課	2,547,089		
支払負担金	411,660		
委託費	6,892,561		
交際費	66,860		
自動車関係費	633,014		
被服費	157,300		
医薬材料費	3,029		
広告宣伝費	480,243		
備品購入費	428,800		
原材料費	122,351		
雑費	429,325		

↑  
会計基準が変更にな  
ったことから詳細  
は割愛する  
↓

(単位:円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
②管理費	9,520,554	20,568,407	△ 11,047,853
役員報酬	271,200	↑	
給料手当	5,487,006	↑	
退職給付費用	562,661	↑	
福利厚生費	842,876	↑	
減価償却費	238,336	↑	
消耗品費	29,190	↑	
印刷製本費	5,250	↑	
賃借料	255,452	↑	
租税公課	387,261	↑	
支払負担金	45,200	↑	
委託費	1,286,061	↑	
自動車関係費	43,727	↑	
被服費	29,900	↑	
雑費	36,434	↓	
經常費用計	128,610,721	126,666,501	1,944,220
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 1,069,974	2,249,017	△ 3,318,991
当期經常増減額	△ 1,069,974	2,249,017	△ 3,318,991
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0		
(2) 經常外費用			
固定資産除却損			
什器備品除却損	1	0	1
經常外費用計	1	1,572,450	△ 1,572,449
当期經常外増減額	△ 1	△ 1,572,450	1,572,449
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,069,975	676,567	△ 1,746,542
法人税、住民税及び事業税	322,100	599,400	△ 277,300
当期一般正味財産増減額	△ 1,392,075	77,167	△ 1,469,242
一般正味財産期首残高	33,532,929	33,455,762	77,167
一般正味財産期末残高	32,140,854	33,532,929	△ 1,392,075
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	1,249	1,249	0
一般正味財産への振替額	1,249	1,249	0
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0
指定正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0
III 正味財産期末残高	37,140,854	38,532,929	△ 1,392,075

正味財産増減計算書内訳表

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,249	0	1,249
基本財産受取利息振替額				0				0	1,249		1,249
特定資産運用益	536	1,499	0	2,035	88	584	0	672	2,282	0	4,989
退職給付引当資産受取利息	530	1,476		2,006	86	574		660	1,536		4,202
減価償却引当資産受取利息	6	23		29	2	10		12	746		787
事業収益	43,975,819	30,642,856	0	74,618,675	14,050,608	31,602,673	0	45,653,279	6,988,049	0	127,260,003
施設指定管理受託収益	32,287,890	28,249,226		60,537,116		19,011,083		19,011,083	6,988,049		86,536,248
サイクリングターミナル利用料収益	2,211,930			2,211,930		8,994,790		8,994,790			11,206,720
つどいの森利用料収益	3,658,300			3,658,300		2,347,100		2,347,100			6,005,400
売上収益	5,817,699	2,393,630		8,211,329	13,940,370			13,940,370			22,151,699
施設使用料収益				0		834,000		834,000			834,000
貸出使用料収益				0		415,700		415,700			415,700
販売手数料収益				0	110,236			110,236			110,236
雑収益	0	0	0	0	48,750	225,750	0	274,500	6	0	274,506
受取利息				0				0	6		6
雑収益				0	48,750	225,750		274,500			274,500
経常収益計	43,976,355	30,644,355	0	74,620,710	14,099,444	31,829,007	0	45,928,451	6,991,586	0	127,540,747

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	共通	小計			
(2)経常費用											
事業費	45,971,418	30,398,436		76,369,854	15,799,239	26,921,074		42,720,313		0	119,090,167
期首棚卸高	0	0		0	652,508	0		652,508			652,508
原材料仕入高	2,622,064	1,074,990		3,697,054	6,397,015	0		6,397,015			10,094,069
期末棚卸高	△ 71,576	0		△ 71,576	△ 318,538	0		△ 318,538			△ 390,114
給料手当	13,614,145	12,981,851		26,595,996	4,424,780	5,182,152		9,606,932			36,202,928
臨時雇賃金	9,964,200	3,730,273		13,694,473	1,845,131	6,655,673		8,500,804			22,195,277
退職給付費用	225,336	596,669		822,005	34,971	220,773		255,744			1,077,749
福利厚生費	3,175,387	2,288,954		5,464,341	705,807	1,468,484		2,174,291			7,638,632
通信運搬費	140,953	58,160		199,113	356	209,838		210,194			409,307
減価償却費	122,649	289,735		412,384	131,958	93,517		225,475			637,859
消耗品費	828,294	365,111		1,193,405	177,715	512,109		689,824			1,883,229
修繕費	851,173	631,785		1,482,958	0	688,712		688,712			2,171,670
印刷製本費	85,794	0		85,794	0	21,088		21,088			106,882
燃料費	2,183,282	3,907,789		6,091,051	583,681	4,938,768		5,522,449			11,613,500
光熱水料費	2,961,705	2,446,727		5,408,432	251,935	3,264,833		3,516,568			8,925,000
賃借料	1,099,696	347,808		1,447,504	68,088	1,449,473		1,517,561			2,965,065
保険料	338,565	11,899		348,454	38,601	60,319		98,920			447,374
報償費(諸謝金)	145,000	142,000		287,000	0	0		0			287,000
租税公課	1,375,243	99,498		1,474,741	313,873	758,475		1,072,348			2,547,089
支払負担金	227,329	103,465		330,794	29,842	51,024		80,866			411,660
委託費	5,113,239	772,635		5,885,874	97,779	908,908		1,006,687			6,892,561
交際費	7,479	10,171		17,650	49,210	0		49,210			66,860
自動車関係費	155,359	339,968		495,327	2,718	134,969		137,687			633,014
被服費	91,648	16,543		110,191	16,602	30,507		47,109			157,300
医薬材料費	0	3,029		3,029	0	0		0			3,029
広告宣伝費	91,770	56,893		148,663	180,160	151,420		331,580			480,243
備品購入費	341,478	53,550		395,028	0	33,772		33,772			428,800
原材料費	104,233	0		104,233	0	18,118		18,118			122,351
雑費	178,973	66,963		245,936	115,047	68,342		183,389			429,325

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	共通	小計			
管理費									9,520,554		9,520,554
役員報酬									271,200		271,200
給料手当									5,487,006		5,487,006
退職給付費用									562,661		562,661
福利厚生費									842,876		842,876
減価償却費									238,336		238,336
消耗品費									29,190		29,190
印刷製本費									5,250		5,250
賃借料									255,452		255,452
租税公課									387,261		387,261
支払負担金									45,200		45,200
委託費									1,286,061		1,286,061
自動車関係費									43,727		43,727
被服費									29,900		29,900
雑費									36,434		36,434
経常費用計	45,971,418	30,398,436	0	76,369,854	15,799,239	26,921,074	0	42,720,313	9,520,554	0	128,610,721

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	共通	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,995,063	245,919	0	△ 1,749,144	△ 1,699,795	4,907,933	0	3,208,138	△ 2,528,968	0	△ 1,069,974
当期経常増減額	△ 1,995,063	245,919		△ 1,749,144	△ 1,699,795	4,907,933		3,208,138	△ 2,528,968		△ 1,069,974
2. 経常外増減の部				0				0			0
(1) 経常外収益				0				0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
固定資産除却損											
什器備品除却損	0	0	0	0	1			1			1
経常外費用計	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1
当期経常外増減額					△ 1			△ 1			△ 1
他会計振替額			1,740,000	1,740,000	0		△ 2,940,000	△ 2,940,000	1,200,000		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,995,063	245,919	1,740,000	△ 9,144	△ 1,699,796	4,907,933	△ 2,940,000	268,137	△ 1,328,968	0	△ 1,069,975
法人税、住民税及び事業税						250,100	0	250,100	72,000		322,100
当期一般正味財産増減額	△ 1,995,063	245,919	1,740,000	△ 9,144	△ 1,699,796	4,657,833	△ 2,940,000	18,037	△ 1,400,968		△ 1,392,075
一般正味財産期首残高				16,274,458				7,683,044	9,575,427		33,532,929
一般正味財産期末残高				16,265,314				7,701,081	8,174,459		32,140,854
II 指定正味財産増減の部											
基本財産受取利息									1,249		1,249
一般正味財産への振替額									1,249		1,249
当期指定正味財産増減額			0	0			0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0			0	0	5,000,000		5,000,000
指定正味財産期末残高			0	0			0	0	5,000,000	0	5,000,000
III 正味財産期末残高			0	16,265,314			0	7,701,081	13,174,459	0	37,140,854

# 収支(損益)予算実績報告書

平成 25 年 4 月 1 日から平成 26 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息振替額	1,000	1,249	△ 249	
② 特定資産運用益			0	
退職給付引当資産受取利息	4,000	4,202	△ 202	
減価償却引当資産受取利息	2,000	787	1,213	
③ 事業収益			0	
施設指定管理受託収入	86,535,000	86,536,248	△ 1,248	
サイクリングターミナル利用料金収入	10,988,000	11,206,720	△ 218,720	
つどいの森利用料金収入	6,005,000	6,005,400	△ 400	
売上収入	21,512,000	22,151,699	△ 639,699	
施設利用料収益	834,000	834,000	0	
貸出使用料収益	415,000	415,700	△ 700	
販売手数料収益	109,000	110,236	△ 1,236	
④ 雑収益			0	
受取利息	1,000	6	994	
雑収益	273,000	274,500	△ 1,500	
経常収益計	126,679,000	127,540,747	△ 861,747	
(2) 経常費用			0	
① 事業費	119,218,000	119,090,167	127,833	
期首棚卸高	0	652,508	△ 652,508	
原材料仕入高	10,098,000	10,094,069	3,931	
期末棚卸高	0	△ 390,114	390,114	
給料手当	36,228,000	36,202,928	25,072	
臨時雇賃金	22,196,000	22,195,277	723	
退職給付費用	1,078,000	1,077,749	251	
福利厚生費	7,646,000	7,638,632	7,368	
通信運搬費	420,000	409,307	10,693	
減価償却費	641,000	637,859	3,141	
消耗品費	1,907,000	1,883,229	23,771	
修繕費	2,174,000	2,171,670	2,330	
印刷製本費	107,000	106,882	118	
燃料費	11,710,000	11,613,500	96,500	
光熱水費	8,927,000	8,925,000	2,000	
貸借料	2,998,000	2,965,065	32,935	
保険料	471,000	447,374	23,626	
報償費(諸謝金)	287,000	287,000	0	
租税公課	2,609,000	2,547,089	61,911	
支払負担金	413,000	411,660	1,340	
委託費	6,909,000	6,892,561	16,439	
交際費	67,000	66,860	140	
自動車関係費	634,000	633,014	986	
被服費	159,000	157,300	1,700	
医薬材料費	5,000	3,029	1,971	
広告宣伝費	513,000	480,243	32,757	
備品購入費	432,000	428,800	3,200	
原材料費	123,000	122,351	649	
雑費	466,000	429,325	36,675	

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差異	備 考
②管理費	9,570,000	9,520,554	49,446	
役員報酬	274,000	271,200	2,800	
給料手当	5,509,000	5,487,006	21,994	
退職給付費用	564,000	562,661	1,339	
福利厚生費	844,000	842,876	1,124	
減価償却費	241,000	238,336	2,664	
消耗品費	31,000	29,190	1,810	
印刷製本費	8,000	5,250	2,750	
賃借料	260,000	255,452	4,548	
租税公課	388,000	387,261	739	
支払負担金	48,000	45,200	2,800	
委託費	1,288,000	1,286,061	1,939	
自動車関係費	44,000	43,727	273	
被服費	31,000	29,900	1,100	
雑費	40,000	36,434	3,566	
經常費用計	128,788,000	128,610,721	177,279	
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 2,109,000	△ 1,069,974	△ 1,039,026	
当期經常増減額	△ 2,109,000	△ 1,069,974	△ 1,039,026	
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用				
固定資産除却損				
什器備品除却損	1,000	1	999	
經常外費用計	1,000	1	999	
当期經常外増減額	△ 1,000	△ 1	△ 999	
税引前当期一般正味財産増減額	△ 2,110,000	△ 1,069,975	△ 1,040,025	
法人税、住民税及び事業税	300,000	322,100	△ 22,100	
当期一般正味財産増減額	△ 2,410,000	△ 1,392,075	△ 1,017,925	
一般正味財産期首残高	33,532,000	33,532,929	△ 929	
一般正味財産期末残高	31,122,000	32,140,854	△ 1,018,854	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息		1,249	△ 1,249	
一般正味財産への振替額		1,249	△ 1,249	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	5,000,000	5,000,000	0	
指定正味財産期末残高	5,000,000	5,000,000	0	
III 正味財産期末残高	36,122,000	37,140,854	△ 1,018,854	



財産目録  
平成26年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>				
	現金預金	手元現金	つり銭用現金及び当日売上金	234,000
		普通預金 岩手中央農協飯岡支所	運転資金として	32,440,982
	棚卸原材料	食事材料他	宿泊者、食堂利用者の材料として	390,114
	売掛金	宿泊者	3月分宿泊代、食事代として	14,690
	未収金	盛岡市	施設指定管理受託収益	2,612,685
	貯蔵品	つどの森	リールレット	116,550
<b>流動資産合計</b>				<b>35,809,021</b>
<b>(固定資産)</b>				
<b>基本財産</b>				
	預金	定期預金 岩手中央農協飯岡支所	運用益を法人全体の管理費に充てるために保有している財産である 〈基本財産合計〉	5,000,000 5,000,000
<b>特定資産</b>				
	退職給付引当資産	定期預金 岩手銀行流通センター支店	職員に対する退職金の支払いに備えた引当資産である	18,454,450
	減価償却引当資産	定期預金 岩手銀行流通センター支店	備品等の購入に備えた積立資産であり、資産取得資金として管理されている預金である 〈特定資産合計〉	3,742,768 22,197,218
<b>その他固定資産</b>				
	車両運搬具	軽自動車	金融機関へ売り上げの入金、事務連絡用に使用している	429,396
	什器備品	冷凍冷蔵庫 他	宿泊者、食堂利用者の材料を保管に使用している	790,469
	機械及び装置	洗浄機 他	食器等の洗浄用として使用している	215,763
	ソフトウェア	パソコンソフト	事業及び管理業務で使用している	871,763
	その他固定資産	レジスター	事業及び管理業務で使用している	88,550
	リサイクル預託金	(公財)日本自動車リサイクル促進センター	管理上必要な軽自動車のリサイクル料金 〈その他固定資産合計〉	27,780 2,423,721
<b>固定資産合計</b>				<b>29,620,939</b>
<b>資産合計</b>			うち、公益目的保有財産額 0円	<b>65,429,960</b>
<b>(流動負債)</b>				
	買掛金	田清魚店他10件	食材等仕入代	455,000
	未払金	盛岡税務署外31件	消費税等の支払い残高	8,397,036
	前受金	盛岡・矢巾・紫波広域観光推進協議会	湯遊街道スタンプラリー商品券	10,000
	預り金	職員に対するもの	源泉所得税、住民税、社会保険料等	650,520
	未払法人税等	国税庁に対する未払い額	決算において確定した未払法人税等	322,100
<b>流動負債合計</b>				<b>9,834,656</b>
<b>(固定負債)</b>				
	退職給付引当金	職員に対するもの	職員に対する退職金の支払いに備えた引当金	18,454,450
<b>固定負債合計</b>				<b>18,454,450</b>
<b>負債合計</b>				<b>28,289,106</b>
<b>正味財産</b>				<b>37,140,854</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

償却方法は、定額法による直接法を実施している。

什器備品、機械及び装置、車両運搬具、その他固定資産

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

期末退職給付金の要支給額に相当する金額を計上している。

(4) 消費税等の会計処理

税込み方式による。

### 2. 会計方針の変更

当事業年度より「公益法人会計基準」(平成20年4月11日、平成21年10月16日改正 内閣府公益認定等委員会)を採用した。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	16,814,040	1,640,410	0	18,454,450
減価償却引当資産	3,157,597	585,171	0	3,742,768
小 計	19,971,637	2,225,581	0	22,197,218
合 計	24,971,637	2,225,581	0	27,197,218

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産	5,000,000	(5,000,000)	(0)	-
小 計	5,000,000	(5,000,000)	(0)	-
特定資産				
退職給付引当資産	18,454,450	(0)	(0)	(18,454,450)
減価償却引当資産	3,742,768	(0)	(3,742,768)	-
小 計	22,197,218	(0)	(3,742,768)	(18,454,450)
合 計	27,197,218	(5,000,000)	(3,742,768)	(18,454,450)

5. 担保に供している資産

担保に供してゐる資産はない

6. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	2,343,250	1,552,781	790,469
機械及び装置	1,647,360	1,431,597	215,763
車両運搬具	1,030,549	601,153	429,396
ソフトウェア	1,275,750	403,987	871,763
その他固定資産	132,825	44,275	88,550
合 計	6,429,734	4,033,793	2,395,941

※什器備品の減価償却累計額に除却損1円を含んでいる。

7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
減価償却費計上による振替額	0
基本財産受取利息	1,249
経常外収益への振替額	
目標達成による指定解除額	0
合 計	1,249

## 附属明細書

### 1 基本財産及び特定資産明細書

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記「2. 基本財産及び特定資産の増加額及びその残高」に記載のとおりである。

### 2 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	16,814,040	1,640,410			18,454,450

### 3 平成 26 年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

##### I 事業方針

盛岡市都南つどいの森を護り育むとともに、安全で豊かな自然環境の中で、スポーツ、講習、体験及び老人福祉等に関する事業を行うことにより、市民の健康の増進及び青少年の健全育成並びに地域福祉の増進に寄与します。

##### II 事業計画

#### 1 盛岡市都南つどいの森及び盛岡市都南サイクリングターミナルにおける市民の健康の増進及び青少年の健全な育成に関する事業(公益目的事業1)

##### (趣旨)

本事業は、盛岡市都南つどいの森の豊かで安全な自然環境の中で、森林浴とともに楽しむことができるスポーツや散策等の事業を行うことにより市民の健康増進を図ることと、森林公園が持つ大きな恵みを学び体験する事業を行うことにより青少年の健全な育成を図ることを目的として行う。

#### (1) 森林から得られる大きな恵みを学ぶ事業

- ア 木の実の工作体験
- イ ネイチャーゲーム
- ウ 森林ビデオ学習
- エ 初心者グラウンドゴルフ講習会

#### (2) 森林から得られる大きな恵みを楽しむ事業

- ア あかばやし探検隊
- イ 岩魚のつかみ取り体験
- ウ 岩魚の釣り体験
- エ レンタルサイクル事業
- オ つどいの森写真展
- カ つどいの森さくら祭り
- キ つどいの森感謝祭
- ク 木工体験学習
- ケ 炊事体験学習
- コ 森林観察体験
- サ 自然散策会
- シ スノーシューで歩こう

#### (3) 健康増進事業

- ア グラウンドゴルフ大会

#### (4) 市民の健康の増進及び青少年の健全育成のための施設貸与事業

森林公園の中で行う散策や遊びを通して自然との共生の大切さを学ぶとともに、野外での宿泊や炊事を通して規律を学び自立心を養うことができるように、林間キャンプ場やキャビン等の施設を貸与する。

また、高中小学生のクラブ活動や子供会活動等の合宿又は会議への便宜を図るため、盛岡市サイクリングターミナルの宿泊棟や会議室を貸与する。

## 2 盛岡市立都南老人福祉センターにおいて行う、老人が明るい生活を営む支えとなる事業(公益事業2)

(趣旨)

本事業は、盛岡市立都南老人福祉センターを利用する老人に対して、各種の相談に応ずるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を総合的に供与し、地域福祉の増進を図ることを目的として行う。

### (1) 老人の健康の増進に寄与する事業

ア 盛岡市長杯つどいの森グラウンドゴルフ大会

### (2) 老人の生活に役立つ事業

ア 初心者陶芸教室

イ そば打ち教室

ウ よもぎ饅頭作り教室

エ PPバンド籠作り教室

オ 水菓子作り教室

カ シルバー交通安全講習会

キ ずんだ餅作り教室

ク 恵方巻き作り教室

ケ 節句饅頭作り教室

コ きりせんしょ作り教室

### (3) 老人の健康の増進及び憩いのための施設貸与事業

老人福祉センターの入浴施設や機能訓練用具を用いた健康増進と体力維持に寄与するため、また、老人クラブ、趣味の会等で当センターを訪れる高齢者が憩い、寛ぐことができるように施設の貸与を行う。

## 3 施設利用者の便宜を図るサービス提供事業(収益事業1)

(1) 総合案内施設における飲食提供事業

(2) バーベキューハウスにおける飲食提供事業

(3) 盛岡市都南サイクリングターミナル利用者への飲食提供事業

(4) 自動販売機及び売店営業事業

#### 4 施設の管理運営に関する事業(収益事業2)

公益目的以外の目的で利用する一般利用者に対し、諸施設及び物品を貸与する。

#### 5 法人運営に関する事業

##### (1) 事務局

事務局は、法令、定款及び諸規程等を遵守し総合的な事務を行うほか、各施設の効率的な運営が図られるよう連絡調整にあたる。

##### (2) 法人の運営

###### ア 理事会

定例理事会を3月及び5月に開催するほか、必要があると認めるときは臨時理事会を開催する。

###### イ 評議員会

定時評議員会として毎事業年度終了後3箇月以内に1回開催するほか、必要がある場合に開催する。

###### ウ 監査

理事が作成した計算書類及び事業報告並びに付属明細書の監査を行う。

###### エ 登記

常時正確な変更登記等を実施する。

###### オ 盛岡市及び関係団体との連携

指定管理者としての成果をあげるため、関係各課との相互の意志疎通に努める。

###### カ 関係団体との連携

盛岡市及び岩手県社会福祉協議会等の関係団体等との緊密な連携を図っていく。

##### (3) 施設の管理

###### ア 指定管理業務

盛岡市都南サイクリングターミナル、盛岡市立都南老人福祉センター及び盛岡市都南つどいの森の各施設について、設置目的を理解し、基本協定及び各施設の仕様書に基づき適正に指定管理者の責務を果たす。

###### イ 利用者に対する待遇・サービスの向上

各施設が市民の皆様にも有効かつ平等に使用されるために、行事等を盛岡市広報に掲載するほか、ホームページによる宣伝を行う。

また、利用者のニーズの把握のためのアンケートを実施し、サービスの向上につなげる。

###### ウ 施設の効率的な運営

盛岡市都南サイクリングターミナル、盛岡市立都南老人福祉センター及び盛岡市都南つどいの森の各施設の事業については、利用者の多様性に対応できるよう、柔

軟に職員の融通を行いながら対応する。

(4) 職員の資質向上と健康管理の充実

ア 職員の資質向上

公社職員としての必要な知識の向上を図るため、事務職員毎に職場内研修を実施するとともに、関係団体が開催する研修に参加し、資質の向上に努める。

イ 福利厚生

職員の定期健康診断(胸部・循環器検診)、胃部検診(平成 26 年度中に満 35 歳以上になる職員対象)については、市が実施する際にこれに委託して行う。

(5) 災害事故の未然防止

ア 火災その他の事故防止対策として、所轄消防機関との連携を密にするとともに、消防計画に基づく非常通報、避難訓練及び消火訓練を実施し、利用者の安全確保に万全を期する。

イ 消火設備及び避難設備等は、定期点検のほか随時点検を実施する。また利用者の施設内での事故防止のため、設備、備品等の巡回点検を行い万全を期する。

ウ 夜間等の施設事故防止のため、公社職員が直接警備を行っている施設を除き、夜間警備を業者委託する。

(6) 広報・営業活動の推進

盛岡市広報を活用する。また、公社のホームページの充実を図るほか、施設のパンフレットを作成し、関係機関に配布するとともに、積極的に広報・営業活動を行う。



## (2)収支予算の概要

## 平成26年度収支予算書(正味財産増減計算ベース)

平成26年 4月 1日から

平成27年 3月31日まで

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益				
基本財産受取利息	1	1	0	
② 特定資産運用益				
退職給付引当資産受取利息	4	4	0	
減価償却引当資産受取利息	2	2	0	
③ 事業収益				
施設指定管理受託収入	87,721	83,921	3,800	
サイクリングターミナル利用料金収入	13,557	12,560	997	
つどいの森利用料金収入	6,199	5,854	345	
売上収入	26,139	25,337	802	
施設利用料収益	875	823	52	
貸出使用料収益	431	409	22	
販売手数料収益	115	113	2	
④ 雑収益				
受取利息	1	1	0	
雑収益	230	230	0	
経常収益計	135,275	129,255	6,020	
(2) 経常費用				
① 事業費	124,792	118,935	5,857	
給料手当	36,513	35,913	600	
臨時雇賃金	22,617	22,478	139	
退職給付費用	1,140	1,019	121	
福利厚生費	8,127	7,920	207	
旅費交通費	50	50	0	
通信運搬費	392	448	△ 56	
減価償却費	596	596	0	
消耗品費	2,094	1,907	187	
修繕費	1,364	1,448	△ 84	
印刷製本費	204	87	117	
燃料費	12,968	11,195	1,773	
光熱水費	9,468	8,796	672	
貸借料	3,457	3,270	187	
保険料	189	704	△ 515	
報償費(諸謝金)	317	295	22	
租税公課	4,896	2,955	1,941	
支払負担金	517	493	24	
委託費	7,826	7,428	398	
交際費	80	80	0	
自動車関係費	722	566	156	
被服費	142	122	20	
医薬材料費	25	35	△ 10	
広告宣伝費	493	426	67	
備品購入費	0	361	△ 361	
原材料費	10,120	10,064	56	
雑費	475	279	196	

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増減	備 考
②管理費	9,657	9,023	634	
役員報酬	298	298	0	
給料手当	5,497	5,237	260	
退職給付費用	595	532	63	
福利厚生費	889	839	50	
旅費交通費	6	5	1	
減価償却費	239	239	0	
消耗品費	36	35	1	
印刷製本費	6	6	0	
賃借料	334	323	11	
租税公課	268	77	191	
支払負担金	39	37	2	
委託費	1,323	1,286	37	
自動車関係費	74	50	24	
被服費	13	30	△ 17	
雑費	40	29	11	
經常費用計	134,449	127,958	6,491	
評価損益等調整前当期經常増減額	826	1,297	△ 471	
当期經常増減額	826	1,297	△ 471	
2. 經常外増減の部				
(1) 經常外収益				
經常外収益計	0	0	0	
(2) 經常外費用				
經常外費用計	0	0	0	
当期經常外増減額	0	0	0	
税引前当期一般正味財産増減額	826	1,297	△ 471	
法人税、住民税及び事業税	551	762	△ 211	
当期一般正味財産増減額	275	535	△ 260	
一般正味財産期首残高	31,122	33,455	△ 2,333	
一般正味財産期末残高	31,397	33,532	△ 2,135	
II 指定正味財産増減の部				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	5,000	5,000	0	
指定正味財産期末残高	5,000	5,000	0	
III 正味財産期末残高	36,397	38,532	△ 2,135	

平成 26 年度 予算内訳表(正味財産増減補正予算内訳表)

平成 26 年 4 月 1 日から平成 27 年 3 月 31 日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	共通	小計			
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
基本財産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000
基本財産受取利息				0				0	1,000		1,000
特定資産運用益	0	0	0	0	0	0	0	0	6,000	0	6,000
退職給付引当資産受取利息				0				0	4,000		4,000
減価償却引当資産受取利息				0				0	2,000		2,000
事業収益	46,256,000	29,595,000	0	75,851,000	17,537,000	34,309,000	0	51,846,000	7,340,000	0	135,037,000
施設指定管理受託収益	33,812,000	27,246,000		61,058,000		19,323,000		19,323,000	7,340,000		87,721,000
サイクリングターミナル利用料収益	2,356,000			2,356,000		11,201,000		11,201,000			13,557,000
つどいの森利用料収益	3,720,000			3,720,000		2,479,000		2,479,000			6,199,000
売上収益	6,368,000	2,349,000		8,717,000	17,422,000			17,422,000			26,139,000
施設使用料収益				0		880,000		880,000			880,000
貸出使用料収益				0		426,000		426,000			426,000
販売手数料収益				0	115,000			115,000			115,000
雑収益	0	0	0	0	5,000	225,000	0	230,000	1,000	0	231,000
受取利息				0				0	1,000		1,000
雑収益				0	5,000	225,000		230,000			230,000
経常収益計	46,256,000	29,595,000	0	75,851,000	17,542,000	34,534,000	0	52,076,000	7,348,000	0	135,275,000

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	共通	小計			
(2) 経常費用											
事業費	48,211,000	30,905,000	0	79,116,000	16,092,000	29,584,000	0	45,676,000		0	124,792,000
給料手当	13,644,000	13,176,000		26,820,000	4,426,000	5,267,000		9,693,000			36,513,000
臨時雇賃金	10,294,000	3,592,000		13,886,000	1,933,000	6,798,000		8,731,000			22,617,000
退職給付費用	236,000	628,000		866,000	37,000	237,000		274,000			1,140,000
福利厚生費	3,416,000	2,409,000		5,825,000	756,000	1,546,000		2,302,000			8,127,000
旅費交通費	8,000	10,000		18,000	31,000	1,000		32,000			50,000
通信運搬費	129,000	62,000		191,000	2,000	199,000		201,000			392,000
減価償却費	116,000	280,000		396,000	104,000	96,000		200,000			596,000
消耗品費	783,000	410,000		1,193,000	368,000	533,000		901,000			2,094,000
修繕費	532,000	122,000		654,000	35,000	675,000		710,000			1,364,000
印刷製本費	93,000	0		93,000	0	111,000		111,000			204,000
燃料費	2,413,000	4,284,000		6,697,000	663,000	5,808,000		6,471,000			12,968,000
光熱水料費	3,033,000	2,648,000		5,681,000	286,000	3,501,000		3,787,000			9,468,000
賃借料	1,240,000	498,000		1,738,000	71,000	1,648,000		1,719,000			3,457,000
保険料	109,000	13,000		113,000	43,000	33,000		76,000			189,000
報償費(諸謝金)	145,000	172,000		317,000	0	0		0			317,000
租税公課	2,759,000	151,000		2,910,000	493,000	1,493,000		1,986,000			4,896,000
支払負担金	249,000	119,000		368,000	97,000	52,000		149,000			517,000
委託費	5,449,000	891,000		6,340,000	127,000	1,359,000		1,486,000			7,826,000
交際費	0	0		0	80,000	0		80,000			80,000
自動車関係費	136,000	414,000		550,000	12,000	160,000		172,000			722,000
被服費	65,000	31,000		96,000	17,000	29,000		46,000			142,000
医薬材料費	12,000	5,000		17,000	0	8,000		8,000			25,000
広告宣伝費	277,000	16,000		293,000	51,000	149,000		200,000			493,000
備品購入費	0	0		0	0	0		0			0
原材料費	2,717,000	943,000		3,660,000	6,454,000	6,000		6,460,000			10,120,000
雑費	363,000	31,000		394,000	8,000	75,000		81,000			475,000

(単位:円)

科目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	収1	収2	共通	小計			
管理費									9,657,000	0	9,657,000
役員報酬									298,000		298,000
給料手当									5,497,000		5,497,000
退職給付費用									595,000		595,000
福利厚生費									889,000		889,000
旅費交通費									6,000		6,000
減価償却費									239,000		239,000
消耗品費									36,000		36,000
印刷製本費									6,000		6,000
賃借料									334,000		334,000
租税公課									268,000		268,000
支払負担金									39,000		39,000
委託費									1,323,000		1,323,000
自動車関係費									74,000		74,000
被服費									13,000		13,000
雑費									40,000		40,000
<b>經常費用計</b>	48,211,000	30,905,000	0	79,116,000	16,092,000	29,584,000	0	45,676,000	9,657,000	0	134,449,000

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				収益事業等会計				法人会計	内部取引控除	合計
	公1	公2	共通	小計	取1	取2	共通	小計			
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,955,000	△ 1,310,000	0	△ 3,265,000	1,450,000	4,950,000	0	6,400,000	△ 2,309,000	0	826,000
当期経常増減額	△ 1,955,000	△ 1,310,000		△ 3,265,000	1,450,000	4,950,000		6,400,000	△ 2,309,000		826,000
2. 経常外増減の部				0				0			0
(1) 経常外収益				0				0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額											
他会計振替額			3,191,000	3,191,000			△ 5,500,000	△ 5,500,000	2,309,000		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,955,000	△ 1,310,000	3,191,000	△ 74,000	1,450,000	4,950,000	△ 5,500,000	900,000	0	0	826,000
法人税、住民税及び事業税							551,000	551,000			551,000
当期一般正味財産増減額	△ 1,955,000	△ 1,310,000	3,191,000	△ 74,000	1,450,000	4,950,000	△ 6,051,000	349,000	0		275,000
一般正味財産期首残高				15,736,000				7,382,000	8,004,000		31,122,000
一般正味財産期末残高				15,662,000				7,731,000	8,004,000		31,397,000
II 指定正味財産増減の部								0			0
当期指定正味財産増減額				0				0	0	0	0
指定正味財産期首残高				0				0	5,000,000		5,000,000
指定正味財産期末残高				0				0	5,000,000	0	5,000,000
III 正味財産期末残高				15,662,000				7,731,000	13,004,000	0	36,397,000

# 一般財団法人 盛岡市駐車場公社

## 1 総括事項

(1) 名称 一般財団法人 盛岡市駐車場公社

(2) 設立年月日 昭和46年12月11日

(3) 資本金又は基本財産 金 3,000,000円

(4) 市の出資額 金 3,000,000円

(5) 役員の氏名

評議員	佐藤誠司
評議員	千葉正
評議員	吉田孝人
理事長	藤島裕久
常務理事	高橋亨昌
理事	高橋和夫
理事	阿部利幸
理事	獅子内建二
監事	藤澤由蔵
監事	武田路可

(平成26年4月1日現在)

## (6) 事業の概要

公社は、盛岡市が設置する駐車場の管理運営に関する事業を行うことにより、駐車需要の緩和と道路交通の円滑化を図り、もって住民の利便に資するとともに、都市機能の維持及び増進に寄与することを目的とし、次の事業を行っている。

- (ア) 駐車場の業務運営
- (イ) 駐車場の施設及び設備の維持管理業務
- (ウ) 駐車場の使用料の収納に関する業務
- (エ) その他目的を達成するために必要な事業

平成25年度 一般財団法人盛岡市駐車場公社事業報告

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

I 事業の概況

1 運営管理の概況

盛岡市駐車場の第2期指定管理者として、駐車場3施設の管理運営業務及び駐車場使用料の収納事務を行った。事業運営に当たっては、駐車場の安全管理を徹底するとともに、利用者が安心して利用できるようサービスの向上に努めながら事業を推進した。

管理運営の指定を受けた3施設の平成25年度の指定管理料は97,095,231円、経常的運営費は94,731,873円となっており、前年度の経常的運営費97,506,437円と比較し、2,774,564円の減額となっている。減額の主なものは、給料手当である。

2 駐車場の利用状況

利用台数は372,395台で、前年度の344,586台と比較して27,809台、8.1%の利用増となった。また、利用料金収入は189,794,150円で、前年度の174,534,510円に比較して15,259,640円、8.7%の増収となった。

平成25年度は、岩手公園地下駐車場、マリオス立体駐車場及び盛岡駅西口地区駐車場の3施設において、利用台数、利用料金が増となった。特に盛岡駅西口地区駐車場が、アイーナでのイベント、運転免許センター等の一般利用者及びマリオス入居者企業による定期利用者の増加に伴い対前年比で約1万9,000台の伸びとなった。

(1) 駐車場の利用状況 (総括表)

(イ) 利用台数

(単位：台)

区 分	利用台数		前年度比	
	平成 25 年度	平成 24 年度	比較増減	前年度比
岩手公園地下駐車場	67,768	63,623	4,145	6.5%
マリオス立体駐車場	39,950	36,072	3,878	10.8%
盛岡駅西口地区駐車場	264,677	244,891	19,786	8.1%
合 計	372,395	344,586	27,809	8.1%

(ロ) 利用料金

(単位：円)

区 分	利用料金		前年度比	
	平成 25 年度	平成 24 年度	比較増減	前年度比
岩手公園地下駐車場	30,283,930	29,896,630	387,300	1.3%
マリオス立体駐車場	36,806,460	34,049,550	2,756,910	8.1%
盛岡駅西口地区駐車場	122,703,760	110,588,330	12,115,430	11.0%
合 計	189,794,150	174,534,510	15,259,640	8.7%



(2) 岩手公園地下駐車場（昭和46年12月10日開業）の利用状況

(イ) 利用台数

(単位：台)

区分	平成 25 年度	構成比	平成 24 年度	比較増減	
普通駐車	62,100	91.6%	58,233	3,867	6.6%
定期券駐車	5,668	8.4%	5,390	278	5.2%
合 計	67,768	100.0%	63,623	4,145	6.5%

(ロ) 利用料金

(単位：円)

区分	平成 25 年度	構成比	平成 24 年度	比較増減	
現 金	25,488,430	84.2%	25,188,130	300,300	1.2%
回数券	970,500	3.2%	967,500	3,000	0.3%
定期券	3,825,000	12.6%	3,741,000	84,000	2.2%
合 計	30,283,930	100.0%	29,896,630	387,300	1.3%

利用台数は67,768台で、前年度と比較し4,145台、6.5%の利用増となった。また、利用料金収入は、30,283,930円で、前年度と比較し387,300円、1.3%の増収となった。

この要因としては、市役所用務の利用者、定期駐車利用者の増加によることがあげられる。

(3) マリオス立体駐車場（平成9年10月1日開業）の利用状況

(イ) 利用台数

(単位：台)

区分	平成 25 年度	構成比	平成 24 年度	比較増減	
普通駐車	16,219	40.6%	14,714	1,505	10.2%
定期券駐車	23,731	59.4%	21,358	2,373	11.1%
合 計	39,950	100.0%	36,072	3,878	10.8%

(ロ) 利用料金

(単位：円)

区分	平成 25 年度	構成比	平成 24 年度	比較増減	
現 金	7,112,460	19.3%	6,359,550	752,910	11.8%
回数券	4,476,000	12.2%	4,434,000	42,000	0.9%
定期券	25,218,000	68.5%	23,256,000	1,962,000	8.4%
合 計	36,806,460	100.0%	34,049,550	2,756,910	8.1%

利用台数は39,950台で、前年度と比較し3,878台、10.8%の利用増となった。

また、利用料金収入は、36,806,460円で、前年度と比較し2,756,910円、8.1%の増収となった。

この要因としては、マリオス入居企業による定期駐車が前年度と比較し増加していることがあげられる。

(4) 盛岡駅西口地区駐車場（平成9年12月27日開業）の利用状況

(イ) 利用台数

(単位：台)

区分	平成 25 年度	構成比	平成 24 年度	比較増減	
普通駐車	245,852	92.9%	230,191	15,661	6.8%
定期券駐車	18,825	7.1%	14,700	4,125	28.1%
合 計	264,677	100.0%	244,891	19,786	8.1%

(ロ) 料金収入

(単位：円)

区分	平成 25 年度	構成比	平成 24 年度	比較増減	
現 金	112,816,760	91.9%	102,524,330	10,292,430	10.0%
定期券	9,887,000	8.1%	8,064,000	1,823,000	22.6%
合 計	122,703,760	100.0%	110,588,330	12,115,430	11.0%

利用台数は264,677台で、前年度と比較し19,786台、8.1%増となった。  
また、利用料金収入は、122,703,760円で、前年度と比較し12,115,430円、11.0%の増収となった。

この要因としては、アイーナでのイベント、運転免許センター等の一般の利用者が前年度と比較し増加し、また、マリオス入居企業による定期駐車も前年度と比較し増加していることがあげられる。

(5) 駐車場の利用率等の状況

(イ) 施設利用率

区 分	施設利用率		前年度比
	平成 25 年度	平成 24 年度	
岩手公園地下駐車場	24.8%	24.1%	102.9%
マリオス立体駐車場	16.2%	14.9%	108.7%
盛岡駅西口地区駐車場	19.0%	17.2%	110.5%

(ロ) 単純回転率

区 分	単純回転率		前年度比
	平成 25 年度	平成 24 年度	
岩手公園地下駐車場	2.0回	1.9回	105.3%
マリオス立体駐車場	0.4回	0.3回	133.3%
盛岡駅西口地区駐車場	1.6回	1.5回	106.7%

## II 管理事務の概況

### 1 評議員、役員及び職員の構成

(平成25年4月1日現在)

#### (1) 評議員、役員

役員名	氏名	摘要(公職)
評議員	千葉正	盛岡交通安全協会会長
評議員	吉田孝人	盛岡市議会議員
評議員	佐藤誠司	盛岡商工会議所地域振興部長
理事長	藤島裕久	盛岡市都市整備部長
常務理事	高橋亨昌	盛岡市都市整備部次長
理事	高橋和夫	盛岡市議会議員
理事	阿部利幸	盛岡大通商店街協同組合事務局長
理事	獅子内建二	盛岡市財政部長
監事	藤澤由藏	盛岡市議会議員
監事	武田路可	盛岡市会計管理者

#### (2) 評議員、役員及び職員の構成

評議員、役員構成		職員構成	
区分	員数	区分	員数
評議員	3名	所長	1名
理事長	1名	場長	1名
常務理事	1名	管理主任	1名
理事	3名	管理技術員	5名
監事	2名	管理員	14名
計	10名	計	22名

## 2 庶務の概況

### (1) 会 議

#### (イ) 平成24年度収支決算に係る監査の開催

- ・日 時 平成24年5月16日(木) 午前10時
- ・場 所 盛岡市庁舎別館 404会議室
- ・監事による監査事項
  - 1 平成24年度盛岡市駐車場公社事業報告並びに財務諸表について
  - 2 平成24年度盛岡市駐車場公社収支決算明細書について

#### (ロ) 第1回 理事会の開催

- ・日 時 平成25年5月24日(金) 午前10時
- ・場 所 盛岡市庁舎別館 403会議室
- ・議 事
  - 認定第1号 平成24年度財団法人盛岡市駐車場公社事業報告及び収支決算について
  - 議案第1号 平成25年度一般財団法人盛岡市駐車場公社補正予算(第1号)について
  - 議案第2号 一般財団法人盛岡市駐車場公社基本財産の増額について
  - 議案第3号 一般財団法人盛岡市駐車場公社理事会運営規則について
  - 議案第4号 一般財団法人盛岡市駐車場公社定時評議員会の開催について

#### (ハ) 定時評議員会

- ・日 時 平成25年6月10日(月) 午後1時30分
- ・場 所 盛岡市庁舎別館 403会議室
- ・議 事
  - 議案第1号 一般財団法人盛岡市駐車場公社評議員会運営規則について
  - 議案第2号 平成24年度財団法人盛岡市駐車場公社収支決算について
  - 議案第3号 一般財団法人盛岡市駐車場公社定款の変更について

#### (ニ) 第2回 理事会の開催

- ・日 時 平成25年7月29日(月) 午後1時30分
- ・場 所 盛岡市庁舎別館 403会議室
- ・報告事項
  - 平成25年度第1回職務執行状況について

#### (ホ) 第3回 理事会の開催

- ・日 時 平成26年3月27日(木) 午後2時
- ・場 所 盛岡市庁舎別館 403会議室

・議 事

- 議案第 1 号 平成25年度一般財団法人盛岡市駐車場公社補正予算について  
議案第 2 号 平成26年度一般財団法人盛岡市駐車場公社事業計画について  
議案第 3 号 平成26年度一般財団法人盛岡市駐車場公社収支予算について  
議案第 4 号 一般財団法人盛岡市駐車場公社庶務規程等の一部を改正する規程  
について  
報告事項 平成25年度第 2 回職務執行状況について

(2) 事 務

- (イ) 公益目的財産額確定についての岩手県知事あての報告  
(ロ) 公益目的支出計画における盛岡市への寄附の支出に係る事務処理  
(ハ) 駐車場利用実績及び経理状況の月例報告  
(ニ) 指定管理者に係る事務処理  
(ホ) その他必要とされる事務処理

III 駐車場施設の管理状況

駐車場 3 施設に設置された諸設備の機能を確保するため、適切な維持管理及び保守点検等を実施した。

1 岩手公園地下駐車場

施設の改修では、場内蛍光灯器具交換修繕、給気ファン吸い込み用ダクトの交換修繕などを実施した。

2 マリオス立体駐車場

施設の改修では、1・2号機走行台車前輪コンベアチェーンガイドレール及びリフト上部バッファ、1号機B 2 S 走行台車ドアプロテクター用モーターなどの部品交換修繕を実施した。

## 貸借対照表

平成26年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	当年度 (A)	前年度 (B)	増減 (A) - (B)
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	14,763,965		14,763,965
流動資産合計	14,763,965		14,763,965
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000		3,000,000
基本財産合計	3,000,000		3,000,000
固定資産合計	3,000,000		3,000,000
資産合計	17,763,965		17,763,965
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	7,875,401		7,875,401
預り金	410,706		410,706
流動負債合計	8,286,107		8,286,107
負債合計	8,286,107		8,286,107
<b>III 正味財産</b>			
1. 指定正味財産			
盛岡市出資金	3,000,000		3,000,000
指定正味財産合計	3,000,000		3,000,000
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)		3,000,000
(うち特定財産への充当額)	(0)		0
2. 一般正味財産	6,477,858		6,477,858
(うち基本財産への充当額)	(0)		0
(うち特定財産への充当額)	(0)		0
正味財産合計	9,477,858		9,477,858
負債及び正味財産合計	17,763,965		17,763,965

貸借対照表内訳表

平成26年3月31日 現在

(単位：円)

科 目	実施事業等 会計	その他 会計	法人 会計	内部取引 消去	合計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	0	10,693,252	4,070,713		14,763,965
流動資産合計	0	10,693,252	4,070,713	0	14,763,965
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
定期預金	0	0	3,000,000		3,000,000
基本財産合計	0	0	3,000,000	0	3,000,000
固定資産合計	0	0	3,000,000	0	3,000,000
資産合計	0	10,693,252	7,070,713	0	17,763,965
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金	0	7,363,358	512,043		7,875,401
預り金	0	373,796	36,910		410,706
流動負債合計	0	7,737,154	548,953	0	8,286,107
負債合計	0	7,737,154	548,953	0	8,286,107
<b>III 正味財産</b>					
1. 指定正味財産					
盛岡市出資金	0	0	3,000,000	0	3,000,000
指定正味財産合計	0	0	3,000,000		
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		
2. 一般正味財産	0	2,956,098	3,521,760	0	6,477,858
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		
(うち特定財産への充当額)	(0)	(0)	(0)		
正味財産合計	0	2,956,098	6,521,760		9,477,858
負債及び正味財産合計	0	10,693,252	7,070,713	0	17,763,965

# 正味財産増減計算書

(平成25年4月1日から26年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	200		200
指定管理料収益	97,095,231		97,095,231
雑収益(飲料自販機管理料等)	1,426,002		1,426,002
経常収益計	98,521,433		98,521,433
(2) 経常費用			
事業費			
給料手当	11,698,963		11,698,963
法定福利費	4,736,915		4,736,915
賃借金	19,896,890		19,896,890
消耗品費	1,098,466		1,098,466
燃料費	316,255		316,255
食糧費	0		0
印刷製本費	1,229,760		1,229,760
光熱水費	5,354,702		5,354,702
修繕費	4,426,800		4,426,800
被服費	259,665		259,665
通信運搬費	200,795		200,795
損害保険料	219,060		219,060
手数料	386,241		386,241
広告費	66,150		66,150
委託費	25,655,070		25,655,070
使負担金	1,395,819		1,395,819
負担金	10,000		10,000
租税公課	2,111,651		2,111,651
寄付金	300,000		300,000
雑費	0		0
管理費			
役員報酬	150,000		150,000
給料手当	11,187,920		11,187,920
法定福利費	1,702,590		1,702,590
退職金	372,000		372,000
旅費交通費	54,540		54,540
消耗品費	68,872		68,872
食糧費	3,097		3,097
光熱水費	723,280		723,280
通信運搬費	105,764		105,764
手数料	50,684		50,684
使負担金	79,675		79,675
負担金	181,300		181,300
租税公課	688,949		688,949
雑費	0		0
経常費用計	94,731,873		94,731,873
当期経常増減額	3,789,560		3,789,560



## 正味財産増減計算書

(平成25年4月1日から26年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	当年度(A)	前年度(B)	増減(A-B)
<b>2. 経常外増減の部</b>			
当期一般正味財産増減額	3,789,560		3,789,560
一般正味財産期首残高	2,688,298		2,688,298
一般正味財産期末残高	6,477,858		6,477,858
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
受取地方公共団体補助金	2,000,000		0
当期指定正味財産増減額	2,000,000		
指定正味財産期首残高	1,000,000		0
指定正味財産期末残高	3,000,000		0
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>9,477,858</b>		<b>9,477,858</b>

正味財産増減計算書内訳表  
(平成25年4月1日から26年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	実施事業等 会計	その他 会計	法人 会計	内部取消 消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益			200		200
指定管理料収益	78,205,000		18,890,231		97,095,231
雑収益 (飲料自販機管理料等)	1,426,002				1,426,002
経常収益計	0	79,631,002	18,890,431		98,521,433
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当		11,698,963			11,698,963
法定福利費		4,736,915			4,736,915
貸付金		19,896,890			19,896,890
消耗品費		1,098,466			1,098,466
燃料費		316,255			316,255
食糧費		0			0
印刷製本費		1,229,760			1,229,760
光熱水費		5,354,702			5,354,702
修繕費		4,426,800			4,426,800
被服費		259,665			259,665
通信運搬費		200,795			200,795
損害保険料		219,060			219,060
手数料		386,241			386,241
広告費		66,150			66,150
委託費用		25,655,070			25,655,070
使担金		1,395,819			1,395,819
負担金		10,000			10,000
租税公課		2,111,651			2,111,651
雑費	300,000	0			300,000
管理費		0			0
役員報酬			150,000		150,000
給料手当			11,187,920		11,187,920
法定福利費			1,702,590		1,702,590
退職金			372,000		372,000
旅費交通費			54,540		54,540
消耗品費			68,872		68,872
食糧費			3,097		3,097
光熱水費			723,280		723,280
通信運搬費			105,764		105,764
手数料			50,684		50,684
使担金			79,675		79,675
負担金			181,300		181,300
租税公課			688,949		688,949
雑費			0		0
経常費用計	300,000	79,063,202	15,368,671		94,731,873
当期経常増減額	△ 300,000	567,800	3,521,760		3,789,560
他会計振替額	300,000	△ 300,000			

**正味財産増減計算書内訳表**  
(平成25年4月1日から26年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	実施事業等 会計	その他 会計	法人 会計	内部取消 消去	合計
<b>2. 経常外増減の部</b>					
当期一般正味財産増減額	0	267,800	3,521,760		3,789,560
一般正味財産期首残高	0	2,688,298	0		2,688,298
一般正味財産期末残高	0	2,956,098	3,521,760		6,477,858
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
受取地方公共団体補助金			2,000,000		2,000,000
当期指定正味財産増減額			2,000,000		2,000,000
指定正味財産期首残高			1,000,000		1,000,000
指定正味財産期末残高			3,000,000		3,000,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>0</b>	<b>2,956,098</b>	<b>6,521,760</b>		<b>9,477,858</b>

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 引当金の計上基準

・退職給付制度については、平成18年度から中小企業退職金共済制度を採用している。

#### (2) 消費税等の会計処理

・消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### 2. 基本財産の増減額及びその残高

基本財産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
市出捐金	1,000,000	2,000,000	0	3,000,000
小 計	1,000,000	2,000,000	0	3,000,000
合 計	1,000,000	2,000,000	0	3,000,000

### 3. 基本財産の財源等の内訳

基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正 味財産からの 充当額)	(うち一般正 味財産からの 充当額)	(うち負債 に対応する 額)
基本財産				
市出捐金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	-
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	-
合 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	(0)

4. その他

財務諸表の貸借対照表について

貸借対照表について、資産の部及び負債の部に係る明細は、次のとおりである。

4-1 貸借対照表明細書（資産の部）

（平成26年3月31日現在）

（単位：円）

科目	金額	内訳	備考
(資産) 現金	2,216,996	1,475,880 476,185 264,931	その他会計 その他会計 法人会計
(資産) 預金	12,546,969	7,521,024 4,937,643 88,302	普通預金 岩手銀行本店 普通預金 岩手銀行本店 普通預金 東北銀行本店
	3,000,000	2,000,000 1,000,000	定期預金 岩手銀行本店 (基本財産) 定期預金 東北銀行本店 (基本財産)
資産合計	17,763,965		

4-2 貸借対照表明細（負債・正味財産の部）

（平成26年3月31日現在）

（単位：円）

科目	金額	内訳	備考
(負債) 未払金	7,875,401	1,722,498 18,018 294,094 1,371,900 4,468,891	3月分賃金・諸手当 3月分電話料金 社会保険料 消費税及び地方消費税（後期納付額） 保守点検委託料ほか
(負債) 預り金	410,706	286,596 25,910 98,200	職員負担分社会保険料 " 源泉所得税 " 住民税 (うち負債 に対応する)
負債合計	8,286,107		
指定正味財産 期末残高	3,000,000	3,000,000	盛岡市出捐金（基本財産）
一般正味財産 期末残高	6,477,858	6,477,858	当期増減額
正味財産合計	9,477,858		
合計	17,763,965		

## 平成 26 年度一般財団法人盛岡市駐車場公社事業計画

平成 26 年度における事業運営は、指定管理者として岩手公園地下駐車場、マリオス立体駐車場及び盛岡駅西口地区駐車場の管理運営を行うものとし、実施にあたっては、指定管理者として協定書に定められた事項を遵守し、盛岡市の所掌部署と緊密な連携を図りながら、次のことを重点に事業を推進する。

### 記

- 1 駐車需要の向上を図るために円滑、安全かつ快適な駐車場運営を目標に、利用者に対するサービスに努める。
- 2 駐車場施設の適正な管理を図り、場内における事故防止に万全を期する。
- 3 指定管理者として、駐車場施設の効率的な運営を図り、運営管理費の適正な執行に資するため、体質改善や経費削減に努める。
- 4 一般財団法人として、盛岡市に対する特定寄附により、公益目的支出計画を実行する。

平成26年度一般財団法人盛岡市駐車場公社収支予算書  
平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	1,000	1,000
基本財産受取利息			1,000	1,000
事業収益	0	80,834,000	17,899,000	98,733,000
指定管理料収益		80,834,000	17,899,000	98,733,000
雑収益	0	301,000	0	301,000
預金利息		1,000	0	1,000
雑収益		300,000	0	300,000
経常収益計	0	81,135,000	17,900,000	99,035,000
(2) 経常費用				
事業費	300,000	80,835,000		81,135,000
給料手当		10,430,000		10,430,000
法定福利費		4,946,000		4,946,000
賃借料		20,262,000		20,262,000
消耗品費		851,000		851,000
燃料費		355,000		355,000
食糧費		1,000		1,000
印刷製本費		1,110,000		1,110,000
光熱水費		5,933,000		5,933,000
修繕費		3,846,000		3,846,000
被服費		232,000		232,000
通信運搬費		207,000		207,000
損害保険料		326,000		326,000
手数料		395,000		395,000
広告費		69,000		69,000
委託費		26,114,000		26,114,000
使用料		2,644,000		2,644,000
負担金		10,000		10,000
租税公課		3,103,000		3,103,000
寄付金	300,000	0		300,000
雑費		1,000		1,000
				0
管理費			17,900,000	17,900,000
役員報酬			190,000	190,000
給料手当			12,615,000	12,615,000
法定福利費			2,033,000	2,033,000
退職金共済費			720,000	720,000
旅費交通費			37,000	37,000
消耗品費			64,000	64,000
食糧費			4,000	4,000
光熱水費			745,000	745,000
通信運搬費			110,000	110,000
手数料			51,000	51,000
使用料			192,000	192,000
負担金			150,000	150,000
租税公課			988,000	988,000
雑費			1,000	1,000
経常費用計	300,000	80,835,000	17,900,000	99,035,000

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	合計
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 300,000	300,000	0	0
基本財産評価損益等				0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 300,000	300,000	0	0
2. 経常外増減の部				0
(1) 経常外収益				0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額				0
当期一般正味財産増減額	△ 300,000	300,000	0	0
一般正味財産期首残高		2,688,298	0	2,688,298
一般正味財産期末残高	△ 300,000	2,988,298	0	2,688,298
II 指定正味財産増減の部				0
基本財産受取利息			1,000	1,000
一般正味財産への振替額			△ 1,000	△ 1,000
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高			3,000,000	3,000,000
指定正味財産期末残高	0	0	3,000,000	3,000,000
III 正味財産期末残高	△ 300,000	2,988,298	3,000,000	5,688,298



平成26年度一般財団法人盛岡市駐車場公社収支予算書事業別明細書  
実施事業会計

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0	0	0	
基本財産受取利息	0	0	0	
事業収益	0	0	0	
指定管理料収益	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
預金利息	0	0	0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	0	0	0	
(2) 経常費用				
事業費	300,000	300,000	0	
給料手当	0	0	0	
法定福利費	0	0	0	
貸金	0	0	0	
消耗品費	0	0	0	
燃料費	0	0	0	
食糧費	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	
光熱水費	0	0	0	
修繕費	0	0	0	
被服費	0	0	0	
通信運搬費	0	0	0	
損害保険料	0	0	0	
手数料	0	0	0	
広告費	0	0	0	
委託費	0	0	0	
使用料	0	0	0	
負担金	0	0	0	
租税公課	0	0	0	
寄付金	300,000	300,000	0	・盛岡市への寄付
雑費	0	0	0	
管理費				
役員報酬				
給料手当				
法定福利費				
退職金共済費				
旅費交通費				
消耗品費				
食糧費				
光熱水費				
通信運搬費				
手数料				
使用料				
負担金				
租税公課				
雑費				
経常費用計	300,000	300,000	0	

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
評価損益等調整前当期経常	△ 300,000	△ 300,000	0	
基本財産評価損益等				
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 300,000	△ 300,000	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	△ 300,000	△ 300,000	0	
一般正味財産期首残高			0	
一般正味財産期末残高	△ 300,000	△ 300,000	0	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息				
一般正味財産への振替額				
当期指定正味財産増減額	0		0	
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	△ 300,000	△ 300,000	0	

平成26年度一般財団法人盛岡市駐車場公社収支予算書事業別明細書  
 その他会計

科目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	0		0	
基本財産受取利息	0		0	
事業収益	80,834,000	78,205,000	2,629,000	
指定管理料収益	80,834,000	78,205,000	2,629,000	
雑収益	301,000	300,000	1,000	
預金利息	1,000	0	1,000	
雑収益	300,000	300,000	0	自動販売機売上手数料
経常収益計	81,135,000	78,505,000	2,630,000	
(2) 経常費用				
事業費	80,835,000	78,205,000	2,630,000	
給料手当	10,430,000	11,757,000	△ 1,327,000	嘱託職員報酬等
法定福利費	4,946,000	4,922,000	24,000	社会保険料等
賃金	20,262,000	20,338,000	△ 76,000	臨時職員賃金
消耗品費	851,000	1,016,000	△ 165,000	事務用品等
燃料費	355,000	330,000	25,000	灯油代
食糧費	1,000	1,000	0	来客用茶代
印刷製本費	1,110,000	874,000	236,000	磁気駐車券等
光熱水費	5,933,000	5,832,000	101,000	電気・水道料金
修繕費	3,846,000	3,000,000	846,000	電気設備等修繕料
被服費	232,000	232,000	0	作業服等
通信運搬費	207,000	201,000	6,000	電話、郵便料
損害保険料	326,000	305,000	21,000	損害保険料
手数料料	395,000	305,000	90,000	健康診断・送金手数料等
広告費	69,000	67,000	2,000	新聞広告料
委託費	26,114,000	25,826,000	288,000	消防設備保守点検等
使用料	2,644,000	1,305,000	1,339,000	自動精算機使用料等
負担金	10,000	10,000	0	イベント協賛金
租税公課	3,103,000	1,884,000	1,219,000	消費税及び地方消費税
寄付金	0	0	0	
雑費	1,000	0	1,000	
管理費				
役員報酬				
給料手当				
法定福利費				
退職金共済費				
旅費交通費				
消耗品費				
食糧費				
光熱水費				
通信運搬費				
手数料料				
使用料				
負担金				
租税公課				
雑費				
経常費用計	80,835,000	78,205,000	2,630,000	

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
評価損益等調整前当期経常	300,000	300,000	0	
基本財産評価損益等				
評価損益等計	0		0	
当期経常増減額	300,000	300,000	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0		0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0		0	
当期経常外増減額	0		0	
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	300,000	300,000	0	
一般正味財産期首残高	2,988,298	2,688,298	300,000	
一般正味財産期末残高	3,288,298	2,988,298	300,000	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息				
一般正味財産への振替額				
当期指定正味財産増減額	0		0	
指定正味財産期首残高	0		0	
指定正味財産期末残高	0		0	
III 正味財産期末残高	3,288,298	2,988,298	300,000	

平成26年度一般財団法人盛岡市駐車場公社収支予算書事業別明細書  
法人会計

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,000	1,000	0	
基本財産受取利息	1,000	1,000	0	
事業収益	17,899,000	18,890,000	△ 991,000	
指定管理料収益	17,899,000	18,890,000	△ 991,000	
雑収益	0	0	0	
預金利息			0	
雑収益	0	0	0	
経常収益計	17,900,000	18,891,000	△ 991,000	
(2) 経常費用				
事業費				
給料手当				
法定福利費				
賃金				
消耗品費				
燃料費				
食糧費				
印刷製本費				
光熱水費				
修繕費				
被服費				
通信運搬費				
損害保険料				
手数料				
広告費				
委託費				
使用料				
負担金				
租税公課				
寄付金				
雑費				
管理費	17,900,000	18,891,000	△ 991,000	
役員報酬	190,000	190,000	0	評議員、理事、監事
給料手当	12,615,000	13,873,000	△ 1,258,000	職員給与、諸手当等
法定福利費	2,033,000	2,203,000	△ 170,000	社会保険料等
退職金共済費	720,000	720,000	0	中退共掛金
旅費交通費	37,000	59,000	△ 22,000	研修旅費
消耗品費	64,000	64,000	0	事務用品等
食糧費	4,000	7,000	△ 3,000	会議用茶代
光熱水費	745,000	788,000	△ 43,000	電気、ガス、水道料金
通信運搬費	110,000	106,000	4,000	電話、郵便料
手数料	51,000	40,000	11,000	健康診断、送金手数料
使用料	192,000	75,000	117,000	複写機借上料等
負担金	150,000	150,000	0	商工会議所会費等
租税公課	988,000	615,000	373,000	消費税及び地方消費税
雑費	1,000	1,000	0	
経常費用計	17,900,000	18,891,000	△ 991,000	

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備考
評価損益等調整前当期経常	0	0	0	
基本財産評価損益等				
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	0	0	0	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
他会計振替額				
当期一般正味財産増減額	0	0	0	
一般正味財産期首残高				
一般正味財産期末残高	0	0	0	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産受取利息	1,000	1,000	0	
一般正味財産への振替額	△ 1,000	△ 1,000	0	
当期指定正味財産増減額	0			
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0	
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0	
III 正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0	

# 公益財団法人 盛岡市動物公園公社

## 1 総括事項

(1) 名称 公益財団法人 盛岡市動物公園公社

(2) 設立年月日 昭和63年3月29日

(3) 資本金又は基本財産 金 30,000,000円

(4) 市の出資額 金 30,000,000円

(5) 役員の氏名

理事長	藤	島	裕	久
専務理事	川	端	順	二
理事	高	橋	亨	昌
理事	佐	藤	義	見
理事	坂	本		洋
理事	逢	坂	ひ	ろみ
監事	伊	藤	俊	光
監事	武	田	路	可
評議員	安	田		準
評議員	吉	丸	蓉	子
評議員	赤	井	幸	二

### (6) 事業の概要

当公社は、盛岡市動物公園の管理、動植物等に関する調査研究及び知識の普及等を行うことにより自然に対する認識を深め、情操を育み、もって住民の福祉の増進に寄与するため設立されたもので、平成24年4月1日に公益財団法人に移行し、定款第4条により、次の事業を行っております。

(ア) 盛岡市動物公園の管理運営

(イ) 動植物等の調査研究

(ウ) 動植物等に関する知識の普及並びに催物等の企画及び実施

(エ) その他前条の目的を達成するために必要な事業

(オ) 盛岡市動物公園における物品及び飲食物販売事業

(カ) 盛岡市動物公園におけるベビーカー貸出事業及び荷物預かり事業

(キ) その他盛岡市動物公園に関連する収益事業

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

#### 1. 事業概要

平成25年度の事業計画に基づき、動物公園が家族ぐるみのレクリエーションの場として市民の利用を図り、動物の展示や各種催物などにより動物に親んでもらうとともに、教育知識の普及、動物に関する調査研究を行った。また、関係機関と連携のもと野生生物保全に関する各種事業を実施した。

事業においては、平成24年度より開始したアフリカゾウのペアリングについて、岐阜大学応用生物科学部動物繁殖学研究室と連携し、また先進地視察を実施して新たな知見を蓄積しつつ慎重に作業を進めており、いまだ妊娠には至っていないが、発情と交尾における良好な感触を得ている。また念願であったキリンの雌をようやく導入することができ、ペアでの飼育を開始したが、ペアリングした途端に発情を示すなど、こちらも相性は良好であり、平成26年度中の出産に期待が持てる状況である。さらに、当園で飼育中だった繁殖の可能性のあるツシマヤマネコ「ツシマル」を長崎県に送り出し、代わりに老齢個体の「トラジロウ」を受け入れ、当該種の全国的な繁殖保全計画に貢献したほか、日本動物園水族館協会で進めるグレビーシマウマ等の保全に関する会議に積極的に参加した。これら以外にも、シタツンガ等の繁殖、ミーアキャットの新規導入などについて、マスメディア等を通じて積極的な情報公開を行った。

普及研究・催物の事業については、ここ数年進めてきた動物とのふれあいや体験型の催し物をさらに充実させる一方、春の「さくらまつり」を初めて開催し、賑やかで楽しい雰囲気作りに成功した。

本年度は第2期指定管理期間の最終年度にあたり、平成26年度から30年度までの第3期指定獲得に尽力した結果、指定されることができた。年度内はシカ舎等の漏水、サル山前売店の雨漏り、第2受変電施設の停電、キリン舎シャッターの落下など、施設の老朽化によるトラブルが発生した。一方、公益法人移行後初めて岩手県都市計画課の立入検査があり、収支相償、経費の配賦基準、退職給付等について指導された。

平成25年度の春の行楽シーズンは非常に寒く、ゴールデンウィークは2年連続で悪天候となり、来園者数、収益事業の売上とも期待外れとなってしまった。夏場の猛暑、台風の数度にわたる襲来など、天候には恵まれなかったが、レンタカー業者やホテルへのリーフレット配布、ラジオコマーシャルの実施等により、来園者総数は158,743人と前年度の154,025人から4,718人、率にして3.06%上回る事となった。一方入園料では、前年度比5.58%の増収となった。



## 2. 事業内容

### (1) 飼育展示事業

当動物公園の特徴を生かし、自然に近い動物の生態が見られるように留意しながら動物の展示を行った。また健全な動物の飼育管理を行い、計画的に繁殖させることにより展示個体の維持に努めた。

飼育展示動物一覧 (平成26年3月31日現在)

分類	種数	点数
哺乳類	48	589
鳥類	37	156
爬虫類	7	19
両生類	9	34
合計	101	798

### (2) 教育普及及び研究事業

#### (ア) 教育普及事業

##### ① 動物とのふれあい＝「ウサギのだっこ」「ポニー乗馬」

毎日時間帯を設けてウサギ、モルモットのだっこ等の小動物とのふれあいを  
行い人気を得た。また土曜、日曜、祝祭日にはポニーの乗馬を行った。

ポニー乗馬 123回 7,007名利用

##### ② ガイド

土曜、日曜祝日に様々な内容で誰でも気軽に参加できる動物や自然に関する  
ガイドを行い大変好評であった。予定の有無にかかわらず小規模なものを可能な  
限り実施することとしたところ、実施回数、参加者数ともに大幅に増加した。

「自然観察」、「野遊び」、「餌をあげよう」、「いろんな動物にさわって  
みよう」、「動物公園裏側探検隊」等

2,087回 84,511名参加

##### ③ 動物公園工作教室

動物にちなんだ工作にじっくりととりくんでもらう教室を開催した。好評で  
繰り返し参加する方が多かった。

「アルファベット動物パズルを作ろう」・「弓矢を作ろう」等

42回 656名参加

##### ④ どうぶつだいすきクラブ

子供動物園で日曜、祝祭日に様々な内容でだれでも気軽に参加できる、子供  
向けの催物を行った。

97回 4,744名参加

⑤ 園内の自然案内

入園者が季節ごとの自然を感じられるよう、手作りの「園内自然だより」を17種作成した。また園内に生息する昆虫を、観察できる月ごとにホームページに掲載したほか、印刷物にして配布した。さらに動物公園友の会会員のお手伝いを得ながら樹名板53種、自然解説板3種を現地に設置した。

⑥ 団体指導＝「動物教室」

事前に予約をした団体を対象に動物とのふれあいや餌やり体験、スライドの上映など様々な内容でレクチャーを行った。

幼稚園、保育園、小学校の遠足での動物とのふれあい、中学生の職場体験、近隣の小学校の生活科授業での自然観察等が定着し、多くの利用を得たが、実施件数、利用者数ともに減少している。

289件 15,652名利用

⑦ 動物公園友の会

動物公園の愛好者で作る80名の会員を対象に、10回の例会を実施した。また、ボランティアとして動物公園の行う催し物に対し協力を頂いたほか、子供の会員が一般入園者の前で動物の生態を解説する「子供動物解説員」を行い、会員、入園者ともに好評だった。

例会参加者数 のべ 332名

子供動物解説員 17回 集客数 430名

⑧ 動物公園昆虫採集クラブ

53名の会員を対象に、テーマにそって昆虫について学習したうえで昆虫採集して標本を作製する例会を10回実施した。作製した約300種の標本を動物資料館で展示している。

例会参加会員数 のべ 268名

⑨ 資料展示

動物資料館にパネルや模型を展示し、図書コーナーでは自由に閲覧できる図書を設置した。

パネル資料 67点

剥製 35点

骨格標本 5点

閲覧用図書 1,300冊

⑩機関誌発行

「ZOOもりおか」No. 23を発行し、県内の小中学校等に配布を行った。

1,800部

(イ) 研究事業

飼育展示並びに教育普及事業の資質向上のため、また野生生物保全事業への貢献のため、図書、学会誌等の文献資料の収集を行ったほか、飼育展示動物に関する研究データの収集整理を行った。また、日本動物園水族館協会が主催する研究会などに参加した。

「動物園技術者研究会」、「ツシマヤマネコ種別繁殖検討委員会」、「ゾウ会議」等

12回 16名参加

(ウ) その他

大学生及び専門学校生、高校生の飼育実習、獣医実習、博物館実習を受け入れた。

11件 224名

(3) 催物等事業

土曜、日曜、祝祭日や夏休みを中心に入園者が誰でも参加できる様々な内容の催し物を実施した。

- ・動物公園さくらまつり
- ・動物のお面コンテスト
- ・アルファベット動物パズル作品
- ・昆虫採集大会
- ・夏休み自由研究お手伝い展
- ・動物に夏の冷たいおやつプレゼント
- ・第21回絵画コンテスト
- ・秋の鳴く虫展
- ・動物公園まつり
- ・ちょっと早いクリスマス
- ・春期開園記念行事
- ・色々な動物にさわっちゃう日
- ・虫捕り基地
- ・ホテルのゆうべ
- ・動物の愛称募集
- ・サマースクール(1日飼育係)
- ・動物愛護デーイベント
- ・ツシマヤマネコ普及イベント
- ・大人の一日飼育係体験
- ・冬期臨時開園
- ・親子一日飼育係体験 等

(4) 野生生物保全関連事業

地域に貢献する施設を目標として、「地域社会と自然環境保全」に関わる各種事業を受託、関係部課等との連携により実施するとともに、これらに基づいた市民への情報提供を行った。

(ア) 行政の行う野生生物保全事業への協力(5事業)

盛岡市関係課(環境企画課・農政課・歴史文化課)や岩手県自然保護課から次の事業を受託して、技術協力や助言などを行った。

例：天然記念物カモシカの保護収容・診療検査業務(盛岡市教育委員会歴史文化

課)

有害獣(ツキノワグマ)対策業務(盛岡市環境企画課、農政課)

ツキノワグマ捕獲個体調査業務(岩手県自然保護課)

幼傷病野生鳥獣応急治療業務(岩手県自然保護課、盛岡市環境企画課)

(イ) 大学などの学術調査研究事業への協力

岩手大学等が主体となる各種調査研究事業に対して、対象動物や分析試料の提供、技術協力などを行った。(8事業)

例: ツキノワグマ生態調査並びに保護管理対策の研究、野生動物の寄生虫保有状況・重金属汚染に関する研究、飼育下野生動物(ツキノワグマ、アフリカゾウ)のエンリッチメントのための行動調査に係る研究、アフリカゾウの糞中ステロイドホルモン動態に関する研究等

(ウ) 講習会など(4件)

大学の学外実習などを対象として動物観察実習や講習会を実施したほか、岩手県や盛岡市が開催するセミナーなどへの講師派遣を行った。

(エ) その他

「行政の野生生物保全事業(有害獣対策等)」や「大学などの調査研究事業」に協力するために従事した個別の業務は31回であった。

(5) 収益事業

動物公園が広くレクリエーションの場として利用され、また快適さ、便利さを提供するため入園者に対するサービスとして次の業務を行った。売店については新規の仕入先を開拓して商品のリニューアルに努め、また食堂では好評な週替わりメニューを充実させた。パスポート入園券所有者に加え、レンタカー利用者に対する割引サービスを実施し、リピーターと併せ観光客の誘致も図った。修学旅行生を対象とする集客事業のためPR活動を行った。

ア. 売店の経営(動物資料館前、アフリカ園レストハウスの2カ所)

イ. レストハウスの運営(アフリカ園前、ビクトリアコーナーの2カ所)

ウ. 自動販売機の設置(24台)

エ. 有料ベビーカーの貸し出し

オ. 有料コインロッカーの管理(1カ所)

(6) 施設の管理

盛岡市の指定管理者として、動物公園の使用料(動物公園入園料、駐車場使用料)の徴収を行ったほか飼育舎、遊具等の施設管理、園内の清掃、その他施設の保守管理を行った。

#### (7) 坂道シャトルカーの運行

入園者のサービス向上を図るため、平成20年4月から9人乗り大型ワゴン車により、主に高齢者や体の不自由な方々を対象に園内運行を行っている。平成25年度利用者数は23,344人、入園者の14.71%の利用率で、利用者からは、帰りの坂道に対する苦情が聞かれなくなってきた。

### 3. 動物公園リニューアル活性化に向けた取り組み

盛岡市における「動物公園リニューアル再整備」に向けた事業に、次のとおり協力した。

- ・ 子供動物園ヤギ広場改修工事と子供動物園の再整備に向けた基本計画に係る設計業務のためのワーキンググループ会議（3回）への参加と資料等の提供
- ・ 市において策定予定の「動物公園再生活活性化計画（仮称）」に係る打合せ会等への参加（7回）と資料等の提供

### 4. 各種会議の開催

次の会議を開催した。

- ・ 7月3日・4日 全国公立動物園管理運営・事業連絡会総会・協議会
- ・ 10月28日・29日 日本動物園水族館協会関東東北ブロック園館長会議

(2) 決算の状況

平成25年度公益財団法人盛岡市動物公園公社  
正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	10	5	5
基本財産受取配当金	360,000	360,000	0
特定資産運用益			
退職給付引当資産受取利息	186	1,354	△ 1,168
事業収益			
指定管理料収益	249,048,000	252,450,000	△ 3,402,000
受託収益	1,596,000	1,335,600	260,400
物品販売収益	20,246,722	21,268,419	△ 1,021,697
食堂売上収益	12,948,147	13,640,238	△ 692,091
荷物預かり事業収益	17,800	15,400	2,400
ベビーカー貸出収益	387,100	375,700	11,400
自販機手数料収益	1,930,285	1,943,426	△ 13,141
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	5,877,000	6,883,454	△ 1,006,454
受取寄付金			
受取寄付金	200,000	20,000	180,000
雑収益			
受取利息	6,402	6,811	△ 409
雑収益	907,617	453,648	453,969
経常収益計	293,525,269	298,754,055	△ 5,228,786

科 目	当年度	前年度	増減
(2) 経常費用			
事業費			0
給料手当	121,775,281	125,458,985	△ 3,683,704
賃金	19,076,316	17,780,200	1,296,116
退職給付費用(通常分)	5,472,920	2,103,808	3,369,112
退職給付費用(過年度分)	8,931,089	0	8,931,089
退職金共済費	4,776,000	4,468,082	307,918
法定福利費	20,406,446	20,368,001	38,445
福利厚生費	282,530	303,781	△ 21,251
旅費交通費	1,148,700	946,730	201,970
通信運搬費	620,478	641,782	△ 21,304
リース資産減価償却費	907,200	907,200	0
減価償却費	60,066	39,666	20,400
消耗什器備品費	2,231,910	2,282,287	△ 50,377
修繕費	602,384	813,282	△ 210,898
燃料費	6,758,774	6,501,096	257,678
食糧費	72,610	50,480	22,130
印刷製本費	1,627,500	1,725,915	△ 98,415
光熱水料費	13,819,671	11,727,920	2,091,751
自動車関係	3,503,143	3,700,016	△ 196,873
被服費	540,770	383,751	157,019
原材料費	531,913	464,750	67,163
医薬材料費	2,365,155	1,450,262	914,893
動物飼料費	19,760,584	21,222,768	△ 1,462,184
図書購入費	159,990	159,987	3
諸謝金	20,000	20,000	0
研究調査費	4,553	525	4,028
手数料	895,416	1,270,582	△ 375,166
保険料	121,942	0	121,942
広告料	528,900	236,900	292,000
委託費	20,501,637	21,965,235	△ 1,463,598
使用料	440,695	537,381	△ 96,686
貸貸料	502,031	931,696	△ 429,665
支払負担金	846,095	428,000	418,095
交通対策費	2,778,834	2,088,349	690,485
商品仕入高	14,240,798	13,959,103	281,695
材料仕入高	4,457,166	4,586,451	△ 129,285
期末棚卸高	△ 114,960		△ 114,960
期首棚卸高		189,000	△ 189,000
租税公課	8,176,116	8,558,576	△ 382,460
雑費	0	0	0

科 目	当年度	前年度	増減
管理費			0
役員報酬	3,887,930	3,827,930	60,000
給料手当	9,569,935	9,115,817	454,118
退職給付費用(通常分)	266,045		266,045
退職給付費用(過年度分)	1,014,778		1,014,778
退職金共済費	356,000	266,598	89,402
法定福利費	1,966,325	2,003,635	△ 37,310
福利厚生費	29,153	30,091	△ 938
会議費	7,360	3,960	3,400
通信運搬費	14,411	14,724	△ 313
消耗什器備品費	8,085	670	7,415
燃料費	459,055	357,048	102,007
光熱水料費	1,412,766	1,186,336	226,430
自動車関係	65,066	50,764	14,302
貸借料	310,455	16,658	293,797
手数料	44,898	49,131	△ 4,233
保険料	1,336		1,336
委託費	1,777,258	1,228,910	548,348
使用料	13,026	16,323	△ 3,297
租税公課	557,684	468,624	89,060
			0
<b>經常費用計</b>	<b>310,592,219</b>	<b>296,909,766</b>	<b>13,682,453</b>
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 17,066,950	1,844,289	△ 18,911,239
評価損益等計	0	0	0
当期經常増減額	△ 17,066,950	1,844,289	△ 18,911,239



科 目	当年度	前年度	増減
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
固定資産受贈益	0	340,000	△ 340,000
固定資産受贈益	0	340,000	△ 340,000
経常外収益計	0	340,000	△ 340,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	340,000	△ 340,000
他会計振替額	0	0	0
他会計振替額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 17,066,950	2,184,289	△ 19,251,239
法人税、住民税及び事業税	102,300	510,000	△ 407,700
当期一般正味財産増減額	△ 17,169,250	1,674,289	△ 18,843,539
一般正味財産期首残高	7,810,839	6,136,550	1,674,289
一般正味財産期末残高	△ 9,358,411	7,810,839	△ 17,169,250
II 指定正味財産増減の部			0
受取補助金等	360,010	0	360,010
基本財産受取利息(指)	10		10
基本財産受取配当金(指)	360,000		360,000
一般正味財産への振替額	360,010	0	360,010
一般正味財産への振替額	360,010	0	360,010
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000	30,000,000	0
指定正味財産期末残高	30,000,000	30,000,000	0
III 正味財産期末残高	20,641,589	37,810,839	△ 17,169,250

平成25年度公益財団法人盛岡市動物公園公社  
正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益	360,010	0	0		360,010
基本財産受取利息	10				10
基本財産受取配当金	360,000				360,000
特定資産運用益	143	33	10		186
退職給付引当資産受取利息	143	33	10		186
事業収益	234,688,003	35,530,054	15,955,997		286,174,054
指定管理料収益	233,092,003	0	15,955,997		249,048,000
受託収益	1,596,000				1,596,000
物品販売収益		20,246,722			20,246,722
食堂売上収益		12,948,147			12,948,147
荷物預かり事業収益		17,800			17,800
ベビーカー貸出収益		387,100			387,100
自販機手数料収益		1,930,285			1,930,285
受取補助金等	0	0	5,877,000		5,877,000
受取地方公共団体補助金	0		5,877,000		5,877,000
受取寄付金	0	200,000	0		200,000
受取寄付金	0	200,000			200,000
雑収益	129,465	783,995	559		914,019
受取利息	5,348	495	559		6,402
雑収益	124,117	783,500	0		907,617
経常収益計	235,177,621	36,514,082	21,833,566		293,525,269

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
(2) 経常費用					
事業費	252,099,580	36,731,073			288,830,653
給料手当	117,071,278	4,704,003			121,775,281
賃金	11,430,266	7,646,050			19,076,316
退職給付費用(通常分)	5,393,249	79,671			5,472,920
退職給付費用(過年度分)	8,618,478	312,611			8,931,089
退職金共済費	4,776,000	0			4,776,000
法定福利費	19,077,530	1,328,916			20,406,446
福利厚生費	271,360	11,170			282,530
旅費交通費	989,500	159,200			1,148,700
通信運搬費	620,478	0			620,478
リース資産減価償却費	907,200	0			907,200
減価償却費	60,066	0			60,066
消耗什器備品費	2,149,605	82,305			2,231,910
修繕費	588,146	14,238			602,384
燃料費	6,758,774	0			6,758,774
食糧費	53,760	18,850			72,610
印刷製本費	1,627,500	0			1,627,500
光熱水料費	11,435,295	2,384,376			13,819,671
自動車関係	3,503,143	0			3,503,143
被服費	540,770	0			540,770
原材料費	531,913	0			531,913
医薬材料費	2,365,155	0			2,365,155
動物飼料費	19,760,584	0			19,760,584
図書購入費	159,990	0			159,990
諸謝金	20,000	0			20,000
研究調査費	4,553	0			4,553
手数料	839,571	55,845			895,416
保険料	121,942	0			121,942
広告料	528,900	0			528,900
委託費	20,501,637	0			20,501,637
使用料	440,695	0			440,695
賃貸料	299,171	202,860			502,031
支払負担金	360,495	485,600			846,095
交通対策費	2,778,834	0			2,778,834
商品仕入高	0	14,240,798			14,240,798
材料仕入高	0	4,457,166			4,457,166
期末棚卸高	0	△ 114,960			△ 114,960
租税公課	7,513,742	662,374			8,176,116
雑費	0	0			0

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
管理費			21,761,566		21,761,566
役員報酬			3,887,930		3,887,930
給料手当			9,569,935		9,569,935
退職給付費用(通常分)			266,045		266,045
退職給付費用(過年度分)			1,014,778		1,014,778
退職金共済費			356,000		356,000
法定福利費			1,966,325		1,966,325
福利厚生費			29,153		29,153
会議費			7,360		7,360
通信運搬費			14,411		14,411
消耗什器備品費			8,085		8,085
燃料費			459,055		459,055
光熱水料費			1,412,766		1,412,766
自動車関係			65,066		65,066
貸借料			310,455		310,455
手数料			44,898		44,898
保険料			1,336		1,336
委託費			1,777,258		1,777,258
使用料			13,026		13,026
租税公課			557,684		557,684
					0
<b>經常費用計</b>	<b>252,099,580</b>	<b>36,731,073</b>	<b>21,761,566</b>		<b>310,592,219</b>
評価損益等調整前当期經常増減額	△ 16,921,959	△ 216,991	72,000		△ 17,066,950
評価損益等計	0	0	0		0
当期經常増減額	△ 16,921,959	△ 216,991	72,000		△ 17,066,950

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
固定資産受贈益	0	0	0		0
固定資産受贈益	0				0
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
他会計振替額	0	0	0		0
他会計振替額	0	0			0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 16,921,959	△ 216,991	72,000		△ 17,066,950
法人税、住民税及び事業税	0	30,300	72,000		102,300
当期一般正味財産増減額	△ 16,921,959	△ 247,291	0		△ 17,169,250
一般正味財産期首残高	7,407,552	403,287			7,810,839
一般正味財産期末残高	△ 9,514,407	155,996	0		△ 9,358,411
II 指定正味財産増減の部					
受取補助金等	360,010				360,010
基本財産受取利息(指)	10				10
基本財産受取配当金(指)	360,000				360,000
一般正味財産への振替額	360,010				360,010
一般正味財産への振替額	360,010				360,010
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高	30,000,000				30,000,000
指定正味財産期末残高	30,000,000	0	0		30,000,000
III 正味財産期末残高	20,485,593	155,996	0		20,641,589

平成25年度公益財団法人盛岡市動物公園公社  
貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	19,247,353	24,125,183	△ 4,877,830
現金手元有高	1,003,572	1,377,949	△ 374,377
普通預金	18,243,781	22,747,234	△ 4,503,453
未収金	404,250	2,128,904	△ 1,724,654
売掛金	18,507	50,640	△ 32,133
棚卸資産	114,960		114,960
仮払金		3,400	△ 3,400
流動資産合計	19,785,070	26,308,127	△ 6,523,057
<b>2. 固定資産</b>			
(1) 基本財産			
投資有価証券	29,970,000	29,970,000	0
普通預金	30,000	30,000	0
基本財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当預金普通預金	966,949	96,180	870,769
特定資産合計	966,949	96,180	870,769
(3) その他固定資産			
什器備品	240,268	300,334	△ 60,066
リース資産		907,200	△ 907,200
その他固定資産合計	240,268	1,207,534	△ 967,266
固定資産合計	31,207,217	31,303,714	△ 96,497
資産の部合計	50,992,287	57,611,841	△ 6,619,554
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	12,250,352	16,035,554	△ 3,785,202
預り金	2,070,734	2,011,909	58,825
買掛金	477,017	750,159	△ 273,142
流動負債合計	14,798,103	18,797,622	△ 3,999,519
<b>2. 固定負債</b>			
長期未払金		907,200	△ 907,200
退職給付引当金	15,552,595	96,180	15,456,415
固定負債合計	15,552,595	1,003,380	14,549,215
負債の部合計	30,350,698	19,801,002	10,549,696
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
指定正味財産合計	30,000,000	30,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
<b>2. 一般正味財産</b>			
一般正味財産	△ 9,358,411	7,810,839	△ 17,169,250
正味財産の部合計	20,641,589	37,810,839	△ 17,169,250
負債及び正味財産合計	50,992,287	57,611,841	△ 6,619,554

平成25年度公益財団法人盛岡市動物公園公社  
貸借対照表内訳表

平成26年3月31日現在

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
<b>I 資産の部</b>					
1. 流動資産					
現金預金	13,878,613	1,409,149	3,959,591	0	19,247,353
現金手元有高	660,000	343,572			1,003,572
普通預金	13,218,613	1,065,577	3,959,591		18,243,781
未収金	404,250				404,250
売掛金		18,507			18,507
棚卸資産		114,960			114,960
流動資産合計	14,282,863	1,542,616	3,959,591	0	19,785,070
2. 固定資産					
(1) 基本財産					
投資有価証券	29,970,000				29,970,000
普通預金	30,000				30,000
基本財産合計	30,000,000	0	0	0	30,000,000
(2) 特定資産					
退職給付引当預金普通預金	711,726	195,213	60,010		966,949
特定資産合計	711,726	195,213	60,010	0	966,949
(3) その他固定資産					
什器備品	240,268				240,268
その他固定資産合計	240,268	0	0	0	240,268
固定資産合計	30,951,994	195,213	60,010	0	31,207,217
資産の部合計	45,234,857	1,737,829	4,019,601	0	50,992,287
<b>II 負債の部</b>					
1. 流動負債					
未払金	10,965,954	616,354	668,044		12,250,352
預り金			2,070,734		2,070,734
買掛金		477,017			477,017
流動負債合計	10,965,954	1,093,371	2,738,778	0	14,798,103
2. 固定負債					
退職給付引当金	13,783,310	488,462	1,280,823		15,552,595
固定負債合計	13,783,310	488,462	1,280,823	0	15,552,595
負債の部合計	24,749,264	1,581,833	4,019,601	0	30,350,698
<b>III 正味財産の部</b>					
1. 指定正味財産	30,000,000				30,000,000
指定正味財産合計	30,000,000	0	0	0	30,000,000
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)				(30,000,000)
2. 一般正味財産	△ 9,514,407	155,996	0	0	△ 9,358,411
正味財産の部合計	20,485,593	155,996	0	0	20,641,589
負債及び正味財産合計	45,234,857	1,737,829	4,019,601	0	50,992,287

# 財 産 目 録

平成26年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)			
現金		運転資金として	1,003,572
預金	普通預金		
	岩手銀行茶畑支店	運転資金として	15,107,470
	岩手銀行茶畑支店	運転資金として	1,065,577
	岩手銀行茶畑支店	従業員等の源泉所得税等	2,070,734
未収金	岩手県	公益目的事業・幼傷病野生鳥獣応急治療業務	126,000
	盛岡市	公益目的事業・野生鳥獣保護等業務受託	278,250
売掛金	佐々正商事他8件	収益事業・自販機手数料3月分	18,507
棚卸資産	(株)風樹社	売店商品買取分(「トコトコソワさん」他2種215個)	114,960
流動資産合計			19,785,070
(固定資産)			
基本財産			
投資有価証券	利付国債第271回(10年)	公益目的保有財産であり、運用益を催物事業の財源として使用している	29,970,000
預金	普通預金 岩手銀行茶畑支店	公益目的保有財産であり、運用益を催物等事業の財源として使用している	30,000
		公益目的保有財産 30,000,000	
特定資産	預金	普通預金 岩手銀行茶畑支店	966,949
その他 固定資産	リース資産	従業員に対する退職金の支払いに備えたもの	0
	什器備品	自動券売機2台 介助用車いす	240,268
		公益目的保有財産 240,268	
固定資産合計			31,207,217
公益目的保有財産 合計 30,240,268			
資産合計			50,992,287
(流動負債)			
未払金	3月分時間外手当他57件	公益目的事業・従業員、消費税等の支払残高	10,965,954
未払金	3月分時間外手当他3件	収益事業・従業員、消費税等の支払残高	616,354
未払金	3月分時間外手当他15件	法人会計・従業員、消費税等の支払残高	668,044
買掛金	(株)モリレイ他15件	収益事業販売物品・食材等仕入代	477,017
預り金	役員・従業員に対するもの	源泉所得税、社会保険料等	2,070,734
流動負債合計			14,798,103
(固定負債)			
長期未払金	自動券売機2台	リース資産に対応する負債	0
退職給付引当金	従業員に対するもの	従業員に対する退職金の支払いに備えたもの	15,552,595
固定負債合計			15,552,595
負債合計			30,350,698
正味財産			20,641,589



貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の付属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位:円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	投資有価証券	29,970,000	0	0	29,970,000
	普通預金	30,000	0	0	30,000
	基本財産計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産	退職給付引当預金				
	普通預金	96,180	1,099,186	228,417	966,949
	特定資産計	96,180	1,099,186	228,417	966,949

2. 引当金の明細

(単位:円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	96,180	15,684,832	228,417		15,552,595

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券…取得原価法によっている

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価による原価法によっている

(3) 固定資産の減価償却の方法

リース資産…リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている

什器備品…定率法によっている

(4) 引当金の計上基準

職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務および中小企業退職金共済の見込額に基づき計上しております。

会計基準変更時差異 (79,566,845円) は、定額法により8年で費用処理しております。

(5) 消費税等の会計処理

税込方式によっている

### 2. 会計方針の変更

期末退職給付引当金について、従来期末退職給与の自己都合要支給額を超えない範囲で金額を計上していたが、岩手県より平成25年12月18日付通知都第232号により指導された項目に従い退職給付会計を導入し、本年度より適用することとした。

### 3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券(基)	29,970,000	0	0	29,970,000
普通預金 岩手銀行茶畑支店	30,000	0	0	30,000
小 計	30,000,000	0	0	30,000,000
特定資産				
退職給付引当預金	96,180	1,099,186	228,417	966,949
小 計	96,180	1,099,186	228,417	966,949
合 計	30,096,180	1,099,186	228,417	30,966,949

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味 財産からの充当 額)	(うち一般正味 財産からの充当 額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券(基)	29,970,000	( 29,970,000)	( 0)	-
普通預金 岩手銀行茶畑支店	30,000	( 30,000)	( 0)	-
小 計	30,000,000	( 30,000,000)	( 0)	-
特定資産				
退職給付引当預金	966,949	( 0)	( 0)	( 966,949)
小 計	966,949	( 0)	( 0)	( 966,949)
合 計	30,966,949	( 30,000,000)	( 0)	( 966,949)

5. 担保に供している資産

担保に供している資産はない

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている場合)

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却	当期末残高
リース資産			
自動券売機2台	4,536,000	4,536,000	0
小 計	4,536,000	4,536,000	0
什器備品			
介助用電動車いす	340,000	99,732	240,268
小 計	340,000	99,732	240,268
合 計	4,876,000	4,635,732	240,268

7. 保証債務(債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。)等の偶発債務保証債務はない

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	10
基本財産受取配当金	360,000
経常外収益への振替額	
小 計	360,010

### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

本動物公園は、動物はもとより、広く自然環境に対する基本的な認識を深めることにより、市民がその教養を高める「社会教育施設」として、また、市民生活における有意義な余暇利用の需要を満たすことができる「レクリエーションの核となる施設」として設置された。

近年、多くの種の存続が危ぶまれており「種の保存事業」や「自然環境保全」、「環境教育」という大きな目標に向け、野生動物に関する専門施設としての社会的使命と、定款第3条に掲げる目的を果たすため、各種事業に取り組むとともに、動物公園の将来像について盛岡市とともに検討するなど、来園者のニーズに応えながら魅力ある事業の運営を着実に遂行するため、次のとおり事業を計画する。

#### 1 事業運営の基本方針

- (1) 公益財団法人として市民の期待にこたえるために、盛岡市と協働しながら公益目的事業を積極的に展開するとともに、事務事業の効率化や経営改善を図り、併せて事業に係る財源の確保及び経営安定化のために収益事業の拡大を目指す。
- (2) 動物公園が社会教育の場及びレクリエーションの場として、広範な市民に利用されるよう、施設並びに利便性を改善するとともに、情報発信による積極的なPRに努め、施設の十分な活用を図る。
- (3) 動物公園が有する専門的機能を十分活用し、動物及びそれらを取りまく自然環境に関する調査・研究活動を行う。
- (4) 動物展示や各種催し物、園内での自然観察会等を通して動物や自然に親しんでいただくとともに、それらの知識の普及を図る。
- (5) 盛岡市の施策や動物公園の設置趣旨及び平成26年度から30年度までの「公益財団法人盛岡市動物公園公社経営計画」に掲げる数値目標の達成に向け、随時検証しながら効率的な運営に努める。
- (6) 平成31年度に迎える開園30周年記念事業を見据えた動物公園の将来像の検討について、新規動物導入や既存施設リニューアルなども含めた検討を行い、市に提案する。

## 2 事業の内容

### (1) 飼育展示事業

動物公園の基本事業となるもので、実物の動物を見せることにより、その実在を再認識させるとともに、それらを用いた知識の普及や情報の提供を行う。

- ① 動物の健全な飼育管理を維持することに加えて、必要に応じた繁殖を計画的に行うことによりその補充に努める。
- ② 展示は自然に近い状態の動物が見られるような生態展示に留意するとともに動物固有の行動が見られるように配慮する。
- ③ 当該事業に係わる研究活動に供する動物や、自然保護活動の一環として保護収容された野生動物の飼育管理も行う。
- ④ アフリカゾウのオス「たろう」とメス「マオ」の繁殖の機運はますます高まりつつあり、研究機関との連携により計画的に適正なペアリングを行って、今年中の妊娠、また平成27年の出産を目指す。

昨年導入したキリンの雌に、早くも妊娠の可能性があり、平成26年度末の出産が予想される。

他にもシタツンガ、オオツノヒツジ、アカカンガルー、オグロプレーリードッグ等、多くの動物の繁殖が予定され、積極的にPRして、動物公園の魅力増大と入園者の増加を図る。

### (2) 催物等事業

明るく楽しい、魅力あふれる動物公園であるよう、自然や動物にちなんだ様々な催し物を展開し、来園者の増加を図る。今年度の新規催物として、「大人のための昆虫採集教室」、「夏の虫展」を開催し、従来の「昆虫採集大会」、「虫捕り基地」等の催物とあわせて、昆虫を通して家族ぐるみで園内の自然に触れる機会を提供する。また、秋には新たに「ドングリデー」を設け、ドングリを採集して動物に与えたり、様々な工作を行う。他にも例年通り小中学生、大人、親子それぞれを対象に1日飼育係体験教室を設けるほか、春と秋の「動物公園まつり」、「ホタルの夕べ」、「動物公園絵画コンテスト」、「ツシマヤマネコデー」、「ちょっと早いクリスマス」等、多くの催し物を実施する。

### (3) 教育普及及び調査・研究事業

#### ア) 教育普及事業

動物や自然に関する知識の普及と適切な情報提供により、「自然科学に対する興味の喚起」と「自然環境に関する問題意識の啓発」を目的とするもので、動物公園の設置目的や社会的要望に応えることのできる分野とし

て、その独創性や発展性を追及し、次の事業を行う。

#### ① 動物とのふれあい

動物とのふれあいを通して動物愛護の心や命の大切さを直接感じていただくため、次のふれあい事業を行う。

『ウサギ・モルモットをだっこ』、『ポニー乗馬』

『こども動物園での自由なふれあい』など

#### ② 各種催物

週末や祝日には昨年度以上に多くの催物を実施し、さらにその実施時間、場所の配置を工夫することにより、“いつきても気軽にたくさんの催物に参加でき、いろいろな体験ができる”ことを強くアピールし、リピーターのさらなる増加を図る。特に“餌をあげたりさわってみたりする”ことにより展示動物と身近に触れ合える機会を増やすほか、平成24年度末より週末に導入して大変好評だった、虫の捕り方と捕った虫のことを教える「虫捕り基地」をさらに充実させ継続するとともに、それに併設して、季節の植物を利用した様々な遊び（草花絵具、葉っぱプリント、笹舟など）を教える「野遊び基地」を実施し、園内での家族ぐるみの自然体験の機会を増大させる。これら展示動物、園内の自然とのふれあいにより、動物公園が様々な生き物、自然を直に体験できる場所であるというイメージをさらに深化させる。

#### ③ 団体指導等

小学校・幼稚園等の遠足や、総合的学習、地域行事、職業体験などでの利用が増加している分野であり、学校などとの連携を図りながら、環境教育として質の高い利用を目指し、次の事業を行う。「動物教室」については、修学旅行児童の利用促進のため、対象児童が利用しやすいようなメニューを作成し、収益事業と連携して、新たな展開を図る。

『動物教室（ふれあい教室・ガイドツアー・講習会）』『職場体験（飼育体験）学習』

『園内および市内（講師派遣）の自然を利用した自然観察学習（動物・植物・昆虫等）』

『地域の野生動物保全に関するレクチャー（ツキノワグマ等）』

『教員への講習会（小動物の飼育方法・理科教育への活用等）』

『飼育係と仲良しガイド（一般来園者）』

#### ④ 動物公園友の会

動物公園の愛好者の集まりで、会員を対象とした行事や研修等を行うなかで、動物公園に対し様々な意見を述べたり、また、動物公園まつりをはじめ各種催物でボランティア活動も行う。

『友の会ビオトープの整備』、『子供動物解説員』、『飼育体験』、『ちょっと早いクリスマス』、『動物公園まつりのもちつき』など。

⑤ 動物公園昆虫採集クラブ

小学生以上の会員50名が年間10回の例会で園内に生息する昆虫全般の採集と標本作りを行い、昆虫相を把握する。昆虫好きの特に子供たちに専門的な知識を提供し、自然や生物に関する理解を深めてもらう場とするほか、自然観察に関する催物のお手伝いも願います。

⑥ 資料・パネル等の展示

『資料展示室・図書コーナー』、『各種パネル展（動物資料館内）』など

⑦ 各種印刷物の発行

『機関誌「Zooもりおか」』の見直しを行う。また、『動物公園ポスター』、『園内リーフレット』、『各種ミニガイド』などを作成、配布する。

⑧ 広報活動

『教育施設および福祉施設等へのPR』、『報道機関等へのニュースの提供』、『来園者共同誘致のための観光関連諸機関との連携』、『動物公園ホームページの充実』など

イ) 調査・研究事業

飼育展示並びに教育普及事業の資質向上と自然保護活動の一端を担うことを目的として、次の活動を行う。

① 飼育展示動物等に関する研究

飼育展示動物等について、データの収集整理を行うとともに園内研究会を開き、優れたものは全国の研究会や学会誌等に発表する。

② 各種研究会等への参加

日本動物園水族館協会などの園外研究会・学会等に参加して情報の収集及び交換を行う。

③ 各種情報の調査・収集

研究活動を補助するための図書・学会誌・文献等を収集する。

(4) 野生生物保全関連事業

野生生物の保全に対する社会的関心は高く、行政における関連事業や学校での環境教育など、いろいろな分野で広く実施されている。当動物公園は野生動物に関する専門家集団としての期待も大きく、この分野での行政や学校との連携が望まれている。従って、これを重点事業の一つと位置付け、地域貢献を目的とした「地域社会と自然環境保全」にかかわる活動として、実施主体である関係機関からの依頼に協力するとともに市民への情報提供を行う。なお、一部

業務は盛岡市並びに岩手県から受託することにより当該事業の推進を図る。

- ① 幼傷病鳥獣救護事業（岩手県自然保護課、盛岡市環境企画課）
- ② 特別天然記念物カモシカの保護収容事業（盛岡市教育委員会歴史文化課）
- ③ 天然記念物イヌワシの保全事業（盛岡市教育委員会歴史文化課）
- ④ ツキノワグマの有害獣対策並びに保全事業（盛岡市農政課、環境企画課）
- ⑤ ツキノワグマ保護管理対策並びに調査事業（岩手県自然保護課、岩手大学）
- ⑥ 各種講座への講師の派遣（岩手県、盛岡市、岩手大学）

#### （5）公益財団法人盛岡市動物公園公社経営計画の推進と評価

平成26年4月1日から平成31年3月31日を計画期間とする第2次公益財団法人盛岡市動物公園公社経営計画の具現化を図るため、各種事業を展開することはもとより、計画された目標とその指標の達成状況を検証する。

来園者増加策として、新聞・ラジオ・フリーペーパー等の有償広告を実施し、小学校低学年以下の子供を持つ家庭への積極的なPRを図る。

#### （6）施設の管理

盛岡市から前期に引き続き、平成26年度から30年度までの5年間、指定管理者として再指定され、本年度は新たな新指定管理期間の初年度となることから、より一層市民の負託に応えるよう、動物公園の使用料（動物公園入園料、駐車場使用料）の徴収業務を行うほか、動物公園施設の機能を維持するため、飼育舎、遊具等の施設管理、園内の清掃、その他施設・設備の保守点検等の管理業務を行う。

#### （7）収益事業

動物公園を利用する入園者に対して、“快適さ・便利さ”を提供するため、次の業務を行う。収益事業施設に対するリピーターの利用を促進するため、売店と食堂でパスポート入園券を提示した来園者へ割引販売（1割引）を行う。また盛岡市内及び周辺のホテル・レンタカー業者等に、割引券付きリーフレットを配布し、積極的な利用推進のPRを図る。なお、本年度は消費税増税が行われることから、商品の販売価格についてこれに適合するように見直しを行う。

- ① 売店の運営（動物資料館前、アフリカ園レストハウスの2ヶ所）
- ② レストハウスの運営（アフリカ園前、ピクトリアコーナーの2ヶ所）
- ③ 自動販売機の設置（23台）



- ④ 有料ベビーカーの貸出し (つどいの広場前1ヶ所)
- ⑤ 有料コインロッカーの管理 (つどいの広場前1ヶ所)

(8) 各種会議の開催

以下の会議を開催する。

5月 日本動物園水族館協会 第151回関東東北ブロック動物園技術者研究会

## (2) 収支予算の概要

## 平成26年度公益財団法人盛岡市動物公園公社収支予算書

平成26年4月1日から平成27年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	360,000	0	0	360,000
基本財産受取利息	0			0
基本財産受取配当金	360,000			360,000
特定資産運用益	0	0	0	0
退職給付引当資産受取利息				0
事業収益	255,528,428	37,669,000	9,751,000	302,948,428
指定管理料収益	255,224,428		9,751,000	264,975,428
受託収益	304,000			304,000
物品販売収益		21,570,000		21,570,000
食堂売上収益		13,790,000		13,790,000
荷物預かり事業収益		17,000		17,000
ベビーカー貸出収益		375,000		375,000
自販機手数料収益		1,917,000		1,917,000
受取補助金等	9,343,000	0	11,480,000	20,823,000
受取地方公共団体補助金	9,343,000		11,480,000	20,823,000
受取寄付金	0	0	0	0
受取寄付金				0
雑収益	2,000	27,000	0	29,000
受取利息	2,000	1,000		3,000
雑収益		26,000		26,000
経常収益計	265,233,428	37,696,000	21,231,000	324,160,428

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
(2) 経常費用				
事業費	257,880,428	36,856,000		294,736,428
給料手当	124,403,428	3,654,000		128,057,428
賃金	9,008,000	8,017,000		17,025,000
退職給付費用	4,992,000	100,000		5,092,000
退職金共済費	4,352,000			4,352,000
法定福利費	20,150,000	1,103,000		21,253,000
福利厚生費	295,000	10,000		305,000
旅費交通費	969,000	151,000		1,120,000
通信運搬費	743,000			743,000
リース資産減価償却費	933,000			933,000
減価償却費	49,000			49,000
消耗什器備品費	2,038,000	170,000		2,208,000
修繕費	756,000	100,000		856,000
燃料費	7,484,000	10,000		7,494,000
食糧費	55,000	10,000		65,000
印刷製本費	1,706,000	90,000		1,796,000
光熱水料費	10,410,000	2,390,000		12,800,000
自動車関係	4,026,000			4,026,000
被服費	573,000			573,000
原材料費	478,000			478,000
医薬材料費	1,491,000			1,491,000
動物飼料費	20,736,000			20,736,000
図書購入費	166,000			166,000
諸謝金	20,000			20,000
研究調査費	30,000			30,000
手数料	962,000	88,000		1,050,000
保険料	131,000			131,000
広告料	386,000	10,000		396,000
委託費	20,649,000	0		20,649,000
使用料	487,000			487,000
貸借料	1,140,000	50,000		1,190,000
支払負担金	433,000	83,000		516,000
交通対策費	2,716,000			2,716,000
商品仕入高		14,883,000		14,883,000
材料仕入高		4,827,000		4,827,000
盛岡市寄付金				0
租税公課	15,113,000	1,105,000		16,218,000
雑費	0	5,000		5,000

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
管理費			21,007,000	21,007,000
役員報酬			3,828,000	3,828,000
給料手当			9,268,000	9,268,000
賃金			0	0
退職給付費用			249,000	249,000
退職金共済費			360,000	360,000
福利厚生費				0
法定福利費			2,014,000	2,014,000
福利厚生費			30,000	30,000
会議費			9,000	9,000
通信運搬費			15,000	15,000
消耗什器備品費			6,000	6,000
燃料費			408,000	408,000
光熱水料費			1,278,000	1,278,000
自動車関係			66,000	66,000
賃借料			312,000	312,000
手数料			60,000	60,000
保険料			2,000	2,000
委託費			2,153,000	2,153,000
使用料			14,000	14,000
租税公課			930,000	930,000
雑費			5,000	5,000
				0
<b>経常費用計</b>	<b>257,880,428</b>	<b>36,856,000</b>	<b>21,007,000</b>	<b>315,743,428</b>
評価損益等調整前当期経常増減額	7,353,000	840,000	224,000	8,417,000
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	7,353,000	840,000	224,000	8,417,000
<b>2. 経常外増減の部</b>				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	420,000	△ 420,000		0
税引前当期一般正味財産増減額	7,773,000	420,000	224,000	8,417,000
法人税、住民税及び事業税		90,000	72,000	162,000
法人税等調整額				0
当期一般正味財産増減額	7,773,000	330,000	152,000	8,255,000
一般正味財産期首残高	3,932,552	467,987		4,400,539
一般正味財産期末残高	11,705,552	797,987	152,000	12,655,539
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	30,000,000			30,000,000
指定正味財産期末残高	30,000,000	0	0	30,000,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>41,705,552</b>	<b>797,987</b>	<b>152,000</b>	<b>42,655,539</b>

【備考】 公益目的事業会計及び法人会計における当期一般正味財産増加額(公益7,773,000円、法人152,000円)は、平成26年度から30年度までの指定管理期間における将来の人員費増に備えるための特定費用準備資金として積み立てる予定のもの。

# 公益財団法人 岩手育英会

## 1 総括事項

- (1)名称 公益財団法人 岩手育英会
- (2)設立年月日 明治31年10月25日 (法人登記 大正14年9月10日)
- (3)資本金又は基本財産 金 98,840,784円
- (4)市の出資額 金 68,000,000円
- (5)役員の名
- |      |        |
|------|--------|
| 代表理事 | 千葉 仁 一 |
| 評議員  | 戸田 洋子  |
| 評議員  | 獅子内 建二 |
| 評議員  | 安藤 泰彦  |
| 評議員  | 菊地 誠   |
| 評議員  | 島崎 吉夫  |
| 評議員  | 石川 智康  |
| 評議員  | 田中 吉兵衛 |
| 理事   | 戸田 宏   |
| 理事   | 八巻 恒雄  |
| 理事   | 小野 信太郎 |
| 理事   | 北條 浩之  |
| 監事   | 小瀬川 潤  |
| 監事   | 豊岡 勝敏  |

## (6)事業の概要

岩手県に本籍を置く学生で学費に乏しい者にこれを貸与し、その学業を成就させることを目的とする。

奨学金貸与開始年度の直前の2月から3月までの間の岩手育英会の定める期間に奨学生を募集し、選考の上決定した奨学生に奨学金を貸与している。

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

平成25年度は、応募者がいなかったため、選考会を行わなかった。平成25年度の貸与者総数は10名となった。県外の大学生9名に月額30,000円を、県内の大学生1名に月額15,000円を貸与し、平成25年度の貸与総額は、3,420,000円となった。

償還については、償還義務者28名のうち24名から総額3,900,000円(前年総額5,594,300円)の償還があった。25年度中に完済した者が4名、25年度から償還開始した者が3名であった。

平成25年度収支決算書  
平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科目	実績額	予算額	差異	備考
<b>I 事業活動収支の部</b>				
1. 事業活動収入				
① 基本財産運用収入	436,000	390,000	46,000	国債利息等
基本財産運用収入	436,000	390,000	46,000	
② 事業収入	3,900,000	3,300,000	600,000	
貸与奨学金返還収入	3,900,000	3,300,000	600,000	償還者28名中24名からの返還
③ 補助金収入	239,000	239,000	0	
補助金収入	239,000	239,000	0	盛岡市補助金
④ 寄付金収入	0	0	0	
寄付金収入	0	0	0	
⑤ 雑収入	3,742	2,500	1,242	
受取利息	3,742	2,500	1,242	運用財産預金利息
<b>事業活動収入計</b>	<b>4,578,742</b>	<b>3,931,500</b>	<b>647,242</b>	
2. 事業活動支出				
① 事業費支出	4,016,455	4,496,580	△ 743,125	
奨学金貸与支出	3,420,000	4,140,000	△ 720,000	月額30,000円×9名×12月 月額15,000円×1名×12月
貸倒損失	263,000	0		返還催促不能者の未返還金
臨時雇賃金	140,070	146,740	△ 6,670	臨時雇賃金@6,670×21日分
法定福利費	445	2,000	△ 1,555	臨時職員の労働保険料
支払報酬	126,000	126,000	0	会計関係帳票等作成支援
消耗什器備品費	0	0	0	
消耗品費	2,445	10,000	△ 7,555	事務用品
印刷製本費	0	0	0	
広告宣伝費	10,000	10,000	0	公益法人情報公開共同サイト利用料
口座振替手数料	16,695	19,000	△ 2,305	奨学金の償還を口座振替にした場合の手数料 1件 105円(13名×12月+1名×2月+1名×1回) 毎月奨学金を振込む際の手数料 420円×5名×12回(H22以前の奨学生は毎月) 210 円×1名×12回(H22以前の奨学生は毎月) 420円×4名×6回(隔月の振込)
口座振込手数料	37,800	42,840	△ 5,040	
負担金支出	0	0	0	
雑費	0	0	0	
② 管理費支出	309,537	42,000	267,537	
会議費	9,027	0	9,027	会議室使用料等
租税公課	22,000	22,000	0	法人県民税
通信費	9,810	10,000	△ 190	はがき・切手代
雑費	5,700	10,000	△ 4,300	残高証明等手数料等
貸倒損失	263,000	0	263,000	奨学金の回収不能分
<b>事業活動支出計</b>	<b>4,325,992</b>	<b>4,538,580</b>	<b>△ 212,588</b>	
<b>事業活動収支差額</b>	<b>252,750</b>	<b>△ 607,080</b>	<b>859,830</b>	
<b>II 投資活動収支の部</b>				
1. 投資活動収入	0	0	0	
① 固定資産売却収入	0	0	0	
<b>投資活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
2. 投資活動支出				
① 固定資産取得支出	0	0	0	
基本財産組入支出	0	0	0	
② 投資有価証券取得支出	109,202	0	109,202	
投資有価証券取得支出	109,202	0	109,202	国債購入額と額面金額との差額
<b>投資活動支出計</b>	<b>109,202</b>	<b>0</b>	<b>109,202</b>	
<b>投資活動収支差額</b>	<b>△ 109,202</b>	<b>0</b>	<b>△ 109,202</b>	
<b>III 財務活動収支の部</b>				
1. 財務活動収入				
① 借入金収入	0	0	0	
<b>財務活動収入計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
2. 財務活動支出				
① 借入金返済支出	0	0	0	
<b>財務活動支出計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>財務活動収支差額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>IV 予備費支出</b>	<b>0</b>	<b>10,000</b>	<b>△ 10,000</b>	
<b>当期収支差額</b>	<b>143,548</b>	<b>△ 617,080</b>	<b>760,628</b>	
<b>前期繰越収支差額</b>	<b>7,913,039</b>	<b>7,913,039</b>	<b>0</b>	
<b>次期繰越収支差額</b>	<b>8,056,587</b>	<b>7,295,959</b>	<b>760,628</b>	

正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額	230,000	130,000	100,000
受取補助金等			
受取補助金等振替額	239,000	239,000	0
雑収益			
受取利息	3,742	2,135	1,607
<b>経常収益計</b>	<b>472,742</b>	<b>371,135</b>	<b>101,607</b>
(2) 経常費用			
① 事業費	299,227	209,453	89,774
臨時雇賃金	126,063	132,066	-6,003
法定福利費	400	394	6
通信費	6,867	6,433	434
消耗品費	2,200	13,230	-11,030
口座振替手数料	16,695	13,965	2,730
口座振込手数料	37,800	43,365	-5,565
投資有価証券購入支出	109,202	0	109,202
② 管理費	189,967	181,855	8,112
臨時雇賃金	14,007	14,674	-667
法定福利費	45	44	1
通信費	2,943	2,757	186
消耗品費	245	1,470	-1,225
租税公課	22,000	22,000	0
支払報酬	126,000	126,000	0
広告宣伝費	10,000	10,000	0
会議費	9,027	0	9,027
雑費	5,700	4,910	790
<b>経常費用計</b>	<b>489,194</b>	<b>391,308</b>	<b>97,886</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>-16,452</b>	<b>-20,173</b>	<b>3,721</b>
<b>2 経常外増減の部</b>			0
(1) 経常外収益			0
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(2) 経常外費用			
貸倒損失	263,000		263,000
<b>経常外費用計</b>	<b>263,000</b>	<b>0</b>	<b>263,000</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>-263,000</b>	<b>0</b>	<b>-263,000</b>
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>-279,452</b>	<b>-20,173</b>	<b>-259,279</b>
一般正味財産期首残高	39,648,603	39,668,776	-20,173
一般正味財産期末残高	39,369,151	39,648,603	-279,452
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	436,000	395,200	40,800
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	239,000	239,000	0
一般正味財産への振替額	-469,000	-369,000	-100,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>206,000</b>	<b>265,200</b>	<b>-59,200</b>
指定正味財産期首残高	99,331,584	99,066,384	265,200
指定正味財産期末残高	99,537,584	99,331,584	206,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>138,906,735</b>	<b>138,980,187</b>	<b>-73,452</b>



正味財産増減計算書内訳表

平成25年4月1日から平成26年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計	法人会計	合 計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
<b>1 経常増減の部</b>			
(1) 経常収益			
基本財産運用益			
基本財産受取利息振替額	230,000	0	230,000
受取補助金等			
受取補助金等振替額	50,904	188,096	239,000
雑収益			
受取利息	1,871	1,871	3,742
経常収益計	282,775	189,967	472,742
(2) 経常費用			
① 事業費	299,227	0	299,227
臨時雇賃金	126,063	0	126,063
法定福利費	400	0	400
通信費	6,867	0	6,867
消耗品費	2,200	0	2,200
口座振替手数料	16,695	0	16,695
口座振込手数料	37,800	0	37,800
投資有価証券購入手数料	109,202	0	109,202
② 管理費	0	189,967	189,967
臨時雇賃金	0	14,007	14,007
法定福利費	0	45	45
通信費	0	2,943	2,943
消耗品費	0	245	245
租税公課	0	22,000	22,000
支払報酬	0	126,000	126,000
広告宣伝費	0	10,000	10,000
会議費	0	9,027	9,027
雑費	0	5,700	5,700
経常費用計	299,227	189,967	489,194
当期経常増減額	-16,452	0	-16,452
<b>2 経常外増減の部</b>			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
貸倒損失	263,000		263,000
経常外費用計	263,000	0	263,000
当期経常外増減額	-263,000	0	-263,000
当期一般正味財産増減額	-279,452	0	-279,452
一般正味財産期首残高			39,648,603
一般正味財産期末残高			39,369,151
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
基本財産運用益			
基本財産受取利息	436,000		436,000
受取補助金等			
受取地方公共団体補助金	239,000		239,000
一般正味財産への振替額	-469,000		-469,000
当期指定正味財産増減額	206,000	0	206,000
指定正味財産期首残高			99,331,584
指定正味財産期末残高			99,537,584
<b>III 正味財産期末残高</b>			138,906,735

貸借対照表  
平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金預金	143,143	143,099	44
未収入金	239,000		239,000
流動資産合計	382,143	143,099	239,044
2. 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産預金	40,784	20,440,784	-20,400,000
投資有価証券	98,800,000	78,400,000	20,400,000
基本財産合計	98,840,784	98,840,784	0
(2)特定資産			
奨学金貸与金	28,489,200	29,232,200	-743,000
奨学金貸与資金	11,194,608	10,910,114	284,494
特定資産合計	39,683,808	40,142,314	-458,506
(3)その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	138,524,592	138,983,098	-458,506
資産合計	138,906,735	139,126,197	-219,462
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	0	146,010	-146,010
流動負債合計	0	146,010	-146,010
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	0	146,010	-146,010
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
出資金	98,840,784	98,840,784	0
基本財産運用益	696,800	490,800	206,000
指定正味財産合計	99,537,584	99,331,584	206,000
(うち基本財産への充当額)	98,840,784	98,840,784	0
(うち特定資産への充当額)	696,800	490,800	206,000
2. 一般正味財産	39,369,151	39,648,603	-279,452
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	38,987,008	39,505,504	-518,496
正味財産合計	138,906,735	138,980,187	-73,452
負債及び正味財産合計	138,906,735	139,126,197	-219,462

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
 評価基準は原価基準を、評価方法は総平均法を採用している。
- (2) 消費税等の会計処理  
 税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産預金	20,440,784	0	20,400,000	40,784
投資有価証券	78,400,000	20,400,000	0	98,800,000
小計	98,840,784	20,400,000	20,400,000	98,840,784
特定資産				
奨学金貸与金	29,232,200	3,420,000	4,163,000	28,489,200
奨学金貸与資金	10,910,114	4,339,698	4,055,204	11,194,608
小計	40,142,314	7,759,698	8,218,204	39,683,808
合計	138,983,098	28,159,698	28,618,204	138,524,592

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産預金	40,784	( 40,784 )	( 0 )	-
投資有価証券	98,800,000	( 98,800,000 )	( 0 )	-
小計	98,840,784	( 98,840,784 )	( 0 )	-
特定資産				
奨学金貸与金	28,489,200	( 0 )	( 28,489,200 )	( 0 )
奨学金貸与資金	11,194,608	( 696,800 )	( 10,497,808 )	( )
小計	39,683,808	( 696,800 )	( 38,987,008 )	( 0 )
合計	138,524,592	( 99,537,584 )	( 38,987,008 )	( 0 )

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
出羽育英会運営費補助事業補助	盛岡市	0	239,000	239,000	0	指定正味財産
合計		0	239,000	239,000	0	

5. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産運用益	230,000
受取補助金等	239,000
合計	469,000

## 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細  
財務諸表の注記に記載していることより、内容省略。
2. 引当金の明細  
なし

財産目録  
平成26年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	現金預金	定期預金 岩手銀行	運転資金として	143,143	
	未収入金		盛岡市補助金未収入分	239,000	
流動資産合計				382,143	
(固定資産)	基本財産	基本財産預金	定期預金 岩手銀行	公益目的保有財産であり、運用益は全て公益目的事業の財源として使用している。	40,784
		投資有価証券	第96回利付国債	公益目的保有財産であり、運用益は全て公益目的事業の財源として使用している。	20,000,000
			第89回利付国債	公益目的保有財産であり、運用益は全て公益目的事業の財源として使用している。	18,800,000
			第329回利付国債	公益目的保有財産であり、運用益は全て公益目的事業の財源として使用している。	19,600,000
			第84回利付国債	公益目的保有財産であり、運用益は全て公益目的事業の財源として使用している。	20,000,000
			第111回利付国債	公益目的保有財産であり、運用益は全て公益目的事業の財源として使用している。	20,400,000
	特定資産	奨学金貸与金	奨学金貸与金	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	28,489,200
		奨学金貸与資金	普通預金 岩手銀行盛岡市役所出張所 北日本銀行本店 郵貯銀行盛岡店	公益目的保有財産であり、公益目的事業の用に供している。	11,194,608
固定資産合計				138,524,592	
資産合計				138,906,735	
(流動負債)					
流動負債合計				0	
(固定負債)				0	
固定負債合計				0	
負債合計				0	
正味財産				138,906,735	

### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業方針について

##### ア 事業方針について

- (ア) 奨学生の新年度の採用は5名以内とすること。
- (イ) 貸与奨学金の償還に努めること。
- (ウ) 事業費は必要最小限とすること。
- (エ) 財産の運用については、安全な金融機関かつ安全な金融商品を選択し、元本返還の確実性の高い運用を行うこと。

##### イ 会議等

- |                  |   |
|------------------|---|
| (ア) 奨学生選考委員会     | 平成26年4月下旬   |
| (ウ) 理事会・評議員会(定期) | 平成26年6月上旬(平成25年度決算報告等)<br>平成27年2月中旬(新年度予算, 事業計画等) |

収支予算書内訳表  
平成26年4月1日から平成27年3月31日まで  
(損益ベース)

(単位:円)

科目	予算額	予算額の振り分け		前年度予算額
		公益目的事業会計	法人会計	
経常増減の部				
(1)経常収益				
①基本財産運用益(指定正味財産から振替)	160,000	160,000	0	150,000
②寄付金収入	0	0	0	0
③受取補助金等(指定正味財産から振替)	239,000	39,086	199,914	239,000
④受取利息	2,000	1,000	1,000	2,500
経常収益計	401,000	200,086	200,914	391,500
(2)経常費用				
①事業費				
臨時雇賃金	132,066	132,066	0	132,066
法定福利費	1,800	1,800	0	1,800
消耗品費	9,000	9,000	0	9,000
広告宣伝費	0	0	0	10,000
口座振替手数料	26,136	26,136	0	19,000
口座振込手数料	23,328	23,328	0	42,840
通信費	7,000	7,000	0	7,000
雑費	7,000	7,000	0	7,000
事業費合計	206,330	206,330	0	228,706
②管理費				
臨時雇賃金	14,674	0	14,674	14,674
法定福利費	200	0	200	200
支払報酬	129,600	0	129,600	126,000
消耗品費	1,000	0	1,000	1,000
広告宣伝費	19,440	0	19,440	0
会議費	8,000	0	8,000	0
租税公課	22,000	0	22,000	22,000
通信費	3,000	0	3,000	3,000
雑費	3,000	0	3,000	3,000
管理費合計	200,914	0	200,914	169,874
経常費用計	407,244	206,330	200,914	398,580
当期経常増減額	-6,244	-6,244	0	-7,080
経常外増減の部				
(1)経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2)経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	-6,244			-7,080
一般正味財産期首残高	39,649,826			39,656,906
一般正味財産期末残高	39,643,582			39,649,826
指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	386,000			236,000
受取補助金等	239,000			239,000
一般正味財産への振替額	-399,000			-389,000
当期指定正味財産増減額	226,000			86,000
指定正味財産期首残高	99,372,383			99,286,383
指定正味財産期末残高	99,598,383			99,372,383
正味財産期末残高	139,241,965			139,022,209

# 公益財団法人 盛岡市体育協会

## 1 総括事項

(1) 名称 公益財団法人 盛岡市体育協会

(2) 設立年月日 平成24年4月1日

(3) 資本金又は基本財産 金 101,194,000円

(4) 市の出資額 金 58,000,000円

(5) 役員の名

会長	長澤 茂
副会長	宍戸 豊治
専務理事	今野 庄
常務理事	丸山 久春
理事	小原 正弘
理事	赤坂 照雄
理事	鈴木 俊祐
理事	岩根 節子
理事	菊池 芳子
理事	高橋 克宏
理事	吉田 豊明
理事	菊田 隆
理事	木村 昂史
理事	田中 淳
理事	阿部 富美雄
理事	佐々木 正徳
監事	浅沼 信一
監事	小笠原 努
監事	半石 澄

(平成26年5月29日改選)

## (6) 事業の概要

盛岡市における体育・スポーツの一層の振興を図ることにより、市民の体力の向上とスポーツ精神の涵養に資するとともに、盛岡市における体育・スポーツ諸団体の育成に寄与する事業

(ア) スポーツに対する意識の向上に関する事業

(イ) 市民の体力の向上を図る事業

(ウ) ジュニアスポーツの振興に関する事業

(エ) 健康増進及び体育・スポーツ振興のためのスポーツ大会及びスポーツ教室に関する事業

(オ) 施設の管理運営に関する事業

(カ) その他この法人の目的を達成するための事業



## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

#### 1 スポーツに対する意識の向上に関する事業

全国大会等出場者を支援するとともに、スポーツに対する意欲、関心の高揚を図るため下記の事業を行った。

- [1] 第68回国民体育大会・第69回冬季大会へ168名の選手等を派遣した。
- [2] 全国大会へ出場する選手等へ「全国大会盛岡市代表選手激励費」を交付し支援を行った。
- [3] 第65回岩手県民体育大会・第66回冬季大会へ976名を派遣した。
- [4] スポーツ振興に顕著な功績をあげた者に対し表彰を行った。

#### 2 市民の体力の向上を図る事業

加盟団体を支援するとともに、市民スポーツ・生涯スポーツの振興、競技力の向上を図った。

- [1] 加盟団体が実施するスポーツ振興事業、競技力向上事業への支援を行った。
- [2] 高齢者対象の事業へ支援を行うとともに、AEDの無料貸出しを行い生涯スポーツ環境の整備に努めた。
- [3] 次世代の児童・生徒の基礎体力と運動能力の向上を図るとともに、岩手国体も見据えた「盛岡市次世代体力・運動能力向上プロジェクト」の推進に努めた。

#### 3 ジュニアスポーツの振興に関する事業

スポーツ少年団が実施する事業を推進した。

- [1] 市内小学校の全児童及び中学1・2年生の生徒へ団員募集案内を配布しスポーツ少年団の啓発に努め162団、3,720名の団員及び683名の指導者の登録があった。
- [2] 盛岡市スポーツ少年団事業として、指導者研修会、リーダーキャンプ、綱引大会の開催及び種目別交流事業、スポーツ少年団認定員養成講習会受講者およびジュニア・リーダースクール参加者への助成を行った。

#### 4 健康増進及び体育・スポーツ振興のためのスポーツ大会及びスポーツ教室に関する事業

市民が主体的にスポーツに親しめる環境づくりを行った。

- [1] 第65回盛岡市民体育大会を開催し38競技に17,021名が参加した。
- [2] スポーツに親しむ機会の提供とスポーツ人口の底辺拡大を図るためスポーツ教室等を10施設で159事業を行い、延べ75,354名が参加した。
- [3] 20施設の指定管理者として、適正かつ効率的な運営に努め915,189名の利用があった。
- [4] 体育の日に市との共催で「市民総参加スポーツの集い」を実施し、2,293名の参加があった。

#### 5 2016岩手国体への支援

- [1] 第71回国民体育大会盛岡市準備委員会及び専門委員会へ役員を派遣した。
- [2] 岩手国体に向けた強化練習へトレーナーを派遣したほか施設を練習会場として提供した。

#### 6 法人の組織強化と充実

- [1] 加盟団体会議の開催、県体協への役員派遣により関係団体との連携を強化するとともに市と協働で市のスポーツ施策を推進した。
- [2] 経営企画本部「トレーニング室の運営計画検討特別委員会」を設置し有効な活用策を検討した。
- [3] 職員研修を行い職員の資質の向上を図った。
- [4] 3巡目指定管理へ応募し16施設の指定管理者となった。

#### 7 その他

- [1] 公共施設としてあらゆるニーズに応えるため各種事業へ施設を開放した。
- [2] 市民対象にスポーツ講演会を開催しスポーツ振興を図った。
- [3] 「第50回盛岡市スポーツ人の集い」を開催し関係者との交流を図った。

# 収支計算書

平成 25年 4月 1日 から平成 26年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	予 算 額	流 用 額	流用後予算額	決 算 額	差 異
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
①基本財産運用収入	1,501,000	0	1,501,000	1,581,652	△ 80,652
②特定資産運用収入	8,000	0	8,000	4,538	3,462
③事業収入	544,206,000	0	544,206,000	547,049,791	△ 2,843,791
④補助金等収入	39,276,000	0	39,276,000	39,275,629	371
⑤負担金収入	3,825,000	0	3,825,000	3,824,800	200
⑥寄附金収入	200,000	0	200,000	200,000	0
⑦雑収入	323,000	0	323,000	330,446	△ 7,446
経常収益計	589,339,000	0	589,339,000	592,266,856	△ 2,927,856
(2) 経常費用					
①事業費支出	557,353,000	△ 1,487,000	555,866,000	552,192,511	3,673,489
②管理費支出	43,917,000	359,000	44,276,000	44,258,835	17,165
経常費用計	601,270,000	△ 1,128,000	600,142,000	596,451,346	3,690,654
当期経常増減額	△ 11,931,000	1,128,000	△ 10,803,000	△ 4,184,490	△ 6,618,510
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 11,931,000	1,128,000	△ 10,803,000	△ 4,184,490	△ 6,618,510
法人税、住民税及び事業税	72,000	1,128,000	1,200,000	1,199,300	700
当期一般正味財産増減額	△ 12,003,000	0	△ 12,003,000	△ 5,383,790	△ 6,619,210
一般正味財産期首残高	133,989,000	0	133,989,000	133,989,989	△ 989
一般正味財産期末残高	121,986,000	0	121,986,000	128,606,199	△ 6,620,199
II 指定正味財産増減の部					
①基本財産運用収入					
基本財産運用収入	1,306,000	0	1,306,000	1,376,284	△ 70,284
基本財産運用収入計	1,306,000	0	1,306,000	1,376,284	△ 70,284
②一般正味財産への振替額					
一般正味財産への振替額	1,306,000	0	1,306,000	1,376,284	△ 70,284
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	87,083,000	0	87,083,000	87,083,000	0
指定正味財産期末残高	87,083,000	0	87,083,000	87,083,000	0
III 正味財産期末残高	209,069,000	0	209,069,000	215,689,199	△ 6,620,199

# 正味財産増減計算書

平成 25年 4月 1日 から平成 26年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	内部取引消去	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>					
<b>1. 経常増減の部</b>					
<b>(1) 経常収益</b>					
①基本財産運用益	1,581,652	0	0	0	1,581,652
②特定資産運用収益	3,632	453	453	0	4,538
③事業収益	516,046,277	31,493,139	0	△ 489,625	547,049,791
④受取補助金等	4,480,629	0	34,795,000	0	39,275,629
⑤受取負担金	2,904,800	0	920,000	0	3,824,800
⑥受取寄附金	200,000	0	0	0	200,000
⑦雑収益	40,237	3,885	533,924	△ 247,600	330,446
<b>経常収益計</b>	525,257,227	31,497,477	36,249,377	△ 737,225	592,266,856
<b>(2) 経常費用</b>					
①事業費	542,213,793	10,715,943	0	△ 737,225	552,192,511
②管理費	0	0	44,258,835	0	44,258,835
<b>経常費用計</b>	542,213,793	10,715,943	44,258,835	△ 737,225	596,451,346
<b>当期経常増減額</b>	△ 16,956,566	20,781,534	△ 8,009,458	0	△ 4,184,490
<b>2. 経常外増減の部</b>					
<b>(1) 経常外収益</b>					
経常外収益計	0	0	0	0	0
<b>(2) 経常外費用</b>					
経常外費用計	0	0	0	0	0
<b>当期経常外増減額</b>	0	0	0	0	0
<b>他会計振替額</b>	16,000,000	△ 16,000,000			0
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	△ 956,566	4,781,534	△ 8,009,458		△ 4,184,490
<b>法人税、住民税及び事業税</b>	0	1,127,300	72,000		1,199,300
<b>当期一般正味財産増減額</b>	△ 956,566	3,654,234	△ 8,081,458		△ 5,383,790
<b>一般正味財産期首残高</b>	89,715,080	14,934,537	29,340,372		133,989,989
<b>一般正味財産期末残高</b>	88,758,514	18,588,771	21,258,914		128,606,199
<b>II 指定正味財産増減の部</b>					
<b>①基本財産運用益</b>					
基本財産運用収入	1,376,284	0	0		1,376,284
<b>基本財産運用益計</b>	1,376,284	0	0		1,376,284
<b>②一般正味財産への振替額</b>					
一般正味財産への振替額	1,376,284	0	0		1,376,284
<b>当期指定正味財産増減額</b>	0	0	0		0
<b>指定正味財産期首残高</b>	87,083,000	0	0		87,083,000
<b>指定正味財産期末残高</b>	87,083,000	0	0		87,083,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	175,841,514	18,588,771	21,258,914		215,689,199

貸借対照表

平成 26年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
<b>I 資産の部</b>			
1. 流動資産			
現金	1,684,245	2,424,367	△ 740,122
普通預金	79,914,318	65,625,449	14,288,869
定期預金	0	80,000,000	△ 80,000,000
未収金	812,264	591,195	221,069
前払金	189,380	337,910	△ 148,530
有価証券	59,994,000	0	59,994,000
貯蔵品	3,284,576	3,815,371	△ 530,795
流動資産合計	145,878,783	152,794,292	△ 6,915,509
2. 固定資産			
(1)基本財産			
投資有価証券	101,162,138	99,914,000	1,248,138
定期預金	0	1,280,000	△ 1,280,000
普通預金	31,862	0	31,862
基本財産合計	101,194,000	101,194,000	0
(2)特定資産			
減価償却引当資産	22,758,115	22,412,060	346,055
特定資産合計	22,758,115	22,412,060	346,055
(3)その他固定資産			
什器備品	464,680	1,190,479	△ 725,799
構築物	157,799	189,434	△ 31,635
機械装置	1	1	0
ソフトウェア	367,500	592,375	△ 224,875
リース資産	0	383,040	△ 383,040
リサイクル預託金	4,540	4,540	0
その他固定資産合計	994,520	2,359,869	△ 1,365,349
固定資産合計	124,946,635	125,965,929	△ 1,019,294
資産合計	270,825,418	278,760,221	△ 7,934,803
<b>II 負債の部</b>			
1. 流動負債			
未払金	48,685,666	50,516,120	△ 1,830,454
預り金	2,454,253	4,333,672	△ 1,879,419
未払消費税等	2,797,000	2,104,600	692,400
未払法人税等	1,199,300	349,800	849,500
流動負債合計	55,136,219	57,304,192	△ 2,167,973
2. 固定負債			
長期未払金	0	383,040	△ 383,040
固定負債合計	0	383,040	△ 383,040
負債合計	55,136,219	57,687,232	△ 2,551,013
<b>III 正味財産の部</b>			
1. 指定正味財産			
地方公共団体補助金	63,000,000	63,000,000	0
加盟団体負担金	8,010,000	8,010,000	0
一般企業寄附金	16,073,000	16,073,000	0
指定正味財産合計	87,083,000	87,083,000	0
(うち基本財産への充当額)	( 87,083,000 )	( 87,083,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 0 )	( 0 )	( 0 )
2. 一般正味財産	128,606,199	133,989,989	△ 5,383,790
(うち基本財産への充当額)	( 14,111,000 )	( 14,111,000 )	( 0 )
(うち特定資産への充当額)	( 22,412,060 )	( 22,412,060 )	( 0 )
正味財産合計	215,689,199	221,072,989	△ 5,383,790
負債及び正味財産合計	270,825,418	278,760,221	△ 7,934,803

## 財産目録

平成26年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額	
<b>(流動資産)</b>				
現金	手元保管	施設利用料等充上	1,094,245	
	手元保管	運転資金として	590,000	
現金合計			1,684,245	
預金	普通預金	運転資金として		
	岩手銀行盛岡市役所出振所		79,914,318	
預金合計			79,914,318	
未収金	みちのくキャンティーン 他 岩手労働局 当協会従業員 NPO法人盛岡市水泳協会 他 三井住友海上火災保険 三井住友海上火災保険	自動販売機手数料	552,376	
		労働保険料精算金	53,726	
		雇用保険料戻入	6,449	
		施設利用料及び共通券精算金	78,165	
		施設賠償保険料精算金	118,230	
		自主事業傷害保険料精算金	3,318	
未収金合計			812,264	
前払金	盛岡市勤労者福祉サービスセンター 日本水泳連盟 他	掛金・入会金	35,300	
		自主事業傷害保険料	154,080	
前払金合計			189,380	
有価証券	第390回国庫短期証券 野村證券盛岡支店	運転資金として		
預金合計			59,994,000	
貯蔵品	蛍光灯、消毒薬品など	施設運営用用品として	3,284,576	
貯蔵品合計			3,284,576	
<b>流動資産合計</b>			<b>145,878,783</b>	
<b>(固定資産)</b>				
基本財産	投資有価証券	第148回利付国債(20年) 野村證券盛岡支店	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業財源として使用している うち、公益目的保有財産額 100% 101,162,138円	
				101,162,138
		普通預金	岩手銀行盛岡市役所出振所	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業財源として使用している うち、公益目的保有財産額 100% 31,862円
			31,862	
基本財産合計			101,194,000	
特定資産	減価償却引当資産	普通預金 岩手銀行盛岡市役所出振所	機械装置、什器備品、構築物の減価償却引当金見合の引当資産として管理している	
	特定資産合計			22,758,115
その他固定資産	什器備品	盛岡体育館 他 27点	当協会事業実施のために必要な資産 AED、パーソナルコンピューター 他 うち、公益目的保有財産額 80% 371,744円	
	構築物	盛岡市アイスアリーナ 1台	体育施設の貸与等に使用している 防球ネット うち、公益目的保有財産額 80% 126,241円	
	機械装置	盛岡南公園球技場 1台	体育施設の貸与等に使用している エアレーター うち、公益目的保有財産額 80% 1円	
				1
ソフトウェア	盛岡体育館	公益法人会計用ソフトウェア 全額管理運営の用に供している	367,500	
リサイクル預託金	狭民運動公園総合体育館	当協会事業実施のために必要な 三山区体育施設の管理上必要な 盛岡市所有の軽トラックのリサイクル預託金	4,540	
その他固定資産合計			994,520	
<b>固定資産合計</b>			<b>124,946,635</b>	
<b>資産合計</b>			<b>270,825,418</b>	
うち、公益目的保有財産額計 102,637,263円				
<b>(流動負債)</b>				
未払金 預り金・ 未払消費税 未払法人税		事業に対する未払額	事業・管理費に供する経費の未払い分	
		職員等に対するもの	源泉所得税、社会保険料、住民税	
		消費税に対する未払額	消費税の未払い分	
		法人税に対する未払額	法人税の未払い分	
流動負債合計			55,136,219	
<b>(固定負債)</b>				
長期未払金			0	
<b>固定負債合計</b>			<b>0</b>	
<b>負債合計</b>			<b>55,136,219</b>	
<b>正味財産</b>			<b>215,689,199</b>	

## 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的債券……償却原価法（定額法）によっている。
- (2) 棚卸資産の評価基準  
最終仕入原価法によっている。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
償却方法は、定率法による直接法を採用している。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 会計方針の変更

当年度より、有価証券の評価基準及び評価方法を償却原価法に変更した。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
<b>基本財産</b>				
投資有価証券（基）	99,914,000	101,167,000	99,918,862	101,162,138
定期預金（基）	1,280,000	0	1,280,000	0
普通預金（基）	0	31,862	0	31,862
小計	101,194,000	101,198,862	101,198,862	101,194,000
<b>特定資産（減価償却引当資産）</b>				
普通預金 公益目的事業会計	17,929,648	276,845	0	18,206,493
普通預金 収益事業等会計	2,241,206	34,605	0	2,275,811
普通預金 法人会計	2,241,206	34,605	0	2,275,811
小計	22,412,060	346,055	0	22,758,115
合計	123,606,060	101,544,917	101,198,862	123,952,115

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	（うち指定正味財産からの充当額）	（うち一般正味財産からの充当額）	（うち負債に対応する額）
<b>基本財産</b>				
投資有価証券（基）	101,162,138	87,078,815	14,083,323	—
普通預金（基）	31,862	4,185	27,677	—
小計	101,194,000	87,083,000	14,111,000	0
<b>特定資産（減価償却引当資産）</b>				
普通預金 公益目的事業会計	18,206,493	0	18,206,493	—
普通預金 収益事業等会計	2,275,811	0	2,275,811	—
普通預金 法人会計	2,275,811	0	2,275,811	—
小計	22,758,115	0	22,758,115	0
合計	123,952,115	87,083,000	36,869,115	0

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物	567,000	409,201	157,799
機械装置	2,929,500	2,929,499	1
器具備品	21,669,163	21,204,483	464,680
ソフトウェア	1,412,250	1,044,750	367,500
リース資産	1,819,440	1,819,440	0
合計	28,397,353	27,407,373	989,980

## 財務諸表に対する注記

6. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳  
指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	1,376,284
経常外収益への振替額	0
合計	1,376,284

### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

##### I 事業方針

体育・スポーツの一層の振興を図ることにより、市民の体力の向上とスポーツ精神の涵養に資するとともに、盛岡市における体育・スポーツ諸団体の育成に寄与します。また、2016希望郷いわて国体・希望郷いわて大会に向けての協力及び各競技団体が実施する事業を支援し、競技力の向上を図ります。

指定管理者としての8年間の実績をもとに、平成26年度からの指定期間の初年度として、計画書に沿って着実に事業を進め、さらなる効率的運営に努めます。また、平成27年度に完成予定の通年型スケートリンクの指定管理者募集・審査に向けて準備を進めます。

##### II 重点項目

- 1 スポーツに対する意識の向上
- 2 市民スポーツ・生涯スポーツの推進
- 3 ジュニアスポーツの振興
- 4 健康増進及び体育・スポーツの振興
- 5 2016希望郷いわて国体・希望郷いわて大会への支援
- 6 法人の組織強化と充実

##### III 事業計画

###### 1 スポーツに対する意識の向上に関する事業

国民体育大会等で盛岡市関係者が活躍できるよう支援するとともに、スポーツの振興に顕著な功績をあげた者を表彰するとともに、市民のスポーツに対する意欲、関心の高揚を図るためスポーツ講演会を実施します。

###### (1) 盛岡市代表選手派遣事業

- 1) 国民体育大会盛岡市代表選手派遣事業
- 2) 全国大会盛岡市代表選手派遣事業
- 3) 岩手県民体育大会盛岡市代表選手派遣事業

###### (2) スポーツ振興功労者表彰事業

###### (3) スポーツ講演会

###### 2 市民の体力の向上を図る事業

加盟団体を支援し、市民スポーツ・生涯スポーツの振興、競技力の向上を図るとともに、市民が気軽に親しめるスポーツ環境の整備を推進します。

###### (1) 加盟団体支援事業

- 1) 共催・後援等支援事業
- 2) 運営補助金助成事業
- 3) 共催事業助成事業
- 4) 選手強化費助成事業

###### (2) 生涯スポーツ振興事業

- 1) 生涯スポーツ振興事業助成事業
- 2) AED(自動体外式除細動器)貸出事業

###### (3) 次世代体力・運動能力向上事業

- 1) 動きづくり
- 2) スポーツクラブ
- 3) スポーツ医・科学勉強会

###### 3 ジュニアスポーツの振興に関する事業

スポーツ少年団が実施する事業を推進し、団員の健全育成と体力の向上を図ります。

###### (1) スポーツ少年団の育成事業



1) 募集支援

- ① 団員募集案内の作成及び市内小中学校への配布
- ② ホームページによる登録単位団の紹介

2) 指導者育成

- ① 指導者研修会
- ② スポーツ少年団認定員養成事業

3) リーダー養成

- ① リーダーキャンプ
- ② 日本スポーツ少年団シニア・リーダースクール参加者支援
- ③ 岩手県スポーツ少年団ジュニア・リーダースクール参加者支援

4) 種目別交流費助成事業

5) 綱引大会

4 健康増進及び体育・スポーツ振興のためのスポーツ大会及びスポーツ教室に関する事業  
健康増進及び体育・スポーツ振興のために各種事業を提供し、市民がスポーツを自主的・継続的に行うための拠点として施設を適正に管理し、効率的運営に努めます。

(1) 第66回盛岡市民体育大会 39 競技の開催

(2) スポーツ振興のためのスポーツ教室・大会及び施設利用促進事業並びに施設貸与事業

1) 盛岡体育館

スポーツ教室事業

- ① 器械体操教室 ② すくすくキッズ体操教室 ③ キッズホップ教室
- ④ タイ式ヨガ教室(ルーシーダットン) ⑤ すわってエクササイズ教室 ⑥ パワーヨガ入門
- ⑦ ベビーダンス教室 ⑧ ヨーガ教室 ⑨ 楽々エアロビクス教室 ⑩ 骨盤ゆるりん体操
- ⑪ バドミントン教室 ⑫ ピラティス教室

スポーツ大会事業

- ① フットサル大会 ② スポ婚キンボール交流大会

2) 盛岡市アイスアリーナ

スポーツ教室事業

- ① みんなで楽しく体育の教室 ② 子ども体操教室 ③ ベビーダンス教室
- ④ フィットネス教室 ⑤ はじめてのフィットネスフラ ⑥ かんたんシェイプアップ
- ⑦ 親子フィットネスダンス ⑧ キッズサッカー教室 ⑨ 子どもアイスホッケー教室
- ⑩ カーリング教室 ⑪ 初心者スケート教室 ⑫ 親子スケート教室

施設利用促進事業

- ① 新体操公開練習・壮行演技会 ② フレンドリーフットサル大会 ③ ニコニコ祭り

3) 盛岡市立武道館

スポーツ教室事業

- ① 幼児体育教室「レインボーキッズ」 ② スポーツクラブ ③ フィットネスクラブ

施設利用促進事業

- ① 第14回演武会及び鏡開き

4) 盛岡市弓道場

5) 盛岡南公園球技場

スポーツ教室事業

- ① サッカークラブ ② 冬期サッカー教室 ③ キッズサッカー教室
- ④ わくわくラグビー教室

スポーツ大会事業

- ① 2014 復興祈念サッカーフェスティバル ② サッカー大会 ③ フットサル交流大会

6) 盛岡市立太田スポーツセンター

7) 盛岡市立太田テニスコート

スポーツ教室事業

- ① 初心者テニス教室 ② ナイター初心者テニス教室

8) 盛岡市立綱取スポーツセンター

- スポーツ教室事業
  - ① ソフトテニス教室 ② ターゲットバードゴルフ教室
- スポーツ大会事業
  - ① 第4回春季網取杯 ② 第7回夏季網取杯
  - ③ 第24回ミックスダブルソフトテニス大会
- 9)盛岡市営野球場
- 10)盛岡市太田橋野球場
- 11)盛岡市立総合プール
- スポーツ教室事業
  - ① 水泳教室 ② 飛込み教室 ③ ドライランド ④ アクアミット ⑤ コンフォートアクア
  - ⑥ フィットネス教室 ⑦ エキスパート教室 ⑧ 障がい者水泳練習会
- スポーツ大会事業
  - ① 第2回障がい者記録会兼泳力検定会 ② 第10回公認記録会
- 施設利用促進事業
  - ① ダイビングプール一般開放 ② クリスマスお楽しみ2DAY'S ③ 新春初泳ぎ
- 12)盛岡市都南中央公園プール
- 13)盛岡市渋民運動公園
- スポーツ教室事業
  - ① フラダンス教室 ② キッズサッカー ③ 小学生水泳教室
- スポーツ大会事業
  - ① アクアキッズフェスティバル ② マウンテンバイクチャレンジ2014
- 施設利用促進事業
  - ① 野球肘予防・改善クリニック ② 第6回姫神杯中学生招待バスケットボール大会
  - ③ スノーフェスタ2015
- 14)盛岡市立玉山運動場
- 15)盛岡市渋民野球場
- スポーツ大会事業
  - ① 軟式野球大会
- 16)盛岡市立生山スキー場
- スポーツ教室事業
  - ① スキー教室
- 施設利用促進事業
  - ① 1dayスキーマンテ講習会 ② 生山スキー場まつり
- (3) 体育の日「市民総参加スポーツの集い」事業
  - 1)施設無料開放及び各種事業(体育祭等)の実施

#### 5 2016希望郷いわて国体・希望郷いわて大会への支援

2016希望郷いわて国体・希望郷いわて大会への取組として盛岡市が掲げる「市民協働による大会運営」「開催関連施設の整備」「競技力向上への取組」及び「希望郷いわて大会」の運営支援に協力します。

#### 6 法人の組織強化と充実

市民スポーツ・生涯スポーツ振興の中核を担う公益財団法人として、市民の利益の増進に寄与するため、その組織強化と充実を図ります。

##### (1) 専門委員会活動の充実

- 1)表彰委員会
- 2)盛岡市スポーツ人の集い実行委員会
- 3)盛岡市民体育大会実行委員会

##### (2) 円滑で効率的な施設の管理運営

- 1)利用者とのコミュニケーションを重視し「明るく より親切に」をモットーにした管理運営
- 2)施設設備の整備

- 3) 施設の効率的な利用促進
- 4) コンソーシアムによる円滑な施設運営
- 5) 施設賠償責任保険への加入
- 6) インターネットによる施設利用予約システムの整備
- 7) 利用者ニーズの把握
- (3) 経営基盤の安定強化
  - 1) 関係団体・機関との連携強化
    - ① 加盟団体との連携強化・・・加盟団体会議の開催
    - ② 盛岡市との連携強化
  - 2) 経営企画本部による経営改善
    - ① 事業の推進及び啓発
    - ② 職員の資質の向上
    - ③ 管理施設の効果的運営に関する調査・研究
    - ④ 利用者サービスの充実
    - ⑤ 営業活動の促進
  - 3) 信頼性の確保
    - ① 施設利用者の安全確保及び施設設備の安全管理
    - ② 公共性及び公平性に基づく施設の有効活用
    - ③ コンプライアンス(法令遵守)の徹底
    - ④ モニタリングの実施
  - 4) 通年型スケートリンクの指定管理者募集への対応

#### 7 自動販売機に関する事業

施設利用者や事業の参加者への利便の供与及び公益目的事業実施に伴う財源確保のため、自動販売機を設置します。

#### 8 施設の管理運営に関する事業

公共施設としてあらゆるニーズに応えるために、各種事業に施設を貸与します。

- (1) スポーツ以外のイベント・催事等への施設貸与事業
- (2) スポーツ関係以外の会議室等貸与事業

#### 9 スポーツ人の集い開催事業

スポーツに関する話題や知識を共有、情報交換し、盛岡市におけるスポーツの普及振興、競技力の向上を図るため「盛岡市スポーツ人の集い」を開催します。

# 平成26年度収支予算書内訳表

(平成26年4月1日から平成27年3月31日まで)

(単位:円)

科 目	公益目的事業	収益事業等	法人会計	合計
<b>I 一般正味財産増減の部</b>				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益	1,501,000	0	0	1,501,000
特定資産運用益	3,000	1,000	1,000	5,000
事業収益	518,297,000	32,866,000	0	551,163,000
受取補助金等	4,854,000	0	34,795,000	39,649,000
受取負担金	3,024,000	0	920,000	3,944,000
受取寄附金	0	0	0	0
雑収益	60,000	0	305,000	365,000
<b>経常収益計</b>	<b>527,739,000</b>	<b>32,867,000</b>	<b>36,021,000</b>	<b>596,627,000</b>
(2) 経常費用				
事業費	557,476,000	10,451,000	0	567,927,000
管理費	0	0	38,705,000	38,705,000
<b>経常費用計</b>	<b>557,476,000</b>	<b>10,451,000</b>	<b>38,705,000</b>	<b>606,632,000</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>△ 29,737,000</b>	<b>22,416,000</b>	<b>△ 2,684,000</b>	<b>△ 10,005,000</b>
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(2) 経常外費用				
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
他会計振替額	22,416,000	△ 22,416,000	0	0
<b>税引前当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 7,321,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 2,684,000</b>	<b>△ 10,005,000</b>
法人税、住民税及び事業税	0	0	72,000	72,000
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>△ 7,321,000</b>	<b>0</b>	<b>△ 2,756,000</b>	<b>△ 10,077,000</b>
一般正味財産期首残高	85,705,000	14,934,000	21,347,000	121,986,000
一般正味財産期末残高	78,384,000	14,934,000	18,591,000	111,909,000
<b>II 指定正味財産増減の部</b>				
基本財産運用益	1,306,000	0	0	1,306,000
基本財産運用収入	1,306,000	0	0	1,306,000
一般正味財産への振替額	1,306,000	0	0	1,306,000
一般正味財産への振替額	1,306,000	0	0	1,306,000
<b>当期指定正味財産増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
指定正味財産期首残高	87,083,000	0	0	87,083,000
指定正味財産期末残高	87,083,000	0	0	87,083,000
<b>III 正味財産期末残高</b>	<b>165,467,000</b>	<b>14,934,000</b>	<b>18,591,000</b>	<b>198,992,000</b>

# 公益財団法人盛岡市文化振興事業団

## 1 総括事項

- (1) 名称 公益財団法人盛岡市文化振興事業団
- (2) 設立年月日 平成9年10月15日
- (3) 資本金又は基本財産 金 100,000,000 円
- (4) 市の出資額 金 100,000,000 円
- (5) 役員の名
- |      |    |   |     |
|------|----|---|-----|
| 理事長  | 三  | 浦 | 宏   |
| 専務理事 | 川  | 村 | 秀文  |
| 理事   | 小野 | 寺 | 明美  |
| 理事   | 菊  | 池 | 直   |
| 理事   | 倉  | 持 | 裕幸  |
| 理事   | 小  | 綿 | 恵子  |
| 理事   | 佐々 | 木 | 正利  |
| 理事   | 長  | 野 | 祐子  |
| 理事   | 室  | 月 | あさ子 |
| 監事   | 沼  | 田 | 由子  |
| 監事   | 渡  | 邊 | 武裕  |

## (6) 事業の概要

当事業団は、盛岡市における文化及び歴史並びに教育の振興を図り、あわせて市民の自主的な地域文化活動の支援に努め、もって市民の心豊かな生活の実現に寄与することを目的とし、定款第4条の規定に基づき、次の事業を行っています。

- ア 音楽、舞踊、演劇、美術その他の芸術文化に関する鑑賞事業
- イ 文化、歴史及び社会教育に関する教育普及事業
- ウ 市民が行う文化活動の育成及び支援に関する事業
- エ 文化、教育等に関する調査研究、情報の収集及び提供事業
- オ 歴史、芸術、民俗等に関する資料収集、調査研究、保管、展示等の事業
- カ 生涯学習、社会教育の推進及び活動の支援に関する事業
- キ 文化及び社会教育関係施設等の管理運営事業
- ク その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

盛岡市から文化会館4館として盛岡市民文化ホール、盛岡劇場、盛岡市都南文化会館及び盛岡市渋民文化会館並びに博物館施設4館として盛岡市先人記念館、原敬記念館及び盛岡てがみ館、昨年12月1日から運営を開始している石川啄木記念館に加え、河南公民館及び都南公民館の指定管理者として適正な管理業務と利用者のサービス向上に努めました。

平成25年10月1日から公益財団法人に移行したことに伴い、施設の適正な管理はもとより、施設を利用・来館される方へのサービス向上にこれまで以上に重点を置き、施設の管理運営に職員一同尽力いたしました。そして、盛岡市民文化ホールを始めとする文化会館においてはコンサートや演劇などの芸術鑑賞事業を数多く実施したほか、パイプオルガン演奏講座などの講習会、演劇アカデミーのワークショップ等の文化会館活動事業など積極的に展開するとともに、盛岡市先人記念館を始めとする博物館施設においては、貴重な資料を展示する企画展を実施したほか、公民館では多岐にわたる講座等を開催したことにより大きな成果を収め、盛岡市の教育・文化の振興に寄与いたしました。

主な事業は、次のとおりです。

### (1) 公益目的事業1

「芸術文化の振興及び社会教育の推進を図る事業」

市民や地域の方々に優れた芸術文化の提供と芸術文化活動の支援を行い、芸術文化の振興と文化の薫り高い街・盛岡にふさわしい魅力あるまちづくりの推進に寄与し、芸術文化と地域社会との懸け橋となるよう事業を展開しました。

さらに、市民の芸術文化活動の拠点として各施設の積極的な活用を図りました。

### (2) 公益目的事業2

「博物館の管理及び調査・研究・展示等に関する事業」

博物館事業として、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等、個々の博物館の設置目的等に関連する資料を収集、保管、展示・活用し、これらの資料の調査研究を実施するとともに、市民等の利用に供し、教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行いました。

### (3) 収益事業

「公民館事業」

盛岡市における社会教育の振興を図るため、実際生活に即した教育、学術及び文化に関する各種事業を実施するとともに社会教育関係団体・グループなどの主体的学習活動を支援することにより、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に努めていきます。さらに、市民の生涯学習活動の拠点として各施設の積極的な活用を図りました。

#### (4) 共通事業

「文化に関する情報収集、提供事業」

- ・情報誌「ぼけっと」を作成し、配布しました。
- ・盛岡劇場演劇ライブラリーの蔵書を整備、充実しました。
- ・公益財団法人盛岡市文化振興事業団ホームページの充実を図り、施設情報、イベント情報等を市民に提供しました。

#### (5) その他事業

「芸術鑑賞友の会（mフレンズ）事業」

「(公財)盛岡市文化振興事業団芸術鑑賞友の会」(愛称“mフレンズ”)事業を展開しました。友の会の25年度会員は個人会員547名、法人会員2団体。主催事業の情報提供のほか、各種セット券の販売や一部事業チケットの割引販売を行いました。

また、会員優待の特別コンサートとして「森麻季ソプラノ・リサイタル～花は咲く～」公演を実施しました。

#### (6) その他

ア 「公益財団法人岩手県文化振興事業団岩手県民会館との連携事業」

広く市民にチケット購入の便宜を図り鑑賞機会を増やすため、公益財団法人岩手県文化振興事業団岩手県民会館と、双方の主催事業について入場券の販売を行いました。

イ 「文化に関する調査研究事業」

全国公立文化施設連絡協議会、東北地区公立文化施設協議会、岩手県内公立文化施設協議会に加盟し、他の文化施設との交流を図った。

ウ 「盛岡市文化会館、博物施設及び公民館管理運営事業」

盛岡市の指定管理団体として、盛岡市民文化ホール、盛岡市都南文化会館、盛岡劇場及び盛岡市浜民文化会館の文化会館4館、盛岡市先人記念館、原敬記念館、石川啄木記念館及び盛岡てがみ館の博物施設4館並びに河南公民館及び都南公民館の施設、設備等を盛岡市と締結した管理運営に関する基本協定に基づき、適切かつ効率的な管理を行うとともに、利用者・来館者の要望に応えながら管理運営を実施しました。

エ 「職員研修事業」

事業団職員の資質を高めるため、各種研修会を開催したほか、他団体が主催する研修会等に職員を参加させました。

オ 「施設利用状況」

各施設の実利用人数は以下のとおりとなります。

文化会館4館	: 432,906人
公民館3館(浜民公民館含む)	: 146,042人
博物施設4館	: 26,785人

平成25年度財団法人盛岡市文化振興事業団収支計算書

平成 25年 4月 1日 から平成 25年 9月 30日 まで

(1) 一般会計

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 異 (A) - (B)	備 考
	円	円	円	
当期収入額	781,925,000	① 487,478,559	294,446,441	
I 事業活動収入	781,925,000	407,478,559	374,446,441	
1 基本財産運用収入	567,000	440,000	127,000	
2 特定資産運用収入	0	0	0	
3 事業収入	690,831,000	361,303,638	329,527,362	
4 補助金等収入	88,349,000	43,809,600	44,539,400	
5 寄附金収入	0	500,000	△ 500,000	
6 雑収入	2,178,000	1,425,321	752,679	
II 投資活動収入	0	80,000,000	△ 80,000,000	
1 基本財産取崩収入	0	80,000,000	△ 80,000,000	
III 財務活動収入	0	0	0	
1 その他の収入	0	0	0	

支 出

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 異 (A) - (B)	備 考
	円	円	円	
当期支出額	786,925,000	② 474,452,390	312,472,610	
I 事業活動支出	780,013,000	391,831,114	388,181,886	
1 事業費支出	692,094,000	348,322,025	343,771,975	
2 管理費支出	87,919,000	43,509,089	44,409,911	
II 投資活動支出	3,755,000	81,543,976	△ 77,788,976	
1 基本財産取得支出	192,000	80,192,000	△ 80,000,000	
2 特定資産取得支出	2,951,900	740,876	2,211,024	
3 固定資産取得支出	611,100	611,100	0	
III 財務活動支出	2,157,000	1,077,300	1,079,700	
1 その他の支出	2,157,000	1,077,300	1,079,700	
IV 予備費支出	1,000,000	0	1,000,000	

当期収入合計	781,925,000	487,478,559	294,446,441	
当期支出合計	786,925,000	474,452,390	312,472,610	
当期収支差額①-②	△ 5,000,000	13,026,169	△ 18,026,169	
前期繰越収支差額	5,000,000	41,665,735	△ 36,665,735	
次期繰越収支差額	0	54,691,904	△ 54,691,904	



## (2) 収益事業会計

収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 異 (A) - (B)	備 考
	円	円	円	
当期収入額	72,234,000	① 47,721,594	24,512,406	
I 事業活動収入	72,234,000	47,721,594	24,512,406	
1 特定資産運用収入	0	0	0	
2 会費収入	1,420,000	672,000	748,000	
3 事業収入	38,724,000	27,501,067	11,222,933	
4 補助金等収入	30,739,000	15,202,000	15,537,000	
5 受取負担金等収入	0	2,100,000	△ 2,100,000	
6 雑収入	1,351,000	2,246,527	△ 895,527	
II 投資活動収入	0	0	0	
III 財務活動収入	0	0	0	

支 出

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 異 (A) - (B)	備 考
	円	円	円	
当期支出額	77,234,000	② 43,232,922	34,001,078	
I 事業活動支出	72,557,722	41,556,644	31,001,078	
1 事業費支出	72,557,722	41,556,644	31,001,078	
II 投資活動支出	1,676,278	1,676,278	0	
1 特定資産取得支出	290,278	290,278	0	
2 固定資産取得支出	1,386,000	1,386,000	0	
III 財務活動支出	0	0	0	
IV 予備費支出	3,000,000	0	3,000,000	

当期収入合計	72,234,000	47,721,594	24,512,406	
当期支出合計	77,234,000	43,232,922	34,001,078	
当期収支差額①-②	△ 5,000,000	4,488,672	△ 9,488,672	
前期繰越収支差額	5,000,000	34,237,255	△ 29,237,255	
次期繰越収支差額	0	38,725,927	△ 38,725,927	

# 平成25年度 公益財団法人盛岡市文化振興事業団収支計算書

平成 25年 10月 1日 から平成 26年 3月 31日 まで

## 収 入

(単位：円)

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 異 (A) - (B)	備 考
	円	円	円	
当期収入額	439,451,000	① 462,242,299	△ 22,791,299	
I 事業活動収入	439,451,000	438,769,176	681,824	
1 基本財産運用収入	27,000	9,455	17,545	
2 特定資産運用収入	0	13,402	△ 13,402	
3 会費収入	496,000	496,000	0	
4 事業収入	377,698,000	378,496,754	△ 798,754	
5 補助金等収入	59,046,000	59,475,311	△ 429,311	
6 寄附金収入	0	231,941	△ 231,941	
7 雑収入	2,184,000	46,313	2,137,687	
II 投資活動収入	0	23,473,123	△ 23,473,123	
III 財務活動収入	0	0	0	
1 その他の収入	0	0	0	

## 支 出

区 分	予 算 額 (A)	決 算 額 (B)	差 異 (A) - (B)	備 考
	円	円	円	
当期支出額	519,868,000	② 447,847,559	72,020,441	
I 事業活動支出	509,137,000	442,283,297	66,853,703	
1 事業費支出	449,791,000	387,251,737	62,539,263	
2 管理費支出	52,254,500	47,940,060	4,314,440	
3 支払法人税等	7,091,500	7,091,500	0	
II 投資活動支出	6,563,000	4,486,962	2,076,038	
1 特定資産取得支出	3,832,000	3,663,762	168,238	
2 固定資産取得支出	2,731,000	823,200	1,907,800	
III 財務活動支出	1,078,000	1,077,300	700	
1 その他の支出	1,078,000	1,077,300	700	
IV 予備費支出	3,090,000	0	3,090,000	

当期収入合計	439,451,000	462,242,299	△ 22,791,299	
当期支出合計	519,868,000	447,847,559	79,111,941	
当期収支差額①-②	△ 80,417,000	14,394,740	△ 94,811,740	
前期繰越収支差額	93,417,000	93,417,831	△ 831	
次期繰越収支差額	13,000,000	107,812,571	△ 94,812,571	

## 正味財産増減計算書

平成 25年 10月 1日 から平成 26年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産利息等	9,455		
基本財産運用益計	9,455		
② 特定資産運用益			
減価償却引当資産利息等	4,121		
オルガン大規模保守引当資産利息等	525		
退職給付引当資産等利息等	8,756		
特定資産運用益計	13,402		
③ 受取会費			
友の会会費	496,000		
受取会費計	496,000		
④ 事業収益			
施設管理事業	328,936,683		
施設利用事業	35,884,512		
事業収入	13,675,559		
事業収益計	378,496,754		
⑤ 受取補助金等			
盛岡市補助金	45,025,911		
芸術鑑賞事業費補助金	7,289,000		
文化会館活動事業費補助金	4,500,000		
情報誌発行業務補助金	648,000		
地域創造助成金	1,950,000		
岩手県文化振興基金助成金	62,400		
受取補助金等計	59,475,311		
⑥ 受取負担金等			
受取負担金収入	0		
受取負担金等計	0		
⑦ 受取寄付金等			
受取寄付金	231,941		
受取寄付金等計	231,941		
⑧ 雑収益			
受取利息	27,962		
雑収益	18,351		
雑収益計	46,313		
経常収益計	438,769,176		
(2) 経常費用			
① 事業費			
報酬	59,953,857		
職員給料	12,045,000		
職員手当等	7,522,494		
退職給付費用	1,909,601		
福利厚生費	12,248,677		
賃金	7,292,220		
報償費	5,466,591		
旅費交通費	454,320		
交際費	6,100		
通信運搬費	2,069,792		
保険料	44,558		
手数料	508,123		
広告料	1,464,825		
車両運搬具減価償却費	343,658		
什器備品減価償却費	219,511		
リース資産減価償却費	786,240		
消耗什器備品費	1,402,320		
消耗品費	5,044,247		
修繕費	10,588,244		
印刷製本費	4,595,760		

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	増 減
燃料費	18,892,431		
光熱水料費	83,565,930		
食糧費	345,376		
自動車関係費	242,534		
委託料	160,896,527		
貸借料	1,389,871		
負担金及び補助金	4,321,000		
公課費	3,637,500		
期首たな卸高	854,558		
期末たな卸高	△ 984,250		
事業費計	407,127,615		
②管理費			
役員報酬	1,711,422		
報酬	3,049,800		
職員給料	10,697,149		
職員手当等	7,021,289		
退職給付費用	396,681		
福利厚生費	4,154,083		
貸金	702,180		
報償費	22,800		
旅費交通費	84,800		
交際費	30,000		
通信運搬費	200,666		
手数料	187,432		
車両運搬具減価償却費	21,936		
什器備品減価償却費	61,913		
その他固定資産減価償却費	191,800		
リース資産減価償却費	291,060		
ソフトウェア減価償却費	218,662		
消耗什器備品費	1,086,750		
消耗品費	186,008		
修繕費	98,700		
印刷製本費	64,785		
光熱水料費	730,558		
食糧費	42,993		
委託料	934,500		
貸借料	142,139		
公課費	600		
文化庁返還金	44,846		
期首たな卸高	21,620		
期末たな卸高	△ 21,270		
管理費計	32,375,902		
経常費用計	439,503,517		
当期経常増減額	△ 734,341		
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
①その他経常外収益			
退職給付引当金取崩	0		
経常外収益計	0		
(2) 経常外費用			
①その他経常外費用			
退職給付引当金繰入額	0		
雑損失	0		
固定資産除却損	0		
経常外費用計	0		
当期経常外増減額	0		
税引前当期一般正味財産増減額	△ 734,341		
法人税、住民税及び事業税	7,091,500		
当期一般正味財産増減額	△ 7,825,841		
一般正味財産期首残高	142,072,886		
一般正味財産期末残高	134,247,045		
II 指定正味財産増減の部			
基本財産受取利息	9,445		
基本財産運用益振替	9,445		
当期指定正味財産増減額	0		
指定正味財産期首残高	100,000,000		
指定正味財産期末残高	100,000,000		
III 正味財産期末残高	234,247,045		

## 貸借対照表総括表

平成 26年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金預金	177,813,623	153,137,415	24,676,208
未収金	4,006,253	6,898,214	△ 2,891,961
前払金	673,700	3,034,381	△ 2,360,681
たな卸資産	465,000	876,178	△ 411,178
貯蔵品	540,520	0	540,520
立替金	63,267	0	63,267
流動資産合計	183,562,363	163,946,188	19,616,175
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
普通預金	0	80,192,000	△ 80,192,000
定期預金	100,000,000	19,808,000	80,192,000
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
<b>(2) 特定資産</b>			
減価償却引当資産	18,347,797	17,290,317	1,057,480
オルガン大規模保守特定資産	2,400,000	2,100,000	300,000
退職手当引当資産	13,858,008	35,024,849	△ 21,166,841
特定資産合計	34,605,805	54,415,166	△ 19,809,361
<b>(3) その他固定資産</b>			
車両運搬具	1,586,429	1,952,023	△ 365,594
什器備品	962,778	960,702	2,076
リサイクル預託金	21,020	21,020	0
ソフトウェア	1,253,780	1,472,442	△ 218,662
その他の固定資産	857,150	509,250	347,900
リース資産	2,858,310	3,935,610	△ 1,077,300
その他固定資産合計	7,539,467	8,851,047	△ 1,311,580
固定資産合計	142,145,272	163,266,213	△ 21,120,941
<b>資産合計</b>	<b>325,707,635</b>	<b>327,212,401</b>	<b>△ 1,504,766</b>
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	67,923,497	60,775,322	7,148,175
未払消費税等	1,520,000	2,158,500	△ 638,500
前受金	5,300,775	4,012,785	1,287,990
預り金	0	2,705,572	△ 2,705,572
流動負債合計	74,744,272	69,652,179	5,092,093
<b>2. 固定負債</b>			
長期未払金	2,858,310	3,935,610	△ 1,077,300
退職給付引当金	13,858,008	11,551,726	2,306,282
固定負債合計	16,716,318	15,487,336	1,228,982
<b>負債合計</b>	<b>91,460,590</b>	<b>85,139,515</b>	<b>6,321,075</b>
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>			
地方公共団体補助金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	100,000,000	100,000,000	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
<b>2. 一般正味財産</b>	134,247,045	142,072,886	△ 7,825,841
(うち基本財産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	20,747,797	42,863,440	△ 22,115,643
正味財産合計	234,247,045	242,072,886	△ 7,825,841
<b>負債及び正味財産合計</b>	<b>325,707,635</b>	<b>327,212,401</b>	<b>△ 1,504,766</b>

## 財 産 目 録

平成 26年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
<b>(流動資産)</b>			
現金	手元保管	施設利用料等売上	1,663,735
預金	普通預金 岩手銀行盛岡市役所出張所	運転資金として	178,149,888
預金合計			177,813,623
未収金	事業団職員 他	3月分社会保険料本人負担分等	4,008,253
前払金	社慶高速印刷等	自主事業チラシ印刷代等	873,700
立替金	盛岡劇場開場100周年記念事業実行委員会	共催事業負担金	83,267
貯蔵品	切手他	施設運営用として	540,520
たな卸資産	冊子	販売用として	485,000
たな卸資産計			1,005,520
<b>流動資産合計</b>			<b>183,562,363</b>
<b>(固定資産)</b>			
基本財産	定期預金	岩手銀行盛岡市役所出張所	公益目的保有財産額100% 100,000,000円
	基本財産合計		100,000,000
特定資産	退職手当引当資産	定期預金 岩手銀行盛岡市役所出張所	職員に対する退職金の支払に対する積立資産
	減価償却引当資産	定期預金 岩手銀行盛岡市役所出張所	車両運搬具、什器備品の減価償却引当金見合の引当資産として管理している
	オルガン大規模保守特定資産	定期預金 岩手銀行盛岡市役所出張所	オルガン大規模保守に使用する資産
	特定資産合計		34,605,805
その他固定資産	車両運搬具	盛岡市民文化ホール他 2台	当事業団事業実施のために必要な資産 うち、公益目的保有財産額75% 1,189,822円
	什器備品	盛岡市民文化ホール他 17点	当事業団事業実施のために必要な資産 パソコン、プロジェクター等 うち、公益目的保有財産額62% 596,922円
	ソフトウェア	事務局	当事業団ホームページ作成費用 全額管理運営の用に供している
	リース資産(器具備品)	盛岡市民文化ホール他	当事業団事業実施のために必要な資産 施設予約システム うち、公益目的保有財産額82% 1,828,897円
	リース資産(ソフトウェア)	事務局	公益法人会計用ソフトウェア 全額管理運営の用に供している
	リサイクル預託金	盛岡市民文化ホール他 2台	当事業団事業実施のために必要な資産 車両2台分リサイクル預託金 うち、公益目的保有財産額75% 15,765円
	その他有形固定資産	事務局	当事業団管理運営に必要な資産 全額管理運営の用に供している
	その他固定資産計		7,539,467
<b>固定資産合計</b>			<b>142,145,272</b>
<b>資産合計</b>		うち、公益目的保有財産額103,629,206円	<b>325,707,635</b>
<b>(流動負債)</b>			
未払金	事業・管理に対する未払額	事業・管理費に供する経費の未払い分	87,923,497
前受金	事業に対する前受額	平成26年度芸術鑑賞事業入場料等	5,300,775
未払消費税	消費税に対する未払額	消費税の未払額	1,520,000
<b>流動負債合計</b>			<b>74,744,272</b>
<b>(固定負債)</b>			
長期未払金(リース債務)	リース資産に対するもの	リース資産償却の残存価格	2,858,310
退職給付引当資産	職員等に対するもの	職員に対する退職金の支払に備えたもの	13,858,008
<b>固定負債合計</b>			<b>16,716,318</b>
<b>負債合計</b>			<b>91,460,590</b>
<b>正味財産</b>			<b>234,247,045</b>

### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

##### ア 【公益目的事業】

###### ①公益1 「芸術文化の振興及び社会教育の推進を図る事業」

市民や地域の方々に優れた芸術文化の提供と芸術文化活動の支援を行い、芸術文化の振興と文化の薫り高い街・盛岡にふさわしい魅力あるまちづくりの推進に寄与し、芸術文化と地域社会との懸け橋となるよう事業を展開していきます。また、盛岡市における社会教育の振興を図るため、実際生活に即した教育、学術及び文化に関する各種事業を実施するとともに社会教育関係団体・グループなどの主体的学習活動を支援することにより、市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に努めていきます。さらに、市民の芸術文化活動や生涯学習活動の拠点として各施設の積極的な活用を図ります。

###### ②公益2 「博物館の管理及び調査・研究・展示等に関する事業」

博物館事業として、歴史、芸術、民俗、産業、自然科学等、個々の博物館の設置目的等に関連する資料を収集、保管、展示・活用し、これらの資料の調査研究を実施するとともに、市民等の利用に供し、教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行います。

##### イ 【収益事業】

###### ①収益1 「物品販売等に関する事業」

公立文化施設及び社会教育施設において、関連書籍等の販売や自動販売機等の設置を行い、利用者や事業参加者が芸術文化・社会教育・生涯学習への理解を深め、関心を喚起する環境を整備し、かつ快適な利用環境のサービス向上を図ります。

###### ②収益2 「公益目的事業以外への施設貸与事業」

公益法人認定法で、「不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与するもの」と定義する公益目的事業に該当はしないが、公共施設としての役割や設置目的に支障なく施設貸与が可能な利用に対して貸館事業を実施します。

##### ウ 【その他事業】

###### ①その他1 「友の会に関する事業」

友の会事業は、芸術文化振興の趣旨のもとに鑑賞者の拡大や観客の醸成を目指すものであり、当事業団の公益目的事業を補完し、サービスの向上を図る事業として実施します。

## (2) 収支予算の概要

**平成26年度収支予算書**  
平成26年4月1日～平成27年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	40,000	567,000	▲ 527,000	
2 会費収入	1,136,000	1,420,000	▲ 284,000	
3 事業収入	805,379,000	729,555,000	75,824,000	
4 補助金等収入	122,187,000	118,674,000	3,513,000	
5 雑収入	2,127,000	3,499,000	▲ 1,372,000	
当期収入合計(A)	930,869,000	853,715,000	77,154,000	
前期繰越収支差額	13,000,000	10,000,000	3,000,000	
収入合計(B)				
II 支出の部				
1 事業費	840,157,000	765,328,000	74,829,000	
2 管理費	91,993,000	87,919,000	4,074,000	
3 予備費	3,263,000	4,000,000	▲ 737,000	
4 その他	8,456,000	6,468,000	1,988,000	
当期支出合計(C)	943,869,000	863,715,000	80,154,000	
当期収支差額(A) - (C)	0	0	0	
次期繰越収支差額(B) - (C)	0	0	0	



# たまやま振興株式会社

## 1 総括事項

(1) 名称 たまやま振興株式会社

(2) 設立年月日 平成9年 10月16日

(3) 資本金又は基本財産 金 55,000,000円

(4) 市の出資額 金 47,500,000円

(5) 役員の名

代表取締役会長	谷 藤 裕 明
代表取締役社長	工 藤 久 徳
取締役	福 田 稔
取締役	工 藤 定 幸
取締役	千 葉 進
取締役	佐々木 由 勝
取締役	川 村 裕
取締役	小 原 俊 彦
監 事	右 京 富 弥
監 事	萬 明 夫

## (6) 事業の概要

盛岡市総合交流ターミナル「ユートランド姫神」の管理運営

(ア) 野菜・淡水魚・山菜等盛岡市玉山区物産品加工、卸及び小売販売業

(イ) 盛岡市玉山区の地場産業振興のための調査、研究並びにその資料の販売事業

(ロ) 温泉利用による保養所の運営、管理事業

(ハ) 飲食店、宿泊施設の運営、管理及び一般観光案内に関する事業

(ニ) 各種催し物のためのイベント施設の運営、貸借、管理事業

(ホ) イベント企画、製作、運営事業

(ヘ) 食料品、酒、たばこ、日用品雑貨の卸及び小売販売業

(ロ) 前各号に付帯又は関連する一切の業務

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

当社が指定管理者となっている盛岡市総合交流ターミナルの隣接地では、25年4月から太陽光発電施設「ソーラーガーデン姫神」が稼働開始し、その後ターミナルには急速充電器設置による電気自動車の導入やペレットストーブの設置が行なわれ、生み出地域エコタウン構想に基づく再生可能エネルギーのモデル施設として徐々に整備が行われてきております。当社では環境学習や視察などの受入れを行い、小中学校をはじめ市民の学習の場としての役割を果たしております。

また、生み出湧水までの遊歩道の管理を行い、地域資源活用による地域活性化の取組にも努めてまいりました。

25年9月に発生した台風18号による洪水被害の際には、被災者及びボランティアスタッフを対象とした無料入浴提供の支援を行っております。

以上の状況の中、25年度の主な事業として次のような取組を行ないました。

- ①グリーンツーリズム事業としてそば体験(種蒔き・刈取)を行ないました。
- ②クアハウス部門では、日々の浴槽管理(清掃及び一定の塩素濃度維持)と年2回の清掃消毒を実施し、安全衛生管理の徹底を図りました。
- ③宿泊・宴会部門は、よりリーズナブルな料金を打ち出しホームページ等で告知に努めました。結果としてビジネス利用者が増加したものの週末や大型連休の家族利用者が減少したことから宿泊部門・宴会部門の売上が前期より減少しました。
- ④産直部門については、購買客及び生産物の動向を見ながら営業時間等について柔軟に対応し利便性の向上に努めたほか、テント設営による対面販売を行い、購買客との交流を図る取組を行ないました。
- ⑤ホームページによる施設案内及び宿泊・料理プランについての告知等により、誘客に努めました。

以上の取組を行いましたが、結果として売上111,966,648円、利用者数208,371人となったところであり、売上及び営業外収益(120,936,380円)から売上原価及び一般管理費(126,024,825円)を引いた経常損失が5,088,445円となり、特別損失及び法人税住民税をさらに差し引いた当期純損失は5,487,575円となりました。

## (2) 決算の状況

## 収支計算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	—	—	—	
2 事業収入	119,800,000	111,966,648	△ 7,833,352	
3 補助金収入	—	—	—	
4 雑収入	50,000	8,969,732	8,919,732	
当期収入合計(A)	119,850,000	120,936,380	1,086,380	
前期繰越収支差額	—	—	—	
収入合計(B)	119,850,000	120,936,380	1,086,380	
II 支出の部				
1 事業費	24,000,000	26,181,907	2,181,907	
2 管理費	95,330,000	99,842,918	4,512,918	
3 予備費	—	—	—	
4 その他	—	—	—	
当期支出合計(C)	119,330,000	126,024,825	6,694,825	
当期収支差額(A) - (C)	520,000	△ 5,088,445	△ 5,608,445	
次期繰越収支差額(B) - (C)	—	—	—	

## 正味財産増減表

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
I 増加の部		
1 資産増加額		
当期収支差額		
退職給与引当金増加額		
2 負債減少額		
増加額合計		
II 減少の部		
1 資産減少額	1,963,663	
2 負債増加額	3,523,912	
減少額合計		5,487,575
当期正味財産増加額		△ 5,487,575
前期繰越正味財産額		44,081,852
期末正味財産合計額		38,594,277

損益計算書(会社法に基づく株式会社等)

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
1 売上高	111,966,648	
クアハウス売上	44,869,571	
郷土食売上	15,174,316	
宿泊売上	41,487,829	
産直売店他売上	10,434,932	
2 売上原価	26,181,907	
期首たな卸高	116,223	
産直売店他仕入高	1,245,839	
当期製品製造原価	24,965,911	
合 計	26,327,973	
期末たな卸高	146,066	
売上純利益(損益)		85,784,741
3 販売費及び一般管理費	99,842,918	
営業損失		14,058,177
4 営業外収益	8,969,732	
受取利息	84,253	
雑収入	8,885,479	
5 営業外費用	0	
経常損失		5,088,445
6 特別利益	0	
7 特別損失	214,130	
固定資産除却損	34,130	
役員退職慰労金	180,000	
税引前当期純損失		5,302,575
法人税、住民税及び事業税	185,000	
当期純損失		5,487,575

貸借対照表(会社法に基づく株式会社等)

平成 2 5 年 4 月 1 日 ~ 平成 2 6 年 3 月 31 日

(単位:円)

科 目	金	額
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	36,246,506	
売掛金	730,598	
たな卸資産	2,627,738	
未収入金	9,999,079	
その他	25,597	
流動資産合計		49,629,518
2 固定資産		
有形固定資産		
機械及び装置	1,567,939	
工具、器具及び備品	109,144	
建物付属設備	38,472	
有形固定資産合計		1,715,555
無形固定資産	0	
投資その他の資産	37,120	
固定資産合計		1,752,675
3 繰延資産	0	
資産合計		51,382,193
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
買掛金	2,080,457	
未払金	5,657,481	
未払費用	2,929,313	
その他	2,120,665	
流動負債合計		12,787,916
2 固定負債	0	
負債合計		12,787,916
<b>III 純資産の部</b>		
株主資本		
(資本金)	55,000,000	
(資本剰余金)	0	
(利益剰余金)	△ 16,405,723	
純資産の部合計		38,594,277
負債・純資産の部合計		51,382,193

株主資本等変動計算書(会社法に基づく株式会社等)  
平成25年4月1日～平成26年3月31日

株主資本 資本金	前期末残高 当期変動額 当期末残高		55,000,000 0 55,000,000
利益剰余金 利益準備金	前期末残高 当期変動額 当期末残高		1,310,000 0 1,310,000
その他利益剰余金 役員退職慰労積立金	当期首残高 当期変動額 当期末残高	役員退職慰労積立金の取崩	2,060,000 △ 180,000 1,880,000
繰越利益剰余金	前期末残高 当期変動額 当期末残高	役員退職慰労積立金の取崩 当期純損失	△ 14,288,148 180,000 △ 5,487,575 △ 19,595,723
利益剰余金合計	前期末残高 当期変動額 当期末残高	役員退職慰労積立金の取崩 当期純損失	△ 12,228,148 0 △ 5,487,575 △ 17,715,723
株式資本合計	前期末残高 当期変動額 当期末残高		44,081,852 △ 5,487,575 38,594,277
評価・換算差額等 その他有価証券評価差額金	前期末残高 当期変動額 当期末残高		0 0 0
資産合計	前期末残高 当期変動額 当期末残高	役員退職慰労積立金の取崩 当期純損失	44,081,852 0 △ 5,487,575 38,594,277

## 個別注記表(会社法に基づく株式会社等)

平成25年4月1日～平成26年3月31日

### 1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法による原価法を採用しております。

#### (2) 固定資産の原価償却の方法

##### ① 有形固定資産

定率法又は旧定率法を採用しております。

ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物(附属設備を除く)については旧定額法、平成19年4月1日以後に主翼した建物(附属設備を除く)については定額法を採用しております。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税抜方式を採用しております。

### 2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 1,362,983円

### 3. 株主資本等変動計算書に関する注記

発行済株式総数 1,100株

### 4. 一株当たり情報に関する注記

(1) 一株当たり純資産額は、35,085.70円であります。

(2) 一株当たり当期純損失は、4,988.70円であります。



### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

今年度は、生出地域エコタウン構想により緊急避難所としての太陽光発電設備の設置やクリーンディーゼルバスの導入が図られる見込みとなっております。

今年度は消費税率8%となったことに伴い利用者の動向に変化が見られます。日帰り利用者は微増傾向にありますが、宿泊利用者が減少傾向にあり、売上の根幹でもある宿泊客の誘客を図るため職員全体で取り組んでまいります。

経営の立て直しを図るためにも宿泊客の確保が最善の方法であることから、宿泊顧客リスト活用によるダイレクトメール及び法人に対しての営業活動等による宿泊客確保に努めます。

また、施設設備の老朽化に伴い特にクアハウス部門の修繕機会が多く、市所管課と計画的な修繕の取組をしてまいります。併せて利用者からの要望の多いウォッシュレットトイレ設置については宿泊客のリピート化を図るためにも必要であり、市所管課と引続き協議してまいります。

これらの状況を踏まえ、地域資源(生出湧水)や農村資源を活用し、地域活性化と特色ある施設運営を図り、施設としての魅力度向上に努めてまいります。

#### 基本計画

- 1 農村資源を活用した都市と農村の交流によるグリーンツーリズム事業の実施
- 2 環境学習施設として小中学校や市民の視察受入れの実施
- 3 市民の保健保養の場としての顧客満足度の高い施設運営に努める
- 4 ホームページによる情報発信に努める
- 5 業務内容の効率化並びに部門ごとの経費削減の取組を図る

#### 事業計画

グリーンツーリズム そば播き体験及びそば打ち体験 実施予定8月 募集人数20名  
星空観察会 実施予定8月 募集人数20名  
環境学習講座 「ソーラーガーデン姫神」及びチップボイラー並びに生出湧水見学  
実施予定8月

施設運営の取組 健全な施設管理に努め、利用者に安全・安心な施設サービスを提供する。また、職員の資質向上のためサービス研修やマネージメント研修への派遣を行なう。

クアハウス 浴槽水の適切な維持管理を図る。入浴者ポイントカードの発行による顧客の確保に努める。各種イベント会場でのPR及び特別価格での入浴券販売により新規顧客の開拓を行なう。  
郷土食 食材等の仕入れ価格値上げにより、各種メニューの原価率が40%以上となっていることから、6月1日から平均30円程度の価格引上げを行なう。  
宿泊 GW・お盆・年末年始期間は、従来の休前日料金や年末年始特別料金を適用するが、それ以外については前年度と同様に料理プラン別でのリーズナブルな炉湯金体系とする。  
宴会 日帰り宴会は競合が多いので、地場産品使用の特色あるメニュー作りを行い、顧客確保に努める。  
産直・売店 午後出荷の促進及び売切れ商品について生産者に連絡し出荷依頼をしてまいります。併せてホームページに産直いずみ会のコーナーを設けて、旬の野菜情報を発信してまいります。  
イベント テント活用の産直市、生出湧水巡りと津軽街道散策を実施いたします。

## (2)収支予算の概要

平成26年度収支予算書  
平成26年4月1日～平成27年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	-	-	-	
2 事業収入	111,200,000	119,800,000	△ 8,600,000	
3 補助金収入	-	-	-	
4 雑収入	84,000	50,000	34,000	
当期収入合計(A)	111,284,000	119,850,000	△ 8,566,000	
前期繰越収支差額				
収入合計(B)	111,284,000	119,850,000	△ 8,566,000	
II 支出の部				
1 事業費	23,500,000	24,000,000	△ 500,000	
2 管理費	97,511,000	95,330,000	2,181,000	
3 予備費	-	-	-	
4 その他	-	-	-	
当期支出合計(C)	121,011,000	119,330,000	16,810,000	
当期収支差額(A) - (C)	△ 9,727,000	520,000	△ 12,247,000	
次期繰越収支差額(B) - (C)	-	-	-	

# 株式会社盛岡地域交流センター

## 1 総括事項

(1) 名称	株式会社盛岡地域交流センター			
(2) 設立年月日	平成4年2月20日			
(3) 資本金	金2,600,000,000円			
(4) 市の出資額	金 690,300,000円			
(5) 役員の氏名	代表取締役社長	谷 藤 裕	明	
	専務取締役	新 沼 正	博	
	常務取締役	渡 辺 武	裕	
	取締役	橋 本 良	隆	
	取締役	海 津 尚	夫	
	取締役	竹 中 陽	一	
	取締役	田 口 幸	雄	
	取締役	佐 藤 善	通	
	取締役	佐 藤 安	紀	
	取締役	村 上 尚	登	
	取締役	熊 谷 祐	三	
	取締役	田 沼 征	彦	
	取締役	谷 村 邦	久	
	常勤監査役	平 澤 石	郎	
	監査役	藤 尾 善	一	
	監査役	佐 藤 利	久	
	監査役	市 丸 清	志	

(平成26年7月1日現在)

## (6) 事業の概要

ア 不動産の賃貸及び管理

イ 情報交流の促進並びに産業振興のための会議施設等の運営及び管理

ウ 情報交流の促進並びに産業振興のための各種催事、展示会等の企画運営

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業報告

#### 会社の状況に関する重要な事項

##### ア 事業の経過及びその成果

平成25年度の国内経済は各種政策効果が下支えし、内需を中心に回復傾向が見られました。いわゆるアベノミクスに加え消費税引き上げ前の駆け込み需要もあり企業収益は幅広く改善を見えています。このような収益改善からベースアップなどの給与所得の改善につながり景気の好循環に結び付くことが期待されています。ただし、今後は駆け込み需要の反動や海外景気の下振れリスクが懸念される場所ですが、成長戦略の具体化によりさらなる景気回復が望まれています。

東北の賃貸オフィス市場においての主要都市間の空室率は、表1「東北主要都市及び当社の空室率推移表」のとおり、各都市の空室率の隔たりはあるものの、前期と比較して総じて改善の傾向が見られました。

仙台市の平成25年度の特徴といたしまして、オフィス環境改善による築浅物件への移転、またコスト削減を目的とした移転の動きが年間を通じて見られました。

盛岡市を含めた他の都市の昨年度の動きといたしましては、引き続き解約の動きは少なく、郊外の経年劣化ビルから中心部の築年の浅いビルへの移転、自社ビル売却による募集止め及び賃貸ビルへの移転等の動きが見られました。

当社の期中のテナント入退去の状況につきましては、表2「平成25年度の新規入居、増床、増床移転状況推移表」のとおり、4月に大同生命保険の新規入居、6月に岩手労働局職業安定部の増床、7月にはソニー生命保険の17階への増床移転、10月には須藤内科クリニックの増床があり期末の入居率は98.91%となりました。また、昨年度は転出テナントが1件もなく、期中の平均入居率は98.54%と高水準の入居率を確保することができました。

平成25年度の収支状況につきましては、テナント平均賃料単価はわずかに下落したものの、テナント入居率が年間を通じて高水準に推移し賃料・共益費収入及びエネルギー収入等の増収があり、当期の売上高は822,203千円と前期比10,970千円の増収となりました。

営業利益は210,110千円と前期比54,755千円の増益、経常利益は

193,789千円と前期比59,854千円の増益、当期純利益につきましては、118,856千円と前期比37,943千円の増益となりました。

なお、売上高の内訳として不動産賃貸収入は、809,443千円と前期比12,700千円、1.6%の増収、情報事業収入は、12,760千円とPBX事業の廃止を見据えた通信回線使用料収入の減少等により前期比1,730千円、11.9%の減収となりました。

また、不動産賃貸収入のうち会議室収入につきましては、ほぼ昨年度並みの収入計上となり、199千円、0.5%の増収となりました。

表1 「東北主要都市及び当社の空室率推移表」

ゾーン名称	平成25年3月	平成25年6月	平成25年9月	平成25年12月	平成26年3月	前期末比
仙台市	11.3%	10.7%	10.6%	10.2%	9.5%	▲1.8ポイント
盛岡市	13.4%	11.8%	11.4%	10.5%	7.0%	▲6.4ポイント
青森市	20.7%	19.2%	18.6%	17.8%	15.1%	▲5.6ポイント
秋田市	17.6%	16.4%	17.0%	16.6%	16.4%	▲1.2ポイント
山形市	14.3%	11.6%	11.2%	11.4%	11.3%	▲3.0ポイント
郡山市	4.7%	3.4%	3.4%	2.6%	2.3%	▲2.4ポイント
当社	5.2%	2.6%	1.6%	1.1%	1.1%	▲4.1ポイント

資料・CBRE(株)ジャパンオフィスマーケットビュー ※各四半期の空室率算定基準は、下記の通り

- ・平成25年3月～平成25年12月 延床面積500坪以上の賃貸オフィスビルを対象
- ・平成26年3月 延床面積1,000坪以上で新耐震基準に準拠した賃貸オフィスビルを対象

表2 「平成25年度の新規入居、増床、増床移転状況推移表」

時 期	テナント名	入居階・床面積	床面積 比 率	備 考	入居率
平成25年4月	大同生命保険	12階, 13階 300.59㎡	2.37%	新規入居	96.61%
平成25年6月	岩手労働局職業安定部	5階 102.68㎡	0.81%	増床	97.42%
平成25年7月	ソニー生命保険	17階 325.25㎡	2.57%	増床移転	100.00%
平成25年9月	ソニー生命保険	6階 △198.54㎡	△1.57%	〃	98.42%
平成25年10月	須藤内科クリニック	6階 60.88㎡	0.48%	増床	98.91%
	平成25年度合計	590.86㎡	4.66%		

※期末入居率 98.91%、期中平均入居率 98.54%

イ 設備投資の状況

当期に実施した設備投資の総額は、39,462千円であります。主なものは18階会議室改修工事20,700千円、会議室備品及び音響設備購入——9,200千円、ペーパーレス会議室システム導入3,800千円、6階事務室間仕切壁新設等工事1,800千円、地下2階温水ポンプ用インバーター更改工事1,338千円、地下2階汚水・雑排水水中ポンプ取替工事1,100千円等であります。

ウ 財産及び損益の状況の推移

財産及び損益の状況の推移は、次のとおりです。

区分 \ 期間	平成22年度 (第20期)	平成23年度 (第21期)	平成24年度 (第22期)	平成25年度 (第23期)
売上高 (千円)	801,751	792,371	811,233	822,203
経常利益 (千円)	126,157	123,652	133,934	193,789
当期純利益 (千円)	74,316	71,180	80,912	118,856
一株当り 当期純利益 (円)	1,429.16	1,368.84	1,556.01	2,285.69
総資産 (千円)	4,968,058	4,719,273	4,519,987	4,477,678
純資産 (千円)	3,104,772	3,175,952	3,230,865	3,349,721

# 貸 借 対 照 表

(平成26年3月31日現在)

(単位：円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
流動資産	635,838,580	流動負債	346,661,477
現金及び預金	620,861,730	未払金	36,386,277
貯蔵品	5,877,400	未払費用	1,188,907
未収入金	2,556,070	一年以内返済の 長期借入金	197,000,000
前払費用	2,063,066	前受金	51,220,905
繰延税金資産	4,480,314	預り金	866,018
		未払法人税等	54,927,800
		仮受金	27,270
		未払消費税等	5,044,300
固定資産	3,841,839,622	固定負債	781,295,430
有形固定資産	3,537,312,034	長期借入金	412,700,000
建物	3,506,853,949	預り敷金	364,360,430
構築物	5,983,983	役員退職慰労引当金	3,740,000
機械装置	3,459,393	退職給付引当金	495,000
工具器具備品	21,014,709		
無形固定資産	1,048,984	<b>負債合計</b>	<b>1,127,956,907</b>
ソフトウェア	1,048,984		
投資その他の資産	303,478,604	<b>(純資産の部)</b>	
投資有価証券	300,094,136	株主資本	3,349,721,295
出資金	50,000	資本金	2,600,000,000
繰延税金資産	3,334,468	利益剰余金	749,721,295
		利益準備金	2,600,000
		その他利益剰余金	747,121,295
		別途積立金	620,000,000
		繰越利益剰余金	127,121,295
		<b>純資産合計</b>	<b>3,349,721,295</b>
<b>資産合計</b>	<b>4,477,678,202</b>	<b>負債及び純資産合計</b>	<b>4,477,678,202</b>



# 損 益 計 算 書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高		822,203,467
売 上 原 価		527,680,368
売 上 総 利 益		294,523,099
販売費及び一般管理費		84,412,704
営 業 利 益		210,110,395
営 業 外 収 益		
受取利息及び配当金	951,768	
雑 収 入	113,088	1,064,856
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	17,330,966	
雑 損 失	55,191	17,386,157
経 常 利 益		193,789,094
税引前当期純利益		193,789,094
法人税、住民税及び事業税	76,169,731	
法人税等調整額	△ 1,236,905	74,932,826
当 期 純 利 益		118,856,268

# 株主資本等変動計算書

(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：円)

株主資本			
資本金	前期末残高		2,600,000,000
	当期変動額	新株の発行	0
	当期末残高		2,600,000,000
資本剰余金			
資本準備金	前期末残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		0
その他資本剰余金	前期末残高及び当期末残高		0
資本剰余金合計	前期末残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		0
利益剰余金			
利益準備金	前期末残高		2,600,000
	当期変動額	剰余金の配当に伴う積立て	0
	当期末残高		2,600,000
その他利益剰余金			
別途積立金	前期末残高		540,000,000
	当期変動額	平成24年度剰余金処分	80,000,000
	当期末残高		620,000,000
繰越利益剰余金	前期末残高		88,265,027
	当期変動額	平成24年度剰余金処分 剰余金の配当 準備金の積立て 当期純利益	△ 80,000,000 0 0 118,856,268
	当期末残高		127,121,295
利益剰余金合計	前期末残高		630,865,027
	当期変動額		118,856,268
	当期末残高		749,721,295
自己株式	前期末残高		0
	当期変動額	自己株式の処分	0
	当期末残高		0
株主資本合計	前期末残高		3,230,865,027
	当期変動額		118,856,268
	当期末残高		3,349,721,295
評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	前期末残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		0
純資産合計	前期末残高		3,230,865,027
	当期変動額		118,856,268
	当期末残高		3,349,721,295

# 個 別 注 記 表

## I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

### 1 資産の評価基準及び評価方法

#### (1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 償却原価法（定額法）

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

### 2 固定資産の減価償却の方法

#### (1) 有形固定資産

定額法によっております。

#### (2) 無形固定資産

定額法によっております。なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づく定額法によっております。

### 3 引当金の計上基準

#### (1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については、貸倒実績率により回収不能見込額を計上しております。

#### (2) 役員退職慰労引当金

役員退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

#### (3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、内規に基づく期末要支給額を計上しております。

### 4 消費税及び地方消費税の処理方法

税抜き方式によっております。

## II 貸借対照表に関する注記

### 1 担保に供している資産及び担保付債務

#### (1) 担保に供している資産の内容及び金額

建 物 3,506,853千円

#### (2) 担保に係る債務の金額

長期借入金 609,700千円

（一年以内返済予定含む。）

### 2 有形固定資産の減価償却累計額

4,147,465千円

### Ⅲ 株主資本等変動計算書に関する注記

- 1 当事業年度の末日における発行済株式の数 52,000株
- 2 基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの  
平成26年6月30日開催の第23回定時株主総会の議案として、普通株式の配当に関する事項を次のとおり提案しております。
- |              |            |
|--------------|------------|
| (1) 配当の総額    | 13,000千円   |
| (2) 配当の原資    | 利益剰余金      |
| (3) 1株当たり配当額 | 250円       |
| (4) 基準日      | 平成26年3月31日 |
| (5) 効力発生日    | 平成26年7月3日  |

### Ⅳ 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な原因別の内訳

- 1 繰延税金資産（流動）
- |              |              |
|--------------|--------------|
| 未払事業税        | 2,394千円      |
| 未払地方法人特別税    | 1,824千円      |
| 未払賞与         | <u>261千円</u> |
| 繰延税金資産（流動）合計 | 4,480千円      |
- 2 繰延税金資産（固定）
- |              |              |
|--------------|--------------|
| 一括償却資産       | 219千円        |
| 減価償却超過額      | 1,632千円      |
| 役員退職慰労引当金    | 1,309千円      |
| 退職給付引当金      | <u>173千円</u> |
| 繰延税金資産（固定）合計 | 3,334千円      |

### Ⅴ 金融商品に関する注記

1 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用について預金に限定するとともに、資金調達は、開業当初時の銀行等金融機関からの借入のみとなっております。

また、借入金の使途は、当初設備投資資金（長期）であり、金利変動リスクにつきましても、当初借入時からの特約により、一定期間ごとに金利が更改される条件となっております。

2 金融商品の時価等に関する事項

平成26年3月31日（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

	貸借対照表 計上額（※）	時価（※）	差額（※）
(1) 現金及び預金	620,861	620,861	—
(2) 未収入金	2,556	2,556	—
(3) 投資有価証券 満期保有目的の債券	300,094	300,205	110
(4) 未払金	(36,386)	(36,386)	—
(5) 長期借入金 (一年以内返済の長期借入金を含む。)	(609,700)	(616,649)	6,949
(6) 預り敷金	(364,360)	(359,602)	△4,757

（※）負債に計上されているものについては、（ ）で示しております。

（注1）金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

(1) 現金及び預金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(2) 未収入金、並びに(4)未払金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 投資有価証券

投資有価証券は国債であり、時価については、取引金融機関から提示された価格によっております。

また、投資有価証券はすべて満期保有目的であり、種類ごとの貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額は次のとおりであります。

なお、当事業年度中に売却した満期保有目的の債券はありません。

（単位：千円）

	種類	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表 計上額を超えるもの	国債	250,049	250,205	155
時価が貸借対照表 計上額を超えないもの	国債	50,044	50,000	△44
合 計		300,094	300,205	110

(5) 長期借入金

一年以内返済の長期借入金を含めた長期借入金の時価について、変動金利については、金利改定日が3月のため、市場金利を反映していることから、時価は帳簿価額と近似しているため、当該帳簿価額によっており、また、固定金利については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。

(5) 預り敷金

預り敷金の時価については、当期末における賃料相場により算定しております。

(注2) 金融債権及び満期がある有価証券の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

	1年以内	1年超 5年以内	5年超 10年以内	10年超
現金及び預金	620,861	—	—	—
投資有価証券		150,000	150,000	—
合計	620,861	150,000	150,000	—

(注3) 長期借入金の決算日後の返済予定額

(単位：千円)

区分	1年内	1年超 2年内	2年超 3年内	3年超 4年内	4年超 5年内	5年超
長期借入金	197,000	197,200	189,500	26,000	—	—
合計	197,000	197,200	189,500	26,000	—	—

VI 賃貸等不動産の状況に関する注記

当社は、賃貸用のオフィスビルを区分所有しております。なお、その一部については当社が使用しているため、賃貸等不動産として使用される部分を含む不動産としております。平成26年3月期における当該賃貸等不動産として使用される部分を含む不動産に関する賃貸損益は、294,523千円（賃貸収入は売上高822,203千円、賃貸費用は売上原価527,680千円）であります。減損損失はありません。

また、当該賃貸等不動産として使用される部分を含む不動産の貸借対照表計上額、当期増減額及び時価は、次のとおりであります。

(単位：千円)

貸借対照表計上額			当期末の時価
前期末残高	当期増減額	当期末残高	
3,665,828	△152,991	3,512,837	4,289,765

(注1) 貸借対照表計上額は、取得原価から減価償却累計額を控除した金額であります。

(注2) 当期末の時価は、主として「不動産鑑定評価基準」に基づいて自社で算定した金額であります。

#### VIII 関連当事者との取引に関する注記

名称	盛岡市	株式会社日本政策投資銀行
関係	法人主要株主	法人主要株主
議決権の割合	26.55%	11.54%
取引の内容	株式会社日本政策投資銀行ほか5金融機関からの借入に対する損失補償	資金の借入
取引の金額	当事業年度中の新規の損失補償はない。	当事業年度中の新規借入はない。 支払利息 5,693千円
取引条件及び決定方針	盛岡市議会平成8年3月14日、債務負担行為補正可決による。	民活法の適用によっており、社会資本整備促進無利子融資を含む。有利子融資の利率は2.3%~3.4%
期末残高	6,097,700千円	無利子分 — 有利子分 176,000千円

#### IX 一株当たり情報に関する注記

1 一株当たり純資産額	64,417円71銭
2 一株当たり当期純利益	2,285円69銭

#### X その他の注記

記載金額は、千円未満の端数を切り捨てて表示しております。

# 附 属 明 細 書

## 1 有形固定資産及び無形固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首 帳簿価額	当期 増加額	当期 減少額	当期 償却額	期末 帳簿価額	減価償却 累計額	期末 取得原価
有形 固定 資産	建物	3,657,973,684	23,838,680	—	174,958,415	3,506,853,949	3,849,457,965	7,356,311,914
	構築物	7,855,203	—	—	1,871,220	5,983,983	43,533,082	49,517,065
	機械装置	3,276,957	1,100,196	12,054	905,706	3,459,393	101,424,444	104,882,837
	工具器具備品	9,185,375	14,043,707	22,000	2,192,373	21,014,709	153,050,462	174,065,171
	計	3,678,291,219	38,982,583	34,054	179,927,714	3,537,312,034	4,147,465,953	7,684,777,987
無形 固定 資産	ソフトウェア	891,495	480,000	—	322,511	1,048,984		
	計	891,495	480,000	—	322,511	1,048,984		

(注) 当期増加額の主なものは以下のとおりであります。

建物	18階会議室改修工事	20,700千円
工具器具備品	会議室備品及び音響設備購入	9,200千円

## 2 引当金の明細

(単位：円)

科目	当期首残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
役員退職慰労引当金	3,420,000	670,000	350,000	3,740,000
退職給付引当金	—	495,000	—	495,000



### 3 販売費及び一般管理費の明細

(単位：円)

科 目	金 額	摘 要
役 員 報 酬	16,784,000	
給 料 手 当	31,217,615	
退 職 給 付 費 用	1,023,000	
研 修 費	306,667	
法 定 福 利 費	6,555,257	
福 利 厚 生 費	1,145,574	
旅 費 交 通 費	1,897,582	
通 信 費	943,705	
広 告 宣 伝 費	2,076,314	
接 待 交 際 費	1,188,279	
会 議 費	219,278	
水 道 光 熱 費	2,574,035	
消 耗 品 費	1,679,820	
租 税 公 課	6,748,700	
図 書 新 聞 費	341,580	
支 払 手 数 料	6,558,785	
諸 会 費	164,424	
寄 付 金	110,000	
賃 借 料	343,636	
修 繕 費	451,480	
備 品 費	853,088	
諸 雑 費	559,885	
役員退職慰労引当金繰入	670,000	
計	84,412,704	

### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 平成26年度事業計画の基本方針

26年度は、第二次中期経営計画の中間年として、計画比、前年度比ともに増収増益の見込みとなる25年度実績を、更に伸ばし、堅実な健全経営に努めて参ります。

キャリアプランに基づく人材登用により、業務執行体制の充実が図られたこと並びに第二次中長期修繕計画が策定されたことから、入居者はもとより、市民のみなさまへ、安全安心で快適な環境の提供に努めるとともに、マリオスの将来と新たな当社のビジョンを見据え、持続的な発展につながる取り組みに着手します。

#### (2) 平成26年度重点事業計画

##### ア 経営基盤の強化

第二次中期経営計画のベースとなる安定した入居率の維持及び収益確保を実現するため、今後のテナント転出・集約リスクを見据えて、岩手県、盛岡市及び関係各方面からの企業立地情報、入居見込先情報等の提供をいただくとともに、不動産仲介業者等とのネットワークの拡充を図り、積極的なテナントやイベントの情報収集と誘致活動に一層努めます。

加えて、18階会議室のリニューアルを積極的にPRするとともにコンベンションなど多様な利用が図られるよう盛岡観光コンベンション協会など関係機関との連携に努めます。またマリオス館内の専有部、共用部の有効活用により、市民、テナントのみなさまへのサービスの向上と収益の増加を図ります。

このような経営基盤を支える人材を育成するため、キャリアプランに基づき、役員、社員の計画的な内外の研修機会を確保します。

平成25年度から実施してきた『マリオス将来構想の研究』の成果を活かし、盛岡駅西口、マリオスそして当社の将来を見据え、持続的な発展が図られるよう努めます。

##### イ ビルの適正な維持管理

16年を経過したビルであることを再認識し、日常的な建物・設備の維持管理とともに第二次中長期修繕計画に基づく、修繕費用財源の確保と計画的な工

事発注に努めます。

震災対策に加え洪水対策を盛り込んだマリオス防火・防災消防計画や事業継続計画（BCP）の実効性を高めるため、入居者による自衛意識の高揚を図り、安全安心で快適なビル環境を提供します。

大型修繕につきましては、BASローカルユニットコントロールの更新基本設計、PBX（Private Branch eXchange 館内内線等電話交換設備）の廃止と代替システムの導入（光回線）、外壁調査による修繕計画など区分所有者と合意形成を図りながら着実に実施します。

#### ウ 盛岡駅周辺の「賑わいの創出」とサービスの向上

盛岡駅周辺の「賑わいの創出」のため、マリオスロード地区協議会事業の「サマーフェスティバル」、「ハートフルクリスマス」等に積極的に参画します。特に各イベントにおいて盛岡駅東西の交流促進を図るため、自由通路“さんさこみち”や人工地盤を有効活用します。

併せてテナント、入居者及びマリオス来館者等へのサービス向上のためマリオス納涼祭りを盛大に実施するとともに、3階エントランス、4階アトリウム、6階屋上庭園、20階展望室の積極的な活用を図ります。

以上平成26年度重点事業を確実に展開し、(株)日本政策投資銀行グリーンビル認証制度の『GOLD』を維持し、シンボルタワーとしてのマリオスの総合評価を高め、県都盛岡の発展に寄与します。

平成26年度収支計画

単位:円

区 分	平成25年度 実績額(a)	平成26年度 収支計画(b)	比較増減 (b)-(a)
売 上 高	822,203,467	796,778,000	▲ 25,425,467
売 上 原 価	527,680,368	504,774,000	▲ 22,906,368
売 上 総 利 益	294,523,099	292,004,000	▲ 2,519,099
販売費及び一般管理費	84,412,704	85,797,000	1,384,296
営 業 利 益	210,110,395	206,207,000	▲ 3,903,395
営 業 外 収 益	1,064,856	1,191,000	126,144
受取利息・配当金	951,768	1,191,000	239,232
雑 収 入	113,088	—	▲ 113,088
営 業 外 費 用	17,386,157	14,206,000	▲ 3,180,157
支 払 利 息	17,330,966	14,206,000	▲ 3,124,966
雑 損 失	55,191	—	▲ 55,191
経 常 利 益	193,789,094	193,192,000	▲ 597,094
特・別 利 益	—	—	—
貸倒引当金戻入	—	—	—
特 別 損 失	—	17,489,000	17,489,000
固定資産除却損	—	—	—
P B X 廃止損失	—	17,489,000	17,489,000
税引前当期純利益	193,789,094	175,703,000	▲ 18,086,094
法人税、住民税及び事業税	76,169,731	66,767,000	▲ 9,402,731
法人税等調整額	▲ 1,236,905	—	1,236,905
当 期 純 利 益	118,856,268	108,936,000	▲ 9,920,268

平成25年度末現在の損失補償対象額の算定表

(単位：円)

借入先		当初借入額 (ア)	H25年度期末残高 (イ)	H25年度期末現在 未払利息(H26年度分) (ウ)	損失補償対象額 エ(イ) + (ウ)
日本政策投資銀行	①	290,000,000	0	0	0
	②	1,290,000,000	0	0	0
	③	710,000,000	0	0	0
	④	110,000,000	14,600,000	397,807	14,997,807
	⑤	535,000,000	103,800,000	2,509,458	106,309,458
	⑥	255,000,000	57,600,000	1,169,179	58,769,179
小計		3,190,000,000	176,000,000	4,076,444	180,076,444
岩手銀行	①	385,000,000	77,000,000	1,548,241	78,548,241
	②	455,000,000	78,000,000	1,546,990	79,546,990
小計		840,000,000	155,000,000	3,095,231	158,095,231
北日本銀行	①	275,000,000	51,000,000	1,017,243	52,017,243
	②	325,000,000	55,300,000	1,095,818	56,395,818
小計		600,000,000	106,300,000	2,113,061	108,413,061
東北銀行	①	220,000,000	40,800,000	813,794	41,613,794
	②	260,000,000	45,400,000	902,344	46,302,344
小計		480,000,000	86,200,000	1,716,138	87,916,138
盛岡信用金庫	①	110,000,000	20,400,000	406,897	20,806,897
	②	130,000,000	22,700,000	451,171	23,151,171
小計		240,000,000	43,100,000	858,068	43,958,068
岩手県信連	①	110,000,000	20,400,000	406,897	20,806,897
	②	130,000,000	22,700,000	451,171	23,151,171
小計		240,000,000	43,100,000	858,068	43,958,068
合計		5,590,000,000	609,700,000	12,717,010	622,417,010

# 公益財団法人 盛岡地域地場産業振興センター

## 1 総括事項

(1) 名称 公益財団法人 盛岡地域地場産業振興センター

(2) 設立年月日 昭和59年8月31日

(3) 資本金又は基本財産 金 27,370,000円

(4) 市の出資額 金 10,000,000円

### (5) 役員の名

#### 〈理事〉

理事長 谷藤 裕明  
理事 田村 正彦  
理事 柳村 典秀  
理事 深谷 政光  
理事 民部田 幾夫  
理事 鈴木 重男  
理事 熊谷 泉  
理事 村井 淳  
理事 谷村 邦久  
理事 高橋 富一  
理事 阿部 正喜  
理事 平井 滋  
理事 佐々木 勇  
理事 吉田 尹  
理事 佐々木 俊幸

#### 〈監事〉

監事 川村 光朗  
監事 兼平 賀章

#### 〈評議員〉

会長 岩清水 晃  
評議員 大野 晴久  
評議員 小笠原 章  
評議員 小野 信太郎  
評議員 勝又 吉治  
評議員 白澤 國雄  
評議員 高橋 政志  
評議員 田山 和文  
評議員 箱崎 俊介  
評議員 宮田 克明

(6) 事業の概要

公益財団法人盛岡地域地場産業振興センターは昭和61年の開業以来、盛岡広域圏内の地場産品の需要拡大、後継者の育成、新商品開発能力の育成、情報の収集提供などに加え観光との融合を図りながら地場産業界の振興を目的とした事業を行っている。

(ア) 地場産業振興事業

(イ) 管理運営事業

(ウ) 収益事業

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

盛岡地域地場産業振興センターは、平成25年度から「盛岡地域の地場産業の育成と強化を図り、公正かつ自由な経済活動の機会の確保と地域住民の生活安定向上及び福祉の増進」を目的とした公益財団法人に移行しました。公益財団法人としての初年度は、盛岡地域の地場産品を、県内外で催される物産展等でPRしたほか、インターネットショップを活用し全国的に紹介宣伝しながら普及啓発を図り、そこで消費者から得た情報を地場産業事業者にフィードバックすることで、商品改良や開発等に寄与しました。

また、展示資料室での特別企画展や体験学習の滞在型メニューの検討や意欲ある若手の職人を育成するための指導を行ないました。

更に、公益財団法人運営に必要な収益を得るため、施設の貸し出し料金を20%増額したほか、アロニア商品の販売拡大、盛岡地域外商品の積極的な販売等を実施しました。

そのほか、行政関係機関から各種の地場産業の普及や啓発に関する事業を受託し、幅広く地場産品等宣伝紹介をし、公益事業との連携を図りました。



## (2)決算の状況

収支計算書  
平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	10,000	6,842	△ 3,158	
2 事業収入	110,080,000	109,537,575	△ 542,425	
3 補助金収入	45,000,000	45,000,000	0	
4 雑収入	20,000	87,361	67,361	
当期収入合計(A)	155,110,000	154,631,778	△ 478,222	
前期繰越収支差額	△ 3,664,393	△ 3,664,393	0	
収入合計(B)	151,445,607	150,967,385	△ 478,222	
II 支出の部				
1 事業費	154,411,000	152,532,391	△ 1,878,609	
2 管理費	7,838,000	7,246,639	△ 591,361	
3 予備費	0	0	0	
4 その他	0	72,008	72,008	
当期支出合計(C)	162,249,000	159,851,038	△ 2,397,962	
当期収支差額(A) - (C)	△ 7,139,000	△ 5,219,260	1,919,740	
次期繰越収支差額(B) - (C)	△ 10,803,393	△ 8,883,653	1,919,740	

### 正味財産増減表

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 資産増加額		
当期収支差額	△ 5,147,252	
退職給与引当金増加額	0	
2 負債減少額		
退職給与引当金崩壊額	0	△ 5,147,252
増加額合計		
II 減少の部		
1 資産減少額	△ 72,008	
2 負債増加額	0	
退職給与引当金繰入額	0	△ 72,008
減少額合計		△ 5,219,260
当期正味財産増加額		△ 5,219,260
前期繰越正味財産額		607,432,860
期末正味財産合計額		602,213,600

# 貸借対照表

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	13,505,493	
未収金	7,623,333	
有価証券	0	
その他	4,069,421	
流動資産合計		25,198,247
2 固定資産		
基本財産		
土地		
建物		
有価証券		
その他	27,370,000	
基本財産合計	27,370,000	
その他の固定資産		
土地	429,472,895	
建物	138,946,320	
構築物	56,716	
車両運搬具	1	
その他	2,488,890	
その他の固定資産合計	570,964,822	
固定資産合計		598,334,822
<b>資産合計</b>		<b>623,533,069</b>
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
支払手形		
未払金	17,120,249	
その他	2,998,620	
流動負債合計		20,118,869
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
その他	1,200,600	
固定負債合計		1,200,600
<b>負債合計</b>		<b>21,319,469</b>
<b>III 正味財産の部</b>		
正味財産	602,213,600	
(うち基本金)	27,370,000	
(うち当期正味財産増加額)	△ 5,219,260	
<b>負債及び正味財産合計</b>		<b>623,533,069</b>

**財 産 目 録**  
平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	13,505,493	
未収金	7,623,333	
有価証券	0	
その他	4,069,421	
流動資産合計		25,198,247
2 固定資産		
基本財産	0	
土地	0	
建物	0	
有価証券	0	
その他	27,370,000	
基本財産合計	27,370,000	
その他の固定資産		
土地	429,472,895	
建物	138,946,320	
構築物	56,716	
車両運搬具	1	
その他	2,488,890	
その他の固定資産合計	570,964,822	
固定資産合計		598,334,822
<b>資産合計</b>		<b>623,533,069</b>
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
支払手形	0	
未払金	17,120,249	
その他	2,998,620	
流動負債合計		20,118,869
2 固定負債		
長期借入金	0	
退職給与引当金	0	
その他	1,200,600	
固定負債合計		1,200,600
<b>負債合計</b>		<b>21,319,469</b>
<b>差引純資産</b>		<b>602,213,600</b>

### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

平成25年度から公益財団法人に移行した盛岡地域地場産業振興センターは「不特定かつ多数の者の利益の増進に寄与する」団体として、「文化及び芸術の振興」を目的として、新たな事業展開をしてまいりました。平成26年度も上記の目的を踏まえたうえで公益事業を更に充実し、盛岡地域の地場産品を県内外に広く紹介し、普及啓発を図ります。また、併せて地域外商品の販売や施設賃貸等の収益事業についても積極的に取り組み、センターの運営安定を図ってまいります。更には、行政関係から地場産業の普及や啓発に関する事業を受託し、幅広く紹介宣伝することにより、側面から公益事業のバックアップを実施してまいります。

以上のことから、平成26年度は以下の諸事業を実施するものであります。

#### 1. 地場産業振興事業(公益事業)

地場産品の普及啓発を図る地場産品紹介普及啓発事業、芸術的工芸品の振興を図り、後継者の確保へと結びつけていくことを目的とする体験学習事業、盛岡地域地場産業への理解向上と今後の地場産業振興発展を目的とする展示資料室運営事業等を公益事業として積極的に推進し、盛岡地域内の地場産業の振興を図ります。

#### 2. 人材育成事業(公益事業)

意欲のある若手職人を対象にした、デザイン、マーケティング等の研修会の開催や、技術交流及び連携商品開発等の支援、指導を行うほか、消費者ニーズを把握することを目的とした展示会会場の提供やアドバイスをを行います。

#### 3. 施設賃貸事業(収益事業)

南部鉄器協同組合・レストラン・自動販売機業者及び一般の方々への施設の賃貸を行い、センター運営に必要な収益の一部とします。

#### 4. 販売促進事業(収益事業)

PV商品であるアロニア製品等の販売のほか、岩手国体関連オリジナル商品の開発を進めます。また、盛岡地域外の収益性の高い商品等の販売を行って、収益の確保に努めます。

#### 5. 共用施設維持管理事業(その他の事業)

盛岡手づくり村を構成する、盛岡市・盛岡地域地場産業振興センター・協同組合盛岡手づくり村の三者において共用する施設の適正な維持管理に努めます。

#### 6. 南部曲り家地場産品PR事業(その他の事業)

南部曲り家を活用し、年間を通じて独自で企画した工芸品の製作実演や、この地域に昔から伝わる伝統行事等を行います。

#### 7. 地場産業普及啓発事業(その他の事業)

行政関係から地場産業の普及や啓発に関する事業を受託し、幅広く紹介宣伝していくことを目的とする事業を推進します。

#### 8. 交流促進事業(その他の事業)

季節毎のイベントを企画開催するほか、他団体主催のイベントの誘致や支援を行い、地場産品の紹介・宣伝に努めます。

#### 9. 管理運営事業

周辺施設との連携やエージェントへのPRなど、ソフトやハードの面で強化を図り、来場者の誘致と利便性の向上に努めます。

## (2)収支予算の概要

平成26年度収支予算書  
平成26年4月1日～平成27年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 収入の部				
1 基本財産運用収入	10,000	10,000	0	
2 事業収入	114,180,000	110,080,000	4,100,000	
3 補助金収入	45,000,000	45,000,000	0	
4 雑収入	11,000	20,000	△ 9,000	
当期収入合計(A)	159,201,000	155,110,000	4,091,000	
前期繰越収支差額	△ 3,664,393	△ 3,664,393	0	
収入合計(B)	155,536,607	151,445,607	4,091,000	
II 支出の部				
1 事業費	158,585,000	154,411,000	4,174,000	
2 管理費	7,155,000	7,838,000	△ 683,000	
3 予備費	0	0	0	
4 その他	0	0	0	
当期支出合計(C)	165,740,000	162,249,000	3,491,000	
当期収支差額(A) - (C)	△ 6,539,000	△ 7,139,000	600,000	
次期繰越収支差額(B) - (C)	△ 10,203,393	△ 10,803,393	600,000	

# 公益財団法人 盛岡観光コンベンション協会

## 1 総括事項

(1) 名称 公益財団法人 盛岡観光コンベンション協会

(2) 設立年月日 平成6年8月1日

(3) 資本金又は基本財産金 304,900,000円

(4) 市の出資額 金 150,500,000円

(5) 役員の名

理事長	谷村邦久
理事	伊壺時雄
理事	井戸伯幸
理事	太田代洋一郎
理事	熊澤道彦
理事	菅原実
理事	瀬川光夫
理事	西舘政美
理事	間瀬信康
専務理事	佐藤義見
監事	浅沼晃
監事	袋地幸孝

## (6) 事業の概要

当法人は、盛岡市及び岩手県の有する文化的・社会的・経済的特性を活かし、国内外からのコンベンション及び観光客に対する誘致並びに支援、観光資源の開発宣伝、観光文化施設の整備及び管理を行うことにより、観光の振興及び交流人口の拡大を図り、もって地域の経済活性化及び文化の向上に寄与することを目的とする。

(ア) 観光並びにコンベンションに関する企画、調査及び開発事業

(イ) 観光並びにコンベンション関係機関との連携及び調査事業

(ウ) 観光並びにコンベンションの受入れ体制の整備及び誘致活動の推進事業

(エ) 観光並びにコンベンションに関する情報の収集及び出版物等による宣伝事業

(オ) 観光並びにコンベンションに関する意識の向上及び関係者の人材育成事業

(カ) 観光土産品の推奨、改善指導及び販路の拡張事業

(キ) 観光施設等の受託管理及び付帯事業に関する運営事業

(ク) まちなか観光の推進と市民ボランティアによるおもてなし観光案内事業

(ケ) 第三種旅行業に関する事業

(コ) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

## 2 平成25年度事業実績及び決算の状況

### (1) 事業実績

東日本大震災の発生からこの3月11日で3年目を迎えましたが、震災による津波被害の爪痕は、未だ各所に色濃く残されており、本格的な復興へはまだまだというのが実情です。これからも長期にわたって沿岸被災地と心を一にして復興を支えていかなければなりません。

こうした状況を踏まえ、平成25年度も「復興」と「躍進」をテーマに、盛岡市が持つ交通結節点としての機能を活かし引き続き沿岸復興を掲げる観光キャンペーンを企画し、被災地復興支援誘客コーディネート事業として、被災地の支援や情報提供に努めました。

また、学会・大会等のコンベンション招致活動につきましても、国際ミーティング・エキスポ(IME2013)展への出展や、岩手・もりおかコンベンションフェアの開催など、従来に増して積極的な働きかけを行い、観光施設等の集積地域として本格的な観光客の回復に向け誘致促進を図ってまいりました。

さらに、外国人観光客誘致受入事業として、観光文化情報プラザ(プラザおでって2階)及び北東北観光センター(盛岡駅構内南口)に外国人観光客向けの無料Wi-Fiの設置を行い、外国人観光客の利便の向上に努めました。

施設運営事業では、「盛岡市観光文化交流センター(プラザおでって)」「もりおか啄木・賢治青春館」「もりおか歴史文化館」の指定管理者として、管理運営を行うとともにさまざまな自主事業を行い、市民や観光客へ盛岡の文化の発信、観光の振興に努めました。



## (2) 決算の状況

## 収支計算書

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 基本財産運用益	935,000	935,311	△ 311	
② 特定資産運用益	1,000	1,341	△ 341	
③ 受取会費	16,553,000	16,993,000	△ 440,000	
④ 事業収益	192,170,000	192,239,395	△ 69,395	
⑤ 受取補助金等	37,466,000	37,450,000	16,000	
⑥ 受取負担金	10,387,000	10,387,000	0	
⑦ 受取寄付金	0	0	0	
⑧ 雑収益	87,000	90,121	△ 3,121	
経常収益計	257,599,000	258,096,168	△ 497,168	
(2) 経常費用				
① 事業費	244,172,000	235,920,727	8,251,273	
② 管理費	23,641,000	24,111,858	△ 470,858	
経常費用計	267,813,000	260,032,585	7,780,415	
当期経常増減額	△ 10,214,000	△ 1,936,417	△ 8,277,583	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	289,000	287,664	1,336	
当期経常外増減額	△ 289,000	△ 287,664	△ 1,336	
他会計振替額	0	0	0	
法人税, 住民税及び事業税	0	857,600	△ 857,600	
当期一般正味財産増減額	△ 10,503,000	△ 3,081,681	△ 7,421,319	
一般正味財産期首残高	64,582,000	64,582,974	△ 974	
一般正味財産期末残高	54,079,000	61,501,293	△ 7,422,293	
II 指定正味財産増減の部				
基本財産運用益	907,000	907,252	△ 252	
一般正味財産への振替額	907,000	907,252	△ 252	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	295,800,000	295,800,000	0	
指定正味財産期末算だか	295,800,000	295,800,000	0	
III 正味財産期末残高	349,879,000	357,301,293	△ 7,422,293	

## 正味財産増減計算表

平成25年4月1日～平成26年3月31日

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 一般正味財産増減の部</b>		
1. 経常増減の部		
(1) 経常収益		
①基本財産運用益	935,311	
②特定資産運用益	1,341	
③受取会費	16,993,000	
④事業収益	192,239,395	
⑤受取補助金等	37,450,000	
⑥受取負担金	10,387,000	
⑦受取寄付金	0	
⑧雑収益	90,121	
経常収益計		258,096,168
(2) 経常費用		
①事業費	235,920,727	
②管理費	24,111,858	
経常費用計		260,032,585
当期経常増減額		△ 1,936,417
2. 経常外増減の部		
(1) 経常外収益計	0	
(2) 経常外費用計	287,664	
当期経常外増減額	△ 287,664	
他会計振替額	0	
法人税、住民税及び事業税	857,600	
当期一般正味財産増減額		△ 3,081,681
一般正味財産期首残高		64,582,974
一般正味財産期末残高		61,501,293
<b>II 指定正味財産増減の部</b>		
基本財産運用益	907,252	
一般正味財産への振替額	907,252	
当期指定正味財産増減額		0
指定正味財産期首残高		295,800,000
指定正味財産期末残高		295,800,000
<b>III 正味財産期末残高</b>		357,301,293

貸借対照表

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目		金 額	
I	資産の部		
1	流動資産		51,095,249
2	固定資産		
	(1) 基本財産	304,900,000	
	(2) 特定資産	5,893,973	
	(3) その他の固定資産	6,291,095	
	固定資産合計		317,085,068
	資産合計		368,180,317
II	負債の部		
1	流動負債		8,862,394
2	固定負債		2,016,630
	負債合計		10,879,024
III	正味財産の部		
1	指定正味財産	295,800,000	
	(うち基本財産充当額)	295,800,000	
2	一般正味財産	61,501,293	
	(うち基本財産充当額)	9,100,000	
	(うち特定資産充当額)	5,893,973	
	正味財産合計		357,301,293
	負債及び正味財産合計額		368,180,317

# 財 産 目 録

平成26年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金	33,035,977	
未収金	11,111,393	
有価証券	0	
その他	6,947,879	
流動資産合計		51,095,249
2 固定資産		
(1) 基本財産	304,900,000	
(2) 特定資産	5,893,973	
(3) その他の固定資産	6,291,095	
固定資産合計		317,085,068
<b>資産合計</b>		<b>368,180,317</b>
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
未払金	6,393,594	
未払消費税等	2,468,800	
前受金	0	
流動負債合計		8,862,394
2 固定負債		
長期未払金	2,016,630	
固定負債合計		2,016,630
<b>負債合計</b>		<b>10,879,024</b>
<b>差引純資産</b>		<b>357,301,293</b>

### 3 平成26年度事業計画及び収支予算の概要

#### (1) 事業計画

沿岸被災地は、震災の発生からこの3月で3年目を迎え、国、県、市をはじめ関係機関、団体が連携しながら復興に向けて全力で取り組んでおりますが、本格的な復興へは道半ばの実情であり、これからも長期にわたって内陸から復興を支えていかなければなりません。

このようなことから、当協会としても、関係機関、団体と連携しながら「復興」と「躍進」をテーマに観光キャンペーン等の企画・後援、国内外からの観光客や修学旅行の誘致活動、学会等コンベンション誘致活動を積極的に行い誘客促進を図ってまいりました。

特にも盛岡市の緊急雇用事業を活用した復興支援誘客コーディネート事業においては、沿岸地区を定期的に訪問し、復興情報の収集と提供や内陸部盛岡と沿岸宮古周辺を結ぶ新たな観光リーフレット作成するなど、国内外での観光キャンペーン等において広くPRに努めました。

平成26年度も引き続き「復興」と「躍進」をテーマに、観光施設等の集積地域である盛岡広域への観光客の誘致促進に努めるとともに、盛岡市が持つ交通結節点としての機能を活かし沿岸復興を掲げる観光キャンペーンを企画し推進するほか、県内各地の主要観光イベントの紹介、支援を行うことにより地域の活性化に貢献してまいります。

また、学会・大会等のコンベンションにつきましても、全国の学会等誘致・支援活動を行う中で沿岸地域への視察旅行を紹介するなど従来にも増して積極的な働きかけを行い、地域の交流人口の一層の拡大を図ります。

加えて「盛岡市観光文化交流センター」、「もりおか啄木賢治青春館」及び「もりおか歴史文化館」の3観光文化施設につきましても、盛岡市から5年間の管理指定を受けましたことから、観光・文化の振興を図り地域の健全な発展に寄与するよう適性な管理・運営に努めてまいります。

## (2) 収支予算の概要

## 平成26年度収支予算書

平成26年4月1日～平成27年3月31日

(単位:円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増 減	摘 要
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
①基本財産運用益	892,000	860,000	32,000	
②特定資産運用益	1,000	1,000	0	
③受取会費	16,500,000	17,200,000	△ 700,000	
④事業収益	199,788,000	190,343,000	9,445,000	
⑤受取補助金等	37,466,000	36,342,000	1,124,000	
⑥受取負担金	10,557,000	10,087,000	470,000	
⑦受取寄付金	0	0	0	
⑧雑収益	16,000	8,000	8,000	
経常収益計	265,220,000	254,841,000	10,379,000	
(2) 経常費用				
①事業費	248,621,000	239,689,000	8,932,000	
②管理費	23,973,000	28,841,000	△ 4,868,000	
経常費用計	272,594,000	268,530,000	4,064,000	
当期経常増減額	△ 7,374,000	△ 13,689,000	6,315,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
①過年度国庫補助金返還	0	195,000	△ 195,000	
②雑損失(投資有価証券償還損)	0	94,000	△ 94,000	
経常外費用計	0	289,000	△ 289,000	
当期経常外増減額	0	△ 289,000	289,000	
他会計振替額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 7,374,000	△ 13,978,000	△ 21,352,000	
一般正味財産期首残高	54,079,000	63,019,000	△ 8,940,000	
一般正味財産期末残高	46,705,000	49,041,000	△ 2,336,000	
II 指定正味財産増減の部				
①基本財産運用益	865,000	835,000	30,000	
一般正味財産への振替額	865,000	835,000	30,000	
当期指定正味財産増減額	0	0	0	
指定正味財産期首残高	295,800,000	295,800,000	0	
指定正味財産期末残高	295,800,000	295,800,000	0	
III 正味財産期末残高	342,505,000	344,841,000	△ 2,336,000	